<i></i>		<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	教育課	租	Ē		等		0))		概	(用	<u></u> 到		· 土 苿 ż	現格 A 4 縦型)
(人)	文社:	会村	科学専攻 博士課程前期)			単位数	:	授	業形!	能	j	専任教	女員等	の配置	Ē.		
					N	\22	自	⇒±	沙	実	教	γ <i>H</i> -	쇞	HI.	助	1	
科	目区分	÷,	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	由由	講義	演習	験・実	教	准教授	講師	助教	助手		備考
_			Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2(1)(2)(4)	12	1		0		習	1	1	10.10				オムニバス
			Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 2(2)		1		0			2						オムニバス・メディフ
	持続可		Japanese Experience of Human Development-	1 • 2(2)		1					2					飛り	A A - / / / / / / / / / / / / / / / / /
	能な		Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
+	発展科		SDGsへの学問的アプローチA	1 • 21		1		0									オムニバス・共同 (一部) メディア
大学	目		SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ	1 · 23 1 · 22		1 2		0	0		1	1					オムニバス・メディフ 共同・集中
院共			ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0			2						大円 · 米 T オムニバス・共同 (一部) ・集中
通科	キャ	デー	データリテラシー	1 • 212		1		0								兼2	オムニバス
目	リア	11	医療情報リテラシー	1 • 23		1		0								>114-	オムニバス・共同 (一部)
		/.	人文社会系キャリアマネジメント 理工系キャリアマネジメント	1 · 223 1 · 22		2 2		0									メディア,②のみ集¤ 集中
	•	シー	生上ポイヤックマイン/シト ストレスマネジメント	1 • 224		2		0									来中 ②のみ集中
		科目	情報セキュリティ	1 • 2(1)		2		0									オムニバス
		_	MOT入門	1 • 213		1		0								兼1	
			アントレプレナーシップ概論	1 • 21		1		0								兼1	
			小計 (15科目)		0	20	0				7	2	0	0	0	兼44	
	研		人間社会科学特別講義 人間社会科学のための科学史	1①	2	0		0			21 18	11	1	4			オムニバス オムニバス
	究 科		ス間任芸科子のための科子史 異分野協働プロジェクト	1 · 2② 1 · 2①		2 2		0			18 4	13 2	1	4		兼14	オムニハス
	共		未来創造思考 (基礎)	1 • 22		1		0								兼1	
	通 科		国際標準化論 理工系のための経営組織論	1 · 2② 1 · 2②		1 1		0								兼1 兼2	
	目		平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		ŏ								兼2	
_			小計 (7科目) 人文社会科学のための研究法と倫理	1 · 2①	2	9	0	0	_		39 16	26 9	2	8	0	兼29	ー オムニバス
	通専 科攻		人文社会科学と社会	1 • 22		2		0			18	15	1	1			オムニバス
	1 共		リサーチメソッド 小計 (3科目)	10.3	0	6	0	0			32	24	1	3	0	兼4	_
			比較日本文化学研究A	1・2前		2	·		0		- 02			1	·	7111	
			比較日本文化学研究B	1・2後		2			0					1			
			比較日本文化学研究C	1・2前		2			0							兼1	
			比較日本文化学研究D	1・2後		2			0							兼1	
			日本文化論講義A	1・2前		2		0								兼1	
			日本文化論講義B 日本文化論演習A	1・2前 1・2前		2 2		0	0					1		施1	
			日本文化論演習B	1・2前		2			0					1		兼1	
			歴史文化論講義A	1・2前		2		0			1			1			
			歴史文化論講義B	1・2後		2		0			1						
			歴史文化論演習 A	1・2前		2			0		1						
			歴史文化論演習 B	1・2後		2			0		1						
			表象文化論講義A	1・2前		2		*	0		1						※講義
			表象文化論講義B 表象文化論演習A	1・2後 1・2前		2 2		*	0		1						※講義
7			表象文化論演習B	1・2前		2			0		1 1						
レ ク	,	文	言語文化論講義A	1・2前		2		0			1						
5	;	学プ	言語文化論講義B	1・2後		2		O			1						
す	i	口	言語文化論演習A	1・2前		2			0		1						
F	1	グラ	言語文化論演習B	1・2後		2			0		1						
利 目		ム	超域文化論講義A	1・2前		2		0				1					
·			超域文化論講義B	1・2後		2		0				1					
			超域文化論演習 A 超域文化論演習 B	1・2前 1・2後		2 2			0			1					
			西洋哲学演習 A	1・2位		2			0			1					
			西洋哲学演習B	1 • 22		2			0			1					
			西洋哲学特別演習A	1 • 21		2			0		1						
			西洋哲学特別演習B	1 • 22		2			0		1						
			哲学文献資料研究A	1 • 2①		2			0			1					
			哲学文献資料研究B	1 • 22		2			0			1					
						. 0		•	0		II .	1			1	1	_
			西洋哲学史演習A	1 • 23		2											
			西洋哲学史演習B	1 • 24		2			0		,	1					
			西洋哲学史演習 B 西洋哲学史特別演習 A	1 · 24 1 · 23		2 2			0		1						
			西洋哲学史演習B	1 • 24		2			0		1 1						

文社会	科学専攻(博士課程前期)	課和	呈		等		0)			概		_	要		
7122	111111111111111111111111111111111111111			単位数		授	受業形:	態]	専任参	女員等	の配置	置		
目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
H 1237	XXII I VALIE	HLJ W	修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		να·· 3
	西洋哲学特講	1 • 22		2		0		習	1	,					
	インド哲学研究 インド哲学史講義	1・2後 1・2前		2 2		0	0			1					
	インド哲学演習A	1・2前		2			0			1					
	インド哲学演習B	1・2後		2			0			1					
	インド哲学史演習A	1・2前		2			0			1					
	インド哲学史演習B	1・2後		2			0			1					
	仏教学研究	1・2後		2			0		1						
	仏教思想史研究	1・2前		2			0		1						
	仏教学演習A	1・2前		2			0		1						
	仏教学演習B	1・2後		2			0		1						
	仏教思想史講義A	1・2前		2		0			1						
	仏教思想史講義B	1・2後		2		0			1						
	インド哲学仏教学総合演習A	1・2前		2			0		1	1					共同
	インド哲学仏教学総合演習B	1・2後		2			0		1	1					共同
	倫理学基礎演習A	1・2前		2			0			1					
	倫理学基礎演習 B	1・2前		2			0			1					
	応用倫理学方法論研究A	1・2後		2			0		ĺ	1					
	応用倫理学方法論研究 B 応用倫理学基礎演習 A	1・2後 1・2前		2 2			0		ĺ	1				࣠4	
	応用倫理字基礎演習 A 応用倫理学基礎演習 B	1・2前		2			0							兼1 兼1	
	応用倫理学文献研究A	1・2前		2			0							兼1	
	応用倫理学文献研究B	1・2後		2			0							兼1	
	倫理思想史基礎演習A	1 • 23		2			0							兼1	
	倫理思想史基礎演習B	1 • 23		2			0							兼1	
	倫理思想史文献研究A	1・2後		2			0		1					NK1	
	倫理思想史文献研究B	1・2後		2			0		1						
	応用倫理思想基礎演習A	1・2前		2			0		1						
	応用倫理思想基礎演習B	1・2前		2			0		1						
۵	中国哲学文献研究A	1・2前		2			0		1						
	中国哲学文献研究B	1・2後		2			0		1						
, 文	中国哲学文献研究C	1・2前		2			0		1						
プ		1・2後		2			0		1						
	中国思想文献研究A	1・2前		2			0					1			
「 」グ	中国思想文献研究B	1・2後		2			0					1			
	中国思想文献研究C	1・2前		2			0					1			
'	中国思想文献研究D	1・2後		2			0					1			
	中国文化文献研究A	1・2前		2			0		1						
	中国文化文献研究B	1・2後		2			0		1						
	中国文化文献研究C	1・2前		2			0		1						
	中国文化文献研究D	1・2後		2			0		1						
	中国思想学専題講義	1・2前		2		0	_		1						隔年
	中国文化学専題研究	1・2後		2			0		1						隔年
	中国思想文化学研究法 A 中国思想文化学研究法 B	1・2前 1・2後		2 2			0		2 2			1	1		共同 共同
	中国思想文化学研究法C	1·2佞 1·2前		2			0		2						共同
	中国思想文化学研究法D	1・2削		2			0		2						共同
	歴史文化研究	1・2版		2		0			6	3					無向 隔年・オムニ
	文化交流一日本と世界一	1 • 2(2)		2		0			6	3					隔年・オムニ
	日本地域文献資料実習	1・2前		1				0	2	1					隔年・共同
	日本地域史研究実習	1・2後		1				0	2	1					隔年・共同
	日本古代資料解析論	1・2前		2			0			1					隔年
	日本古代社会文化研究	1・2前		2			0		ĺ	1					隔年
	日本中世資料解析論A	1・2前		2			0		1						隔年
	日本中世資料解析論B	1・2後		2			0		1			1	1		隔年
	日本中世社会文化研究A	1・2前		2			0		1						隔年
	日本中世社会文化研究B	1・2後		2			0		1						隔年
	日本近世資料解析論A	1・2前		2			0		1						隔年
	日本近世資料解析論B	1・2後		2			0		1						隔年
	日本近世社会文化研究A	1・2前		2			0		1						隔年
	日本近世社会文化研究B	1・2後		2			0		1						隔年
	日本近代資料解析論A	1・2前		2			0		ĺ	1					隔年
	日本近代資料解析論B	1・2後		2			0			1					隔年
	日本近代社会文化研究A	1・2前		2			0		ĺ	1					隔年
	日本近代社会文化研究B	1・2後		2			0		ĺ	1					隔年
	日本社会文化史特論	1・2前	1	2	I	I	0	I	2	l	I	Ī	Ī	I	隔年

				単位数		桴	受業形!	態	1	専任参	女員等	の配	置	
								実				<u> </u>	Ī	1
目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	験・実	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
-	マジア麻山立ル塾 A	1 0@	1					習			Ė			17日 <i>上</i> :
	アジア歴史文化論A アジア歴史文化論B	1 · 2② 1 · 2②		2 2		0			1 1					隔年 隔年
	アジア社会史史料研究A	1 • 2(1)		2			0		1					隔年
	アジア社会史史料研究B	1 • 23		2			0		1					隔年
	アジア政治史史料研究A	1 • 2①		2			0		1					隔年
	アジア政治史史料研究B	1 • 23		2			0		1					隔年
	アジア地域史研究A	1 • 2①		2		0			1					隔年
	アジア地域史研究B	1 • 2(1)		2		0			1					隔年
	アジア地域文化論A	1 • 2(1)		2		*	0			1				※講義・隔年
	アジア地域文化論B	1 • 2①		2		*	0			1				※講義・隔年
	アジア交流史史料研究A	1 • 22		2			0			1				隔年
	アジア交流史史料研究B	1 • 24		2			0			1				隔年
	中国制度史史料講義A	1 • 23		2		*	0			1				※講義・隔年
	中国制度史史料講義B	1 • 23		2		*	0			1				※講義・隔年
	中国経済史史料研究A	1 • 22		2			0		1					隔年
	中国経済史史料研究B	1 • 24		2			0		1					隔年
	中国政治史史料講義A	1 • 23		2		*	0		1					※講義・隔年
	中国政治史史料講義B	1 • 23		2		*	0		1					※講義・隔年
	中国文化史史料研究A	1 • 22		2			0		ĺ	1				隔年
	中国文化史史料研究B	1 • 24		2			0		ĺ	1				隔年
	中国社会史史料研究A	1 • 22		2			0		1					隔年
	中国社会史史料研究B	1 • 24		2			0		1					隔年
	アジア歴史社会論A	1 • 24		2		0			1					隔年
	アジア歴史社会論B	1 • 24		2		0			1					隔年
	近代国家論研究	1・2後		2		0			1					隔年
	欧米社会構造論研究	1・2前		2		0			1					隔年
	欧米政治文化史史料研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	欧米政治文化史史料研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	欧米社会経済史史料研究A	1・2前		2			0		1					隔年
ا ا	欧米社会経済史史料研究B	1・2後		2			0		1					隔年
立立文	欧米社会経済史史料研究C	1・2前		2			0		1					隔年
グラータ	欧米社会経済史史料研究D	1・2後		2			0		1	١.				隔年
4	西洋社会史文書研究A	1・2前		2			0			1				
見 グ	西洋社会史文書研究 B	1・2後		2			0			1				
月 ラッ	西洋文化史文書研究A	1・2前		2			0			1				
A	西洋文化史文書研究 B 地中海世界史研究 A	1・2後		2			0		,	1				阿尔
	地中海世界史研究B	1・2前 1・2後		2 2			0		1					隔年 隔年
	地中海文書解析学A	1・2仮		2			0		1					隔年
	地中海文書解析学B	1・2前		2			0		1					隔年
	日本古典文学注釈研究A	1・2版		2		*	0		1					M 十 ※講義・隔年
	日本古典文学注釈研究B	1・2後		2		*	0		1					※講義・隔年
	日本古典文学注釈研究C	1・2版		2		*	0		1					※講義・隔 ⁴
	日本古典文学注釈研究D	1・2前		2		** **	0		1					※講義・隔年
	日本古典文学注釈研究E	1・2版		2		* *	0		1					※講義・隔年
	日本古典文字注釈研究F	1・2後		2		* *	0		1					※講義・隔年
	日本古典文字在於切允上 日本古典文学解読研究A	1・2版		2			0		1			1		隔年
	日本古典文字解読研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究C	1・2前		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究D	1・2後		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究E	1・2前		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究F	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究C	1・2前		2			0			1				隔年
	日本近現代文学注釈研究D	1・2後		2			0		ĺ	1				隔年
	日本近現代文学解読研究A	1・2前		2			0		1			1		隔年
	日本近現代文学解読研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学解読研究C	1・2前		2			0		ĺ	1				隔年
	日本近現代文学解読研究D	1・2後		2			Ö		ĺ	1				隔年
	日本語学研究A	1・2前		2			0		ĺ	1				隔年
	日本語学研究B	1・2後		2			0		ĺ	1		1		隔年
	日本語史研究A	1・2前		2			0		ĺ	1				隔年
	日本語史研究B	1 • 23		2			0		ĺ	1				隔年
	中国古典散文演習A	1・2前		2			0		1	Ī -				
	中国古典散文演習B	1・2後	1	2			0		1		l	Ī	1	l :

1	科学専攻 博士課程前期)						- Mr	f.le	п					
				単位数		授	業形	態実	I	専任教	負等	の配置	堂	
目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准数	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手	
1	中国古典散文演習C	1・2前		2			0	習	1					
	中国古典散文演習D	1・2後		2			0		1					
	中国古典韻文演習A	1・2前		2			0			1				
	中国古典韻文演習B	1・2後		2			0			1				
	中国古典韻文演習C	1・2前		2			Ō			1				
	中国古典韻文演習D	1・2後		2			0			1				
	中国古典詩演習A	1・2前		2			0		1					
	中国古典詩演習B	1・2後		2			0		1					
	中国古典詩演習C	1・2後		2			0		1					
	中国古典詩演習D	1・2後		2			0		1					
	中国古典小説演習A	1・2前		2			0		1					
	中国古典小説演習B	1・2後		2			0		1					
	中国古典小説演習C	1・2前		2			0		1					
	中国古典小説演習D	1・2後		2			0		1					
	中国文学特殊講義A	1・2前		2		0			1					隔年
	中国文学特殊講義B	1・2前		2		0			1					隔年
	ア国文子が外講義 5 欧米文学語学・言語学概説 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 • 23		2		0			6	4		3		オムニバス
	近代アメリカ文学演習A	1 • 23		2		l	0		1	-				7 5-7.5
	近代アメリカ文学演習B	1 • 22		2			0		1					
	現代アメリカ文学演習A	1 • 2(1)		2			0		1					
	現代アメリカ文学演習B	1 • 2①		2			0		1					
	パパノクリル文字側首 B アメリカ文学理論演習 A	1 • 24		2			0		1					
	アメリカ文学理論演習B	1 • 24		2			0		1					
	アメリカ小説作品演習A	1 • 24		2			0							
		_		2			0		1					
	アメリカ小説作品演習B	1 • 23					_		1					/• / > /> > / √3
	アメリカ文学特殊講義A	1 • 2①		2		0	*		1					※演習
	アメリカ文学特殊講義B	1 • 2①		2		0	*		1					※演習
	アメリカ文学研究演習A	1 • 23		2			0		1					
	アメリカ文学研究演習B	1 • 23		2			0		1					n= b-
プール	批評理論演習A	1・2前		2			0		1					隔年
口 文	批評理論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
グラ 学	イギリス詩文字作品演習A	1 • 23		2			0					1		
ر ا		1 • 23		2			0					1		
専ーグ	1 1 7 7 7 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	1 • 24		2			0					1		
" "	イギリス詩文学作品研究演習B	1 • 24		2			0					1		
科 ム		1 • 23		2			0			1				
	イギリス小説作品研究演習B	1 • 23		2			0			1				
	イギリス小説作品演習A	1 • 2①		2			0			1				
	イギリス小説作品演習B	1 • 2①		2			0			1				
	イギリス戯曲文学演習A	1 • 22		2			0		1					
	イギリス戯曲文学演習B	1 • 23		2			0		1					
	イギリス戯曲文学演習C	1 • 22		2			0		1					
	イギリス戯曲文学演習D	1 • 23		2			0		1					
	英語圏文学概論A	1 • 23		2			0					1		
	英語圈文学概論B	1 • 24		2			0					1		
	英語圈文学特殊講義A	1 • 2①		2		0			1	1		1		共同
	英語圈文学特殊講義B	1 • 22		2		0			1	1		1		共同
	世界英語圈文学批評演習A	1・2後		2			0		1					
	世界英語圈文学批評演習B	1・2後		2			0		1					
	英語圈文学作品演習A	1・2前		2			0		1					
	英語圏文学作品演習B	1・2前		2			0		1					
	英語圏文学作品研究演習A	1・2後		2			0		1					
	英語圏文学作品研究演習B	1・2後		2			0		1					
	英語圏詩文学作品演習A	1・2前		2			0		1					
	英語圏詩文学作品演習 B	1・2前		2			0		1					
	英語学概論A	1 • 2(1)		2		0			1	1				共同
	英語学概論B	1 • 23		2		0			1	1				共同
	英語学理論演習A	1 • 2①		2		l	0		1	1				隔年
	英語字理論演習 B	1 • 2①												
		_		2			0		1					隔年
	近代英語作品研究演習A	1 • 23		2			0		1					隔年
	近代英語作品研究演習B	1 • 23		2		_	0		1					隔年
	中期英語概論A	1 • 2①		2		0				1				隔年
	中期英語概論B	1 • 2①		2		0	_			1				隔年
	中期英語作品研究演習A	1 • 23		2			0			1				隔年
	中期英語作品研究演習B	1 • 23		2			0			1				隔年
1	英語学特殊講義A	1 • 2①	l	2		0			1	1				共同

				単位数		授	業形!	態		専任教	対員等	の配置	置	
			è/	選	自	講	冷	実験	教	准	講	H-L	nt.	
目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	択	由由	義	演習	映・実	授	教授	師	助教	助手	備考
	英語学特殊講義B	1 • 2③		2		0		習	1	1				共同
	ドイツ文学理論演習A	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ文学理論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	近現代ドイツ語学演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	近現代ドイツ語学演習B	1・2後		2			0			1				隔年
	ドイツ文学語学特殊講義A	1・2前		2		0			1					隔年
	ドイツ文学語学特殊講義B	1・2後		2		0			1					隔年
	ドイツ文学語学特殊講義C	1・2前		2		0			1					隔年
	ドイツ語圏文化論演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏文化論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習C	1・2前	1	2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習D	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ文学発展演習A ドイツ文学発展演習B	1・2前 1・2前		2 2			0		1					隔年 隔年
	トイン又子発展演習 B ドイツ近現代文学演習 A	1・2削 1・2前		2			0		1			1		隔年 隔年
	ドイツ近現代文学演習B	1・2削		2			0					1		隔年
	ドイツ小説演習A	1・2版		2			0					1		隔年
	ドイツ小説演習B	1・2後		2			0					1		隔年
	ドイツ語コーパス言語学A	1・2前		2		0				1		_		隔年
	ドイツ語コーパス言語学B	1・2後		2		O				1				隔年
	フランス語文学研究A	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語文学研究B	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語文学批評研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	フランス語文学批評研究B	1・2前		2			0		1					隔年
	フランス語文学・フランス語学演習A	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語文学・フランス語学演習B	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス文学特別研究演習A	1・2後		2			0					1		隔年
ر ا ر	フランス文学特別研究演習B	1・2後		2			0					1		隔年
	近現代フランス語文学作品研究演習A	1・2前		2			0		1					隔年
グラ学	近現代プランス語文字作品研究演習B	1・2前		2			0		1					隔年
4	近現代フランス語文学批評演習A	1・2後		2			0		1					隔年
専グ	近現代フランス語文学批評演習B	1・2後		2			0		1					隔年
明 ララ		1・2前		2			0		1					隔年
ム		1・2前		2			0		1	١.				隔年
	フランス語コミュニケーションと修辞学演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス語コミュニケーションと修辞学演習 B フランス語コミュニケーションと修辞学演習 C	1・2前		2 2			0			1				隔年
	フランス語コミュニケーションと修辞学演習D	1・2後 1・2後		2			0			1				隔年 隔年
	フランス語圏文化論演習A	1・2版		2			0			1				隔年
	フランス語圏文化論演習B	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス語圏文化論演習C	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語圏文化論演習D	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語文学・フランス語学特殊講義A	1・2前		2		0			1					隔年
	フランス語文学・フランス語学特殊講義B	1・2前		2		0			1					隔年
	言語研究法講義IA	1・2前		2		*	0		1	1				※講義・隔年・共
	言語研究法講義 I B	1・2前		2		*	0		1	1				※講義・隔年・共
	言語研究法講義 Ⅱ A	1・2後		2		*	0		1	1				※講義・隔年・共
	言語研究法講義 II B	1・2後		2		*	0		1	1				※講義・隔年・共
	一般言語学演習A	1・2前		2		*	0		1					※講義・隔年
	一般言語学演習B	1・2前		2		*	0		1					※講義・隔年
	一般言語学特別演習A	1・2後		2		**	0		1					※講義・隔年
	一般言語学特別演習B	1・2後		2		*	0		1	_				※講義・隔年
	理論・応用言語学演習A	1・2前		2		*	0			1				※講義・隔年
	理論・応用言語学演習B	1・2前		2		*	0		,	1				※講義・隔年
	理論・応用言語学特別演習A	1・2後		2		*	0		1					※講義・隔年
	理論·応用言語学特別演習 B	1・2後		2		*	0		1	1				※講義・隔年 原年
	歴史·対照言語学演習 A	1・2前		2			0			1				隔年
	歴史·対照言語学演習 B	1・2前 1・2後		2 2			0			1 1				隔年
	歴史・対照言語学特別演習 A 歴史・対照言語学特別演習 B	1・2後 1・2後		2			0							隔年 隔年
	歴史・対照言語字特別演省B ヨーロッパ語比較構文論講義A	1・2仮 1・2前		2		0				1				隔年 隔年
	ヨーロッハ語比較構又論講義 A ヨーロッパ語比較構文論講義 B	1・2削 1・2前		2		0				1 1				隔年
	ヨーロッパ語比較構文論演習A	1・2前		2			0			1				隔年
1	ヨーロッパ語比較構文論演習B	1・2後	Ī	2			0	1	I	ı .	l	l		隔年

<u> </u>	云个	科学専攻 博士課程前期) 			単位数		457	業形!	能		専任:参	4日 55	のまつり	野	
				 	半世級		按	(米形)	喪	-	子仕名	、貝寺	マン自己国		4
目区分	分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	へ 験・ 実	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
				19		Д		П	習	1X	1X	իր	収	7	<u> </u>
		人文地理学特別講義	1・2前		2		0	_			1				隔年
		人文地理学基礎論演習A	1・2前		2			0			1				隔年
		人文地理学基礎論演習B	1・2前		2			0			1				隔年
		人文地理学特論演習A	1・2前		2			0		1					隔年
		人文地理学特論演習B	1・2前		2			0		1					隔年
		世界地域システム論演習A	1・2後		2			0			1				隔年
		世界地域システム論演習B	1・2後		2			0			1				隔年
		グローバル経済地域論演習A	1・2後		2			0		1					隔年
		グローバル経済地域論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
		現代インド地誌学	1・2前		2		0	*		1					※演習・隔
		条件不利地域の地理学	1・2後		2		*	0			1				※講義・隔
		経済地理学研究	1・2前		2		0	*		1					※演習・隔
		農村地理学研究	1・2後		2		0	*			1				※演習・隔
- 1		自然地理学特別講義	1・2後		2		0				1				隔年
		自然地理学基礎論演習A	1・2前		2			0			1				隔年
		自然地理学基礎論演習B	1・2前		2			0			1				隔年
- 1		自然地理学特論演習A	1・2前		2			0		1					隔年
		自然地理学特論演習B	1・2前		2			0		1					隔年
		地表変動論演習A	1・2後		2			0			1				隔年
		地表変動論演習B	1・2後		2			0			1				隔年
1		自然地域形成論演習A	1・2後		2			0		1					隔年
		自然地域形成論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
		自然地域システム論研究	1 • 2前		2			0		1					
		地表変動論研究	1・2後		2			0			1				
		地理情報システム学講義	1 • 21		2		0				1				
		地理情報システム学演習	1 • 24		2			0			1				
		地理学研究法A	1・2前		2			0		2					共同
		地理学研究法B	1・2後		2			0		2					共同
	文	地理学野外実験	1・2前		1			0	0	2	2				共同
	学プ	地理学野外演習	1・2後		2			0	0	2	2				共同
プ	-	日本考古学解析A	1 • 2(1)		2			0		1	2				隔年
ゴゲ	グ	日本考古学解析B	1 • 2①		2			0		1					隔年
ラ	ラ	アジア考古学解析	1・2後		2		0	0		1					隔年
4	ム	日本考古学特論	1・2後		2		0			1					隔年
専 明					2		0			1					隔年
···] 科		世界考古学解析A	1 • 24					0			1				•
Ħ		世界考古学解析B	1 • 24		2			0		١.	1				隔年
		考古学広領域講義	1・2後		2		0			1					隔年
		考古文献評論A	1 • 22		2			0		1					隔年
		考古文献評論B	1 • 22		2			0		1					隔年
		考古資料評論	1 • 23		2			0		1					
1		アジア比較考古学演習A	1 • 23		2			0		1	1				隔年・共同
J		アジア比較考古学演習B	1 • 23		2			0		1					隔年
		考古学資料実習A	1 • 2①		1				0	2	1				隔年・共同
		考古学資料実習B	1 • 24		1				0	2	1				共同
- 1		考古学資料実習C	1 • 2①		1				0	2	1				隔年・共同
- 1		総合文化財研究法 I	1・2後		2		0				1				隔年
		総合文化財研究法 Ⅱ	1・2後		2		0				1				隔年
		総合文化財調査実習 I	1・2前		1				0		1				隔年
- 1		総合文化財調査実習Ⅱ	1・2後		1				0		1				隔年
		総合文化財解析演習 I	1・2前		2			0			1				隔年
		総合文化財解析演習Ⅱ	1・2後		2			0			1				隔年
		有形文化財研究法 I	1・2前		2		0			1					隔年
		有形文化財研究法Ⅱ	1・2前		2		0			1					隔年
		有形文化財解析演習 I	1・2前		2			0		1					隔年
		有形文化財解析演習Ⅱ	1・2後		2			0		1					隔年
		有形文化財調査実習 I	1・2前		1				0	1					隔年
		有形文化財調査実習Ⅱ	1・2後		1				0	1					隔年
1		文化財学特殊講義 I	1・2後		2		0								兼1 隔年
		文化財学特殊講義Ⅱ	1・2後		2		0								兼1 隔年
		小計 (359科目)	- LX	0	708	0	Ť	_		32	22	0	5	0	兼6 —
-	心	心理学研究法基礎演習A	1(2)	Ť	1	ď		0		6	4	1	1	Ť	兼1 共同
	理	心理学研究法基礎演習B	14		1			0		6	4	1	1		兼1 共同
	学プ														1
		心理学研究法応用演習A 心理学研究法応用演習B	22		1			0 0		6	4	1	1		兼1 共同
	H	心理学研究法応用演習B Academic writing in psychology A	2④ 1①		1			0 0		6	4	1	1		兼1 共同
	クラ				1					6	4	1	1		兼1 共同

	教育 課	科	Ē	:	等		0))		概		星	更		
文社会	科学専攻 博士課程前期) ┃ ┃			単位数	:	授	業形!	能]	専任教	負等	の配置	E		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
*日 兦 汀	校果料日の名称	配ヨ午久	修	択	由	義	習	・実習	授	教授	師	教	手		1佣 45
プログラム専門科目心理学プログラム	Advanced academic writing in psychology A Advanced academic writing in psychology B 臨床心理学特講 I 心理学特講A 心理学特講 C 心理学特講 C 心理学特講 C 心理学学構演習 II 心理学基礎演習 II 心理学基礎演習 II 心理学序 III 心理方面接 III 以 II 以 III 以 II 以 II 以 III 以 II 以 I	2① 2③ 1① 1~2 2③ 1① 1~2 1~2 10 1~2 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1		00000 00000 00000	00 00000000 00		6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 7 1 1 1 1	4 4 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 1 1 1 1 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		兼1 兼1 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 1 兼 1	共共共共共集 オ集集共同同同同同同同中 ム中中同 ス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	小計 (47科目) 法学・政治学プログラム特別演習 I	- 1 • 2①	0	73 2	0		-		8	6	1	1	0	兼5 兼1	-
法学・政治学プログラム	法学・政治学プログラム特別演習II 憲法理論 行刑事を法理論 刑現代会変動分析論 社会養養技会論 政策を機理論 政策の過程論 政策の自治体 組税法 国際、理論論 政策の政治体 組税法 国際、理論論 政策の政治域 理論 で変動分析論 は、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	1 · 23 1 · 22 1 · 22 1 · 22 1 · 22 1 · 20 1 · 21 1 · 21 1 · 21 1 · 22 1 · 23 1 · 24 1 · 24		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		000000000000	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1		1			隔 隔隔隔 隔隔隔 隔隔隔隔

科目区分	分	科学専攻 博士課程前期) 授業科目の名称 日本政治論演習 比較自治体論演習 租税法演習	配当年次 1·2② 1·2後	必修	単位数選	自	授講	受業形! 演	態実験	教	専任教 准	対員等 講	の配置助	量助		p
科目区分		日本政治論演習 比較自治体論演習	1 · 22			自	講	溜		教	γH:	蒜	助	BH:		po 1-
		比較自治体論演習	_	修	Les.			121				DF9-	293	29/3		備考
		比較自治体論演習	_		択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手		
			1・2俊		2 2			0	1	1	1					隔年 隔年
			1・2後		2			0		1	1					隔年
		国際租税法演習	1・2後		2			0		1						隔年
		不動産法	1 • 2(3)		2		0			1						Mas —
		物件管理法	1 • 2(1)		2		0						1			
		契約法	1 • 2①		2		0				1					
		経営法務	1・2前		2		0			1						隔年
		経営法務戦略論	1・2前		2		0			1						隔年
		企業組織法	1 • 24		2		0				1					隔年
		企業ファイナンス法	1 • 24		2		0				1					隔年
- 1		民事訴訟の理論と実務	1 • 22		2		0			1						隔年
		裁判外紛争処理論	1 • 22		2		0			1						隔年
		雇用関係法	1・2前		2		0			1						隔年
		不動産法演習	1・2前		2			0		1						
		物件管理法演習	1 • 24		2			0					1			
		契約法演習	1 • 23		2			0		١,	1					ver te
		経営法務演習	1・2後		2 2			0		1						隔年 隔年
		経営法務戦略論演習 企業組織法演習	1·2後 1·2②		2			0		1	1					隔年
		企業ファイナンス法演習	1 • 2(2)		2			0			1					隔年
		民事訴訟の理論と実務演習	1 • 23		2			0		1	1					隔年
		裁判外紛争処理論演習	1 • 23		2			0		1						隔年
		雇用関係法演習	1・2後		2			0		1						Nut I
	法	国際法	1・2前		2		0			1						隔年
	学	国際機構法	1・2前		2		0			1						隔年
		国際政治経済論	1 • 2(2)		2		0				1					
	治	国際刑事政策	1 • 24		2		0			1						
	学プ	安全保障論	1・2前		2		0								兼1	隔年
r		国際政治学	1・2前		2		0								兼1	隔年
	グラ	外交論	1 • 22		2		0				1					
ř	ム	国際秩序構築論	1・2後		2		0			1						
,		国際関係私法	1 • 22		2		0				1					
		比較政治思想論	1 • 2①		2		0						1			隔年
月 斗		日本法概説 1	1 • 21		2		0					1				
1		日本法概説 2	1 • 23		2		0					1				
		国際刑事法	1 • 23		2		0			1						
		国際法演習	1・2後		2			0		1						隔年
		国際機構法演習	1・2後		2			0		1						隔年
		国際政治経済論演習 国際刑事政策演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		١,	1					
		安全保障論演習	1・2後		2			0		1					- - - - - - - - -	隔年
		国際政治学演習	1・2後		2			0								隔年
		国际政位于俱自 外交論演習	1 • 24		2			0			1				水工	rita T
		国際秩序構築論演習	1・2前		2			0		1	*					
		国際関係私法演習	1 • 24		2			0		1	1					
		比較政治思想論演習	1 • 23		2			0					1			隔年
		医療と人権	1・2前		2		0			1						隔年
		医事法制度論	1 • 2①		2		0			1						隔年
		医事刑法論	1 • 21		2		0				1					隔年
		医療刑事手続論	1 • 2①		2		0			1						隔年
		医療労務管理と法	1・2前		2		0			1						隔年
		社会調査論	1・2前		2		0			1						隔年
		医療社会学特論	1・2前		2		0			1						隔年
		精神科医療法制論	1・2後	<u> </u>	2		0			1						隔年
F		小計 (78科目)	-	0	156	0		_		14	8	1	2	0	兼1	-
		経済学プログラム特別演習Ⅰ	1・2前		2			0		13	8					
	terr	経済学プログラム特別演習Ⅱ	1・2後		2		_	0		13	8					
	済	応用ファイナンス	1・2前		2		0				1					
:	学	理論ファイナンス	1・2前		2		0			1						
	プロ	金融資本市場分析	1・2後		2		0			l	1				≯ £ •	
	グ	経済数学	1・2後		2		0			,					兼1	同年 コー
	ラ	日本銀行連携講義1	1 • 2		2		0			1						隔年・オムニ
	ム	日本銀行連携講義 2	1 • 2		2		0			1						隔年・オムニ 隔年・共同・オムニ
		金融庁連携講義 1 金融庁連携講義 2	1 · 2 1 · 2		2 2		0			1 1						隔年・共同・オム= 隔年・共同・オム=

	科学専攻 博士課程前期) 			単位数	:	将	受業形]	熊	Ī	東仟 夢	全員分	の配置	置		
				一山郊		1,3	~ <i>/</i> (// / / / / / / / / / / / / / / / /	実		1		pu	<u> </u>	1	
区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
I	日本政策投資銀行連携講義1	1・2後	\vdash	2		0		習						兼1	隔年
	日本政策投資銀行連携講義2	1・2後		2		0									隔年
	マクロ経済学	1 • 2(2)		2		0						1		VV.	1173
	ミクロ経済学	1・2前		2		0				1		1			
	マクロ金融分析	1 · 2fij 1 · 24		2		0			1	1					
	計量経済学1	1 • 2①		2		0			1						
	計量経済学2	1 • 23		2		0			1						
	経済統計分析	1 • 2①		2		0			1						
	経済時系列分析	1・2億		2		0									
	労働市場分析	1 • 20		I		0			1						
	財政学	1 • 2①		2 2					1						
						0			1						
経	経済戦略論	1 • 2①		2		0			١,	1					
済学	地方財政論	1 • 22		2		0			1						
プ	経済情報分析	1 • 2①	1	2		0				1					
口	公共経済学	1 • 24	1	2		0			I	1					
グラ	医療経済学	1 • 23	1	2		0			1						
フ ム	公共政策論	1 • 23	1	2		0			1						
	国際公共政策	1 • 2①	1	2		0			1						
	応用国際公共政策	1 • 2①	1	2		0			I	1					
	開放マクロ経済学	1 • 23	1	2		0			1						ua kr
	欧米経済史1	1 • 24	1	2		0			1						隔年
	欧米経済史 2	1 • 24	1	2		0			1						隔年
	政治経済学1	1 • 22	1	2		0									隔年
	政治経済学2	1 • 22	1	2		0									隔年
	経済学史1	1 • 24	1	2		0				1					隔年
	経済学史2	1 • 24	1	2		0				1					隔年
	エネルギー政策論	1 • 2	1	2		0								兼1	
	経済学特講	1 • 2①	1	2		0							<u> </u>	兼1	
<u> </u>	小計 (38科目)	-	0	76	0		_		13	8	0	1	0	兼8	-
	リサーチ・リテラシー	1・2前	1	2		0			2	3				兼2	オムニバス
	イノベーション・マネジメント論	1・2後	1	2		0				1					
	経営戦略論	1・2前	1	2		0				1					
	市場戦略論	1・2前	1	2		0				1					
	サービス経営論	1・2前	1	2		0				1					
	経営組織論	1・2前	1	2		0			1						
	CSR論	1・2後	1	2		0			1						
	マーケティング論	1・2前	1	2		0				1					
	国際マーケティング戦略論	1・2後	1	2		0				1					
	経営管理論	1・2後	1	2		0								兼1	
	組織行動論	1・2後	1	2		0			1						
	人的資源管理論	1・2前	1	2		0			1					兼1	
	コスト・マネジメント	1・2後	1	2		0					1				
	税法コンプレッション	1・2後	1	2		0			1						
マ	税法ケーススタディ	1・2前	1	2		0			1						
ネ	管理会計論	1・2前	1	2		0					1				
ジュ	財務会計論	1・2前	1	2		0			1						
メン	会計政策論	1・2後	1	2		0			1						
1	経営情報システム論	1・2前	1	2		Ö				1					
プ	企業とコミュニケーション	1・2後	1	2		0				1					
ログ	社会心理学特論	1・2後	1	2		0		*		1					※実験
ラ	国際関係論	1・2前	1	2		0			1						
7.	地域協力論	1・2後	1	2		0			1						
	異文化コミュニケーション論	1・2前	1	2		0			1						
	異文化ビジネスコミュニケーション	1・2後	1	2		0			1						
	フィールドワーク論	1・2後	1	2		0			1	1					
	コミュニケーション原論	1・2後	1	2		0				1					
	社会行動データ解析	1・2版	1	2		0	*			1					※演習
	仁云1 駅7 一ヶ 胜例 アントレプレナーシップ	1・2前	1	2		0	**			1				兼1	小识日
	· ·		1			_				1				飛1	
	情報システム管理学	1・2前	1	2		0				1					
	情報ネットワーク論	1・2後	1	2		0				1					
	公共経営論	1・2前	1	2		0				1					
	地域経営論	1・2後	1	2		0				1					
	地域分析	1・2前	1	2		0								兼1	
					1		1		II I		ī			-hfr-1	
	アジア企業論	1・2後		2		0								兼1	
	アジア企業論 アジアビジネス事情	1・2後 1・2後		2		0				1				₹1	

八江云	科学専攻 博士課程前期) 			単位数	:	捋	業形	態	Ī	専任教	員等	の配置	£		
								実							
区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
7	アジアベンチャービジネス論	1・2後		2		0		習						兼2	i
ネジ	フン / ・・ン / ヤ	1・2版		2		0						1		ポ 4	
メン	マネジメント特講(地域創成論)	1・2後		2		0						1			
トプ	マネジメント特講(日本の組織と経営)	1・2前		2		0						-		兼1	
D M	マネジメント特講(地域活性化)	1・2前		2		0								兼6	
ラム	小計 (42科目)		0	84	0)	_		6	8	1	1	0	兼12	_
	Peace and Co-existence A	1 • 2(1)	Ů	1		0			1	3	1	2			オムニバス
	Peace and Co-existence B	1 • 23		1		0			3	3	1	1			オムニバス
	Peace and Conflict Research I	1 • 2(1)		2		0				1	-	-			
	Peace and Conflict Research II	1 • 22		2		0				1					
	Conflict Resolution I	1 • 23		2		0				1					
	Conflict Resolution II	1 • 24		2		0				1					
	Peacebuilding I	1 • 23		2		0			1	1					
	Peacebuilding II	1 • 2(4)		2		0			1						
	International Relations	_							1			1			
	International Relations Hiroshima Peace Studies I	1 · 2① 1 · 2③		2		0			,			1			
	Hiroshima Peace Studies I Hiroshima Peace Studies II	_		2		0			1						
1_	Hiroshima Peace Studies II Hiroshima Peace Heritage I	1 · 24 1 · 21		2 2		0			1	1					
	Hiroshima Peace Heritage I Hiroshima Peace Heritage II	1 • 2(1)	1	2		0				1					
平	_	1 • 2(2)		2					1	1					
和	rolltics in Japan	1 • 2(3)		2		0			1						
共		_							1						
生プ	• 1	1 • 22		2		0			1	,					
口	International Security I	1 • 2①		2		0				1					
グ	International Security II	1 • 22		2		0			١. ا	1					
ラム	International Law and International Institutional Law	1 • 2①		2		0			1						
	International Ethics I	1 • 23		2		0				1					
	International Ethics II	1 • 24		2		0				1					
	Law and Human Rights	1 • 2①		2		0			1						
	Basic Cultural Anthropology I	1 • 2①		2		0					1				
	Basic Cultural Anthropology II	1 • 22		2		0			1						
	Contemporary Anthropology I	1 • 23		2		0					1				
	Contemporary Anthropology II	1 • 24		2		0			1	1					
	Identity and Co-existence	1 • 23		2		0								兼1	
	Peacebuilding Case Studies	1 • 24		2		0						1			
	Area Studies	1・2後		2		0								兼1	
	Development and Culture	1・2後	-	2		0								兼1	
-	小計 (30科目)	- 1(1)	0	58	0		_		6	6	1	2	0	兼3	_
	社会科学のための数理・計量分析 調査方法論基礎	1① 1③		2 2		0	0					1		兼1	
	開発ミクロ経済学I	13		2		0			1					兼1	
	開発ミクロ経済学II	14		2		0			1					兼1	
	開発マクロ経済学Ⅰ	13		2		0			1					兼1	
	開発マクロ経済学II 開発計量経済学I	1④ 1①		2 2		00			1	1				兼1 兼1	
	開発計量経済学II	12	1	2		0				1				兼1	
	経済統計分析論	12		2		0								兼1	
際級	***	13		2		0						1			
経済	11111111111111111111111111111111111111	12		2		0								兼1	
開	農村開発論	13		2		0			1						
発	技術経営論	1①		2		0				1					
プロ	人的資源開発論	14		2		0				1					
グ	公共管理論	14		2		0			1						
	経営組織論	13		2		0			1						
ム	経営戦略論	1①		2		0								兼1	
	環境政策論	13		2		0								兼1	
	都市政策論	14		2		0						1			
	国際協力論	1①		2		0			1						
	労働政策論	12		2		0			1	1					
	国際金融論	12	L	2		0			1						
L	小計 (22科目)	=	0	44	0				4	2	0	3	0	兼6	-
人品	総合科学系演習	12		2			\circ		3						
間総	人間総合科学特論	$1 \sim 2$		4		0			3						集中・共同
総合		1 • 24	1	2		0			2						オムニバス・共同
科	言語構造論	1 • 2①		2		0			1	2					オムニバス
学	= er kr til rir de	1 • 24	1	2		0			1	2					オムニバス
			Ī	ı -	Ī					_					
プロ		1 • 2(1)		2.		\cap			1	1					オムニバス・井同
プ	心理言語的アプローチからの第二言語習得 実験 素類学	1 · 2① 1 · 2②		2 2		0			1	1 2					オムニバス・共同 オムニバス・共同

文社会	教 育 科学専攻 博士課程前期)	課	E		等		σ,	•		概		<u> </u>	Κ.		
				単位数	:	授	受業形!	_]	専任教	員等	の配置	<u> </u>		
目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
	運動適応学	1 • 22	\vdash	2		0	-	習	1	1		-	-		オムニバス・共同(-
	運動制御学	1 • 23		2		0			1			1		兼1	オムニバス・共同(-
	運動精神科学	1 • 24		2		0			1	1					オムニバス・共同 (-
	認知科学論	1 • 2①		2		0			1	2					オムニバス・共同(
	比較認知論	1 • 24		2		0			1	2					オムニバス・共同(
	環境行動論	1 • 2①		2		0			1					兼1	オムニバス・共同(
	適応行動論	1 • 22		2		0			1	1					オムニバス・共同(
	社会行動論	1 • 23		2		0			1	1					オムニバス・共同(
	BCM (Business Community Management)	1・2後			2	0								兼1	
	現代哲学	1 • 22		2		0				1				兼1	オムニバス・共同(
	美的感性論	1 • 22		2		0			1	1					オムニバス・共同(
	文化哲学	1 • 23		2		Ō				1				兼1	オムニバス・共同(
	比較芸術論	1 • 22		2		0			1	1					共同
	実践倫理学	1 • 24	1	2		0			l .	1				兼1	オムニバス・共同(
	比較宗教思想史	1 • 2(3)	1	2		0			I	2					オムニバス・共同(
	マイノリティ文化思想	1 • 23	1	2		0			I	2					オムニバス・共同(
	日本地域研究	1 • 22	1	2		0			I	2					共同
	日本文藝社会研究	1 • 2①	1	2		0			I	2					共同
	アジア文化論(現代文化)	1 • 23		2		0				2					共同
	アジア文化論(表象文化)	1 • 24		2		0			1	1					共同
	アジア文化論(伝統文化)	1 • 2(2)		2		0			1	1					集中・共同
	ヨーロッパ社会論	1 • 2①		2		0			1	1	1				オムニバス・共同(
	ヨーロッパ文化論	1 • 24		2		0			1		1				オムニバス・共同(
	欧米地域研究	1 • 2(2)		2		0			1	2	1				オムニバス・共同(
人	アジア地域研究	1 • 2(1)		2		0			2	2					オムニバス・共同(
間	英米社会論(国際関係)	1 • 2①		2		0			4					神 1	集中
総合		1 • 23		2		0			2					飛1	来 共同
科	英米文化論	1 • 23								0					\$ · ·
学		1 • 2(1)		2 2		0				2					共同 共同
, ₂	英米文藝社会研究 宗教学	_				0			,						 大 円 オムニバス・共同 (
グ		1 • 23		2		0			1	1					:
ラ	宗教聖典論	1 • 24		2		0			1	1					共同
j Á	社会人類学	1 • 23		2		0			1	1					共同
	民族誌論	1 • 22		2		0			1	1					共同
	科学・技術・社会論	1 • 2(2)		2		0			1	1					オムニバス・共同(
	社会文化史	1 • 23		2		0			2						共同
	教育文化史	1 • 23		2		0			2						共同
	異文化理解	1 • 2①		2		0			1	1					共同
	持続可能な観光発展論	1 • 22		2		0			1		1				オムニバス・共同(
	文化観光論	1 • 23		2		0			1		1				オムニバス・共同(
	社会動態論	1 • 24	1	2		0			1	1					共同
	社会構造論	1 • 23	1	2		0			1	1					共同
	社会学研究法	1 • 2①	1	2		0			I	2					共同
	福祉社会論	1 • 22	1	2		0			I	2					オムニバス・共同(
	世界経済体制論	1 • 23	1	2		0			I	2					共同
	産業システム論	1 • 24	1	2		0				2					共同
	農村環境社会論	1 • 23		2		0			1	1					共同
	持続可能地域論	1 • 22		2		0			1	1					共同
	地域情報論	1 • 22	1	2		0	_		I	2					共同
	生命機能化学	1 • 23	1	2		*	0		I						※講義・共同
	生態系循環論	1 • 23	1	2		0			I						オムニバス
	情報システム論	1 • 23	1	2		0			I						オムニバス
	地球表層物質輸送論	1 • 22		2		0									オムニバス
	自然環境リスク論	1 • 22		2		0									オムニバス
	気候変動災害論	1 • 22	1	2		0			I						オムニバス
	生物多様性科学	1 • 22	_	2	_	0			0.5	0.0	^	_	_		オムニバス
特	小計 (63科目)	_	0	126	2		_		25	36	2	1	0	兼22	
別研	特別研究	1~2	4				0		102	91	5	8		兼13	
究	小計 (680科目)		4	1325	2			<u> </u>	103	93	6	15	0	兼64	
	合計 (705科目)		6	1360	2	 	_		103	93	6	17	0	兼123	i e

(人文社会	教 科学専攻 博士課程前		Ì	課程	Ē	;	等		の)		概		3	要	
						単位数		授	業形	態	Ī	専任参	女員等	の配置	置	
科目区分	授業科	∤目の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
学位又は称号	修士	修士(文 修士(心 修士(経 修士(経 修士(経 と(マネシ 士(国 修士(修士(理学) (学) 済学) 営学) ジメント) 協力学)		学	:位又に	学科	一か分	野			-	社会等	法 学·社	学関係 学関係 社会福 各学関	系 社学関係
	卒 業 要	件 及	え び	履修	方	法							挖	受業期	朋間等	
指導を受け は博士論文 修了要件 大学院共通	正な単位数を30単位以 た上で、修士論文も で研究基礎力審査に合 科目区分 持続可能な発展科目	しくは所 格するこ 要修得単 位数 1単位 以上	定の基準に						1	学年	の学	期区	分			2学期(4ターム)
科目	キャリア開発・データ リテラシー科目	1 単位 以上														
研究科共通和	斗目	4 単位 以上	「必修」 人間社会科	学特別講義:2単位												
専攻共通科目	1	2 単位 以上				-			1	学期	の授	業期	間			15週
プログラム	所属プログラム専門科 目	12 単位 以上														
専門科目	特別研究	4 単位	「必修」 特別研究:	4 単位												
他プログラム	4.専門科目	2 単位 以上		e padali												
所属プログラ 他プログラム	ラム専門科目または ム専門科目	4 単位 以上							_	n+ 70	100 Acr	세스 n-1- :	88			00.43
合計		30 単位 以上							1	時限	の授	莱 時	间			90分
		•														

				. 程	2		等		σ,)		概	(用		日本 医	工業	見格 A 4 縦型)
(人)	文社	会和	科学専攻 博士課程前期)	\ 13	E .		1					11476		٤	Χ.		
						単位数		授	業形		Ī	専任参	員等	の配置	<u></u>		
科目	目区分	分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
	-,,		2000	13-1 / / /	修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		VII. 3
T			Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2(1)(2)(4)		1		0		習	1	1				兼3	オムニバス
			Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0			2						オムニバス・メディ
	持続可		,	1 - 2(2)		1					4					煮り	A A - / / /
	能な		Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディ
	発展		SDGsへの学問的アプローチA	1 • 2(1)		1		0								兼8	オムニバス・共同(一部) メディア
大	科目		SDGsへの学問的アプローチB	1 • 23		1		0			1	1					ァッコッ オムニバス・メディ
学院			SDGsへの実践的アプローチ	1 • 22		2			0							兼3	共同・集中
元 共			ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0			2					兼2	オムニバス・共同 (一部)・1
通	キャ	デー	データリテラシー	1 • 2(1)(2)		1		0								兼2	オムニバス
斗	IJ	B	医療情報リテラシー	1 • 23		1		Ō									オムニバス・共同(一
∄		リテ	人文社会系キャリアマネジメント	1 • 223		2		0								兼1	メディア、②のみ集
	発	ラ	理工系キャリアマネジメント	1 • 22		2		0								兼1	集中
		シー	ストレスマネジメント	1 • 2(2)(4)		2		0								兼1	②のみ集中
		科目	情報セキュリティ	1 • 2(1)		2		Ō									オムニバス
		_	MOT入門	1 • 2(1)(3)		1		0								兼1	
			アントレプレナーシップ概論	1 • 2(1)		1		0								兼1	
L			小計 (15科目)	-	0	20	0	Ü			7	2	0	0	0	兼44	
			人間社会科学特別講義	1(1)	2	20	-	0			21	11	1	4	Ů		オムニバス
	7777		人間社会科学のための科学史	1 • 2(2)		2		0			18	13	1	4			オムニバス
	研 究		異分野協働プロジェクト	1 • 2(1)		2		0			4	2	1	4		兼4	オムーハハ
	科			_							4	2					
	共		未来創造思考(基礎)	1 • 22		1		0								兼1	
	通		国際標準化論	1 • 22		1		0								兼1	
	科目		理工系のための経営組織論	1 • 22		1		0								兼2	
	Н		平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2	0	0			00	0.0	0	_		兼2	
	専		小計(7科目)	-	2	9	0		_		39	26	2	7	0	兼29	
	攻		人文社会科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		0			16	9	1	1			オムニバス
E	手		人文社会科学と社会	1 • 22		2		0			18	15		1		兼4	オムニバス
	通		リサーチメソッド	10.3	0	2	0	0	<u> </u>		32	0.4	-	1	0	→ 4	
	科		小計(3科目)		0	6	0				32	24	1	3	0	兼4	_
			比較日本文化学研究A	1・2前		2			0					1			
			比較日本文化学研究B	1・2後		2			0					1		34.	
			比較日本文化学研究C	1・2前		2			0							兼1	
			比較日本文化学研究D	1・2後		2		_	0							兼1	
			日本文化論講義A	1・2前		2		0								兼1	
			日本文化論講義B	1・2前		2		0	_					1			
			日本文化論演習A	1・2前		2			0							兼1	
			日本文化論演習B	1・2後		2			0					1			
			歴史文化論講義 A	1・2前		2		0			1						
			歴史文化論講義B	1・2後		2		0			1						
			歷史文化論演習A	1・2前		2			0		1						
			歷史文化論演習B	1・2後		2			0		1						
プロ		人	表象文化論講義A	1・2前		2		*	0		1						※講義
ログ	,		表象文化論講義B	1・2後		2		*	0		1						※講義
ラ		学プ	表象文化論演習A	1・2前		2			0		1						
4	١.	ロロ	表象文化論演習B	1・2後		2			0		1						
専門		グ	言語文化論講義A	1・2前		2		0			1						
科		ラ	言語文化論講義B	1・2後		2		0			1						
目		ム	言語文化論演習A	1・2前		2			0		1						
			言語文化論演習B	1・2後		2			0		1						
			超域文化論講義A	1・2前		2		0				1					
			超域文化論講義B	1・2後		2		0				1					
			超域文化論演習A	1・2前		2			0			1					
			超域文化論演習B	1・2後		2			0			1					
			西洋哲学演習A	1 • 2①		2			O			1					
			西洋哲学演習B	1 • 22		2			O			1					
			西洋哲学特別演習A	1 • 2(1)		2			0		1						
			西洋哲学特別演習B	1 • 22		2			0		1						
			哲学文献資料研究A	1 • 2(1)		2			0		1	1					
			哲学文献資料研究B	1 • 2①		2			0			1					
			西洋哲学史演習A	_		2			0			1					
			四仟召子史俱百A	1 • 23	l	2	l	l	\cup	I	ii l	1	l	l	1	Ī	

文社会	科学専攻 博士課程前期)	課和	Ē		等		σ,			概		_	要		
				単位数		授	業形!			専任参	女員等	の配置	置		
目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
	DANTE WITH	нанту	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		VIII 3
	西洋哲学史演習B	1 • 24	H	2			0	習		1					
	西洋哲学史特別演習A	1 • 23		2			0		1						
	西洋哲学史特別演習 B	1 • 24		2			0		1						•
	西洋哲学史文献資料研究A	1 • 23		2			0			1					
	西洋哲学史文献資料研究B	1 • 24		2			0			1					
	西洋哲学特講	1 • 22		2		0			1						<u>.</u>
	インド哲学研究	1・2後		2			0			1					
	インド哲学史講義	1・2前		2		0				1					•
	インド哲学演習A	1・2前		2			0			1					
	インド哲学演習 B インド哲学史演習 A	1・2後 1・2前		2 2			0			1					•
		1・2前		2			0			1					
	インド哲学史演習 B 仏教学研究	1・2後		2			0		1	1					
	仏教思想史研究	1・2版		2			0		1						•
	仏教学演習A	1・2前		2			0		1						
	仏教学演習B	1・2後		2			0		1						
	仏教思想史講義A	1・2版		2		0			1						
	仏教思想史講義B	1・2後		2		0			1						
	インド哲学仏教学総合演習A	1・2前		2			0		1	1					共同
	インド哲学仏教学総合演習B	1・2後		2			0		1	1					共同
	倫理学基礎演習A	1・2前		2			0		1	1					X113
	倫理学基礎演習B	1・2前		2			0			1					
	応用倫理学方法論研究A	1・2後		2			0			1					
	応用倫理学方法論研究B	1・2後		2			0			1					•
	応用倫理学基礎演習A	1・2前		2			O							兼1	
	応用倫理学基礎演習B	1·2前		2			0							兼1	
	応用倫理学文献研究A	1・2後		2			0							兼1	:
	応用倫理学文献研究B	1・2後		2			0							兼1	
	倫理思想史基礎演習A	1 • 23		2			0							兼1	
	倫理思想史基礎演習B	1 • 23		2			0							兼1	:
人	倫理思想史文献研究A	1・2後		2			0		1						•
文学	倫理思想史文献研究B	1・2後		2			0		1						
7	応用倫理思想基礎演習A	1・2前		2			0		1						
П	応用倫理思想基礎演習B	1・2前		2			0		1						
グラ	中国哲学文献研究A	1・2前		2			Ō		1						:
. フム	中国哲学文献研究B	1・2後		2			Ō		1						İ
-	中国哲学文献研究C	1・2前		2			Ō		1						
	中国哲学文献研究D	1・2後		2			Ō		1						
	中国思想文献研究A	1・2前		2			0					1			
	中国思想文献研究B	1・2後		2			Ō					1			:
	中国思想文献研究C	1・2前		2			0					1			
	中国思想文献研究D	1・2後		2			O					1			!
	中国文化文献研究A	1・2前		2			0		1						
	中国文化文献研究B	1・2後		2			0		1						
	中国文化文献研究C	1・2前		2			0		1						
	中国文化文献研究D	1・2後		2			0		1						
	中国思想学専題講義	1・2前		2		0			1						隔年
	中国文化学専題研究	1・2後		2			0		1						隔年
	中国思想文化学研究法A	1・2前		2			0		2						共同
	中国思想文化学研究法B	1・2後		2			0		2						共同
	中国思想文化学研究法C	1・2前		2			0		2						共同
	中国思想文化学研究法D	1・2後		2			0		2						共同
	歷史文化研究	1・2前		2		0			6	3					隔年・オムニ
	文化交流-日本と世界-	1 • 22		2		0			6	3					隔年・オムニ
	日本地域文献資料実習	1・2前		1				0	2	1					隔年・共同
	日本地域史研究実習	1・2後		1				0	2	1					隔年・共同
	日本古代資料解析論	1・2前		2			0			1					隔年
	日本古代社会文化研究	1・2前		2			0			1					隔年
	日本中世資料解析論A	1・2前	1	2			0		1				1		隔年
	日本中世資料解析論B	1・2後		2			0		1						隔年
	日本中世社会文化研究A	1・2前		2			0		1						隔年
	日本中世社会文化研究B	1・2後	1	2			0		1				1		隔年
	日本近世資料解析論A	1・2前		2			0		1						隔年
	日本近世資料解析論B	1・2後		2			0		1						隔年
	日本近世社会文化研究A	1・2前		2			0		1						隔年
1	日本近世社会文化研究B	1・2後	Ī	2	Ī	I	0	l	1		l	1	I	l	隔年

文社会	科学専攻 博士課程前期)		ı	77/11			2 7Hv	Ar.	T	± *- *	I. 🗆 **	and the same of		
			-	単位数	: 	授	業形!	態実	¹	専任教 	対員等	の配置	直	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	日本近代資料解析論A	1・2前		2			0		Ì	1				隔年
	日本近代資料解析論B	1・2後		2			0			1				隔年
	日本近代社会文化研究A	1・2前		2			0			1				隔年
	日本近代社会文化研究B	1・2後		2			0			1				隔年
	日本社会文化史特論	1・2前		2			0		2					隔年
	アジア歴史文化論A	1 • 22		2		0			1					隔年
	アジア歴史文化論B	1 • 22		2		0			1					隔年
	アジア社会史史料研究A	1 • 2①		2			0		1					隔年
	アジア社会史史料研究B	1 · 23		2			0		1					隔年
	アジア政治史史料研究A アジア政治史史料研究B	1 · 2① 1 · 2③		2 2			0		1					隔年 隔年
	アジア地域史研究A	1 • 2(1)		2		0			1					隔年
	アジア地域史研究B	1 • 2(1)		2		0			1					隔年
	アジア地域文化論A	1 • 2①		2		×	0		1	1				※講義・隔年
	アジア地域文化論B	1 • 2①		2		* *	0			1				※講義・隔年
	アジア交流史史料研究A	1 • 2①		2		^^	0			1				隔年
	アジア交流史史料研究B	1 • 2(4)		2			0			1				隔年
	中国制度史史料講義A	1 • 23	1	2		*	0		ĺ	1				M +
	中国制度史史料講義B	1 • 23		2		×	0			1				※講義・隔年
	中国経済史史料研究A	1 • 2②		2			0		1	1				為
	中国経済史史料研究B	1 • 24		2			0		1					隔年
	中国政治史史料講義A	1 • 23		2		*	0		1					※講義・隔年
	中国政治史史料講義B	1 • 23		2		* *	0		1					※講義・隔年
	中国文化史史料研究A	1 • 22		2		^•`	0		1	1				隔年
	中国文化史史料研究B	1 • 24		2			0			1				隔年
	中国社会史史料研究A	1 • 22		2			0		1	1				隔年
	中国社会史史料研究B	1 • 24		2					1					隔年
	アジア歴史社会論A	1 • 24		2		0			1					隔年
	アジア歴史社会論B	1 • 24		2		0			1					隔年
0	近代国家論研究	1・2後		2		0			1					隔年
プロ人	欧米社会構造論研究	1・2前		2		0			1					隔年
ガ 又	欧米政治文化史史料研究A	1・2前		2			0		1					隔年
グラー学プ	欧米政治文化史史料研究B	1・2後		2			Ō		1					隔年
ム車	欧米社会経済史史料研究A	1・2前		2			0		1					隔年
サーグニ	欧米社会経済史史料研究B	1・2後		2			0		1					隔年
科しる	欧米社会経済史史料研究C	1・2前		2			0		1					隔年
目	欧米社会経済史史料研究D	1・2後		2			0		1					隔年
	西洋社会史文書研究A	1・2前		2			0			1				
	西洋社会史文書研究B	1・2後		2			0			1				
	西洋文化史文書研究A	1・2前		2			0			1				
	西洋文化史文書研究B	1・2後		2			0			1				
	地中海歴史研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	地中海歴史研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	地中海文書解析学A	1・2前		2			0		1					隔年
	地中海文書解析学B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本古典文学注釈研究A	1・2前		2		*	0		1					※講義・隔年
	日本古典文学注釈研究B	1・2後		2		*	0		1					※講義・隔年
	日本古典文学注釈研究C	1・2前	1	2		*	0		1					※講義・隔年
	日本古典文学注釈研究D	1・2後		2		*	0		1					※講義・隔年
	日本古典文学注釈研究E	1・2前		2		*	0		1					※講義・隔年
	日本古典文学注釈研究F	1・2後		2		*	0		1					※講義・隔年
	日本古典文学解読研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究C	1・2前		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究D	1・2後		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究E	1・2前		2			0		1					隔年
	日本古典文学解読研究F	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究C	1・2前		2			0			1				隔年
	日本近現代文学注釈研究D	1・2後		2			0			1				隔年
1	日本近現代文学解読研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近現代文学解読研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学解読研究C	1・2前		2			0			1				隔年
1	日本近現代文学解読研究D	1・2後		2			0			1				隔年
1	日本語学研究A	1・2前		2			0		l	1				隔年

	科学専攻 博士課程前期)													
				単位数		授	受業形]	_		専任参	女員等	の配置	置	
·目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
ı	日本語学研究B	1・2後		2			0	習		1			\vdash	隔年
	日本語史研究A	1・2前		2			0			1				隔年
	日本語史研究B	1 • 23		2			0			1				隔年
	中国古典散文演習A	1・2前		2			0		1					
	中国古典散文演習B	1・2後		2			Ō		1					
	中国古典散文演習C	1・2前		2			0		1					
	中国古典散文演習D	1・2後		2			0		1					
	中国古典韻文演習A	1・2前		2			Ō			1				
	中国古典韻文演習B	1・2後		2			0			1				
	中国古典韻文演習C	1・2前		2			0			1				
	中国古典韻文演習D	1・2後		2			O			1				
	中国古典詩演習A	1・2前		2			0		1	Ī				
	中国古典詩演習B	1・2後		2			0		1					
	中国古典詩演習C	1・2後		2			0		1					
	中国古典詩演習D	1・2後		2			0		1					
	中国古典小説演習A	1・2前		2			0		1					
	中国古典小説演習B	1・2後	1	2			0		1			1		
	中国古典小説演習C	1・2前		2			0		1					
	中国古典小説演習D	1・2後		2			0		1					
	中国文学特殊講義A	1・2前		2		0			1					隔年
	中国文学特殊講義B	1・2前		2		0			1					隔年
	下国又子行然講義	1 • 2(3)	1	2		0			6	4		3		MA オムニバス
	近代アメリカ文学演習A	1 • 23		2			0		1	4		3		7 4 - / / /
	近代アメリカ文学演習B	1 • 22		2			0		1					
	現代アメリカ文学演習A	1 • 2(1)		2			0							
		1 • 2①		2			0		1					
	現代アメリカ文学演習B	_					_		1					
	アメリカ文学理論演習A	1 • 24		2			0		1					
	アメリカ文学理論演習B	1 • 24		2			0		1					
	アメリカ小説作品演習A	1 • 23		2			0		1					
プール	アメリカ小説作品演習B	1 • 23		2			0		1					V#/ V#= 707
4	アメリカ文学特殊講義A	1 • 2①		2		0	*		1					※演習
グラークラ		1 • 2①		2		0	*		1					※演習
7		1 • 23		2			0		1					
専ーグ	アメリカ文学研究演習B	1 • 23		2			0		1					
P =	批評理論演習A	1・2前		2			0		1					隔年
科目ム	批評理論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	イギリス詩文学作品演習A	1 • 23		2			0					1		
	イギリス詩文学作品演習B	1 • 23		2			0					1		
	イギリス詩文学作品研究演習A	1 • 24		2			0					1		
	イギリス詩文学作品研究演習B	1 • 24		2			0					1		
	イギリス小説作品研究演習A	1 • 23		2			0			1				
	イギリス小説作品研究演習B	1 • 23		2			0			1				
	イギリス小説作品演習A	1 • 2①		2			0			1				
	イギリス小説作品演習B	1 • 2①		2			0			1				
	イギリス戯曲文学演習A	1 • 22		2			0		1					
	イギリス戯曲文学演習B	1 • 23		2			0		1					
	イギリス戯曲文学演習C	1 • 22		2			0		1					
	イギリス戯曲文学演習D	1 • 23		2			0		1					
	英語圏文学概論A	1 • 23		2			0					1		
	英語圏文学概論B	1 • 24		2			0					1		
	英語圏文学特殊講義A	1 • 2①		2		0			1	1		1		共同
	英語圏文学特殊講義B	1 • 22		2		0			1	1		1		共同
	世界英語圏文学批評演習A	1・2後		2			0		1					
	世界英語圏文学批評演習B	1・2後		2			0		1					
	英語圏文学作品演習A	1・2前		2			0		1					
	英語圏文学作品演習B	1・2前		2			0		1					
	英語圏文学作品研究演習A	1・2後		2			0		1					
	英語圏文学作品研究演習B	1・2後		2			0		1					
	英語圏詩文学作品演習A	1・2後		2			0							
							0		1					
	英語圈詩文学作品演習 B	1・2前		2		_	U		1					, r
	英語学概論A	1 • 2①		2		0			1	1				共同
	英語学概論 B	1 • 23		2		0	_		1	1				共同
	英語学理論演習A	1 • 2①		2			0		1					隔年
	英語学理論演習B	1 • 2①		2			0		1					隔年
	近代英語作品研究演習A	1 • 23		2			0		1					隔年
	近代英語作品研究演習B	1 • 23		2			0		1	l	I		1	隔年

				単位数	:	授	業形!	態]	専任教	対員等	の配置	置	
			必	選	自	誰	演	実験	教	准	講	助	助	
目区分	授業科目の名称	配当年次	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手	備考
	中期英語概論A	1 • 2①		2		0		習		1				隔年
	中期英語概論B	1 • 2①		2		0				1				隔年
	中期英語作品研究演習A	1 • 23		2			0			1				隔年
	中期英語作品研究演習B	1 • 23		2			0			1				隔年
	英語学特殊講義A	1 • 21		2		0			1	1				共同
	英語学特殊講義B	1 • 23		2		0			1	1				共同
	ドイツ文学理論演習A	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ文学理論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	近現代ドイツ語学演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	近現代ドイツ語学演習B	1・2後		2			0			1				隔年
	ドイツ文学語学特殊講義A	1・2前		2		0			1					隔年
	ドイツ文学語学特殊講義B	1・2後		2		0			1					隔年
	ドイツ文学語学特殊講義C	1・2前		2		0			1					隔年
	ドイツ語圏文化論演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏文化論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習C	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習D	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ文学発展演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ文学発展演習B	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ近現代文学演習A	1・2前		2			0					1		隔年
	ドイツ近現代文学演習B	1・2後		2			0					1		隔年
	ドイツ小説演習A	1・2前		2			0					1		隔年
	ドイツ小説演習B	1・2後		2			0					1		隔年
	ドイツ語コーパス言語学A	1・2前		2		0				1				隔年
	ドイツ語コーパス言語学B	1・2後		2		0				1				隔年
	フランス語文学研究A	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語文学研究B	1・2後		2			0			1				隔年
<i>f</i> .	フランス語文学批評研究A	1・2前		2			0		1					隔年
, 人	フランス語文学批評研究B	1・2前		2			0		1					隔年
グープ	フランス語文学・フランス語学演習A	1・2後		2			0			1				隔年
フープ	フランス語文学・フランス語学演習B	1・2後		2			0			1				隔年
ム ロバ	フランス文学特別研究演習A	1・2後		2			0					1		隔年
ザーグラ	フランス文学特別研究演習B	1・2後		2			0					1		隔年
斗 【人	近現代フランス語文学作品研究演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	近現代フランス語文学作品研究演習B	1・2前		2			0		1					隔年
	近現代フランス語文学批評演習A	1・2後		2			0		1					隔年
	近現代フランス語文学批評演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	近現代フランス語表現小説研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	近現代フランス語表現小説研究B	1・2前		2			0		1					隔年
	フランス語コミュニケーションと修辞学演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス語コミュニケーションと修辞学演習B	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス語コミュニケーションと修辞学演習C	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語コミュニケーションと修辞学演習D	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語圏文化論演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス語圏文化論演習B	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス語圏文化論演習C	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語圏文化論演習D	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語文学・フランス語学特殊講義A	1・2前		2		0			1					隔年
	フランス語文学・フランス語学特殊講義B	1・2前		2		0			1					隔年
	言語研究法講義 I A	1・2前		2		*	0		1	1				※講義・隔年・‡
	言語研究法講義 I B	1・2前		2		*	0		1	1				※講義・隔年・‡
	言語研究法講義 II A	1・2後		2		*	0		1	1				※講義・隔年・‡
	言語研究法講義Ⅱ B	1・2後		2		*	0		1	1				※講義・隔年・‡
	一般言語学演習A	1・2前		2		*	0		1					※講義・隔年
	一般言語学演習B	1・2前		2		*	0		1					※講義・隔年
	一般言語学特別演習A	1・2後		2		*	0		1					※講義・隔年
	一般言語学特別演習B	1・2後		2		*	0		1					※講義・隔年
	理論・応用言語学演習A	1・2前		2		*	0			1				※講義・隔年
	理論・応用言語学演習B	1・2前		2		*	0			1				※講義・隔年
	理論・応用言語学特別演習A	1・2後		2		*	0		1					※講義・隔年
	理論・応用言語学特別演習B	1・2後	1	2		*	0		1					※講義・隔年
	歴史・対照言語学演習 A	1・2前		2			0			1				隔年
	歴史・対照言語学演習 B	1・2前		2			Ō			1				隔年
1	歴史・対照言語学特別演習 A	1・2後	1	2	Ì	I	0		II .	1	i	i		隔年

	숒ホ	4学専攻 博士課程前期)														
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	Δ1	1丁号久 诗工脉往时刻/			単位数	:	授	業形:	態	1	専任参	女員等	の配置	记置		
				必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	h E	ь	Nile de
目区	分	授業科目の名称	配当年次	修					•		教	師				備考
				1155	択	由	義	習	実習	授	授	Ыl	教	χ -	F	
	Ī	歴史・対照言語学特別演習B	1・2後		2		_	0			1					隔年
		ヨーロッパ語比較構文論講義A	1・2前		2		0				1					隔年
		ヨーロッパ語比較構文論講義 B	1・2前		2		0				1					隔年
		ヨーロッパ語比較構文論演習A	1・2後		2			0			1					隔年
		ヨーロッパ語比較構文論演習B	1・2後		2			0			1					隔年
		人文地理学特別講義	1・2前		2		0				1					隔年
		人文地理学基礎論演習A	1・2前		2			0			1					隔年
		人文地理学基礎論演習B	1・2前		2			0		١.	1					隔年
		人文地理学特論演習A	1・2前		2			0		1						隔年
		人文地理学特論演習B	1・2前		2			0		1	,					隔年
		世界地域システム論演習A	1・2後		2			0			1					隔年
		世界地域システム論演習B	1・2後		2			0			1					隔年
		グローバル経済地域論演習A	1・2後		2			0		1						隔年
		グローバル経済地域論演習B	1・2後		2			0		1						隔年
l		現代インド地誌学	1・2前		2		0	*		1						※演習・隔壁
		条件不利地域の地理学	1・2後		2		*	0			1					※講義・隔年
		経済地理学研究	1・2前		2		0	*		1						※演習・隔年
		農村地理学研究	1・2後		2		0	*		ĺ	1					※演習・隔壁
		自然地理学特別講義	1・2後		2		0	_		ĺ	1					隔年
		自然地理学基礎論演習A	1・2前		2			0		I	1					隔年
		自然地理学基礎論演習B	1・2前		2			0		I	1					隔年
		自然地理学特論演習A	1・2前		2			0		1						隔年
		自然地理学特論演習B	1・2前		2			0		1						隔年
		地表変動論演習A	1・2後		2			0			1					隔年
		地表変動論演習B	1・2後		2			0			1					隔年
		自然地域形成論演習A	1・2後		2			0		1						隔年
		自然地域形成論演習B	1・2後		2			0		1						隔年
		自然地域システム論研究	1・2前		2			0		1						
		地表変動論研究	1・2後		2			0			1					
プ	人	地理情報システム学講義	1 • 21		2		0				1					
ロ		地理情報システム学演習	1 • 24		2			0			1					
グ	学プ	地理学研究法A	1・2前		2			0		2						共同
ラム	ノロ	地理学研究法B	1・2後		2			0		2						共同
専	グ	地理学野外実験	1・2前		1				0	2	2					共同
門		地理学野外演習	1・2後		2			0		2	2					共同
科 目	4	日本考古学解析A	1 • 21		2			0		1						隔年
		日本考古学解析B	1 • 21		2			0		1						隔年
		アジア考古学解析	1・2後		2		0			1						隔年
		日本考古学特論	1・2後		2		0			1						隔年
		世界考古学解析A	1 • 24		2			0			1					隔年
		世界考古学解析B	1 • 24		2			0			1					隔年
		考古学広領域講義	1・2後		2		0			1						隔年
		考古文献評論A	1 • 22		2			0		1						隔年
		考古文献評論B	1 • 22		2			0		1						隔年
		考古資料評論	1 • 23	1	2			0		1			1			
		アジア比較考古学演習A	1 • 23		2			0		1	1					隔年・共同
		アジア比較考古学演習B	1 • 23		2			0		1						隔年
l		考古学資料実習A	1 • 21		1				0	2	1					隔年・共同
		考古学資料実習B	1 • 24		1				0	2	1					共同
		考古学資料実習C	1 • 21		1				0	2	1					隔年・共同
l		総合文化財研究法 I	1・2後		2		0			I	1					隔年
		総合文化財研究法 II	1・2後		2		0			ĺ	1					隔年
		総合文化財調査実習I	1・2前	1	1				0	ĺ	1		1			隔年
		総合文化財調査実習Ⅱ	1・2後		1				0	I	1					隔年
		総合文化財解析演習 I	1・2前		2			0		ĺ	1					隔年
		総合文化財解析演習 II	1・2後		2			0		I	1					隔年
l		有形文化財研究法 I	1・2前		2		0			1						隔年
		有形文化財研究法Ⅱ	1・2前	1	2		O			1			1			隔年
		有形文化財解析演習 I	1・2前		2			0		1						隔年
		有形文化財解析演習Ⅱ	1・2後		2			0		1						隔年
l		有形文化財調査実習 I	1・2前		1				0	1						隔年
l		有形文化財調査実習Ⅱ	1・2後		1				0	1						隔年
		文化財学特殊講義I	1・2後		2		0		Ú	1					- 461	隔年
		文化財学特殊講義Ⅱ	1・2後		2		0			I						隔年
	ŀ	小計 (359科目)	1・2版	0	708	0				32	22	0	5	+	(兼6	-i
		小計 (359科日) 心理学研究法基礎演習A	12	٢	108	U	-	0		6	4	1	1	-		共同

· 1	会科	教 育 課 科学專攻 博士課程前期)		Ē		等		の			概		已	•		
					単位数		授	業形	_	I	専任参	員等	の配置	登		
国区分	}	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	· 実 習	授	教 授	師	教	手		
Т	┪	心理学研究法基礎演習B	14		1			0	日	6	4	1	1		兼1	共同
		心理学研究法応用演習A	22		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
		心理学研究法応用演習B	24		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
		Academic writing in psychology A	1①		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
	ŀ	Academic writing in psychology B	13		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
		Advanced academic writing in psychology A	21		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
		Advanced academic writing in psychology B	23		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
		臨床心理学特講 I	1①		2		0			1	2					
		心理学特講A	1~2前		2		0			6	4	1	1			集中・隔年
		心理学特講B	1~2後		2		0			6	4	1	1			集中・隔年
		心理学特講C	1~2前		2		0			6	4	1	1			集中・隔年
		心理学特講D	1~2後		2		0	_		6	4	1	1			集中・隔年
		心理学基礎演習 I	1①		2			0		6	4	1	1			共同
		心理学基礎演習Ⅱ	12		2			0		6	4	1	1			共同
		心理学基礎演習Ⅲ	13		2			0		6	4	1	1			共同
		心理学基礎演習Ⅳ	14		2			0		6	4	1	1			共同
		心理学応用演習 I	2①		2			0		6	4	1	1			共同
		心理学応用演習Ⅱ	22		2			0		6	4	1	1			共同
		心理学応用演習Ⅲ	2③		2			0		6	4	1	1			共同
		心理学応用演習IV	24		2			0		6	4	1	1			共同
Ι,	ır.	幼児心理学観察演習	1前		1		_	0		1	1					集中・共同
Ŧ	理	臨床心理学特講Ⅱ	14		2		0				1					
	* .	心理療法特講	2①		2		0			1						
	17	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	13		2		0			1						
	グ	心の健康教育に関する理論と実践	14		2		0			8	6	1	1		兼1	オムニバス
	_	心理支援に関する理論と実践(臨床心理面接特講I)	1後		2			0		1						集中
٦		臨床心理面接特講Ⅱ	2後		2			0			1					集中
		教育分野に関する理論と支援の展開	1①		1				0	1	1					共同
		保健医療分野に関する理論と支援の展開	1後		1				0							集中
		福祉分野に関する理論と支援の展開	1・2前		1				0							隔年・集中
		司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	1・2前		1				0							隔年・集中
		産業・労働分野に関する理論と支援の展開	1・2前		2		0								兼1	隔年・集中
		心理的アセスメントに関する理論と実践(臨床 心理査定演習 I)	12		2		0				1					
		心理査定演習Ⅱ 臨床心理査定演習Ⅱ	13		2		0			1	1					共同
		臨床心理基礎実習I	1前		2		0			1						V-1.4
		臨床心理基礎実習Ⅱ	1後		2		0			2	2					集中・共同
		臨床心理塞旋矣盲Ⅱ 心理実践実習Ⅳ(臨床心理実習Ⅰ)	2前		2		0			2	2					共同 共同
		心理美政美育IV(臨床心理美育 I) 臨床心理実習 II	2後		2		0			2	2					共同
		端床心理実資Ⅱ 心理実践実習Ⅰ	2仮 1通		1					2	2					共同
		心理美践美省 I 心理実践実習 II	1通 1通		1				0	2	2					共同
		心理美践美習Ⅲ 心理実践実習Ⅲ	2通		1				0	2	2					共同
		心理美践美習 W	2通 2通		1				0	2	2					共同
		心理美践美習A	2通 1通							2	2					^{共同} 集中・共同
		心理美践美習B 心理実践実習B	1通 1通		1				0	2	2					集中・共同
		心理美践美習C 心理実践実習C	1通 2通		1 1				0	2	2					集中・共同 共同
		心理美践美習D	2通 2通		1				0	2	2					共同 集中・共同
	- 1	小計 (47科目)		0	73	0		_	J	8	6	1	1	0	兼5	木」 六円
+	_	法学・政治学プログラム特別演習 I	1 • 2(1)	Ť	2			0		1	1	_	1	Ť	兼1	<u> </u>
		法学・政治学プログラム特別演習Ⅱ	1 • 23		2			0		1	1				兼1	
		憲法理論	1 • 2②		2		0			•	1				AIV.1	
		行政法理論	1 22		2		0			1	1					
		刑事システム論	1 • 22		2		0			•	1					
	法	現代憲法論	1 • 2(1)		2		0			1	1					隔年
	字!	社会変動分析論	1 • 2①		2		0			1						H12 1.
		社会構造分析論	1 • 2(1)		2		0			1						
Ž	治	位 云 博 垣 刀 竹 神 家 族 支 援 社 会 論	1 • 2①		2		0			1						隔年
-	学		_							1			1			3
	_	政治倫理論	1 • 2①		2		0			,			1			隔年
	H	政策過程論	1 • 22		2		0			1						隔年
	ラ	日本政治論	1 • 23		2		0			1						陌在
		比較自治体論	1・2前		2		0				1					隔年
- 1		租税法	1・2前		2		0			1						隔年
		国際租税法	1・2前		2		0			1						隔年
			. –													Ē
		憲法理論演習行政法理論演習	1 · 2③ 1 · 2④		2 2			0			1					

ታሂ스=	教 育 科学専攻 博士課程前期)	課程	E		等		の)		概		豆	更		
(又任芸/	付字导攻 博士課程則期 <i>)</i>			単位数		授	業形		Ī	専任教	人員等	の配置	E		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
			修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		
プログラム専門科目法学・政治学プログラム	雇用関係法演習 国際院 機構法 国際際機構的工作 医院 医原体	1・2前 1・24 1・24 1・22 1・22 1・22 1・28 1・26 1・26 1・20 1・21 1・21 1・21 1・21 1・22 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・23 1・24 1・23 1・23 1・24 1・23 1・24 1・23 1・24 1・25 1・26 1・20 1 20 1 20	修		由	3 000000000000000000000000000000000000		• 実 習	授 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 1 2 2 3 4 4 5 6 6 7 8 8 9 9 9 9 1	1 1 1	1 1 1	手	兼1 兼1	隔 隔隔隔隔隔 隔隔隔隔隔隔 隔隔 隔隔 隔隔 隔隔 隔隔 隔隔 年 年年年年年年
	比較政治思想論演習 医療と人権 医事法制度論 医事刑法論 医療刑事手続論 医療労務管理と法 社会調査論 医療社会等特論 精神科医療法制論	1·2③ 1·2前 1·2① 1·2① 1·2① 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		00000000	0		1 1 1 1 1 1	1		1			隔年 隔年 隔年 隔年 年年 年年 年年
経済	小計 (78科目) 経済学プログラム特別演習 I	1・2前	0	156	0		0		13	8	1	2	0	兼1	_
学プログラ	経済学プログラム特別演習 II 応用ファイナンス 理論ファイナンス 金融資本市場分析	1・2後 1・2前 1・2前 1・2後		2 2 2 2		0 0	0		13	8 1 1					

ᆉᄽᄼ	教 育 課 科学専攻 博士課程前期)	租	Ē		等		の)		概		3	更		
人任五	(科子等以 诗工詠怪削朔)			単位数		授	業形!	能	Ī	専任教	負等	の配置	Ē		
目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
., .,			修	択	由	義	習	· 実 習	授	教 授	師	教	手		
	経済数学 日本銀行連携講義1	1·2後 1·2		2 2		0		日	,						1 原年・オムニ
						0			1						2 隔年・オムニノ
	日本銀行連携講義 2	1 • 2		2		0			1					2.00	2 隔年・オムニノ
	金融庁連携講義 1	1 • 2		2		0			1					2.00	2 隔年・共同・オムニ
	金融庁連携講義 2	1 • 2		2		0			1						2 隔年・共同・オムニ
	日本政策投資銀行連携講義1	1・2後		2		0								7.01	1 隔年
	日本政策投資銀行連携講義 2	1・2後		2		0								兼	1 隔年
	マクロ経済学	1 • 22		2		0						1			
	ミクロ経済学	1・2前		2		0				1					
	マクロ金融分析	1 • 24		2		0			1						
	計量経済学1	1 • 2①		2		0			1						
	計量経済学2	1 • 23		2		0			1						
	経済統計分析	1 • 21		2		0			1						
	経済時系列分析	1・2後		2		0			1						
経		1 • 21		2		0			1						
済学	財政学	1 • 2①		2		0			1						
チプ		1 • 2①		2		0				1					
口	地方財政論	1 • 22		2		0			1						
グ	奴 浓 桂 却 八 七	1 • 2(1)		2		0				1					
ラム		1 • 24		2		0				1					
4	医療経済学	1 • 23		2		0			1	1					
	公共政策論	1 • 23		2		0			1						
		_				_			1						
	国際公共政策	1 • 2①		2		0			1						
	応用国際公共政策	1 • 2①		2		0				1					
	開放マクロ経済学	1 • 23		2		0			1						
	欧米経済史1	1 • 24		2		0			1						隔年
	欧米経済史 2	1 • 24		2		0			1						隔年
	政治経済学1	1 • 22		2		0								兼	1 隔年
	政治経済学2	1 • 22		2		0								兼	1 隔年
	経済学史1	1 • 24		2		0				1					隔年
	経済学史 2	1 • 24		2		0				1					隔年
	エネルギー政策論	1 • 2		2		0								兼	1
	経済学特講	1 • 2(1)		2		0								兼	:
	小計 (38科目)	_	0	76	0		_		13	8	0	1	0	兼	
	Peace and Co-existence A	1 • 2①		1		0			1	3	1	2			オムニバス
	Peace and Co-existence B	1 • 23		1		0			3	3	1	1			オムニバス
	Peace and Conflict Research I	1 • 2①		2		Ö				1	_	_			
	Peace and Conflict Research II	1 • 22		2		O				1					
	Conflict Resolution I	1 • 23		2		0				1					
	Conflict Resolution II	1 • 24		2		0				1					
									٠,	1					
	Peacebuilding I	1 • 23		2		0			1						
	Peacebuilding II	1 • 24		2		0			1						
	International Relations	1 • 2①		2		0						1			
	Hiroshima Peace Studies I	1 • 23		2		0			1						
	Hiroshima Peace Studies II	1 • 24		2		0			1						
玉		1 • 2①		2		0				1					
際	Hiroshima Peace Heritage II	1 • 22		2		0				1					
平和	Politics in Ianan	1 • 23		2		0			1						
4 共		1 • 21		2		0			1						
生	`	1 • 22		2		0			1						
プ	International Security I	1 • 2①		2		0				1					
口 H		1 • 22		2		0				1					
グラ	-	1 • 2①		2		0			1	-					
ム				2		0			1	1					
	international Ethics i	1 • 23								1					
	International Ethics II	1 • 24		2		0				1					
	Law and Human Rights	1 • 2①		2		0			1						
	Basic Cultural Anthropology I	1 • 2①		2		0					1				
	Basic Cultural Anthropology II	1 • 22		2		0			1						
	Contemporary Anthropology I	1 • 23		2		0					1				
	Contemporary Anthropology II	1 • 24		2		0			1	1					
	Identity and Co-existence	1 • 23		2		0								兼	1
	Peacebuilding Case Studies	1 • 24		2		0						1			
		1・2後		2		0								兼	1
	Area Studies	1 2 1													
	Area Studies Development and Culture	1・2後		2		0								兼	1

人文社会	教 育 課科学專攻 博士課程前期)	程	Ē	;	等		の)		概		孠	夏		
<u> </u>	LI JAN HATIMAN			単位数		授	業形		Ī	専任教	員等	の配置	<u></u>		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
国際経済開発プログラム	経済統計分析論 グローバルガバナンス論 都市経済学 農村開発論 技術経営論 人的資源開発論 公共管理論	1① 13 13 14 13 14 13 14 11 12 12 13 12 13 10 14 13 11 14 13 11 13 14 11 12 12 12 13 10 14 13 10 14 11 13 14 11 12 12 12 12 12		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 0000000000000000000000000000000000000	0		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		1 1		兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
プログラム専門科目――――――――――――――――――――――――――――――――――――	文化哲学 比較芸術論 実践倫理学 比較宗教思想史 マイノリティ文化思想 日本地域研究	$\begin{array}{c} -\\ 1 @\\ 1 \sim 2\\ 1 \cdot 2 @\\	0	44 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2				4 3 3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1	1 1	1	0	兼1 兼1 兼1 兼1	集 中・バス ス 同同 同 の の の の の の の の の の の の の の の の

(人女ネ	十	教 科学専攻 博士課程前		育 講	科										多			
(// // 1	121	774久 诗工脉往	יוקאוי/				単位数		授	業形	態	Ī	専任教	員等	の配置	Ī		
科目区	<i>7</i> /\	極業利	·目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
作口区	277	1又未付	日の名称		配当牛伙	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		1 相 与
		教育文化史			1 • 23		2		0		習	2						共同
		異文化理解			1 • 2①		2		0			1	1					共同
		持続可能な観光発展論			1 • 22		2		0			1		1				オムニバス・共同(一
		文化観光論			1 • 23		2		0			1		1				オムニバス・共同(一
		社会動態論			1 • 24		2		0			1	1					共同
		社会構造論			1 • 23		2		0			1	1					共同
		社会学研究法			1 • 2①		2		0				2					共同
	月間	福祉社会論			1 • 22		2		0				2					オムニバス・共同(一
	総	世界経済体制論			1 • 23		2		0				2					共同
プ	合	産業システム論			1 • 24		2		0				2					共同
D	科学	農村環境社会論			1 • 23		2		0			1	1					共同
グ	プ	持続可能地域論			1 • 22		2		0			1	1					共同
ラム		地域情報論			1 • 22		2		0				2					共同
専	グラ	生命機能化学			1 • 23		2		*	0							兼3	※講義・共同
門	L	生態系循環論			1 • 23		2		0								兼3	オムニバス
科		情報システム論			1 • 23		2		0								兼2	オムニバス
目		地球表層物質輸送論			1 • 22		2		0								兼2	オムニバス
		自然環境リスク論			1 • 22		2		0								兼7	オムニバス
		気候変動災害論			1 • 22		2		0								兼2	オムニバス
		生物多様性科学			1 • 22		2		0								兼2	オムニバス
		小計 (63科目)			=	0	126	2		_		25	36	2	1	0	兼22	=
	特別研	特別研究			1~2	4				0		98	84	4	7		兼12	
	究																	
		小計 (638科目) 合計 (663科)	3)		_	6	1241 1276	2				98 103	93	5 6	14 17	0	兼52 兼112	
		E BT (003/47)	1)			U	1270	4				103	93	O	17	U	邢1114	
位又は	t 称号	1 1 1 修士	修士 () 修士 () () () () () () () () () (里学) 学) 斉学) 営学) メント) 協力学)		学	位又は	は学科	∤の分	野			i	社会学	法: 注・社	学関係学関係 学関係 会福 子学関係	系 [祉学]	身係
				-10 =											2 4K Hr			
			/壮: 乃	, 7K B	滑 修	+	注							#8		四坐	•	
		な単位数を30単位以		以下のとおり,										ž.	文	間等		
消導を は博士	受け 論文		上とし, ! しくは所?	以下のとおり, 定の基準によ	,単位を修得	łι,	かつ必				学年	の学	期区		文美界	間等	2学	期(4ターム)
導を	受け 論文	な単位数を30単位以 た上で,修士論文も	上とし, ! しくは所; 格するこ。 ^{要修得単} 位数	以下のとおり, 定の基準によ	,単位を修得	łι,	かつ必				. 学年	:の学	期区公		文美界	間等	2学	期(4ターム)
導を 博士	受け 論文	な単位数を30単位以た上で,修士論文も た上で,修士論文も 研究基礎力審査に合	上とし, 」 しくは所; 格するこ。 要修得単	以下のとおり, 定の基準によ	,単位を修得 る研究成果の	łι,	かつ必				. 学年	:の学	期区分		文莱男	間等	2学	期(4ターム)
導を大学院	受け 論文	な単位数を30単位以 た上で、修士論文も 研究基礎力審査に合 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ	上とし, ! しくは所, 格するこ。 要修得単 位数 1単位	以下のとおり, 定の基準によ	,単位を修得 る研究成果の	łι,	かつ必				. 学年	:の学	期区分		文 亲 男	間等	2学	期(4ターム)
導を出する	受け文論件	な単位数を30単位以 た上で、修士論文も 研究基礎力審査に合 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目	上とし、 しくは所が 格するこ。 要修得単 位数 1単位 以上 1単位	以下のとおり, 定の基準によ と。 「必修」	,単位を修得る研究成果の おまた おまで おまで おまれま等	り) 審査	かつ必			1				分	文条界	間等	2学	
導する	受け文件	た単位数を30単位以た上で、修士論文も た上で、修士論文も で研究基礎力審査に合 料目区分 特続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目	上とし, しくは所; 格するこ。 要修得単 位以上 1単位 以上 4単位 以上 2単位	以下のとおり, 定の基準によ と。 「必修」	,単位を修得 る研究成果の	り) 審査	かつ必			1		:の学		分	文条界	間等	2学	
導博了 学目 デスト	受論件 共 通 科 通 利 目 通 利 目 通 利 目 画 和 目 画 和 目 画 和 目 画 和 目 和 目 和 目 和 目 和	な単位数を30単位以 た上で、修士論文も 研究基礎力審査に合 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目	上とし、 しくは所が 格するこ ^{要修得単 位数上} 1単位 以上 4単位 以上 2単位 以上 12単位	以下のとおり, 定の基準によ と。 「必修」	,単位を修得る研究成果の おまた おまで おまで おまれま等	り) 審査	かつ必			1				分	文 亲 界	間等	2学	
導博了 学目 宍ー攻 ログ	受論件 共 通 ラム	な単位数を30単位以 た上で、修士論文も 研究基礎力審査に合 料目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 料目	上とし、 しくは所が 格するこ 要修得数 1単位 以上 1単位 以上 4単位 以上 2単位 以上	以下のとおり、 定の基準によ と。 「必修」 人間社会科学報 「必修」	, 単位を修作 る研究成果の 指定科目等 特定科目等	り) 審査	かつ必			1				分	文条为	間等	2学	
導博了 学目 宍 平 クロアー マード マード マード マード マード アイ・カー アイ・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	受論件	な単位数を30単位以 た上で、修士論文も 研究基礎力審査に合 料目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 料目	上とし、所 しくは所 を を を を を を の は の は の は の は の は は の は り は り は り は り は り は り は り は り は り は り は し し し し し し し し し し し し し	以下のとおり 定の基準によ と。 「必修」 人間社会科学報	, 単位を修作 る研究成果の 指定科目等 特定科目等	り) 審査	かつ必			1				分	文莱男	間 等	2学	
時間 中期 中期 中期 中国 中国 中国	受論件 共 通 ラ目 グラム	たは単位数を30単位以た上で、修士論文も た上で、修士論文も で研究基礎力審査に合 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目	上とし、 しくは所が 格するこ ^{要修得単 位数上} 1単位 以上 4単位 以上 12単位 以上 12単位 以上	以下のとおり、 定の基準によ と。 「必修」 人間社会科学報 「必修」	, 単位を修作 る研究成果の 指定科目等 特定科目等	り) 審査	かつ必			1	学期	の授	業期	分間	文莱男	III 等	2学	期(4ターム) 15遅 90分
ゴ草を士要 大斗 ボーキ プラー ボーキ ブラー エーテ プラー エーテ プラー エーテ アラー アー	受論件 共 共 通 ラ目 グログ	では単位数を30単位以 た上で、修士論文も で、一体では 一体ので基礎力審査に合 を 対目区分 ・ 持続可能な発展科目 ・ キャリア開発・データ リテラシー科目 ・ 計目 ・ 対	上とし、 しくは所が 格するこ 1単位 以上 1単位 以上 4単位 以上 12単位 以上 2単位 以上 12単位 以上	以下のとおり、 定の基準によ と。 「必修」 人間社会科学報 「必修」	, 単位を修作 る研究成果の 指定科目等 特定科目等	り) 審査	かつ必			1	学期		業期	分間	艾莱男	間	2学	15選

′ 1 	→	教 育	果 看	Ē		等		0.)		概	· · · ·		要	.,,,,	規格A4縦型)
(人又	社会	科字界攻 博士課程制期)		Ī	単位数	:	疗	受業形]	態		専任教	対員等	の配置			
科目	区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
		Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-	1 • 2024		1		0		首	1	1				兼3	オムニバス
	持続可	Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0			2					兼5	オムニバス・メディ゛
	能 な 発	Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2						オムニバス・メディ
大 学 完	展科目	SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB	1 · 2① 1 · 2③		1		0			1	1				兼5	オムニバス・共同(一部) メディア オムニバス・メディ
ţ	デ	SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 • 22		2		0	0		2					兼2	共同・集中 ************************************
リアア	タ リ	医療情報リテラシー	1 · 2①② 1 · 2③ 1 · 2②③		1 1 2		0 0 0								兼9	オムニバス オムニバス・共同(一部 メディア, ②のみ集
開 発			1 · 22 1 · 224		2 2		0								兼1	集中 ②のみ集中
	科目	情報セキュリティ MOT入門	1 · 2① 1 · 2①3		2		0									オムニバス
L		アントレプレナーシップ概論 小計 (15科目)	1 · 2① —	0	1 20	0	0	<u> </u>		7	2	0	0	0	兼1 兼44	_
研		人間社会科学特別講義 人間社会科学のための科学史	1① 1·2②	2	2		0			21 18	11 13	1	4		兼14	オムニバス オムニバス
究 科 共	} :	異分野協働プロジェクト 未来創造思考 (基礎)	1 · 2① 1 · 2②		2		0			4	2				兼4 兼1	
通 科 目	-	国際標準化論 理工系のための経営組織論 平和教育の構築への実践的アプローチ	1 · 2② 1 · 2② 1②		1 1 2		0 0 0								兼1 兼2 兼2	
ĵ	専	小計 (7科目) 人文社会科学のための研究法と倫理	1 • 2①	2	9	0	0	 	l	39 16	26 9	2	7	0	兼29	ー オムニバス
目	攻 共 通	人文社会科学と社会 リサーチメソッド	1 · 2② 1① · ③		2 2		0			18	15		1		兼4	オムニバス
7	科	小計 (3科目)	-	0	6	0		_		32	24	1	3	0	兼4	-
		リサーチ・リテラシー イノベーション・マネジメント論	1·2前 1·2後		2 2		0			2	3 1				兼2	オムニバス
		経営戦略論 市場戦略論 サービス経営論	1・2前 1・2前 1・2前		2 2 2		0 0				1 1					
		経営組織論 CSR論	1 · 2前 1 · 2後		2 2		0			1 1	1					
		マーケティング論 国際マーケティング戦略論	1・2前 1・2後		2 2		0				1 1					
		経営管理論 組織行動論	1・2後 1・2後		2 2		0			1					兼1	
プ	マネ	コスト・マネンメント	1·2前 1·2後		2 2		0			1		1			兼1	
ログラ	ジメン		1・2後 1・2前 1・2前		2 2 2		0			1		1				
ム専門	トプロ	財務会計論	1·2前 1·2前 1·2後		2 2		0			1 1						
科目	グラム	経営情報システム論 企業とコミュニケーション	1・2前 1・2後		2 2		0				1 1					
		社会心理学特論 国際関係論	1・2後 1・2前		2 2		0		*	1	1					※実験
		地域協力論 異文化コミュニケーション論	1·2後 1·2前		2 2		0			1						
		異文化ビジネスコミュニケーション フィールドワーク論 コミュニケーション原論	1・2後 1・2後 1・2後		2 2 2		0			1	1					
		コミュニケーション原論 社会行動データ解析 アントレプレナーシップ	1・2後 1・2前 1・2後		2 2 2		0	*			1				兼1	※演習
		情報システム管理学 情報ネットワーク論	1 · 2版 1 · 2前 1 · 2後		2 2		0 0				1				NV1	
		公共経営論	1・2前		2		0				1					

人文社会科	教 科学専攻 博士課程前	育 期)	課														
771221	11 4 % 14 = \$8 (±19)	7417				単位数		授	受業形	態		専任拳	対員等	の配置	Ī		
					必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		
斗目区分	授業科目	1の名称		配当年次						•		教		, ,	-		備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	地域経営論			1・2後		2		0				1					
マネ	地域分析			1・2前		2		0								兼1	
プジ	アジア企業論			1・2後		2		0								兼1	
ノロメ	アジアビジネス事情			1・2後		2		0				1					
グーン	ビジネス日本語			1・2前		2		0								兼1	
ラープ	アジアベンチャービジネ	ス論		1・2後		2		0								兼2	
	マネジメント特講(サステイナ	ビリティ・マニ	ネジメント論)	1・2前		2		0						1			
グリラ	マネジメント特講(地域	創成論)		1・2後		2		0						1			
枓 [′,	マネジメント特講(日本	の組織と経	営)	1・2前		2		0								兼1	
目	マネジメント特講(地域	活性化)		1・2前		2		0								兼6	
	特別研究			1~2	4				0		5	7	1	1		兼1	
	小計 (43科目)			_	4	82	0				6	8	1	1	0	兼12	_
	合計 (68科目)			_	6	119	0		_		69	51	3	11	0	兼82	_
7	修士	(マネジメ :(国際協) 修士(学術 生 及	力学) (5)	漫	方	法			Ī				ł	受業期	学関問等		
	ド 未 安 『 な単位数を30単位以上						要な	研究					10	丈未丹	川可守	•	
	た上で,修士論文もし 研究基礎力審査に合格			る研究成果の	審査	及び最	故終試	験又		学年	の学	期区	分			2学	期(4ターム)
	科目区分	要修得単		Ho what's to a													
		位数		指定科目	等				_								
★ 学院 # 2	持続可能な発展科目	位数 1単位		指定科目	等												_
	キャリア開発・データ	1 単位 以上 1 単位		指定科目	子			_									
科目	キャリア開発・データ リテラシー科目	1 単位 以上 1 単位 以上 4 単位	「必修」						1	. 学期	の授	業期	間				15 <u>ì</u>
大学院共通科目 研究科共通	キャリア開発・データ リテラシー科目 種科目	1 単位 以上 1 単位 以上 4 単位 以上 2 単位		指定科目。					1	学期	の授	業期	間				15ù
科目 研究科共追	キャリア開発・データ リテラシー科目 種科目	1 単位 以上 1 単位 以上 4 単位 以上							1	学期	の授	業期	間				15)
科目 研究科共道 専攻共通和 プログラム	キャリア開発・データ リテラシー科目	1 単位 以上 1 単位 以上 4 単位 以上 2 単位 以上 12 単位 以上	人間社会科学	-特別講義:2 単				-	1	. 学期	の授	業期	間				15ù
科目 研究科共選 専攻共通和 プログラム 専門科目	キャリア開発・データ リテラシー科目 4科目 所属プログラム専門科目 特別研究	1 単位 以上 1 単位 以上 4 単位 以上 2 単位 以上 12 単位	人間社会科学	-特別講義:2 単					1	. 学期	の授	業期	間				15ì
科目 研究科共通 専攻共通系 プログラム 専門科目 他プログラ	キャリア開発・データ リテラシー科目 新科目 計目 所属プログラム専門科目 特別研究 5ム専門科目	1 単位 以上 1 単位 以上 4 単位 以上 2 単位 以上 12 単位 以上 4 単位 以上	人間社会科学	-特別講義:2 単													
科目 研究科共道 専攻共通和 プログラス 専門科目 他プログラ	キャリア開発・データ リテラシー科目 4科目 所属プログラム専門科目 特別研究	1 単位 以上 1 単位 以上 4 単位 以上 2 単位 以上 12 単位 以上 4 単位	人間社会科学	-特別講義:2 単							の授						15) 90 <i>3</i>

			教		育	課	程		4	手		の)		概			要	
人)	文社会	科学専攻 博	士課程後	:期)		,													
								単位数	t	授	業形		:	専任参	負等	の配置	<u>E</u>		
科	目区分	授	業科目の	名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
							113	1)(Щ	我	自	習	132	132	hih	叙	于		
	持続可能な	スペシャリスト型SDG SDGsの観点か 普遍的平和を	ら見た地切			1 · 2 · 3②③ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3①②④		1 1 1		0	0 0			2				兼1	集中 集中 オムニバス
大学院共	キャリア開発データリテラ	データサイエ パターン認識 データサイエ 医療情報リテ	と機械学習	ト養成		1 · 2 · 34 1 · 2 · 32 1 · 2 · 32 1 · 2 · 34		2 2 1 1		0 0 0 0								兼1 兼1 兼1	オムニバス・共同(一部)
八通科目	・ シー 科 目	リーダーシッ 高度イノベーション イノベーショ	プ手法 ^{人財のための} ン演習		マネジメント	$1 \cdot 2 \cdot 3 $ ① $1 \cdot 2 \cdot 3 $ ② 4 $1 \cdot 2 \cdot 3 $ ③		1 1 2		0 0 0	0							兼1 兼1 兼1	73-700 天间(m)
		長期インター 事業創造概論				1・2・3前後 1・2・3①		2		0	0							兼1 兼1	
		小計(12科目				-	0	16	0		_	l	0	2	0	0	0	兼17	_
E	共研	プロジェクト 人間社会科学				1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3②		2 2		0	0		6 5	1		1			共同 共同
	科科	小計(2科目)				_	0	4	0		_		10	1	0	1	0	兼8	-
	ラプ トムロ	特別研究				1~3	6				0		95	89	4			兼12	
	専グ	小計 (1科目)				_	6	0	0		_		95	89	4	0	0	兼12	-
		合計 (1	5科目)			_	6	20	0		_		95	89	4	1	0	兼34	-
学位	又は称号		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		ン理学) 法学) 圣済学) 圣営学) ジメント 祭協力学)		学	位又は	は学和	外の分	·野				社会	会学・		関係	学関係
		卒業		-	及 ひ	.00	方	法								授第	期間	等	
究指			算士論文の	の審査		とおり,単位を修行 試験に合格すること		かつ	必要7	な研	1	L 学年	の学	期区	分				2学期(4ターム)
		科目区分]	要修得 単位数		指定科目等													
通	学院共 科目	持続可能な発展 キャリア開発・ リテラシー科目	データ	1 単位 以上 1 単位 以上 2 単位							1	し 学期	の授	業期	間				15週
プ	究科共通和ログラ専門科 計	特別研究	1	以上 6 単位 10 単位 以上	「必修」特別研究	: 6 単位					1	上時限	の授	業時	間				90分

		# *	= ₽	1p		^	±		~			4рт	., ,,	紙		工業規格A4縦型)
		教育	課	程		¥	手		の)		概			要	
(人	文社会	科学専攻 博士課程後期)														
					単位数	女	授	業形	態]	専任拳	負等	の配置	Ē		
				31	\aa	т.	5#	Selve	実	+11.	V44	5##	nt.	nı.		
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	持 発 統 展	スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナ	- 1 • 2 • 3@3		1			0	百						兼1	集中
	可科能目	SDGsの観点から見た地域開発セミナー			1			0								集中
	te	普遍的平和を目指して	1 • 2 • 3①②④		1		0				2				兼2	オムニバス
	キデャー	データサイエンス	1 • 2 • 34		2		0								兼1	
大学	リタ	パターン認識と機械学習	1 · 2 · 3②		2		0								兼1	
宁院	開テ	データサイエンティスト養成	1 · 2 · 3②		1		0								兼1	
共	発 ラ・シ	医療情報リテラシー活用	1 • 2 • 34		1		0								兼9	オムニバス・共同 (一部)
通科	 科	リーダーシップ手法	1 • 2 • 3①		1		0								兼1	
目	科目	高度イノベーション人財のためのキャリアマネジメン	1 · 2 · 3@4		1		0								兼1	
		イノベーション演習	1 • 2 • 33		2			0							兼1	
		長期インターンシップ	1・2・3前後		2			0							兼1	
		事業創造概論	1 · 2 · 3①		1		0								兼1	
		小計 (12科目)	_	0	16	0		_		0	2	0	0	0	兼17	-
	共研	プロジェクト研究	1 • 2 • 34		2			0		6	1				兼4	共同
Ħ	通究	人間社会科学講究	1 • 2 • 32		2		0			5			1			共同
	科科	小計(2科目)	_	0	4	0		_		10	1	0	1	0	兼8	_
	ラプ ムロ	特別研究	1~3	6				0		93	83	4			兼11	
	専グ	小計(1科目)	_	6	0	0		_		93	83	4	0	0	兼11	_
		合計 (15科目)	_	6	20	0		-		93	84	4	1	0	兼34	-
学位	又は称号	博士 (文学) 博士 (心理学 博士 (法学) 博士 (経済学 博士 (経済学 博士 (マネジメン 博士 (国際協力: 博士 (学術)) (学	位又(は学和	斗の分	野				社	会学		関係	学関係
_	-	<u>.</u> 卒 業 要 件 及	び履修	方	法				1				授当	 美期間	等	
修工		マー 未 ター					な研						-, ^, >	-//J H	, ,,	
究指	言導を受	とけた上で, 博士論文の審査及び最							1 24 F	- A-24	#0 ⊏ .	^				0.25440 (4.5t)
修丁	"要件	要修得							1 学年		别区?	ガ				2学期(4ターム)
-		科目区分 単位数	指定科目等			4		<u> </u>								
	、学院共 通科目	対抗 可能な 発展科目 以上						-	1 学期	の授	業期	間				15週
	F究科共通	2 単位 以上														
2 E		10 単位	》。 开究:6 単位					-	1 時限	の授	業時	間				90分
Ē	計	以上														

			教	育		課	程		4	手		Ø)		概			要	
人戈	て社会和	科学専	攻 博士課程後期	月)															
								単位数	t	授	業形	_		専任拳	負等	の配置	置	1	
科目	区分		授業科目の名	称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助		備考
							修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
Т	持発統展	スペシャ	リスト型SDGsアイディアマイ	ニング学生セミ	ミナー	1 • 2 • 323		1			0	П						兼1	集中
	可科能目な)観点から見た地域	開発セミナ		1 · 2 · 3②		1			0							2.07	集中
L			り平和を目指して			1 • 2 • 3①②④		1		0				2					オムニバス
۲	キデャー	1	7サイエンス			1 • 2 • 34		2		0								兼1	
É	リタアリ		-ン認識と機械学習			1 • 2 • 32		2		0								兼1	
È	開 デ 発 ラ		サイエンティスト	養成		1 • 2 • 32		1		0								兼1	
Ė.	・シ		青報リテラシー活用			1 • 2 • 34		1		0								>114-	オムニバス・共同(一部
1	 科	1 .	ブーシップ手法			1 • 2 • 3①		1		0								兼1	
1	Ħ		ベーション人財のためのキ	ャリアマネジァ	メント	1 • 2 • 324		1		0	_							兼1	
			ドーション演習			1 • 2 • 33		2			0							兼1	
			゚ンターンシップ			1・2・3前後		2			0							兼1	
			造概論			1 • 2 • 3①		1		0								兼1	
			(12科目)				0	16	0		_		0	2	0	0	0	兼17	•
	共研		ジェクト研究			1 · 2 · 34		2			0		6	1				- 11 -	共同
	通究 科科		上会科学講究			1 · 2 · 3②		2		0			5			1			共同
	17 17	小計	(2科目)			_	0	4	0		_		10	1	0	1	0	兼8	_
	ラプ ムロ	特別研	干 究			1~3	6				0		4	6				兼1	
	専グ	小計	(1科目)			-	6	0	0		_		4	6	0	0	0	兼1	-
			合計 (15科目)			_	6	20	0		-		14	8	0	1	0	兼25	_
≐位⊅	くは称号		博: 博: 博: 博士: 博士:	i士(文学 士(心理学 i士(法学 士(経済学 士(経済学 は (国際学術 (世)	学) :) 学) シント) カ学)		学	位又は	は学利	外の分	·野				社:			関係	学関係
		卒	業 要 件		び	履修	方	法								授美	業期間	等	
宅指			立数を10単位以上 上で,博士論文の					かつ	必要	な研	-	L 学年	≒の学	期区	分				2学期(4ターム)
			科目区分	要修得 単位数		指定科目	等												
	大学院	p-11-	持続可能な発展科目	1単位以上															
	大字院 通科目	元天	キャリア開発・データ										n to	ૠ ## !	38				1 F \ PH
	-		リテラシー科目	以上							-	1 子男	明の授	来期[ĦĴ				15週
		斗共通科	目	2 単位 以上															
	プロクム専門		特別研究	6 単位	「必修 特別研	· 究:6 単位													
	目 合計			10 単位							-	L時限	見の授	業時	間				90分
				以上	1											1			

科 大学院共通科目		, ,	厚攻 博士課程前期) 		1												
大学院共通科目	国区					単位数	ζ	授	業形!]	専任参	負等	の配置	Ī		
大学院共通科目	4 P.S.,	4	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
院共通科目		,,	DATE VAL	BU I I I	修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		via ·· 3
院共通科目			Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2124		1		0		習						兼5	オムニバス
院共通科目	持	ř	Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0								兼7	オムニバス・メディ
院共通科目	続可能	ĵ	Japanese Experience of Human Development-														
院共通科目	な 発		Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2						オムニバス・メディ
院共通科目	展科目	+	SDGsへの学問的アプローチA	1 • 2①		1		0			3						オムニバス・共同 (一部) メディア ユ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
共通科目	П	'	SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ	1 · 23 1 · 22		1 2		0	0								オムニバス・メディ 共同・集中
目			ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0				1					オムニバス・共同(一部)・
∃	キャ	デー	データリテラシー	1 • 212		1		0									オムニバス
	リア	タリ	医療情報リテラシー 人文社会系キャリアマネジメント	1 • 23		1		0									オムニバス・共同(一部
J	開発	テラ	人又任云ボヤヤリ/マインメント 理工系キャリアマネジメント	1 · 223 1 · 22		2 2		0								兼1	メディア,②のみ集 隹 中
- 1	•	シー	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0									②のみ集中
		科目	情報セキュリティ	1 • 2①		2		0								兼3	オムニバス
			MOT入門	1 • 213		1		0								兼1	
L			アントレプレナーシップ概論	1 • 2①	0	1	0	0	_		4	,	0	0	0	兼1	_
			小計 (15科目) 人間社会科学特別講義	1(1)	2	20	0	0	_		4 5	1	0	0	0	兼48 兼49	ー オムニバス
,	研		人間社会科学のための科学史	1 • 22	-	2		0			4	2	1				オムニバス
	究科		異分野協働プロジェクト	1 • 2①		2		0			1					兼9	
	#		未来創造思考(基礎)	1 • 22		1		0								兼1	
j	通		国際標準化論	1 • 22		1		0								兼1	
	科目		理工系のための経営組織論 平和教育の構築への実践的アプローチ	1 · 2② 1②		1 2		0								兼2 兼2	
			小計 (7科目)	-	2	9	0		_		7	3	2	0	0	兼92	_
			教育科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		0			5	1					オムニバス
	専		教育科学と社会	1 • 22		2		0			7	2					オムニバス
1	攻		Sheltered Instruction: Making Content Comprehensible	1 • 23		2		0					1				
	攻 共通		Religious culture in public education	1 • 24		2		0					1				
7	科		Academic Writing for Graduate Students in Education	1 • 23		2		0				1					
	目		日本の教育開発経験	1 • 23		2		0			4	4					オムニバス
			小計 (6科目)	_	0	12	0		_		9	5	2	0	0	0	-
			学習開発学特別研究	1~2		4			0		3	3					
			カリキュラム開発特別研究 特別支援教育学特別研究	1~2 1~2		4			0		4 2	3	2				
			自然システム教育学特別研究A	1~2		4			0		3	4	2				
			自然システム教育学特別研究B	1~2		4			0		1	2					
			数学教育学特別研究A	1~2		4			0		3		1				
			数学教育学特別研究B	1~2		4			0		1	1					
			技術・情報教育学特別研究(技術・工業)A 技術・情報教育学特別研究(技術・工業)B	1~2 1~2		4			0		1	2					
			技術・情報教育学特別研究(情報) A	1~2		4			0		2	1					
			技術·情報教育学特別研究(情報) B	1~2		4			0		1						
		教	社会認識教育学特別研究(社会・地理歴史) A	1~2		4			0		1	1					
		師	社会認識教育学特別研究(社会・地理歴史)B	1~2		4			0		1						
プ		教育	社会認識教育学特別研究(社会・公民) A 社会認識教育学特別研究(社会・公民) B	1~2 1~2		4			0		1	1	2				
ログ		デザ	国語文化教育学特別研究A	1~2		4			0		2	1				兼1	
ラム			国語文化教育学特別研究B	1~2		4			0		2						
専		ン学	英語教育学特別研究A	1~2		4			0		1	1					
門科		プ	英語教育学特別研究B	1~2		4			0		1	1					
目		ログ	健康スポーツ教育学特別研究A 健康スポーツ教育学特別研究B	1~2 1~2		4			0		3	2					
		ラ	人間生活教育学特別研究A	1~2		4			0		2	3					
		ム	人間生活教育学特別研究B	1~2		4			0		1						
			音楽教育学特別研究A	1~2		4			0		2	1					
			音楽教育学特別研究B	1~2		4			0		_	1					
			造形芸術教育学特別研究A 造形芸術教育学特別研究B	1~2 1~2		4			0		3	1 2					
			這形芸術教育字特別研究B 教室環境デザイン基礎研究	1~2 1 (1)		2		0			1	4					
			教室環境デザイン発展研究	1 3		2			0			1					
			人間関係(コミュニケーション)デザイン基礎研究a	1 ①		2		0			1						
			人間関係(コミュニケーション)デザイン基礎研究b	12		2		0	_			1					
			人間関係(コミュニケーション)デザイン発展研究a ↓問題係(コミュニケーション)デザイン発展研究b	1 ③		2			0		1	1					
			人間関係(コミュニケーション)デザイン発展研究b ICT空間デザイン基礎研究	1 4 1 2	ĺ	2 2		0	0		1	1	1				

学習開発学特論 1① 2 ○ 5 5 2 1 教科課程デザイン基礎研究 b 1① 2 ○ 1 1 1 2 ○ 1 1 1 2 ○ 1 1 2 ○ 1 1 2 ○ 1 1 2 ○ 1 1 2 ○ 1 1 2 ○ 2 ○ 1 1 2 ○ 2 ○ 1 1 2 ○ 2 ○ 1 1 2 ○ 2 ○ 1 1 2 ○ 2 ○ 1 2 ○	備考
日区分 授業科目の名称 配当年次 必 選 自 講 演 歌 歌 後 講 助 助 歌 手	備考
Table	順 考
T C T 空間デザイン発展研究	
フィールドラーニングデザイン研究(理科) 2 前 2	
フィールドラーニングデザイン研究(理科) 2 前 1 ① 2 1 1 3 2 2 1 1 3 2 2 2 2 1 3 3 2 2 2 3 1 3 3 2 2 3 3 3 3	
学習開発学発展研究 学習開発学特論 数科課程デザイン基礎研究 b 数科課程デザイン基礎研究 c 1① 2 ○ 3 数科課程デザイン基礎研究 c 1① 2 ○ 1 数科課程デザイン基礎研究 c 1① 2 ○ 1 数科課程デザイン基礎研究 c 1① 2 ○ 3 3 ○ 1 数科課程デザイン発展研究 c 1① 2 ○ 3 3 ○ 1 1 ○ 2 ○ 3 3 ○ 1 1 ○ 2 ○ 3 3 ○ 1 1 ○ 2 ○ 3 3 ○ 1 1 ○ 2 ○ 3 3 ○ 1 1 ○ 2 ○ 3 3 ○ 1 1 ○ 2 ○ 3 3 ○ 3 ○ 3 4 ○ 4 ○ 3 4 ○ 4 ○ 3 5 ○ 4 ○ 4 ○ 3 6 ○ 4 ○ 4 ○ 3 6 ○ 4 ○ 3 7 ○ 4 ○ 3 7 ○ 5 ○ 4 7 ○ 6 ○ 4 ○ 6 ○ 3 7 ○ 7 ○ 7 ○ 7 ○ 7 ○ 7 ○ 7 ○ 7 7 ○ 7 ○ 7	
学習開発学特論 教科課程デザイン基礎研究 a	オムニバス
数科課程デザイン基礎研究 b 1 ① 2 ○ 1 1 1 2 2 ○ 1 1 2 2 ○ 1 1 2 2 0 1 1 2 2 0 1 1 2 2 0 1 1 2 2 1 1	∲ 1 オムニバス
数科課程デザイン基礎研究 c 1 ① 2 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	オムニバス
数科課程デザイン基礎研究 c 1① 2 0 1 3 3 1 1 3 3 2 1 3 3 1 1 3 1 3 1 3 1 1 3 1 3 1 1 3 1 3 1 1 3 1	
教科課程デザイン発展研究 b 1③	
# 科課程デザイン発展研究 b	
指導・評価法デザイン基礎研究 指導・評価法デザイン発展研究 学力・コンピテンシーデザイン基礎研究 学力・コンピテンシーデザイン基礎研究 学力・コンピテンシーデザイン基礎研究 以較カリキュラムデザイン基礎研究 比較カリキュラムデザイン基礎研究 カリキュラムデザイン基礎研究 カリキュラムデザイン基礎研究 カリキュラムデザイン基礎研究 カリキュラムデザイン基礎研究 1① 又は② 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 2 1 1 2 1 1 2 1	
指導・評価法デザイン発展研究 1 ③ 又は④ 2 0 5 4 学力・コンピテンシーデザイン発展研究 1 ③ 又は④ 2 0 2 1 比較カリキュラムデザイン基礎研究 1 ④ 又は④ 2 0 2 1 カリキュラムデザイン更基礎研究 1 ④ 2 0 1 2 1 カリキュラムデザイン更発展研究 1 ④ 2 0 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 3 2 1 1 2 1 3 2 1 1 3 2 1 1 1 3 3 2 1 1 1 2	
学力・コンピテンシーデザイン基礎研究 1①又は② 2 1 3 2 1 3 2 1 3 2 1 3 3 2 1 3 3 2 1 3 3 2 1 3 3 2 1 3 3 3 2 1 3 3 3 3 2 3 3 3 3 3 </td <td></td>	
比較カリキュラムデザイン基礎研究	
比較カリキュラムデザイン発展研究	
カリキュラムデザイン史基礎研究 1② 2 0 1 1 2 2 0	
カリキュラムデザイン史発展研究 1 ① 2 0 1 1 2 2 0 1 1 2 2 0 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2	
子どもと学習材デザイン基礎研究 a 1① 2 ○ 1 子どもと学習材デザイン基礎研究 c 1① 2 ○ 1 子どもと学習材デザイン発展研究 a 1③ 2 ○ 2 子どもと学習材デザイン発展研究 b 1③ 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (理科) a 1① 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (理科) b 1② 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (情報) 1① 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン発展研究 (理科) b 1④ 2 ○ 1 数 STEMと学習材デザイン発展研究 (情報) 1④ 2 ○ 1 数 STEMと学習材デザイン発展研究 (情報) 1④ 2 ○ 1 数 簡所 STEMと学習材デザイン発展研究 (情報) 1④ 2 ○ 1 数 簡素・社会と学習材デザイン基礎研究 (理科) a 1① ○ 1 数 優貴・社会と学習材デザイン基礎研究 (理科) a 1① ○ 1	
	4.
子どもと学習材デザイン基礎研究 c 1① 2 ○ 1 子どもと学習材デザイン発展研究 b 1③ 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (理科) b 1② 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (理科) b 1② 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (精報) 1① 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン発展研究 (理科) a 1③ 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン発展研究 (理科) b 1④ 2 ○ 1 教 STEMと学習材デザイン発展研究 (情報) 1③ 2 ○ 1 教 環境・社会と学習材デザイン基礎研究 (理科) a 1⑥ 2 ○ 1 教 環境・社会と学習材デザイン基礎研究 (理科) a 1 ○ 1	€ 1
子どもと学習材デザイン発展研究 a 13 2 0 2 子どもと学習材デザイン基礎研究 (理科) a 10 2 0 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (理科) b 10 2 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (数学) 10 2 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (情報) 10 2 1 STEMと学習材デザイン発展研究 (理科) a 13 2 1 STEMと学習材デザイン発展研究 (理科) b 14 2 0 1 教 STEMと学習材デザイン発展研究 (情報) 13 2 0 1 教 家賃金・社会と学習材デザイン基礎研究 (理科) a 1 0 1 教 寮賃金・社会と学習材デザイン基礎研究 (理科) a 1 0 1	
子どもと学習材デザイン基礎研究 b 13 2 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (理科) b 1① 2 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (数学) 1① 2 1 STEMと学習材デザイン基礎研究 (情報) 1① 2 1 STEMと学習材デザイン発展研究 (理科) a 1③ 2 1 STEMと学習材デザイン発展研究 (理科) b 1④ 2 1 教 STEMと学習材デザイン発展研究 (情報) 1③ 2 1 教 STEMと学習材デザイン発展研究 (情報) 1③ 2 1 教 環境・社会と学習材デザイン基礎研究 (理科) a 1① 2	€ 1
STEMと学習材デザイン基礎研究(理科) a 1① 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン基礎研究(選科) b 1② 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン基礎研究(情報) 1① 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン発展研究(理科) a 1③ 2 ○ 1 STEMと学習材デザイン発展研究(理科) b 1④ 2 ○ 1 教 STEMと学習材デザイン発展研究(情報) 1③ 2 ○ 1 教 選査・社会と学習材デザイン基礎研究(理科)a 1① 2 ○ 1	N
STEMと学習材デザイン基礎研究(理科)b 1② STEMと学習材デザイン基礎研究(数学) 1① STEMと学習材デザイン基礎研究(情報) 1① STEMと学習材デザイン発展研究(理科)a 1③ STEMと学習材デザイン発展研究(理科)b 1④ 教 STEMと学習材デザイン発展研究(理科)b 1④ 教 STEMと学習材デザイン発展研究(情報) 1③ 教 優貴・社会と学習材デザイン基礎研究(理科)a 1①	
STEMと学習材デザイン基礎研究(情報) 1① 2 1 STEMと学習材デザイン発展研究(理科) a 1③ 2 STEMと学習材デザイン発展研究(理科) b 1④ 2 教 STEMと学習材デザイン発展研究(情報) 1③ 2 数 履造・社会と学習材デザイン基礎研究(理科)a 1① 2	
STEMと学習材デザイン発展研究(理科) a 13 2 0 1 STEMと学習材デザイン発展研究(理科) b 14 2 0 1 教 STEMと学習材デザイン発展研究(情報) 13 2 0 1 教 環境・社会と学習材デザイン基礎研究(理科)a 1 0 1	
STEMと学習材デザイン発展研究(理科)b 1④ 2 □ □ 数 STEMと学習材デザイン発展研究(情報) 1③ 2 □ □ 数 環境・社会と学習材デザイン基礎研究(理科)a □ □ □ □	
数 STEMと学習材デザイン発展研究(情報) 1 ③ 数 環境・社会と学習材デザイン基礎研究(理科)a 1 ①	
師 STEMと字首材アサイン発展研究(情報) 1 ③ 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
」。 │ 教 環境・社会と学習材デザイン基礎研究(理科) a │ 1 (l) │ │ 2 │ Ⅰ() │ │ Ⅱ 1 │ │ │ │	
2	
7	
4	
事	
科 1 標 ・ 社会 と 学 翌 材 デ ザ イ ン 発 展 研 空 (理 科) h 1 ④ 2	
ラ 環境・社会と学習材デザイン発展研究(社会・地理歴史) 1 ③ 2 1	
☆ 環境・社会と学習材デザイン発展研究(家庭) 1 ④ 2 ○ 1	
科学・文化と学習材デザイン基礎研究(理科)a 1① 2 0 1	
科学・文化と学習材デザイン基礎研究(数学)a 1① 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
科学・文化と学習材デザイン基礎研究(数学)b 1② 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
科学・文化と学習材デザイン基礎研究(技術・工業) 1② 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
科学・文化と学習材デザイン基礎研究(社会・公民) 1① 2 0 1 1	
科学・文化と学習材デザイン基礎研究(家庭) 1① 2 ○ 1 科学・文化と学習材デザイン基礎研究(美術) 1① 2 ○ 1	
科学・文化と学習材デザイン発展研究(技術・工業) 1 ④ 2 □ □ 1	
科学・文化と学習材デザイン発展研究(社会・公民) 13 2 0 1 1	
科学・文化と学習材デザイン発展研究 (家庭) 13 2 0 1	
科学・文化と学習材デザイン発展研究 (美術) 1 3 2 1 1	
ものづくり教育と学習材デザイン基礎研究(技術・工業) 1 ① 2 0 1	
ものづくり教育と学習材デザイン基礎研究(情報) 1② 2 0 1	
ものづくり教育と学習材デザイン発展研究(技術・工業) 1 ③ 2 0 1	
ものづくり教育と学習材デザイン発展研究(情報) 1 ④ 2 0 1	
社会・生活と学習材デザイン基礎研究(社会・公民) 1② 2 0 1	
社会・生活と学習材デザイン基礎研究(家庭) 1① 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
社会・生活と学習材デザイン発展研究(社会・公民) 1 ④ 2 □ 1 社会・生活と学習材デザイン発展研究(家庭) 1 ③ 2 □ 1	
社会・生活と学習材デザイン発展研究 (
創造性と学習材デザイン基礎研究 (家庭) 1② 2 0 1	
創造性と学習材デザイン基礎研究 (音楽) 1 ① 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
創造性と学習材デザイン基礎研究 (美術)	
創造性と学習材デザイン発展研究(社会・公民) 1 ③ 2 ○ 1	
創造性と学習材デザイン発展研究 (家庭) 1 ④ 2 ○ 1	
創造性と学習材デザイン発展研究(音楽)1③2○1	
創造性と学習材デザイン発展研究(美術) 1④ 2 □ 1	
即近社と子首がブリイン 完後研究 (美州) 1 2 2 0 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	

か杏 ₹	1学ョ	教 育 課	. 程			等		0)		概			要		
人日代	7 7 -	ナベ オー环生間物/			単位数	ά	授	受業形!		:	専任教	負等	の配置	Ē		
科目区	:分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	教授	師	教	手		
		言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン基礎研究 (英語)	1 ①		2		0		百		1					
		言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン基礎研究(音楽)	12		2		0			1						
		言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(国語)	1 4		2			0			1					
		言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(英語)	1 ③		2			0		1						
		言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(音楽) 地域・歴史と学習材デザイン基礎研究(社会・地理歴史)	1 ④ 1 ①		2 2			0		1						
		地域・歴史と学習材デザイン基礎研究(国語)	1 ①		2		0			1 1						
		地域・歴史と学習材デザイン発展研究(社会・地理歴史)	1 ③		2			0		1						
		地域・歴史と学習材デザイン発展研究(国語)	1 3		2			0		1						
		表象・文化と学習材デザイン基礎研究(国語)	1 ②		2		0								兼1	
		表象・文化と学習材デザイン発展研究(国語)	1 4		2			0							兼1	
		こころ・身体と学習材デザイン基礎研究(健康スポーツ)a	1①		2		0			1	1					
		こころ・身体と学習材デザイン基礎研究(健康スポーツ)b	1 ②		2		0			1						
		こころ・身体と学習材デザイン基礎研究(美術)	1 ①		2		0			1						
		こころ・身体と学習材デザイン発展研究(健康スポーツ)a	1 ③		2			0		1	1					
		こころ・身体と学習材デザイン発展研究(健康スポーツ)b	1 4		2			0		1						
		こころ・身体と学習材デザイン発展研究(美術) 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科)a	1 ③ 1 ②		2 2		0			1	1					
		生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科)a 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科)b	1 ①		2		0				1					
		生活・科学と子自材/リイン基礎研究(遅杆)り	1 ①		2		0				1					
		生活・科学と学習材デザイン発展研究(理科)a	1 4		2			0			1					
		生活・科学と学習材デザイン発展研究(理科) b	1 3		2			0			1					
		生活・科学と学習材デザイン発展研究(家庭)	1 ③		2			0			1					
		表現と学習材デザイン基礎研究(国語)	1①		2		0			1						
		表現と学習材デザイン基礎研究 (音楽)	1①		2		0			1						
		表現と学習材デザイン基礎研究(美術)	12		2		0			1						
		表現と学習材デザイン発展研究(国語)	1 ③		2			0		1						
	教	表現と学習材デザイン発展研究(音楽)	1 ③		2			0		1						
	師	表現と学習材デザイン発展研究(美術)	1 4		2			0		1						
	教	教育支援者専門知デザイン基礎研究	1 ①		2		0	_		2	3					
	育デ	教育支援者専門知デザイン発展研究	1 ③		2			0		2	3					
プ	ザ	教師の成長・キャリアデザイン基礎研究 教師の成長・キャリアデザイン発展研究	1①		2		0				1					
ログ	イン	教師の放長・キャリアでサイン発展研究 教職課程・現職研修カリキュラムデザイン基礎研究	1 ③ 1 ②		2 2			0		,	1					
ラ	学	教職課程・現職研修カリキュラムデザイン発展研究	1 4		2		0	0		1 1						
ム	プロ	教師教育プラクティカム基礎研究	1 ①		2		0			1	1					
専 門	グ	教師教育プラクティカム発展研究	1 ③		2			0		1	1					
科	ラ	実習指導・授業研究デザイン基礎研究	1 ②		2		0			1	1					
Ħ	A	実習指導・授業研究デザイン発展研究	1 4		2			0			1					
		特別支援教育学特論	12		2		0	_		1						
		特別支援教育実践研究	1前		2			0		2	3	2	1			
		発達障害指導法特論	1 ③		2		0			1			1			
		コミュニケーション障害指導法特論	1 ③		2		0			1						
		重複障害指導法特論	12		2		0					1				
		視覚障害指導法特論	1 ①		2		0					1				
		視覚障害学演習	1 ③		2		_	0			1	1				
		視覚障害心理学特論	1 ②		2		0				1					
		聴覚障害指導法特論	1 ②		2		0				1					
		聴覚障害学演習 聴覚障害心理学特論	1 ④ 1 ①		2 2		0	0			1 1					
		概見障害心理字符論 知的障害指導法特論	1 ①		2		0				1					
		知的障害学演習	1 4		2			0		1	1					
		知的障害心理学特論	1 ①		2		0			1						
		肢体不自由指導法特論	1 ①		2		0			l -		1				
		肢体不自由心理学特論	12		2		0					1				
		病弱教育特論	1 ③		2		0					1				
		病弱生理・病理特論	1 前		2		0					1				
		特別支援教育ファシリテーション論	1通		2		0				1					
		学校心理学	1 4		2		0			2	1		ĺ			
		学習支援論	1 ①		2		0				1		ĺ			
		学校臨床心理学	1 ③		2		0	_							兼1	
		心理教育的アセスメント演習	1 ②		2			0		1						
		学校カウンセリング論演習	1 4		2		_	0		1						
		生涯キャリア形成支援論	1 ②		2		0			1						
		知識構成論	1 4	_	2	_	0	<u> </u>		10	1	-	-	_	34-A	
	教	小計 (169科目) 粉	1.0	0	392	0		_		43	36	5	1	0	兼3	_
	494	教育哲学特講 I	12		1		0			1						
		教育哲学特講 II	12		1		0			1			l			
		口 未 亩 没 数 吞 由 肽 键 T														
	11	日本東洋教育史特講 I 日本東洋教育史特講 II	1① 1①		1		0			1 1						

影影影社社影影比比影影幼幼異異影影日日西西影影影教社社影影比比影影幼幼異異影影日日西西影影影社社影影比比影影幼幼影影高高公大大高高高高	授業科目の名称 西洋教育史特講 II 教育主会学特講 II 教育方法会学特講 II 教育方法学特講 II 教育方法学特講 II 社会学特講 II 社会育行为際教育財政政育持講 II 社教育的政學等特講 II 比教育育政學等特講 II 比教育資路會等時講 II 比較有戶級有資學特講 II 以外有経濟學等特講 II 以外有経濟學特講 II 以外有經濟學特講 II 與文化問門與解 和音學與 TI 與政化問門與解 TI 與政化問門與解 II 與政化問門演習 II 與本東洋教育內理 II 日本洋教育內理 II 日本漢教育內理 II 日本漢教育子灣習 II 日本漢教育子法学演習 II 教育方法学演習 II 教育方法学演習 II	配当年次 1① 13 13 12 12 12 12 13 13 11 10 11 12 12 14 14 12 13 13 13 13 13 13 14	必修	単位 選 択 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	牧 自 由	接 000000000000000000000000000000000000	業形	実験・実習	教 授 1 1 1 1 1	専任	女員等 講 師	の 配置 助 教	助手		備考
一直 影影影 教社社 影影 比 比 影影 幼 分 異 異 影影 日 日 西 西 影影 影 社 社 影影 幼 幼 影 勢 高 高 仏 大 志 高 高 高 高 次 大 高 高 高 高 高 で 大 た 高 高 高 高 で 大 た 高 高 高 で ま い かんしょう いんしょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅうしゅう	西洋教育史特講 II 教育社会学特講 II 教育社会学特講 II 教育方法学特講 II 教育方法学特講 II 社会教育学特講 II 社会教育学特講 II 社会教育学特講 II 教育育財政学特講 II 教育阿國際教育等講 II 比較育育學特講 II 比較育育教育等等時講 II 教育代教育学特講 II 教育学特講 II 教育学特講 II 教育行教育 育學報 II 與異文化間學領學 明理解の社会理論と実践特講 II 異異教育哲学演習 II 日本漢教育實習 II 日本漢教育內選習 II 西洋洋教育史演習 II 西洋洋教育史演習 II 西洋社会学演習 II 西洋社会学演習 II 数育方法学演習 II 教育方法学演習 II	1() 1(3) 1(3) 1(2) 1(2) 1(2) 1(3) 1(3) 1(1) 1(1) 1(2) 1(4) 1(4) 1(2) 1(4) 1(4) 1(3) 1(3) 1(3) 1(3) 1(3)		択 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		* 000000000000000000000000000000000000	習	験・実	授 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 1 1 1 1 1 1 1					備考
影影影社社影影比比影影幼幼異異影影日日西西影影影教社社影影比比影影幼幼異異影影日日西西影影影社社影影比比影影幼幼影影高高公大大高高高高	教育社会学特講 II 教育社会学特講 II 教育方法学特講 II 社会教育方法学特講 II 社会教育学特講 II 社会教育对政学特講 II 教育行所政学特講 II 比較有了的政学特講 II 比較有了經教育育學特講 II 比較育育學特講 II 教育是教育育學特講 II 教別児文化哲学符講 II 人人民任何的社会理論と実践特講 II 異文化哲学演習 II 財子有哲学演習 II 日本連灣教育內理解 II 日本連灣教育 II 日本連灣教育 II 日本連灣教育 II 日本連灣教育 II 日本連灣教育 II 日本美術育習 II 日本美術育習 II 日本美術育習 II 日本美術育型 II 西洋教育史演習 II 大会学演習 II 大会学演習 II 大会学演習 II 教育方法学演習 II	13 13 12 12 12 12 13 13 13 13 10 10 10 12 12 14 14 13 13 13 13 13		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		000000000000000000		п	1 1 1 1	1 1 1 1 1					
学 Ac Hi De 学 高	社会教育学演習 I 社会教育学演習 II 教育行財政学演習 II 教育行財政学演習 II 教育行財政学演習 II 比較国際教育学演習 II 教育経営学演習 II 教育経営学演習 II 教育経営学演習 II 教育経育学演習 II 教育教育学演習 II 教育等教育学演習 II 教育等教育基礎論 II (制度・政策) Comparative Studies in Higher Education 大学教力リキセ標論 高等教育経練論・職員論 高等教育経典語 は、実践研究) 「実践研究)・「実践研究)・「大震、大震、大震、大震、大震、大震、大震、大震、大震、大震、大震、大震、大震、大	14 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2	0	000000000000000	000000000000000000000000000000000000000		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 3 3 1	1 1 1 1	0	0	兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
日本語言	日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講	1 · 2①② 1 · 2③④ 1 · 2③ 1 · 2③ 1 · 2③ 1 · 2③ 1 · 2① 1 · 2①		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 000000000	0		7 7 1 1 1 1 1 1	3 3 1 1					オムニバス 共同

(教育系	1学百	教 專攻 博士課程前期)	育	部	程	Ē		等		0	D		概			要		
(#X F) 1	177	中久 守工林任时初/					単位数	女	ž	受業形!			専任参	負等	の配置	Ē.		
科目区	分	授業科	目の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
プログラム専門科目	日本語教育学プログラム 国際教育開発プログラム	言語本少本本語語言: 日年中日本所会之。 一日本外計算習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習習	ーク 論 教育	論	1 · 22 1 · 24 1 · 24 1 · 22 1 · 22 1 · 23 1 · 24 1 · 23 1 · 24 1 · 23 1 · 24 1 · 20 2 · 23 1 · 20 1 ·	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 4	000000000000000000000000000000000000000		000	1 1 1 1 3 3 3 7 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 2 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	0	0		共同 共同 一 共同 オムニバス・共同(一部) オムニバス・大同(一部)
		幼児教育·保育開発論 I 小計(24科目)			1 • 24	0	2 48	0	0	_		8	1 13	0	0	0	兼3	_
	特別研究	特別研究			1~2		4			0		22	19	1			兼1	
		小計 (281科目) 合計 (309科目)			2	572 613			_		64 64	55 56	8	1	0	兼10 兼146	
学位又は	称号	修 ₌ 修=	多士(教育 七(教育心 七(国際協	心理学) 為力学)	1	学	:位又	は学科	斗の分	分野			ı	教育	育学・	保育	学関係	
究指導	を受け出	な単位数を30単位以上 けた上で、修士論文も 論文研究基礎力審査に 科目区分	らしくは別	人下のとおり 「定の基準に	,単位を修得 よる研究成果 指定科目等	の審	かつ並 査及で	必要なが最終	研試]	1 学年	この学	期区	分			2学	期(4ターム)
科目		キャリア開発・データリ テラシー科目	1 単位 以上 4 単位	「必修」														
研究科 専攻共 プロク 専門科	:通科	目 所属プログラム専門科	以上 2 単位 以上 12 単位 以上 4 単位		特別講義:2 単位 単位(教師教育ラ 域科目)。		/学プロ	コグラ		1	1 学期	の授	業期	間				15週
所属フ	゜ログ	ム専門科目 ラム専門科目または ム専門科目	2単位 以上 4単位 以上 30単位 以上						_	1	1 時隔	その授	業時	罰				90分

		教	育	課	程		4	等		Ø)		概			要	
(教	育科学	専攻 博士課程後期) 			1	単位数	fr	超	業形	能		専任教	7昌 笙	の配品	F	1	
										実							
科	目区分	授業科目の	名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
	培 18				113		Щ	我		習	13.	13.	Hili	叙	于		In.
	持続可能	スペシャリスト型SDGsアイディアマ SDGsの観点から見た地均				1			0								集中 集中
	te	普遍的平和を目指して		1 • 2 • 3①②④		1		0								兼4	オムニバス
大	キデャー	データサイエンス	-	1 • 2 • 34		2		0								兼1	
八学院	アリ	パターン認識と機械学習		1 • 2 • 3②		2		0								兼1	
院共	開テ発ラ	データサイエンティスト		1 • 2 • 32		1		0								兼1	オムニバス・共同(一部)
通	・シ	医療情報リテラシー活用 リーダーシップ手法	Н	$1 \cdot 2 \cdot 34$ $1 \cdot 2 \cdot 31$		1 1		0								兼9 兼1	オムーハス・共同(一部)
科	科目	高度イノベーション人財のための	キャリアマネジメン	_		1		0								兼1	
目	н	イノベーション演習		1 • 2 • 3(3)		2			0							兼1	
		長期インターンシップ		1・2・3前後		2			0							兼1	
		事業創造概論		1 • 2 • 3①		1		0								兼1	
		小計 (12科目)		-	0	16	0		_		0	0	0	0	0	兼19	_
	共研	プロジェクト研究		1 • 2 • 34		2			0		2						共同
E	通究	人間社会科学講究		1 • 2 • 3②		2		0			2					兼9	共同
	科科	小計(2科目)		_	0	4	0		_		4	0	0	0	0	兼16	_
		教育学共同研究講究		1~34			2		0		2	1					
		教育学フィールドワーク) 講究	14			1		\circ		1	1					
	プ	大学教員養成講座		1~3③			2	0			1	1	1			兼2	
	ログ	大学授業構成論講究		1~3①②			2	0			1	1					
	ラ	教職授業プラクティカム	I A	2 · 3 ①2			1			0	6	5					
	ム 専	教職授業プラクティカム		2 · 3 3 4			1			0	6	5					
	門	教職授業プラクティカム		2 · 3 ① ②			1		_	0	6	5					
	科	教職教育ポートフォリオ	t	2 · 3 ③			1		0		1	1					
	目	特別研究		1~3	6				0		66	56	3			兼3	
		小計(9科目)		_	6	0	11		_		66	56	4	0	0	兼5	-
		合計 (23科目)		_	6	20	11		_		66	56	4	0	0	兼40	_
学位	又は称号	博士	注:(教育学 :(教育心理 :(国際協力: 博士(学術)	学)	学	位又	は学和	斗の分	·野				TANK TANK	教育等	学・保	マック マップ マップ マップ マップ アイス	関係
		卒 業 要 作		び履修	方	法								授業	期間	等	
		「な単位数を10単位以」 :けた上で,博士論文の				かつ	必要	な研									
	了要件	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,							1	1 学年	の学	期区组	分				2学期(4ターム)
		科目区分	要修得 単位数	指定科目等													
	大学院共	持続可能な発展科目	1 単位 以上														
	通科目	キャリア開発・データ リテラシー科目	1 単位 以上						1	1 学期	の授	業期	間				15週
	研究科共社	 	2 単位 以上														
	プログラ ム専門科 目	特別研究		修」 研究:6 単位													
	合計	'	10 単位 以上						1	1 時限	の授	業時	間				90分
		1											-				

	順	専攻 専門職学位課程 教職開発プログラ. 授業科目の名称 Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー 医療情報リテラシー	配当年次 1·2①②④ 1·2② 1·2④ 1·2① 1·2③ 1·2②	必修	単位数 選 択 1	自由	講義	演習	態実験・実習	教授	事任教 准 教授	講師	の配置助教	助手		備考
大学院共通科	持続可能な発展科目データリテラシー	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	$ \begin{array}{ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	必	選 択 1	自	講義	演	実験・実	教	准教	講	助	助		
大学院共通科	持続可能な発展科目データリテラシー	Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	$ \begin{array}{ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		択 1 1		義		実		教					
共 通科	続可能な発展科目データリテラシー	Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 · 2② 1 · 2④ 1 · 2① 1 · 2③ 1 · 2③ 1 · 2②	修	1	由	0	習		授	授	師	教	手		オムニバス
共 通科	続可能な発展科目データリテラシー	Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 · 2② 1 · 2④ 1 · 2① 1 · 2③ 1 · 2③ 1 · 2②		1				П							オムニバス
共 通科	続可能な発展科目データリテラシー	Economy, Infrastructure, and Peace Japanese Experience of Human Development— Culture, Education, and Health SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 · 24 1 · 21 1 · 23 1 · 22				0									•
共 通科	続可能な発展科目データリテラシー	Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 · 24 1 · 21 1 · 23 1 · 22												- 第7	オムニバス・メディア
共 通科	能な発展科目データリテラシー	Culture, Education, and Health SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 · 2① 1 · 2③ 1 · 2②		1										煮 1	444/1/1/1/1/1/
共 通科	発展科目ギャリア開発・データリテラシー	SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 · 2① 1 · 2③ 1 · 2②		-		0								兼6	オムニバス・メディア
共 通科	科目データリテラシー	SDGsへの学問的アプローチ B SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 · 23 1 · 22												7114-	
共 通科	キャリア開発・データリテラシー	SDGsへの実践的アプローチ ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 • 22		1		0									オムニバス・共同 (一部) メディア
共 通科	リア開発・	ダイバーシティの理解 データリテラシー	_		1 2		0			1	2					オムニバス・メディア 共同・集中
科	リア開発・		1 • 22		1		0			1	2					オムニバス・共同(一部)・集中
	ア 男 デ ラシー	反応体却 リニニン	1 • 2①②		1		0								兼2	オムニバス
	· >		1 • 23		1		0								- 11 -	オムニバス・共同 (一部)
	#4	人文社会系キャリアマネジメント 理工系キャリアマネジメント	1 · 223 1 · 22		2 2		0									メディア, ②のみ集中 集 中
	目	ストレスマネジメント	1 • 2(2)(4)		2		0									②のみ集中
		情報セキュリティ	1 • 2①		2		0								兼3	オムニバス
		MOT入門	1 • 213		1		0								兼1	
L		アントレプレナーシップ概論 小計 (15科目)	1 • 2①	0	1 20	0	0			1	2	0	0	0	兼1 兼50	
	共研	小計 (15村日) 人間社会科学特別講義	1(1)	0	20	0	0			1	۷.	0	0	0		ー オムニバス
目ì	通究	平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0			1		1				共同
	科科	小計(2科目)	_	0	4	0		_		2	0	1	0	0	兼48	
M	施成程教 ・の育 実編課	教育課程開発の実践と評価	1①	2	0			0		2	0					共同
F	導教	小計 (1科目) 論理的思考教育の開発実践	1(1)	2	2	0		-		2	0	0	0	0		— — 共同
	方科 法等	マイクロティーチングの実践	14		2			0		1	2					共同
	の 実	授業研究の開発実践(ICTを含む)	14		2			0			2				兼1	オムニバス・共同
	践 的	通教科的能力育成の授業開発と実践	23		2			0		3	4				兼1	共同
	な 指	道徳・人間関係教育領域の開発実践 小計 (5科目)	14	0	2 10	0		0		2	9	0	0	0	兼2	共同 —
-	教生	(3/キー) (3/キー) 幼児理解・生徒指導・対人スキル指導の理論と実践(特別支援教育を含む)	1(1)	0	2	0		0		Э	1	1	0	0	71111	ー オムニバス・共同
	育徒 相指 談導	教育相談・カウンセリングの理論と実践	14		2			0			_	1				共同
L	,	小計(2科目)	_	0	4	0				0	1	2	0	0	兼3	-
	経営学営,校学経	学級経営の理論と実践 学校経営の理論と実践(地域とともにある学校を含む)	2①		2			0		1	1					共同
	子 栓 級	子仪経営の理論と夫銭(地域とともにめる子仪を含む) 小計(2科目)	2①	0	2	0		O -		1	2	0	0	0	兼1	共同 —
	あと学 り教校	現代教師教育の理論と実践	24	Ť	2	Ť		0		_	1	Ť	_	_		共同
		現代の教育改革	1①		2			0		1	2					共同
-		小計(2科目)	-	0	4	0		_		1	3	0	0	0	兼1	
	学 校	地域教育経営の理論と実践 教育行政の理論と実践	1① 1①		2 2			0			1				兼1	共同
	マ	学校の危機管理	1①		2			0								集中
	選択科	教職員の人材育成	12		2			0			1					共同
	オロン	学校の経営戦略と評価 カリキュラム・マネジメントの理論と実践	12		2			0			1				- 11 -	共同
	ト	カリキュブム・マイシメントの理論と美践 教育法規の実践演習	1③ 1通		2 2			0			2				兼1	共同
	7	学校経営・行政フィールド調査	1通		2			0			2					共同
L	ス	小計(8科目)	_	0	16	0		_		0	2	0	0	0	兼5	-
プロ	_	発達支援と幼児児童生徒理解	12		2) ()			1	1				共同
グ		教育実践研究の技法(校内研修を含む) 学校における教育相談	1① 1③		2 2			0			2	1				共同 共同
ラム	教	異校種連携接続の実践開発	13		2			0		1	1	1				共同
専門	育実	教科横断的授業デザインと授業分析	12		2			0			2					共同
科	践	教員のキャリア形成支援の理論と実践	12		2			0							兼1	
目	開 発	ユニバーサルマインドの授業開発 グローバルマインドの授業開発	12 13		2 2			0		3	2					共同 共同
	i l	グローバルマイントの授業開発 先進的授業研究の理論と実践	1③ 1通		2			0		1	2					共同 共同・集中
	ス	授業開発と評価(基礎)	1前		2			0		6	6					共同
	選 択	授業開発と評価 (応用)	1後		2			0		6	6					共同
	科	授業開発と評価 (発展)	2前		2			0		6	6					共同
	目	授業開発と評価(開発) 海外教育実地研究	2後 1通		2 2			0		6	6 2					共同 共同・集中
		一個学校では、 学校インターンシップ	1通 1通		1			0		1	3	1				共同・集中

			教	育	課		<u>!</u>		等		σ.)		概		要	Ę	
뉯職	開発	専攻	専門職学位課程	教職開	発プログラ	ム) 		単位数	tr	授	業形!	能	Ī	 車仟教	[昌等	の配置	ł	
目区	分		授業科目6	の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助 手	備考
			小計(15和	S(F)			0	29	0			習	6	8	2			兼18 -
	東	アクミ	小計 (154 ションリサーチ・ヤミ			— 1前	1	29	0		0	l l	5	8	2			兼2 共同
Į	文		ションリサーチ・セミ	•		1後	1				0		5	8	2			兼2 共同
	公		ションリサーチ・セミ			2前	1				0		5	8	2			兼2 共同
	斗	アクシ	ションリサーチ・セ	ミナーⅣ		2後	1				0		5	8	2			兼2 共同
	∄		小計(4科	4目)		_	4	0	0		_		5	8	2	0	0	兼2 —
	学校口	アクシ	/ョンリサーチ実地研究	I (教育	行政職実務)	1前		2			0			2				兼2 共同・集中
学	ネジ		/ョンリサーチ実地研究			1後		2			0			2				兼2 共同・集中
校	メン		ションリサーチ実地研			2前		3			0			2				兼2 共同・集中
にお	1 1	アクシ	ションリサーチ実地の		所属校実践)	2後		3	_		0	<u> </u>	^	2	^	^	^	兼2 共同・集中
わけ	カス 教	マル、	小計 (4科			1 益	0	10	0		_		0	2	0	0	0	兼2 一
る	育		ションリサーチ実地の ションリサーチ実地の			1前 1後		2			0 0		6	6 6	2			兼1 共同・集中 兼1 共同・集中
実習	践		ションリリーテ実地(ションリサーチ実地G			2前		2			0		6	6	2			兼1 共同・集中 兼1 共同・集中
科	発っ		ンョンリケーチ実地研			2後		3			0		6	6	2			兼1 共同・集中
目	1 2	///	小計 (4科			- -	0	10	0		_	<u> </u>	6	6	2	0	0	兼1 —
			小計 (8科			_	0	20	0		_		6	8	2	0	0	兼3 —
			小計(47和	斗目)		-	6	87	0		_		6	10	2	0	0	兼25 —
			合計 (64科目)			_	6	111	0		_		6	10	2	0	0	兼120 —
							U	111	U				0	10	~	0	U	AK120
又は	称号		教職値	**士(専	門職)		_	位又に		単の分			Ü	10	2	_	_	関係
		卒	業 要 件	§士(専 及	びを	上	- 学 方	位又 <i>i</i> 法	は学科	斗の分			Ü	10		_	養成	関係
ん	必要			及とし,以	びを	上	- 学 方	位又 <i>i</i> 法	は学科	上 斗の分			0	10		教員	養成	関係
べこ	必要		業 要 件	及 とし,以 要修得 ^{単位数}	びを	上	- 学 方	位又 <i>i</i> 法	は学科	▲ 外の分				10		教員	養成	関係
ん	必要件		業 要 件 位数を49単位以上。	及とし,以 要修得	びを	量 修 ,単位を修得	- 学 方	位又 <i>i</i> 法	は学科	科の分	野	~~			授	教員	養成	: 関係 :
ん	必要件	・ な単位 ・ 院共	業 要 件 位数を49単位以上。 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ	及 とし、以 要修得 単位数 1単位 以上 1単位	びを	量 修 ,単位を修得	- 学 方	位又 <i>i</i> 法	は学科	科の分	野	上学年	の学		授	教員	養成	: 関係 :
ん	必件大学科	な単位 院共 ·目	業 要 件 位数を49単位以上。 料目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目	及 とし、以 要修得 単位数 1単位 以上	びを	量 修 ,単位を修得	- 学 方	位又 <i>i</i> 法	は学科	料の分	野				授	教員	養成	: 関係 :
ん	必件大学科	・ な単位 ・ 院共	業 要 件 位数を49単位以上。 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目	及 とし,以 要修得 単位数 1単位 以上 1単位 以上 2単位 以上	びんをおり	を 修 が が 単位を修得	学する	位又 <i>i</i> 法	は学科	料の分	野	」学年			授	教員	養成	. 関係 :
ん	必件大学科	- な単位 - 院共 - 目	業 要 件 位数を49単位以上。 料目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目	及 とし,以 要修得 単位数 1単位 以上 1単位 以上 2単位	び 履下のとおり	量 修 ,単位を修得	対する	位又に法こと。	ま学和	野の労	野	」 学年			授	教員	養成	. 関係 :
べこ	必件大学科	- な単位 - 院共 - 目	業 要 件 位数を49単位以上。 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目 教育課程の編成・実施 教科等の実践的な指導	及 とし、以 要修得 単位数 1単位 以上 1単位 以上 2単位 2単位 2単位 2単位	び 尾 下のとおり これらの区分 学校マポザを歴 単位のうち6	きまして 20 単 を総合して 20 単 シトコースは、こ	立れた示す領	位又に	よ学和 ・	科の分	野	」 学年			授	教員	養成	. 関係 :
べこ	必件大学科	- な単位 - 院共 - 目	業 要 件 位数を49単位以上。 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目 教育課程の編成・実施 教科等の実践的な指導 方法	及 要修得 単位数 1単位 以上 1単位 以上 2単位 以上 2単位 以上 2単位 以上 2単位 以上 2単位 以上 2単位 以上 2単位 以上 2単位 以上	び 尾 下のとおり これらの区分 学校 マザ を 日 単位のうち 6 に替えて (本) 大 で 後 年 の で 大 で (本) 大 で 修 年 の で (本) 大 で 修 年 の で 人 で (本) 下 教 科 等 の 実	を総合して20単位と下ででは、この実績を取ります。 を総合して20単位というの実績を取り下に、 中位と変現れ料目の必要。 成のな指導方法」	方す 立いたたずなでも位れたですが4単	位又に な法 こと。 の教職の単位数を がなの単位数を がなる。	よ学和 ・	 神の分	野	」 学年			授	教員	養成	: 関係 :
べこ	必件大学科	- な単位 - 院共 - 目	業 要 件 位数を49単位以上。 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目 教育課程の編成・実施 教科等の実践的な指導 方法 生徒指導・教育相談	及 要修得 単位数 1単位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 2世位 以上 2世位 以上 2世位 2世位 2世位 2世位 2世位 2世位 2世位 2世位	び 見 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修 修	方す 立れたすまなで単位で、領軍をではなる。	位 法と。 の教職 の教職 の教職 の教職 の教職 の教職 の教職 の数数 の数数 の数数 の数の数 の数 の数 の数 の数 の	まず の	 科の分	1			期区分	扮	教員	養成	: 関係 : 2学期(4ターム)
てに	必 件 大通科 研究	で な単化 院共 ・日	業 要 件 位数を49単位以上。 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目 教育課程の編成・実施 教科等の実践的な指導 方法 生徒指導・教育相談 学校経営・学級経営 学校教育と教員のあり	及 要修得 単位数 1単位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 2世位 2世 2世位 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世	び 見 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	を総合して20単位を修得 指定科目等 を総合して20単位とかの実績を以下に、 等の実績を以下に、 一ス選択科目の必 技術の相談」2単位と充ち法」 学級経営」におい 残貴。	方す 立れたすまなで単位で、領軍をではなる。	位 法と。 の教職 の教職 の教職 の教職 の教職 の教職 の教職 の数数 の数数 の数数 の数 の数 の数 の数 の数 の数	まず の	 科の分	1			期区分	扮	教員	養成	 関係
べこ	必件 大通 研究	- な単位 - 院共 - 目	業 要 件 位数を49単位以上。 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目 教育課程の編成・実施 教科等の実践的な指導 方法 生徒指導・教育相談 学校経営・学級経営 学校教育と教員のあり 方	及 要修得 単位数 1単位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世位 以上 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世	び 見 のとおり これたマでのよびをよいです。 これたマでのよびをよいです。 これたマでのよびをもいて、 のネが修ちのよびをもいて、 を生せたで理せ、 なっな得料をは、 なっなり、 を生せない。 なっなり、 な	を総合して20単二 を総合して20単二 を総合して2は審査し とない等のまで、科目のこと、 単の選を充指導了単名が表別では 単の選を充指導了とはいい 単の対象を対している。 というのでは、 といりのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 というのでは、 といるで	方する 上でう領単で位。 上でう領単で位。 目育る	位 又 法 と。	ま学系 経 立留 経 立一	 本の分	1			期区分	扮	教員	養成	: 関係 : : 2学期(4ターム)
	必件 大通 研究 プム専	・な単化 院共 目 科共通	業 要 件 位数を49単位以上。 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目 教育課程の編成・実施 教科等の実践的な指導 方法 生徒指導・教育相談 学校経営・学級経営 学校教育と教員のあり 方	及 要修得数 単位 以上 1単位 以上 2単位 2単位 以単位 以上 2単位 以単位 以単位 以単位 以単位 以単位 以単位 以単位 以	び わ	修作 修作 修作 修作 修作 修作 修作 修作	方する 上までえ領単きでは、 らりますなでは、 らりまでも、 のりも、 のりも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも	位 法と。 の 教職 20単位 法と。 の で、の 数を、	ま 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	 	1 1	」(学期		期区公 業期	授	教員	養成	: 関係 : : 2学期(4ターム)
てに	必件 大通 研究 プム専	・な単化 院共 目 科共通	業 要 件 位数を49単位以上の 科目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目 教育課程の編成・実施 教科等の実践的な指導 方法 生徒指導・教育相談 学校経営・学級経営 学校教育と教員のあり 方 専攻必修科目	及 以 要修得数 1 単位 以上 1 単位 以単位 以単位 以単位 以単位 以単位 以単位 以単位 以単上 2 単位 以上 2 単位 以上 4 単位 以上 1 単位 い上 1 単位 い	び わ	を終合して20単元 を終合して20単元 を終合して20世元 を終合して20世元 を終合して20世元 でのこと は我育成であれる。 ロース は、査しにのこと は我育成で のこと は我育成で なり はい	方する 上までえ領単きでは、 らりますなでは、 らりまでも、 のりも、 のりも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも、 のりまでも	位 法と。 の 教職 20単位 法と。 の で、の 数を、	ま 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1	」(学期	の学	期区公 業期	授	教員	養成	: 関係 : 2学期(4ターム) 15i

_		教 育 詞		!		等		σ.)		概	_	戛	— 更		
()	ミ務法 学	^全 専攻 専門職学位課程 実務法学プログラ ┃	ム) 		単位数	<u> </u>	捋	業形!	能]	専任教	计	の配置	F	I	
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	教授	師	教	手		
		Hiroshimaから世界平和を考える	3124		1		0								兼5	オムニバス
	持続	Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	3②		1		0								兼7	オムニバス・メディア
	が可能な	Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	34		1		0								兼6	オムニバス・メディア
	発 展 科	SDGsへの学問的アプローチ A	3①		1		0								兼8	オムニバス・共同(一部) メディア
大学完	目	SDGsへの学問的アプローチB	3③		1		0									オムニバス・メディア
子士		SDGsへの実践的アプローチ	3②		2			0							兼3	共同・集中
上 色		ダイバーシティの理解	3②		1		0								兼4	オムニバス・共同(一部)・集中
通	キデャー	データリテラシー	3(1)(2)		1		0								兼2	オムニバス
計画	リタ アリ	医療情報リテラシー	3③		1		0								兼9	オムニバス・共同 (一部)
7	開テ発ラ	人文社会系キャリアマネジメント	323		2		0								兼1	メディア,②のみ集ロ
	· >	理工系キャリアマネジメント	3②		2		0								兼1	集中
	科目	ストレスマネジメント	324		2		0								兼1	②のみ集中
		情報セキュリティ	3(1)		2		0								兼3	オムニバス
		MOT入門	3①③		1		0								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	3①		1		0								兼1	
,		小計 (15科目)	_	0	20	0		_		0	0	0	0	0	兼53	-
_ :	通科研 科共究	人間社会科学特別講義	34	2			0								兼15	オムニバス
= ;	科共究	小計(1科目)	-	2	0	0		_	•	0	0	0	0	0	兼15	-
		民法 1 A	1①	2			0			1						
		民法 1 B	12	2			0			1						
		民法 2	1前	2			0			1						
		民法3	13	2			0			1						
		民法 4	1後	2			0			1						
		会社法1	12	1			0			1						
		会社法2	13	1			0			1						
		会社法3	14	1			0			1						
		民事訴訟法	1後	2			0								兼1	
		刑法A	1①	1			0			1						
		刑法A演習	12	1			0			1						
		刑法B	13	1			Ō			1						
		刑法B演習	14	1				0		1						
		憲法1	1前	2				0		1						
		憲法 2	1後	2			0			1						
		基礎演習 1	1(2)	1				0		6						オムニバス
		基礎演習 2	13	1				0		6						オムニバス
		基礎演習 3	1(4)	1				0		7						オムニバス
		法学概論	1①	1			0)		2		1				オムニバス・共同(一部
		民法演習1A	2(1)	1				0		1		-				7,17
		民法演習 1 B	22	1				0		1						
		民法演習2A	2(1)	1				0		1						
r 1	54-	民法演習2B	2(2)	1				0		1						
1 j	法律	民法演習3A	23	1				0		1						
ź	基	民法演習3B	24	1				0		1						
4	本	民法演習 4	2後	2				0		1						
1	科目	商事法演習1A	22	1				0		1						
月斗	群	商事法演習1B	23	1				0		1						
1		商事法演習2A	24	1				0		1						
		商事法演習 2 B	3(1)	1				0		1						
		民事手続法1	2前	2			0			1					兼1	
							0									
		民事手続法2	2後	2						,					兼1	
		刑法C	22	1			0			1						
		刑法と演習	2③	1				0		1	,					
		刑事訴訟法1	2①	1			0				1					
		刑事訴訟法2	23	1			0	_			1					
		刑事訴訟法1演習	22	1				0			1					
		刑事訴訟法2演習	24	1				0			1					
		行政法1	2前	2			0			1						
	i	行政法 2	2後	2			0			1						
		憲法演習 1 憲法演習 2	2① 2後	1 2				0		1						

		教	育	課	程			等		σ.)		概		妻	Ē		
(多	ミ務法学	:専攻 専門職学位課程	実務法学プロ	コグラム	۵)		14 / L- 14	4	4-7	7 44× π/.	éla	I ,	サイギ	LE M	A #1 #	q.	1	
						-	単位数	Ĭ.	授	業形	態実		寻仕耈	(員等	の配置	Ē.		
科	目区分	授業科目の	名称		配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
						修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		民事法総合演習 刑事法総合演習			323 323	1				0		5 1	1					オムニバス・共同 (一部) オムニバス・共同 (一部)
		公法総合演習 刑法演習 1			323 21	1	1			0		2						オムニバス
		刑法演習 2			24		1			0		1						
		重点演習(公法1)			3③		1			0		2						オムニバス・共同 (一部)
		重点演習(公法2)			34		1			0		2						オムニバス・共同
		重点演習(民事法1) 重点演習(民事法2)			3③ 3③		1 1			0		4 2						オムニバス・共同 (一部) オムニバス
		重点演習(民事法3)			34		1			0		2						オムニバス
	法	重点演習(刑事法1)			33		1			0		2					1	・ オムニバス
	律	重点演習 (刑事法2)			3③		1			0		1						
	基本	重点演習(刑事法3)			34		1			0			1					
	科目	重点演習(刑事法4) 重点演習(公法理論研究)			3④ 3④		1 1			0		1						
	群	重点演習(民事法理論研究))		3 4)		1			0		1						
		重点演習(刑事法理論研究			34		1			0		1						
		小計(59科目)			=	59	14	0		_		14	1	1	0	0	兼3	_
		法曹倫理1			2前	2			0			2						オムニバス
		法文書作成			3前	2			0			2 2					兼1 兼1	オムニバス・共同 (一部)
	実	民事訴訟実務基礎 1 民事訴訟実務基礎 2			2② 2③	1 1			0			2					兼1	
	務基	刑事訴訟実務基礎			3①	2			0			1						オムニバス
	礎	模擬裁判			3①	1					0	1						
	科目	リーガル・クリニック			3前		1				0	1						
	群	エクスターンシップ			2後		1				0	1						<u> </u>
		法曹倫理 2 ローヤリング			2後 3①		2		0	0		2						オムニバス
プ		小計 (10科目)			-	9	5	0		_		3	0	0	0	0	兼2	_
D	Late metals	法的思考法			2前		2		0					1				
グラ	科. 注	法理学			3後		2		0					1			26.4	
ム	目 学	政治学 法社会学			2後 2前		2		0								兼1 兼1	
専門	群•	小計(4科目)			— —	0	8	0		_		0	0	1	0	0	兼2	
科目		消費者法			2後		2		0								兼1	
Н		不動産登記法			3前		2		0								兼1	
		債権回収法			3後		2		0								兼1	
		知的財産法 1 知的財産法 2			3前 3後		2		0								兼1 兼1	
	茂	企業金融法			3後		2		0			1					VV.1	
	•	国際私法・取引法			2後		2		0								兼1	
	先 端	民事執行保全法			3前		2		0								兼1	
	科	倒産処理法1			2前		2		0								兼1	
	群	倒産処理法 2 労働法 1			3前 2後		2 2		0			1					兼1	
		労働法2			3前		2		0			1						
		労働法演習			3後		2		0			1						
		社会保障法			3前		2		0			1						
		小計 (14科目)			-	0	28	0	_	_		2	0	0	0	0	兼8	_
		税法 アジア法 1			3前 2②		2		0			1					兼2	
	特 別	アジア法2			23		1		0			2						オムニバス
	講	臨床法務			3前		2		0			1						
	義	公法実務基礎			3前		1		0									オムニバス
		小計 (5科目)			_	0	7	0		_		3	0	0	0	0	兼4	_
<u> </u>		小計 (92科目)			_	68	62	0		_		15	1	1	0	0	兼17	
274		合計 (108科目)	I (do Dra mila)		=	70	82	0	100	-	5.1	15	1	1	0	0	兼85	=
学位	又は称号	法務博	士 (専門職)			学	位又は	は学科	中の分	野	法	曹養		糸				

		教	育	課	! 利	₽		等		C	カ		概		要		
2	'妆 亩門	37 職学位課程	• -			_		٠,					120		_	•	
137AT 7	- 久 - 寺]	城于区 床往	大物丛		<u> </u>	1	単位数	t	ħ	受業形	態		専任参	女員等	の配置		
目区分		授業科目の	の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
卒	業	要件	及	び層	と	<u></u> 方	法				習	<u>U</u>		擅	受業期	間等	
たい安/s フ要件 大学院共通和 目 研究科共通和	科目区分 持続可能な キャリア開 シー科目		要修得単 位数 1 単位 以上	「必修」 人間社会科学 「必修」: 56 「選択必修」 刑法演習 1: から1科目	1 単位	目等	J _ E	. 0			1 学年	三の学	期区	分			2学期(4ターム)
	法律基本科	目群	61 単位 以上	重重点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点点	法2):1単位 主3:1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 =	単位 1 単位				1 学期の授業期間							15道
ブログラム員門科目	実務基礎科	目群	10 単位 以上	民事訴訟実務 刑事訴訟実務 模擬裁判:1 「選択必修」 リーガル・ク	2 単位 基礎 1 : 1 単位 基礎 2 : 1 単位 基礎 : 2 単位					1 学期の授業期間							
	基礎法学・	隣接科目群	4 単位 以上	かり 1 付日													
	展開・先端	科目群	12 単位 以上		-						1 時限	見の授	業時	間			90分または100分
	科目群指定	なし	12 単位 以上	実務基礎科目 基礎法学・隣 展開・先端科 から5単位以	接科目群 目群						413		>1~41				00/0 00/10100/
合計			103 単位 以上														

		教 育 課				等		σ)		概		曼			
人	文社会	科学専攻 博士課程前期 人文学プログラ <i>↓</i> ┏	<u>,</u>)		単位数	fr	择	(業形)	能	Ī	垣 仟.参	(員等	の配置	F		
									実							
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-	1 • 2124		1		0			1	1				兼3	オムニバス
	持続	Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0			2					兼5	オムニバス・メディア
	可能な	Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
	発 展 科	SDGsへの学問的アプローチ A	1 • 2①		1		0								兼8	オムニバス・共同 (一部) メディア
大学院		SDGsへの学問的アプローチ B	1 • 23		1		0			1	1					オムニバス・メディア
院		SDGsへの実践的アプローチ	1 • 22		2			0								共同・集中
共通	* =	ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0			2						オムニバス・共同 (一部)・集中
科	キデー	データリテラシー	1 • 2①②		1		0									オムニバス
目	アリ	医療情報リテラシー	1 • 23		1		0								7.01	オムニバス・共同 (一部)
	開 発 ラ	人文社会系キャリアマネジメント 理工系キャリアマネジメント	1 · 223 1 · 22		2 2		0								兼1	メディア,②のみ集中
	· シ	生工ポイヤリティインメント ストレスマネジメント	1 • 2(2)		2		0									乗中 ②のみ集中
	科	情報セキュリティ	1 • 2(1)		2		0									●のみ乗車 オムニバス
	目	MOT入門	1 • 2(1)(3)		1		0								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1 • 2①		1		0								兼1	
		小計 (15科目)	-	0	20	0		_		7	2	0	0	0	兼44	
		人間社会科学特別講義	1①	2			0			21	11	1	4		兼12	オムニバス
	研	人間社会科学のための科学史	1 • 22		2		0			18	13	1	4		兼14	オムニバス
	究	異分野協働プロジェクト	1 • 2①		2		0			4	2				兼4	
	科	未来創造思考(基礎)	1 • 22		1		0								兼1	
	共通	国際標準化論	1 • 22		1		0								兼1	
	科	理工系のための経営組織論	1 • 22		1		0								兼2	
	目	平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0								兼2	
	+	小計(7科目)	-	2	9	0		_		39	26	2	8	0	兼29	
	専 攻	人文社会科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		0			16	9	1	1			オムニバス
	目共	人文社会科学と社会 リサーチメソッド	1 · 2② 1① · ③		2 2		0			18	15		1		兼4	オムニバス
	通 科	小計 (3科目)	-	0	6	0				32	24	1	3	0	兼4	_
	11	比較日本文化学研究A	1・2前		2	Ů		0		02		_	1		AK1	
		比較日本文化学研究B	1・2後		2			0					1			
		比較日本文化学研究C	1・2前		2			0							兼1	
		比較日本文化学研究D	1・2後		2			0							兼1	
		日本文化論講義A	1・2前		2		0								兼1	
		日本文化論講義B	1・2前		2		0						1			
		日本文化論演習A	1・2前		2			0							兼1	
		日本文化論演習B	1・2後		2			0					1			
		歴史文化論講義A	1・2前		2		0			1						
		歴史文化論講義 B	1・2後		2		0			1						
		歴史文化論演習 A 歴史文化論演習 B	1・2前 1・2後		2 2			0		1						
		歴史×化論関首 B 表象文化論講義 A	1・2仮 1・2前		2		*	0		1						※講義
	プロ	表象文化論講義B	1・2後		2		*	0		1						△冊我 ※講義
	グ	表象文化論演習A	1・2前		2		/• \	0		1						7 × 10 17 420
	ラ	表象文化論演習B	1・2後		2			0		1						
	ム 専	言語文化論講義A	1・2前		2		0			1						
	門	言語文化論講義B	1・2後		2		Ō			1						
	科目	言語文化論演習A	1・2前		2			0		1						
	П	言語文化論演習B	1・2後		2			0		1						
		超域文化論講義A	1・2前		2		0				1					
		超域文化論講義B	1・2後		2		0				1					
		超域文化論演習A	1・2前		2			0			1					
		超域文化論演習B	1・2後		2			0			1					
		西洋哲学演習A	1 • 2①		2			0			1					
		西洋哲学演習B	1 • 22		2			0		,	1					
		西洋哲学特別演習 A 西洋哲学特別演習 B	1 • 2①		2 2			0		1						
		西洋哲学特別演習B 哲学文献資料研究A	1 · 2② 1 · 2①		2			0		1	1					
		哲学文献資料研究A 哲学文献資料研究B	1 • 2(1)		2			0			1 1					
		西洋哲学史演習 A	1 • 22		2			0			1					
		西洋哲学史演習B	1 2 4		2			0			1					
ı			. 23	•	ı -	ı	I	. ~	ı .	1	1 *		•	•		:

教 育 課 程 等 ഗ 概 要 (人文社会科学専攻 博士課程前期 人文学プログラム) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 濯 白 讙 油 驗 数 准 灩 助 助 配当年次 iV 科目区分 授業科目の名称 備考 教 修 択 由 習 授 師 教 手 義 授 漝 西洋哲学史特別演習 A 1 • 2(3) 2 2 西洋哲学史特別演習 B 1 • 2(4) 1 西洋哲学史文献資料研究A 1 • 23 0 2 西洋哲学史文献資料研究B 1 • 24 2 0 西洋哲学特講 1 • 2(2) 0 2 1 インド哲学研究 1・2後 0 インド哲学史講義 1 • 2前 2 0 2 インド哲学演習A 1 • 2前 1 2 インド哲学演習B 1 • 2後 1 インド哲学史演習A 1・2前 2 1 インド哲学史演習B 1・2後 2 仏教学研究 1・2後 2 仏教思想史研究 1・2前 2 0 1・2前 仏教学演習A 2 0 仏教学演習 B 1・2後 2 1 仏教思想史講義A 1 • 2前 2 1 2 仏教思想史講義B 1・2後 1 インド哲学仏教学総合演習A 1 · 2前 2 1 共同 共同 インド哲学仏教学総合演習B 2 1・2後 1 1 倫理学基礎演習A 1・2前 2 0 1 倫理学基礎演習B 2 0 1・2前 応用倫理学方法論研究A 1・2後 2 1 応用倫理学方法論研究B 2 1 1・2後 応用倫理学基礎演習A 1 • 2前 2 0 兼1 応用倫理学基礎演習B 1 • 2前 2 0 兼1 1・2後 応用倫理学文献研究 A 兼1 2 応用倫理学文献研究B 1・2後 2 兼1 倫理思想史基礎演習A 1 • 23 0 兼1 2 倫理思想史基礎演習B 1 • 23 2 0 兼1 倫理思想史文献研究A 2 1 • 2後 1 U 倫理思想史文献研究B 1・2後 2 0 1 ゲ ノラム 応用倫理思想基礎演習A 1・2前 2 0 1 応用倫理思想基礎演習B 1・2前 2 1 専 中国哲学文献研究A 1 • 2前 2 1 菛 中国哲学文献研究B 1・2後 0 1 科 目 中国哲学文献研究C 1・2前 2 0 中国哲学文献研究D 2 1・2後 1 中国思想文献研究A 1 • 2前 2 0 中国思想文献研究B 1・2後 2 0 中国思想文献研究C 1・2前 2 1 中国思想文献研究D 1・2後 2 中国文化文献研究A 1・2前 2 0 中国文化文献研究B 1・2後 2 0 中国文化文献研究C 1·2前 2 1 中国文化文献研究D 1・2後 2 0 1 中国思想学専題講義 2 0 1 隔年 1・2前 隔年 中国文化学専題研究 1・2後 2 1 共同 中国思想文化学研究法A 1 • 2前 2 2 中国思想文化学研究法B 1・2後 2 0 2 共同 中国思想文化学研究法C 1 • 2前 2 2 共同 中国思想文化学研究法D 2 2 共同 1・2後 歷史文化研究 1 • 2前 2 6 3 隔年・オムニバス 文化交流-日本と世界-1 • 22 2 3 隔年・オムニバス 6 隔年・共同 日本地域文献資料実習 1・2前 1 2 1 1・2後 隔年・共同 日本地域史研究実習 \bigcirc 2 1 1 日本古代資料解析論 1・2前 2 0 隔年 日本古代社会文化研究 1・2前 2 0 隔年 日本中世資料解析論A 2 隔年 1 • 2前 1 日本中世資料解析論B 2 0 隔年 1 • 2後 1 日本中世社会文化研究A 2 隔年 1・2前 \bigcirc 1 日本中世社会文化研究B 1・2後 2 \bigcirc 1 隔年 日本近世資料解析論A 2 0 隔年 1 • 2前 1 0 隔年 日本近世資料解析論B 1・2後 2 0 日本近世社会文化研究A 1・2前 2 隔年 2 隔年 日本近世社会文化研究B

1・2後

教 育 課 程 等 ഗ 概 要 (人文社会科学専攻 博士課程前期 人文学プログラム) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 濯 白 讙 油 驗 数 准 灩 助 助 iV 科目区分 授業科目の名称 配当年次 備考 教 修 択 由 授 師 教 手 義 習 授 漝 日本近代資料解析論 A 1 • 2前 2 隔年 日本近代資料解析論B 2 隔年 1 • 2後 1 日本近代社会文化研究A 0 隔年 1 • 2前 2 1 日本近代社会文化研究B 1・2後 2 0 隔年 日本社会文化史特論 1 • 2前 隔年・オムバス・共同(一部) 2 2 アジア歴史文化論A 1 . 22 2 0 1 隔年 アジア歴史文化論B 1 . 22 2 0 隔年 アジア社会史史料研究A 2 隔年 1 . 21 1 2 隔年 アジア社会史史料研究B 1 • 2(3) 1 アジア政治史史料研究A $1 \cdot 2 ext{ } ext{$ 2 1 隔年 アジア政治史史料研究B 1 • 23 2 1 隔年 アジア地域史研究A 隔年 1 • 2(1) \bigcirc 2 1 アジア地域史研究B 1 • 21 2 0 隔年 1 アジア地域文化論A 1 • 21 2 * 0 ※講義・隔年 アジア地域文化論B $1 \cdot 2 ext{ } ext{$ 2 * ※講義・隔年 アジア交流史史料研究A 1 • 2(2) 2 1 隔年 アジア交流史史料研究B 隔年 1 • 24 2 1 中国制度史史料講義A 1 • 23 2 * \bigcirc 1 ※講義・隔年 中国制度史史料講義B 2 ※講義・隔年 1 • 2(3) × 1 中国経済史史料研究A 1 . 22 2 0 隔年 中国経済史史料研究B 2 0 隔年 1 • 2(4) 中国政治史史料講義A 1 • 23 2 ** \bigcirc 1 ※講義・隔年 中国政治中中料講義B 2 ** ※講義・隔年 1 • 2(3) 1 中国文化史史料研究A 1 . 22 2 0 隔年 中国文化史史料研究B 1 • 24 2 0 隔年 1 • 2(2) 隔年 中国社会史史料研究A 2 1 中国社会史史料研究B 1 • 24 2 隔年 1 アジア歴史社会論A 1 • 24 隔年 2 アジア歴史社会論B 1 • 24 2 隔年 近代国家論研究 2 0 隔年 1・2後 1 口 隔年 欧米社会構造論研究 1・2前 2 1 グラム 欧米政治文化史史料研究A 1・2前 2 1 隔年 隔年 欧米政治文化史史料研究B 1・2後 2 1 専 隔年 欧米社会経済史史料研究A 1 • 2前 2 1 菛 隔年 欧米社会経済史史料研究B 1・2後 0 1 科 欧米社会経済史史料研究C 1 • 2前 2 0 隔年 1 欧米社会経済史史料研究D 2 隔年 1 • 2後 1 西洋社会史文書研究A 1 • 2前 2 0 西洋社会史文書研究B 1・2後 2 0 西洋文化史文書研究A 1 • 2前 2 1 西洋文化史文書研究B 1 • 2後 2 地中海世界史研究A 1 • 2前 2 0 隔年 地中海世界史研究B 1・2後 2 0 隔年 隔年 0 地中海文書解析学A 1·2前 2 1 隔年 地中海文書解析学B 1・2後 2 0 1 日本古典文学注釈研究A 2 0 ※講義・隔年 1·2前 * 1 日本古典文学注釈研究B 1・2後 2 ** \bigcirc 1 ※講義・隔年 日本古典文学注釈研究C 1 • 2前 2 ** 0 ※講義・隔年 1 日本古典文学注釈研究D 1・2後 2 ** 0 ※講義・隔年 1 日本古典文学注釈研究E 1 • 2前 2 * 0 ※講義・隔年 2 * ※講義・隔年 日本古典文学注釈研究F 1・2後 1 日本古典文学解読研究A 1 • 2前 2 0 隔年 1 日本古典文学解読研究B 2 0 隔年 1・2後 1 隔年 日本古典文学解読研究C 1・2前 2 1 1・2後 隔年 日本古典文学解読研究D 2 1 日本古典文学解読研究E 1・2前 2 0 隔年 1 日本古典文学解読研究F 1・2後 2 0 隔年 2 隔年 日本近現代文学注釈研究A 1・2前 1 日本近現代文学注釈研究B 2 0 隔年 1 • 2後 1 隔年 日本近現代文学注釈研究C 1・2前 2 \bigcirc 日本近現代文学注釈研究D 1・2後 2 \bigcirc 隔年 日本近現代文学解読研究A 2 0 隔年 1 • 2前 1 0 隔年 日本近現代文学解読研究B 1・2後 2 0 日本近現代文学解読研究C 1・2前 2 隔年 2 隔年 日本近現代文学解読研究D 1・2後

教 育 課 程 等 ഗ 概 要 (人文社会科学専攻 博士課程前期 人文学プログラム) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 iV. 濯 白 讙 油 驗 数 准 灩 助 助 配当年次 科目区分 授業科目の名称 備考 教 修 択 由 義 習 実 授 授 師 教 手 漝 日本語学研究A 隔年 1 • 2前 2 日本語学研究B 2 隔年 1・2後 1 日本語史研究A 2 0 隔年 1 • 2前 1 隔年 日本語史研究B 1 • 23 2 0 中国古典散文演習A 1 • 2前 2 1 中国古典散文演習B 1・2後 2 0 1 中国古典散文演習C 1 • 2前 2 0 1 2 中国古典散文演習D 1・2後 1 中国古典韻文演習A 2 0 1 • 2前 1 中国古典韻文演習B 1・2後 2 1 中国古典韻文演習C 1・2前 2 0 中国古典韻文演習D 1・2後 2 中国古典詩演習A 1・2前 2 0 中国古典詩演習B 1・2後 2 0 中国古典詩演習C 1・2後 2 0 1 中国古典詩演習D 1・2後 2 1 中国古典小説演習A 2 0 1・2前 1 中国古典小説演習B 1・2後 2 \bigcirc 1 中国古典小説演習C 2 1·2前 1 中国古典小説演習D 1・2後 2 0 1 中国文学特殊講義A 2 隔年 1・2前 隔年 中国文学特殊講義B 1・2前 2 1 2 オムニバス \bigcirc 3 欧米文学語学・言語学概説 6 4 1 • 2(3) 近代アメリカ文学演習A 1 . 22 2 1 近代アメリカ文学演習B 1 . 22 2 0 1 現代アメリカ文学演習A 1 • 2(1) 2 1 現代アメリカ文学演習B 1 • 21 2 1 アメリカ文学理論演習A 1 • 24 2 0 1 アメリカ文学理論演習B 1 • 24 2 0 アメリカ小説作品演習A 2 0 1 • 2(3) 1 口 アメリカ小説作品演習B 1 • 23 2 0 1 ガ / ラム アメリカ文学特殊講義A 1 • 21 2 0 * 1 ※演習 アメリカ文学特殊講義B 1 · 2(1) 2 * 1 ※演習 専 アメリカ文学研究演習A 2 1 • 2(3) 1 菛 アメリカ文学研究演習B 1 • 23 2 0 1 科 批評理論演習A 1・2前 2 1 隔年 隔年 批評理論演習 B 2 1・2後 1 イギリス詩文学作品演習A 1 • 23 2 0 イギリス詩文学作品演習B 1 . 23 2 0 イギリス詩文学作品研究演習A 1 • 24 2 1 イギリス詩文学作品研究演習B 1 • 24 2 イギリス小説作品研究演習A 1 • 23 2 0 イギリス小説作品研究演習B 1 . 23 2 0 イギリス小説作品演習A 2 0 1 · 2(1) 1 イギリス小説作品演習B 1 • 21 2 0 イギリス戯曲文学演習A 1 • 2(2) 2 0 イギリス戯曲文学演習B 1 • 2(3) 2 1 イギリス戯曲文学演習C 1 • 2(2) 2 1 イギリス戯曲文学演習D 1 • 23 2 0 1 英語圏文学概論A 1 . 23 2 2 0 英語圏文学概論B 1 • 24 1 英語圏文学特殊講義A 1 • 2(1) 2 1 共同 1 1 英語圏文学特殊講義B 1 • 22 2 共同 1 世界英語圏文学批評演習A 1・2後 2 1 1・2後 世界英語圏文学批評演習B 2 1 英語圈文学作品演習A 1・2前 2 0 1 英語圏文学作品演習B 1・2前 2 0 2 英語圈文学作品研究演習A 1・2後 1 英語圈文学作品研究演習B 2 0 1 • 2後 1 英語圈詩文学作品演習A 2 0 1・2前 1 英語圏詩文学作品演習B 1・2前 2 \bigcirc 1 英語学概論A 2 \circ 共同 1 · 2(1) 1 1 2 共同 英語学概論B 1 • 23 0 1 英語学理論演習A 1 • 21 2 隔年 英語学理論演習B 2 隔年

1 • 2(1)

教 育 課 程 等 ഗ 概 要 (人文社会科学専攻 博士課程前期 人文学プログラム) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 濯 白 讙 油 驗 数 准 灩 助 助 iV 科目区分 授業科目の名称 配当年次 備考 教 修 択 由 授 師 教 義 習 実 授 手 漝 近代英語作品研究演習 A 1 • 2(3) 2 隔年 2 隔年 近代英語作品研究演習 B 1 • 2(3) 1 隔年 中期英語概論A 1 • 21 2 中期英語概論B 1 • 21 2 \bigcirc 隔年 中期英語作品研究演習A 1 • 2(3) 隔年 2 1 中期英語作品研究演習B 1 • 23 隔年 英語学特殊講義A 1 • 21 2 0 1 共同 2 共同 英語学特殊講義B 1 • 23 1 2 隔年 ドイツ文学理論演習A 1 • 2後 1 ドイツ文学理論演習B 1・2後 2 1 隔年 近現代ドイツ語学演習A 1・2前 2 隔年 近現代ドイツ語学演習 B 隔年 1 • 2後 2 1 ドイツ文学語学特殊講義A 1・2前 2 0 隔年 1 ドイツ文学語学特殊講義B 1・2後 2 0 隔年 ドイツ文学語学特殊講義C 1・2前 2 \bigcirc 隔年 1 隔年 ドイツ語圏文化論演習A 1 • 2前 2 1 隔年 ドイツ語圏文化論演習B 1・2後 2 1 ドイツ語圏言語文化演習A 1 • 2前 2 \bigcirc 1 隔年 ドイツ語圏言語文化演習B 2 隔年 1・2後 1 ドイツ語圏言語文化演習C 1 • 2前 2 隔年 1 2 隔年 ドイツ語圏言語文化演習D 1 • 2後 1 ドイツ文学発展演習A 1·2前 2 1 隔年 ドイツ文学発展演習B 2 隔年 1 • 2前 1 ドイツ近現代文学演習A 1 • 2前 2 0 隔年 ドイツ近現代文学演習B 1・2後 2 0 1 隔年 1・2前 隔年 ドイツ小説演習A 2 1 ドイツ小説演習B 1・2後 隔年 2 1 ドイツ語コーパス言語学A 0 隔年 1 • 2前 2 ドイツ語コーパス言語学B 1・2後 2 0 隔年 フランス語文学研究A 隔年 1・2後 2 1 口 隔年 フランス語文学研究B 1・2後 2 0 1 グラム フランス語文学批評研究A 1・2前 2 0 隔年 フランス語文学批評研究B 隔年 1・2前 2 1 専 フランス語文学・フランス語学演習A 隔年 1 • 2後 2 菛 フランス語文学・フランス語学演習B 1・2後 0 隔年 科 目 フランス文学特別研究演習A 1・2後 2 0 隔年 1 フランス文学特別研究演習B 2 1 隔年 1 • 2後 近現代フランス語文学作品研究演習A 1 • 2前 2 0 隔年 1 近現代フランス語文学作品研究演習B 1 • 2前 2 0 隔年 隔年 近現代フランス語文学批評演習A 1・2後 2 1 1・2後 隔年 近現代フランス語文学批評演習B 2 1 近現代フランス語表現小説研究A 1 • 2前 2 0 隔年 1 近現代フランス語表現小説研究B 1 • 2前 2 0 隔年 フランス語コミュニケーションと修辞学演習A 0 隔年 1 • 2前 2 1 隔年 フランス語コミュニケーションと修辞学演習B 1・2前 2 0 1 フランス語コミュニケーションと修辞学演習C 2 0 隔年 1 • 2後 1 フランス語コミュニケーションと修辞学演習D 隔年 1・2後 2 \bigcirc 1 フランス語圏文化論演習A 1 • 2前 2 隔年 1 フランス語圏文化論演習B 1 • 2前 2 0 隔年 1 フランス語圏文化論演習C 1・2後 2 隔年 2 0 隔年 フランス語圏文化論演習D 1 • 2後 1 フランス語文学・フランス語学特殊講義A 1 • 2前 2 隔年 フランス語文学・フランス語学特殊講義B 2 隔年 1・2前 言語研究法講義 I A 1・2前 2 * ※講義・隔年・共同 1 1・2前 言語研究法講義 I B 2 × \bigcirc ※講義・隔年・共同 1 1 言語研究法講義 Ⅱ A 1・2後 2 * 0 ※講義・隔年・共同 1 1 言語研究法講義 II B 1・2後 2 Ж \circ 1 ※講義・隔年・共同 2 ** 一般言語学演習 A 1・2前 1 ※講義・隔年 2 * 0 一般言語学演習 B 1 • 2前 1 ※講義・隔年 * -般言語学特別演習A 1・2後 2 \bigcirc 1 ※講義・隔年 一般言語学特別演習 B 1・2後 2 * \bigcirc ※講義・隔年 1 理論·応用言語学演習A 2 \circ 1 · 2前 × ※講義・隔年 理論·応用言語学演習B 2 * \circ ※講義・隔年 1 • 2前 0 理論·応用言語学特別演習A 1・2後 2 * ※講義・隔年 2 理論·応用言語学特別演習B ※講義・隔年

1 • 2後

教 育 課 程 等 ഗ 概 要 (人文社会科学専攻 博士課程前期 人文学プログラム) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 iV. 濯 白 讙 油 驗 数 准 灩 助 助 配当年次 科目区分 授業科目の名称 備考 教 修 択 由 習 実 授 授 師 教 手 義 漝 歴史・対照言語学演習 A 隔年 1 • 2前 2 歴史・対照言語学演習 B 2 隔年 1 • 2前 1 歷史· 対照言語学特別演習 A 1・2後 2 0 隔年 1 隔年 歷史·対照言語学特別演習B 1・2後 2 ヨーロッパ語比較構文論講義A 1 • 2前 2 0 隔年 1 隔年 ヨーロッパ語比較構文論講義B 1・2前 2 0 ヨーロッパ語比較構文論演習 A 1・2後 2 0 1 隔年 2 隔年 ヨーロッパ語比較構文論演習 B 1 • 2後 1 人文地理学特別講義 2 隔年 1 • 2前 1 人文地理学基礎論演習A 1・2前 2 1 隔年 隔年 人文地理学基礎論演習B 1・2前 2 1 隔年 人文地理学特論演習 A 1 • 2前 2 人文地理学特論演習B 1・2前 2 0 隔年 世界地域システム論演習A 1・2後 2 0 隔年 世界地域システム論演習B 1・2後 2 0 隔年 隔年 グローバル経済地域論演習 A 1 • 2後 2 1 グローバル経済地域論演習B 2 0 隔年 1・2後 1 現代インド地誌学 1 • 2前 2 * 1 ※演習・隔年 条件不利地域の地理学 2 ** ※講義・隔年 1・2後 1 経済地理学研究 1 • 2前 2 0 * ※演習・隔年 1 農村地理学研究 2 0 ※演習・隔年 1 • 2後 * 自然地理学特別講義 1・2後 2 1 隔年 2 隔年 自然地理学基礎論演習A 1 1 • 2前 自然地理学基礎論演習B 1 • 2前 2 0 1 隔年 自然地理学特論演習A 1 • 2前 2 0 隔年 隔年 自然地理学特論演習B 1 • 2前 2 1 地表変動論演習A 1・2後 2 隔年 地表変動論演習B 1・2後 2 0 隔年 自然地域形成論演習A 1・2後 2 隔年 自然地域形成論演習B 隔年 2 1・2後 1 口 自然地域システム論研究 1・2前 2 0 1 グラム 地表変動論研究 1・2後 2 地理情報システム学講義 0 1 · 2(1) 2 1 専 地理情報システム学演習 0 1 • 24 2 1 菛 地理学研究法A 共同 1・2前 2 0 科 目 地理学研究法B 1・2後 2 2 共同 共同 地理学野外実験 1 2 2 1 • 2前 地理学野外演習 1・2後 2 0 2 2 共同 日本考古学解析A 1 • 21 2 0 1 隔年 隔年 日本考古学解析B 1 • 2(1) 2 1 アジア考古学解析 1・2後 隔年 2 \bigcirc 1 隔年 日本考古学特論 1・2後 2 1 世界考古学解析A 1 • 24 2 1 隔年 隔年 1 • 24 2 世界考古学解析B 1 隔年 考古学広領域講義 1・2後 2 1 考古文献評論A 1 • 2(2) 2 隔年 1 考古文献評論B 隔年 1 • 2(2) 2 1 考古資料評論 1 • 2(3) 2 1 アジア比較考古学演習A 1 • 23 2 0 隔年・共同 1 アジア比較考古学演習B 1 . 23 2 隔年 隔年・共同 考古学資料実習A 2 1 • 2(1) 1 1 考古学資料実習B 1 • 24 1 0 2 共同 1 考古学資料実習C 1 • 21 0 2 隔年・共同 1 1 隔年 総合文化財研究法 I 1・2後 2 0 1・2後 隔年 総合文化財研究法Ⅱ \bigcirc 2 1 総合文化財調査実習I 1・2前 \circ 隔年 1 1 総合文化財調査実習Ⅱ 1・2後 1 0 1 隔年 総合文化財解析演習 I 隔年 1 • 2前 2 1 総合文化財解析演習Ⅱ 2 隔年 1 • 2後 1 有形文化財研究法 I 2 隔年 1・2前 \circ 有形文化財研究法Ⅱ 1 • 2前 2 \circ 隔年 1 有形文化財解析演習 I 2 隔年 1 · 2前 1 有形文化財解析演習Ⅱ 2 隔年 1 • 2後 有形文化財調査実習 I 1・2前 隔年 隔年 有形文化財調査実習Ⅱ

1 • 2後

		育	課	程	!		等		O))		概		妻	更			
(人文社会科	斗学専攻 博士課程前期	期 人文学	学プログラム	、)														
						単位数	ζ	授	業形態	態	Ī	専任教	負等	の配置	<u> </u>			
科目区分	授業科目	の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備者	Š
専 ロ グ ラ	文化財学特殊講義 I 文化財学特殊講義 II 特別研究 小計(360科目)			1·2後 1·2後 1~2 —	4	2 2 708	0	0	0	É	32	22	0	6	0		隔年 隔年	_
	合計 (385科目))		_	6	743	0		_		71	55	3	11	0	兼76		_
学位又は称号		多士 (文学	<u>(</u>		学	位又に	は学系	斗の分	野	_				文	学関係	系		
2	卒 業 要 件		てド 履	修	方	法	7 1	1 . 20					*	受業期	4 12 4 1			
	けた上で,修士論文も 論文研究基礎力審査に	合格する		よる刎九戍矛	cVJ奋	重汉(U`取 îi	四年	1	学年	の学	期区	分			2学	期(4タ	ノ ーム)
	科目区分	要修得単 位数		指定科目等	Ť													
大学院共通		1 単位 以上																
科目	キャリア開発・データリ テラシー科目	1 単位 以上																
研究科共通	1科目	4 単位 以上	「必修」 人間社会科学	特別講義:2 単	立				1	学期	の授	業期	間					15週
専攻共通科		2 単位 以上																
プログラム専門科目	人文学プログラム専門 科目 特別研究	12 単位 以上 4 単位	1科目選択必		験・実	習科目] Ďsě											
他プログラ	カラリカ	2 単位以上	特別研究:4	単位														
	!グラム専門科目 『ログラム専門科目	4 単位 以上							1	時限	の授	業時	間					90分
合計		30 単位 以上																

_		教 育 謂		!		等		σ.)		概		孠	— 更		
人	文社会和	科学専攻 博士課程前期 心理学プログラ <i>』</i> 	<u>,</u>)		単位数	t	授	業形!	態	Ī	専任教	(員等	の配置	£		
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手		
		Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2124		1		0		Ħ	1	1				兼3	オムニバス
	持続	Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0			2					兼5	オムニバス・メディア
		Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
	発 展 科	SDGsへの学問的アプローチ A	1 • 2①		1		0								兼8	オムニバス・共同(一部) メディア
大学院		SDGsへの学問的アプローチB	1 • 23		1		0			1	1				兼5	オムニバス・メディア
计院		SDGsへの実践的アプローチ	1 • 22		2			0							兼3	共同・集中
共		ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0			2						オムニバス・共同(一部)・集中
通料	キデヤー	データリテラシー	1 • 212		1		0								兼2	オムニバス
1	7 11	医療情報リテラシー	1 • 23		1		0									オムニバス・共同 (一部)
	開テ	人文社会系キャリアマネジメント	1 • 223		2		0									メディア,②のみ集ロ
	発 ・ シ	理工系キャリアマネジメント	1 • 22		2		0									集中
	 科	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0									②のみ集中
	目	情報セキュリティ	1 • 2①		2		0								7111	オムニバス
		MOT入門	1 • 2 ① ③		1		0								兼1	i
		アントレプレナーシップ概論	1 • 2①	_	1	_	0			_	_	0	_	_	兼1	
		小計(15科目)	-	0	20	0		_	1	7	2	0	0	0	兼44	
		人間社会科学特別講義	1①	2	0		0			21	11	1	4			オムニバス
	研 究	人間社会科学のための科学史	1 • 22		2 2		0			18	13 2	1	4		兼14 兼4	オムニバス
	科	異分野協働プロジェクト 未来創造思考(基礎)	1 · 2① 1 · 2②		1		0			4	2				兼4 兼1	
	共	国際標準化論	1 • 2(2)		1		0								兼1	
	通 科	理工系のための経営組織論	1 • 2(2)		1		0								兼2	
	目	平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0								兼2	
		小計(7科目)	-	2	9	0	O			39	26	2	8	0	兼29	_
	専	人文社会科学のための研究法と倫理	1 • 2(1)		2	Ů	0			16	9	1	1			オムニバス
	攻	人文社会科学と社会	1 • 22		2		0			18	15	-	1			オムニバス
	目共 通	リサーチメソッド	1(1) • (3)		2		O						1		2114-	
	科	小計 (3科目)	_	0	6	0		_		32	24	1	3	0	兼4	_
		心理学研究法基礎演習A	12		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
	研	心理学研究法基礎演習B	14		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
	究	心理学研究法応用演習A	22		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
	基	心理学研究法応用演習B	24		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
	礎 力	Academic writing in psychology A	1①		1			0		6	4	1	1			共同
	養	Academic writing in psychology B	13		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
		Advanced academic writing in psychology A	2①		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
	科目	Advanced academic writing in psychology B	23		1			0		6	4	1	1		兼1	共同
	П	臨床心理学特講 I	1①		2		0			1	2					
		小計(9科目)	_	0	10	0		_		7	6	1	1	0	兼1	
		心理学特講A	1~2前		2		0			6	4	1	1			集中・隔年
		心理学特講B	1~2後		2		0			6	4	1	1			集中・隔年
		心理学特講C	1~2前		2		0			6	4	1	1			集中・隔年
		心理学特講D	1~2後		2		0			6	4	1	1			集中・隔年
		心理学基礎演習 I	1①		2 2			0		6	4	1	1			共同 共同
		心理学基礎演習Ⅱ 心理学基礎演習Ⅲ	12 13		2			0 0		6	4	1 1	1			共同 共同
		心理字基礎演習IV	14		2			0		6	4	1	1			共同 共同
		心理学応用演習 I	2①		2			0		6	4	1	1			共同
		心理学応用演習Ⅱ	22		2			0		6	4	1	1			共同
	領	心理学応用演習Ⅲ	23		2			0		6	4	1	1			共同
	域	心理学応用演習IV	24		2			0		6	4	1	1			共同
,o	専	幼児心理学観察演習	1前		1			0		1	1					集中・共同
r 1	門科	臨床心理学特講Ⅱ	14		2		0				1					
ブ	目	心理療法特講	2①		2		0			1						
ラ		家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践			2		0			1						
与		心の健康教育に関する理論と実践	14		2		0			8	6	1	1		兼1	オムニバス
月		心理支援に関する理論と実践(臨床心理面接特講 I)	1後		2			0		1						集中
斗		臨床心理面接特講Ⅱ	2後		2			0			1					集中
		教育分野に関する理論と支援の展開	1①		1				0	1	1					共同
=																=
1		保健医療分野に関する理論と支援の展開	1後		1				0						兼1	集中

文社纟	会科学	空 空事攻 博士課程前期	1 心理学	±プログラ <i>⊥</i>	\)													
							単位数	ģ	ħ	受業形	_	I	専任参	対員等	の配置	登		
目区分	}	授業科目	の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
> 0		22,7(1)				修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		VII. 3
	司》	法・犯罪分野に関する	理論と支持	砂展開	1・2前		1				習						兼1	隔年・集中
		業・労働分野に関する			1・2前		2		0									隔年・集中
		計 (24科目) st的アセスメントに関する理論 と	李晔 (陈古)	. 理太宁汶羽 [)	12	0	43	0	0	_	ı	8	6	1	1	0	兼5	_
		未心理査定演習Ⅱ	. 天成(鯔水ル	/年重定俱自1)	13		2		0			1	1					共同
	臨月	末心理基礎実習 I			1前		2		0			1						
		未心理基礎実習Ⅱ			1後		2		0			2	2					集中・共同
実		理実践実習IV(臨床心:	理実習 I)		2前		2		0			2	2					共同
践		未心理実習Ⅱ 理実践実習Ⅰ			2後 1通		2		0		0	2 2	2 2					共同 共同
力養		理実践実習Ⅱ 理実践実習Ⅱ			1通		1				0	2	2					共同
成		理実践実習Ⅲ			2通		1				0	2	2					共同
科目	心理	理実践実習V			2通		1				0	2	2					共同
	心理	理実践実習A			1通		1				0	2	2					集中・共同
		理実践実習B			1通		1				0	2	2					集中・共同
		理実践実習C			2通		1				0	2	2					共同
		理実践実習D 計(14科目)			2通 —	0	1 20	0		<u> </u>	0	2	2	0	0	0	0	集中・共同
		引 (1447日) 引研究			1~2	4	20	U		0		8	6	1	1	U	兼1	
		計 (48科目)			_	4	73	0		_		8	6	1	1	0	兼5	
		合計 (73科目)			_	6	108	0		_		70	50	3	11	0	兼75	_
又は称	号	修:	上(心理学	学)		学	位又	は学科	斗のケ	}野					文	学関	系	•
	卒	業 要 件 単位数を30単位以上		び履		方	法							ž	受業期	胴間等		
		科目区分	要修得単 位数 1 単位		指定科目等						1 学年	: の 学	#1157.	\wedge			ο₩	期(4ターム)
大学院 科目	完共通	持続可能な発展科目 キャリア開発・データリ	以上 1 単位								L 7- 4	-07子	别[6]	7J			2 -j-	朔(4クーム)
		テラシー科目	以上 4 単位	「必修」														
研究科	斗共通科	斗目	以上		特別講義:2単位	立												
専攻共	共通科目		2 単位 以上															
プロ <i>ク</i> 専門和	ブラム 科目	心理学プログラム専門科目	12 単位 以上	研究基礎力養 心理学研究法 から1科目り Academic wi Academic wi から1科目り 領域専門科目 心理学特講 A 心理学特講 F	基礎演習 A : 1 基礎演習 B : 1 . 上 iting in psycholo iting in psycholo . 上 . : 2 単位 . : 2 単位	1 単位							1 5J					
・																		
			4 単位 2 単位		単位				\blacksquare									
	コグラム	4.専門科目	以上						4									
	14P 1	イニ / 古田 ゼロ	4 334 44-										Mile make I					
心理学		ブラム専門科目 2グラム専門科目	4 単位 以上 30 単位								1 時限	の授	莱時	間				903

			教	育	課	. 程	!		等		σ.)		概		夛	Ę		
人)	文社会	科学専攻 博 	士課程前期	法学・政治	学プロ	1グラム)	l	単位数	t	按	受業形]	能	Ē	車仟 慭	(員等)	の配置	ī		
科	目区分		授業科目の	名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助		備考
		Hiroshimaカル	っ世界平和を考	き える		1 • 21)24	修	択 1	由	義	習	実習	授 1	授 1	師	教	手	兼3	オムニバス
	持続	Japanese Exp Economy, Inf	erience of Sorastructure,		pment-	1 • 22		1		0			2					兼5	オムニバス・メディフ
	可能な発	Japanese Exp Culture, Edu			ment-	1 • 24		1		0			2						オムニバス・メディフ
大学	科	SDGsへの学問 SDGsへの学問 SDGsへの実践	的アプローチ			1 · 2① 1 · 2③		1 1		0			1	1				兼5	オムニバス・共同 (一部) メディア オムニバス・メディフ
院共通科	キ デャー	SDGSへの美政 ダイバーシテ データリテラ	ィの理解			1 · 2② 1 · 2② 1 · 2①②		2 1		0	0		2					兼2	共同・集中 ************************************
科目		医療情報リテ人文社会系キ	ャリアマネジ			1 · 23 1 · 223		1 2		0								兼1	オムニバス・共同 (一部) メディア, ②のみ集ロ
	元・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	理工系キャリ ストレスマネ 情報セキュリ	ジメント	ŀ		1 · 2② 1 · 2②④ 1 · 2①		2 2 2		0 0								兼1	集中 ②のみ集中 オムニバス
	п	MOT入門 アントレプレ	ナーシップ概	論		1 · 2①③ 1 · 2①		1 1		0								兼1 兼1	
		小計(15科目 人間社会科学				1①	2	20	0	0	_		7 21	2	0	4	0	兼44 兼12	ー オムニバス
	研 究 科	人間社会科学 異分野協働プ 未来創造思考		史		1 · 2② 1 · 2① 1 · 2②		2 2 1		0 0			18 4	13 2	1	4		兼14 兼4 兼1	オムニバス
	共 通 科	不来制造心与 国際標準化論 理工系のため				1 · 22 1 · 22 1 · 22		1 1		0 0								兼1 兼2	
	目	平和教育の構 小計 (7科目)	築への実践的	アプローチ		12	2	9	0	0	_		39	26	2	8	0	兼2 兼29	
	専 攻 目共	人文社会科学		法と倫理		1 · 2① 1 · 2②		2 2		0 0			16 18	9 15	1	1			オムニバス オムニバス
	通 科	リサーチメソ 小計 (3科目)	ツト			1①・③	0	6	0	0	_		32	24	1	3	0	兼4	-
		法学・政治学 法学・政治学 憲法理論				1 · 2① 1 · 2③		2 2 2			00		1	1				兼1 兼1	
		恩伝塩調 行政法理論 刑事システム	論			1 · 2② 1 · 2② 1 · 2②		2 2		0 0 0			1	1					
		現代憲法論 社会変動分析 社会構造分析				1 · 2① 1 · 2② 1 · 2①		2 2 2		0 0			1 1 1						隔年
		家族支援社会政治倫理論				1 · 2① 1 · 2① 1 · 2①		2 2		0			1			1			隔年 隔年
		政策過程論 日本政治論 比較自治体論				1·2② 1·2③ 1·2前		2 2 2		0 0			1	1					隔年
	プログー	租税法 国際租税法				1·2前 1·2前 1·2前		2 2		0			1	1					隔年 隔年
	ラ ム 専 門	憲法理論演習 行政法理論演 刑事システム				1 · 2③ 1 · 2④ 1 · 2④		2 2 2			0 0 0		1	1					
	科目	現代憲法論演社会変動分析	習			1·2前 1·2④		2 2			0 0 0		1	1					隔年
		社会構造分析 家族支援社会 政治倫理論演	論演習			1 · 24 1 · 24 1 · 22		2 2 2			0 0 0		1			1			隔年 隔年
		日本政治論演 比較自治体論	習			1・2② 1・2後		2 2			0		1	1					隔年 隔年
		租税法演習 国際租税法演 不動産法	習			1・2後 1・2後 1・2③		2 2 2		0	0		1 1 1						隔年 隔年
		物件管理法 契約法				1 · 2① 1 · 2①		2 2		0				1		1			ret her
		経営法務 経営法務戦略	論			1・2前 1・2前		2		0			1						隔年 隔年

		果 租	Ē		等		Ø.)		概		3	更		
文社会	科学専攻 博士課程前期 法学・政治学プ ┃ ┃	ログラム)		単位数	ţ	授	受業形	態]	専任教	女員等	の配置	置	<u> </u>	
			21	\aa	н	÷#	Sefe	実	±4.6	Y44-	÷#	nt.	пL		
目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	企業組織法	1 • 24		2		0				1					隔年
	企業ファイナンス法	1 • 24		2		0				1					隔年
	民事訴訟の理論と実務	1 • 22		2		0			1						隔年
	裁判外紛争処理論	1 • 22		2		0			1						隔年
	雇用関係法	1・2前		2		0			1						隔年
	不動産法演習	1・2前		2			0		1						
	物件管理法演習	1 • 24		2			0					1			
	契約法演習	1 • 23		2			0			1					
	経営法務演習	1・2後		2			0		1						隔年
	経営法務戦略論演習	1・2後		2			0		1						隔年
	企業組織法演習	1 • 2(2)		2			0		1	1					隔年
	企業ファイナンス法演習	1 • 22		2			0			1					隔年
	民事訴訟の理論と実務演習	1 • 23		2			0		1	1					隔年
	裁判外紛争処理論演習	1 • 23		2			0		1	I					隔年
	雇用関係法演習	1・2後		2			0		II .						NAI
									1						阿尔
	国際法	1・2前		2		0			1						隔年
	国際機構法	1・2前		2		0			1						隔年
	国際政治経済論	1 • 22		2		0				1					
	国際刑事政策	1 • 24		2		0			1						
	安全保障論	1・2前		2		0									隔年
プ	国際政治学	1・2前		2		0								兼1	隔年
D	外交論	1 • 22		2		0				1					
グ	国際秩序構築論	1・2後		2		0			1						
ラム	国際関係私法	1 • 22		2		0				1					
専	比較政治思想論	1 • 21		2		0						1			隔年
菛	日本法概説 1	1 • 21		2		0					1				İ
科	日本法概説 2	1 • 23		2		0					1				
目	国際刑事法	1 • 2(3)		2		0			1						
	国際法演習	1・2後		2			0		1						隔年
	国際機構法演習	1・2後		2			0		1						隔年
	国際政治経済論演習	1 • 24		2			0		1	1					nn 1
	国際刑事政策演習	1 • 24		2			0		1	1					
	安全保障論演習	1・2後		2			0		1	I				油 1	隔年
										I					• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	国際政治学演習	1・2後		2			0							朮Ⅰ	隔年
	外交論演習	1 • 24		2			0			1					
	国際秩序構築論演習	1・2前		2			0		1	1					
	国際関係私法演習	1 • 24		2			0			1					
	比較政治思想論演習	1 • 23		2			0			I		1			隔年
	医療と人権	1・2前		2		0			1	I					隔年
	医事法制度論	1 • 21		2		0			1	I					隔年
	医事刑法論	1 • 2①		2		0				1					隔年
	医療刑事手続論	1 • 2①		2		0			1	I					隔年
	医療労務管理と法	1・2前		2		0			1	I					隔年
	社会調査論	1・2前		2		0			1	I					隔年
	医療社会学特論	1・2前		2		Ō			1	I					隔年
	精神科医療法制論	1・2後		2		0			1	I					隔年
	特別研究	1~2	4			~	0		14	8				兼1	
	小計 (79科目)		4	156	0	-	_	_	14	8	1	2	0	兼1	_
	(4.61 (1947日)		4	190	V				14	U	1		U	#1	<u> </u>

	教	育	課	. 程	!		等		σ.)		概		要	E	
(人文社会科	学専攻 博士課程前期	ま学・	政治学プロ	(グラム)												
						単位数	ţ	授	受業形	態]	専任拳	女員等	の配置	Ĭ	
科目区分	授業科目	の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
学位又は称号	修士(法	学),修士	(学術)		学	位又に	ま学系	斗の矢	分野		II———		社会学		学関係	系 私学関係
卒	業 要 件	及	び履	修	方	法							ž.	受業期	間等	
	半単位数を30単位以上 た上で、修士論文及 料目区分 持続可能な発展科目 キャリア開発・データ	び最終試 要修得単 位数 1単位 以上 1単位			*力審]	↓ 学年	:の学	期区	分			2学期(4ターム)
研究科共通	リテラシー科目 科目	以上 4 単位 以上	「必修」 人間社会科	学特別講義:2	単位											
専攻共通科		2 単位 以上	, thughan 11	7 17774117452 - =	, ,,,,,,				1	上 学期	の授	業期	間			15週
プログラ ム専門科 目	以上 ジラ 法学・政治学プログラ 12 単位 バト バト															
他プログラ	ム専門科目	2 単位 以上	1433491941	122												
	学プログラム専門科目 ログラム専門科目	4 単位 以上														
合計		30 単位 以上							1	時限	の授	業時	間			90分

		教 育 課		!		等		σ.)		概	()11		更		元(行 / 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1
人	文社会	科学専攻 博士課程前期 経済学プログラ <i>↓</i> ┃	x)		単位数	<i>t</i>	捋	※業形	能	Ī	卓任 参	付員等	の配置	f f	1	
									実							
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2124		1		0			1	1				兼3	オムニバス
	持	Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0			2					兼5	オムニバス・メディア
	続可	Japanese Experience of Human Development-														
	能 な 発	Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
1.	展科	SDGsへの学問的アプローチ A	1 • 21		1		0									オムニバス・共同(一部) メディア
大学	目	SDGsへの学問的アプローチB	1 • 23		1		0			1	1					オムニバス・メディア
院		SDGsへの実践的アプローチ	1 • 22		2			0		0						共同・集中
共通	キ デ	ダイバーシティの理解 データリテラシー	1 · 2② 1 · 2①②		1		0			2						オムニバス・共同 (一部)・集中
通 科	ヤートリータ	アータリテフシー 医療情報リテラシー	1 • 2(1)(2)		1		0									オムニバス・共同 (一部)
目	アリアテ	人文社会系キャリアマネジメント	1 • 223		2		0									メディア、②のみ集中
	発ラ	理工系キャリアマネジメント	1 • 22		2		O								兼1	
	· >-	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0								兼1	②のみ集中
	科目	情報セキュリティ	1 • 2①		2		0								兼3	オムニバス
		MOT入門	1 • 2113		1		0								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1 • 2①		1		0								兼1	
		小計 (15科目)	-	0	20	0		_		7	2	0	0	0	兼44	
	-	人間社会科学特別講義 人間社会科学のための科学史	1① 1 • 2②	2	2		0			21 18	11 13	1	4			オムニバス オムニバス
	研究	異分野協働プロジェクト	1 • 2(1)		2		0			4	2	1	4		兼4	7 4 - 1 / 1
	究 科	未来創造思考(基礎)	1 2 2		1		0			4	2				兼1	
	共通	国際標準化論	1 • 22		1		0								兼1	
	科	理工系のための経営組織論	1 • 22		1		0								兼2	
	目	平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0								兼2	
		小計(7科目)	_	2	9	0		_		39	26	2	8	0	兼29	
	専 攻	人文社会科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		0			16	9	1	1			オムニバス
	目共	人文社会科学と社会 リサーチメソッド	1 · 2② 1① · ③		2 2		0			18	15		1		兼4	オムニバス
	通 科	小計 (3科目)	-	0	6	0				32	24	1	3	0	兼4	_
		経済学プログラム特別演習 I	1・2前		2			0		13	8				7114-	
		経済学プログラム特別演習Ⅱ	1・2後		2			0		13	8					
		応用ファイナンス	1・2前		2		0				1					
		理論ファイナンス	1・2前		2		0			1						
		金融資本市場分析	1・2後		2		0				1				*	
		経済数学	1·2後 1·2		2 2		0			1					兼1	原午・ナルー バフ
		日本銀行連携講義 1 日本銀行連携講義 2	1 • 2		2		0			1 1						隔年・オムニバス 隔年・オムニバス
		金融庁連携講義 1	1 • 2		2		0			1						隔年・共同・オムニバス
		金融庁連携講義 2	1 • 2		2		0			1						隔年・共同・オムニバス
		日本政策投資銀行連携講義1	1・2後		2		0								兼1	隔年
		日本政策投資銀行連携講義2	1・2後		2		0								兼1	隔年
	プ	マクロ経済学	1 • 22		2		0						1			
	ログ	ミクロ経済学	1・2前		2		0				1					
	クラ	マクロ金融分析 計量経済学1	1 · 2④ 1 · 2①		2 2		0			1						
	A	計量経済学2	1 • 2(1)		2		0			1 1						
	専 門	経済統計分析	1 • 2①		2		0			1						
	門 科	経済時系列分析	1・2後		2		Ö			1						
	目	労働市場分析	1 • 2①		2		0			1						
		財政学	1 • 21		2		0			1						
		経済戦略論	1 • 2①		2		0				1					
		地方財政論	1 • 22		2		0			1						
		経済情報分析	1 • 2①		2		0				1					
		公共経済学 医療経済学	1 · 24 1 · 23		2 2		0			1	1					
		公共政策論	1 • 23		2		0			1						
		国際公共政策	1 • 2①		2		0			1						
		応用国際公共政策	1 • 2①		2		0				1					
		開放マクロ経済学	1 • 23		2		0			1						
		欧米経済史1	1 • 24		2		0			1						隔年
		欧米経済史2	1 • 24		2		0			1						隔年

	教	译		果 程	Ē		等		の)		概		妻	Ę	
(人文社会科	学専攻 博士課程前	前期 経済	4学プログラ	لم) ا		N. 11 W.	,		- Me made fo	le.						T
						単位数	ζ	授	業形態			専仕教	(員等	の配置	Ĺ	
科目区分	授業科	目の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
										習						
プログラ	政治経済学1 政治経済学2 経済学史1			1 · 2② 1 · 2② 1 · 2④		2 2 2		0 0 0				1				兼1 隔年 兼1 隔年 隔年
ム専門が	経済学史 2 エネルギー政策論 経済学特講			1 · 2④ 1 · 2 1 · 2①		2 2 2		0 0				1				隔年 兼1 兼1
H -	特別研究			1~2	4				0		13	8				V
/	小計 (38科目)			_	4	76	0		_		13	8	0	1	0	兼8 —
	合計 (64科目	. ,		_	6	111	0				75	53	3	11	0	兼79 —
学位又は称号		<u>ě</u> 済字), 件 及	修士(学術)	覆 修	方	位又 <i>i</i> 法	は字木	斗の欠) 野				La La	経済 受業期	学関	
研究指導を	要な単位数を30単位 受けた上で,修士論 士論文研究基礎力審 _{科目区分}	文もしく 査に合格 要修得単	は所定の基準						1	学年	三の学	期区	分			2学期(4ターム)
大学院共	持続可能な発展科目	位数 1 単位 以上														
通科目研究科共通	キャリア開発・データ リテラシー科目 科目	1 単位 以上 4 単位 以上	「必修」 人間社会科学特	別講義:2 単位					1	学斯	の授	業期!	間			15週
専攻共通科	目	2 単位 以上							1	1 /9.	10018	Z€ /911	н			10 <u>%</u>
プログラム専門科	経済学プログラム専門 科目	12 単位 以上														
目	特別研究	4 単位 2 単位	「必修」 特別研究:4単	位												
	ム専門科目 グラム専門科目 ログラム専門科目	以上 4 単位 以上 30 単位							1	時限	の授	業時	間			90分
古計		以上														

		教 育 課				等		σ.)		概	()11		更		无行口 11 4 州(土)
人	文社会和	斗学専攻 博士課程前期 マネジメントプロ □	1グラム) 		単位类	fr	掉	業形	能	l i	専任教	計昌等	の配置			
							13	未心	実					<u>.</u>	1	
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2124		1		0		Ħ	1	1				兼3	オムニバス
		Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 2(2)		1		0			2					- 新5	オムニバス・メディア
	持 続 可		1 22		1					2					MK0	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
	445	Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
	発展	SDGsへの学問的アプローチ A	1 • 2①		1		0								羊。	オムニバス・共同(一部) メディア
大学	7 11	SDGsへの学問的アプローチB	1 • 23		1		0			1	1					^{メディア} オムニバス・メディア
学院		SDGsへの実践的アプローチ	1 • 22		2			0								共同・集中
共		ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0	_		2						オムニバス・共同 (一部) ・集中
通科	キデャー	データリテラシー	1 • 2112		1		0								兼2	オムニバス
科目	リタ	医療情報リテラシー	1 • 23		1		0								兼9	オムニバス・共同 (一部)
П	170 /	人文社会系キャリアマネジメント	1 • 223		2		0								兼1	メディア,②のみ集中
	発 ・ シ	理工系キャリアマネジメント	1 • 22		2		0								兼1	集中
	· 科	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0								兼1	②のみ集中
	目	情報セキュリティ	1 • 2①		2		0									オムニバス
		MOT入門	1 • 213		1		0								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1 • 2①		1	_	0							_	兼1	
		小計 (15科目)	-	0	20	0		_		7	2	0	0	0	兼44	
		人間社会科学特別講義	1①	2	2		0			21 18	11	1	4			オムニバス
	研 究	人間社会科学のための科学史 異分野協働プロジェクト	1 · 2② 1 · 2①		2		0			18	13 2	1	4		兼4	オムニバス
	科	未来創造思考(基礎)	1 • 2(2)		1		0			4	2				兼1	
	共	国際標準化論	1 • 2(2)		1		0								兼1	
	通 科	理工系のための経営組織論	1 • 22		1		0								兼2	
	目	平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0								兼2	
		小計 (7科目)	-	2	9	0		_		39	26	2	8	0	兼29	
	専	人文社会科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		0			16	9	1	1			オムニバス
	攻 目共	人文社会科学と社会	1 • 22		2		0			18	15		1		兼4	オムニバス
	通	リサーチメソッド	10.3		2		0						1			
	科	小計 (3科目)		0	6	0	_			32	24	1	3	0	兼4	
		リサーチ・リテラシー	1・2前	2			0			2	3				兼2	オムニバス
		イノベーション・マネジメント論	1・2後		2 2		0				1					
		経営戦略論市場戦略論	1・2前 1・2前		2		0				1					
		サービス経営論	1・2前		2		0				1					
		経営組織論	1・2前		2		0			1	1					
		CSR:	1・2後		2		0			1						
		マーケティング論	1・2前		2		0				1					
		国際マーケティング戦略論	1・2後		2		0				1					
		経営管理論	1・2後		2		0								兼1	
		組織行動論	1・2後		2		0			1						
		人的資源管理論	1・2前		2		0			1					兼1	
	プ	コスト・マネジメント	1・2後		2		0					1				
	口	税法コンプレッション	1・2後		2		0			1						
	グラ	税法ケーススタディ	1・2前		2		0			1						
	A	管理会計論	1・2前		2		0					1				
	-1	財務会計論	1・2前		2		0			1						
	£31.	会計政策論	1・2後		2		0			1	,					
1	目	経営情報システム論 企業とコミュニケーション	1・2前 1・2後		2 2		0			ĺ	1					
1		社会心理学特論	1・2後		2		0		*	ĺ	1					※実験
1		国際関係論	1・2前		2		0		·``	1	1					
1		地域協力論	1・2後		2		0			1						
1		異文化コミュニケーション論	1・2前		2		0			1						
1		異文化ビジネスコミュニケーション	1・2後		2		0			1						
1		フィールドワーク論	1・2後		2		0			ĺ	1					
1		コミュニケーション原論	1・2後		2		0				1					
1		社会行動データ解析	1・2前		2		0	*			1					※演習
1		アントレプレナーシップ	1・2後		2		0			ĺ					兼1	
1		情報システム管理学	1・2前		2		0				1					
1		情報ネットワーク論	1・2後		2		0			ĺ	1					
		公共経営論	1・2前		2	Ī	0			I	1					

	教		育	課和	₽		等		σ)		概		妻	Ē		
(人文社会	科学専攻 博士課科	副前期 マ	ネジメントフ	プログラム)													
						単位数	ţ	授	業形	_	Ī	専任教	員等	の配置	Ĭ		
科目区分	授業	科目の名称	ir.	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
ブログラム専	地域経営論 地域分析 アジア企業論 アジアビジネス事情 ビジネス日本語 アジアベンチャービ マネジメント特講(サステ マネジメント特講(マネジメント特講(ヤネジメント特講(特別研究	ジネス論 イナビリティ 地域創成 日本の組織	論) 战と経営)	1 · 28 1 · 26 1 · 28 1 · 28 1 · 26 1 · 26	4	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0000000000	0		5	1 1 7	1	1 1		兼1 兼1 兼2 兼1 兼6 兼1	
	小計 (42科目)			_	6	82	0		_		6	8	1	1	0	兼12	
学位又は称号	合計 (68系	,	ト),修士(学		8	117		単の分	- 野		69	51	3 社会当	経済	9 学関係 学関係 学関係 学関係		

		教	育	課		趏	Ē		等		σ.)		概		要	
(人文社:	会科学専攻 博士 	上課程前	前 マネジメン	トプロ	グラム	()		単位数	%r	12	受業形	能	II	市仁岩	4吕华	の配置	1
							<u></u>					実					1
科目区分	7	授業科	目の名称		配当年	年次	必修	選択	自由	講義	演習	験・実	教授	准教授	講師	助助	備考
	- Mic		/II. 77 ~ XX		1.6	-			Щ	7%	н	習	100	JX			
究指導を	要な単位数を30 受けた上で,修 亡士論文研究基礎	単位以. 士論文	件 及 び 上とし,以下のと もしくは所定の基 に合格すること。		単位を	を修得									- 1	受業期間等	È
	科目区分 持続可能な発展科目	要修得 単位数 1単位	指定和	1日等													
大学院共 通科目	キャリア開発・データ	以上 1 単位															
研究科共通	リテラシー科目 科目	以上 4単位	「必修」														
専攻共通科		以上 2単位	人間社会科学特別講義:	2 単位							1	1 学年	三の学	期区	分		2学期(4ターム)
导仪共进科	Ħ	以上	「必修」									- , ,		791	,,		= 1,791 (12)
プログラ 科目	マネジメントプログラム専門科目	12 単位 以上	指導教員と相談の上、に付くように各区分かと ① 地域の経済、社会れている。 ② 様いなん。 ③ 情もし、イントのでは、からないのでは、か	5 1 科 I 化 に に 専 対 に 大	以上履修すすお移す的な独力を開めな知識があるのである日本型である日本型である。	できません					1	1 学其	明の授	業期	間		15週
他プログラ、	特別研究	4 単位 2 単位 CJ F	異文化コミュニケーショ 論 社会行動データ解析 アントレブレナーシッフ 情報システム管理学 情報ネットワーク論 公共経営論 地域経営論 地域経営論 セジネス事情 ビジネス日本語 アジアビジネス事情 ビジネス日本語 アジアベンチャービジネ 論 マネジメント特講(サッ イナビリティ・マネジット ト論) マネジメント特講(地域 成論)	0 0 0 0 0 3 3 3 7	0 0	000000					1	1 時间	その授	業時	THI I		90分
	ム専門科日 	以上 4 単位															
または他プ	ログラム専門科目	以上30単位															
合計		以上															

/ 1	ታሂ스፣	教育課				等		σ.)		概	()11		要		9.441 11 4 MC主/
	人任会社	科学専攻 博士課程前期 国際平和共生プロ 	ソフム)		単位数	ź	捋	受業形	熊	Ī	東仟· 参	対員等	の配品		<u> </u>	
									実						ĺ	
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2124		1		0		Ħ	1	1				兼3	オムニバス
		Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0			2					mer.	オムニバス・メディア
	持続		1 • 2(2)		1					2					釈り	オムニハス・メティア
	能	Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					新 4	オムニバス・メディア
	発				1					2						
大	科	SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB	1 · 2① 1 · 2③		1		0			1	1					オムニバス・共同 (一部) メディア オムニバス・メディア
大学	п	SDGsへの実践的アプローチ S	1 • 23		1 2			0		1	1					共同・集中
院共		ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0			2						オムニバス・共同(一部)・集中
通科	キデヤー	データリテラシー	1 • 212		1		0								7111	オムニバス
目		医療情報リテラシー	1 • 23		1		0								7111	オムニバス・共同 (一部)
		人文社会系キャリアマネジメント 理工系キャリアマネジメント	1 · 223 1 · 22		2 2		0									メディア,②のみ集中 集中
	・シー	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0									②のみ集中
	科目	情報セキュリティ	1 • 2①		2		0									オムニバス
		MOT入門	1 • 213		1		0								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1 • 21	0	1	0	0			-	0	0	0	0	兼1	
		小計(15科目) 人間社会科学特別講義	1(1)	2	20	0	0	-		7 21	2	0	0 4	0	兼44 兼12	ー オムニバス
	研	人間社会科学のための科学史	1 • 22	_	2		0			18	13	1	4			オムニバス
	· 究 科	異分野協働プロジェクト	1 • 2①		2		0			4	2				兼4	
	料 共 通	未来創造思考(基礎)	1 • 22		1		0								兼1	
	通 科	国際標準化論	1 • 22		1		0								兼1	
	目	理工系のための経営組織論 平和教育の構築への実践的アプローチ	1 · 2② 1②		1 2		0								兼2 兼2	
		小計(7科目)	-	2	9	0	Ü	_		39	26	2	8	0	兼29	_
	専	人文社会科学のための研究法と倫理	1 • 21		2		0			16	9	1	1			オムニバス
	攻 目共	人文社会科学と社会	1 • 22		2		0			18	15		1		兼4	オムニバス
	通 科	リサーチメソッド 小計 (3科目)	10 • 3	0	2 6	0	0	_		32	24	1	3	0	兼4	_
	11	Peace and Co-existence A	1 • 2①	1			0			1	3	1	2	·		オムニバス
		Peace and Co-existence B	1 • 23		1		0			3	3	1	1			オムニバス
		Peace and Conflict Research I	1 • 2①		2		0				1					
		Peace and Conflict Research II Conflict Resolution I	1 • 22		2 2		0				1					
		Conflict Resolution I	1 · 23 1 · 24		2		0				1 1					
		Peacebuilding I	1 • 23		2		0			1						
		Peacebuilding II	1 • 24		2		0			1						
		International Relations	1 • 2①		2		0						1			
		Hiroshima Peace Studies I Hiroshima Peace Studies II	1 · 23 1 · 24		2 2		0			1 1						
		Hiroshima Peace Heritage I	1 • 24		2		0			1	1					
)	Hiroshima Peace Heritage II	1 • 22		2		0				1					
	グ	Politics in Japan	1 • 23		2		0			1						
	ラム	International Politics I	1 • 2①		2		0			1						
	専 門	International Politics II	1 • 22		2		0			1	,					
	科	International Security I International Security II	1 · 2① 1 · 2②		2 2		0				1 1					
	目	International Law and International Institutional Law	1 • 2①		2		0			1						
		International Ethics I	1 • 23		2		0				1					
		International Ethics II	1 • 24		2		0				1					
		Law and Human Rights Basic Cultural Anthropology I	1 · 2① 1 · 2①		2 2		0			1		1				
1		Basic Cultural Anthropology I Basic Cultural Anthropology II	1 • 2(1)		2		0			1		1				
		Contemporary Anthropology I	1 • 23		2		0					1				
		Contemporary Anthropology II	1 • 24		2		0			1	1					
1		Identity and Co-existence	1 • 23		2		0								兼1	
		Peacebuilding Case Studies	1 • 24		2		0						1		जेर्बर १	
		Area Studies Development and Culture	1・2後 1・2後		2 2		0								兼1 兼1	
ı		Do. Clopmont and Outtuit	1 4 仅		l 2			I	ı	II I	ı	ı	ı	ı	VIV.1	

		育		程	ļ.		等		<u>の</u>			概		要	<u> </u>			
/ I * 4 ^ 5					•		٠,					120		_	_			
(人义社会科	学専攻 博士課程前	期 国际	平和共生プロ	(クラム)		単位数	r	摇	業形態	a II	Ē	 5 任	1昌笙	の配置	-			
						+ LL %		1,2		実		ユエチ	D 4		2.	1		
科目区分	授業科目	目の名称		配当年次	必	選	自	講		験	教	准	講	助	助		備考	
11 11 11 11 11	32.7KTT F	4 · > · D / I		10 - 1 50	修	40		義	習	•	授	教授	舗	教	手		VIII 3	
					113	択	由	莪		実習	授	攵	Eili	教	于			
	特別研究			1~2	4				0		4	6	1					
,	小計 (31科目)			_	5	57	0		_		6	6	1	2	0	兼3	_	
	合計(56科目))		=	7	92	0		_		71	51	3	13	0	兼74	=	
学位又は称号	修士(国際	協力学),	修士(学術))	学	位又に	は学科	斗の分	7野			i	社会学	法	学関(学関(学関(係	
<u> </u>	卒 業 要 作	‡ 及	び履	修	方	法							挖	受業期	間等	÷		
究指導を受 こと。 修了要件	けた上で,修士論文及		験又は博士	論文研究基礎	力審	査に	合格で	する	1 :	学年	の学	期区	分			2学期	月(4ターム	.)
	科目区分	要修得単 位数		指定科目	等													
大学院共通	持続可能な発展科目	1 単位 以上																
科目	キャリア開発・データリ テラシー科目	1 単位 以上																
研究科共通和	科目	4 単位 以上	「必修」 人間社会科学	特別講義:2単	位				1 :	学期	の授	業期	間				15	週
専攻共通科目		2単位以上																
	国際平和共生プログラ	12 単位	「必修」															
プログラム 専門科目		以上 4 単位	Peace and Co 「必修」	rexistence A :	1 単位	Ĺ												
	特別研究	4 単位 2 単位	特別研究:4	単位														
他プログラム	ム専門科目	以上							4 1	1417日	の極	業時	38				0.0)分
	生プログラム専門科目 ログラム専門科目	4 単位 以上							1 1	州州	の授	来吁	則				90	ヷ
合計	コンノム等口付日	30 単位																
		以上																

, .			教育 課		<u>!</u>		等		0	D		概		į	要		
(人)	文社	会	科学専攻 博士課程前期 国際経済開発プロ 	¹グラム) ┃		単位数	fr	捋	養業形]	能	II 3	重任 差	な員等:	の配置	E E		
										実							
科目	区	分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
			II. 1. 2.5 HH II TELL 2. 2.5 7	1 00000			-	7%		習	1	1	ни	7.	,	**0	41-37
			Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-	1 • 2124		1		_				1					オムニバス
	持続		Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0			2					兼5	オムニバス・メディア
	可能な		Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
	発展科		SDGsへの学問的アプローチA	1 • 2①		1		0								兼8	オムニバス・共同 (一部) メディア
大学院	目		SDGsへの学問的アプローチB	1 • 23		1		0			1	1					オムニバス・メディア
院			SDGsへの実践的アプローチ	1 • 22		2		_	0								共同・集中
共通	+	デ	ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0			2						オムニバス・共同(一部)・集
通 科	ヤリ	データ	データリテラシー 医療情報リテラシー	1 · 2①② 1 · 2③		1		0									オムニバス _{オムニバス・共同(一部)}
Ħ	ア	11	人文社会系キャリアマネジメント	1 • 2@3		2		0									メディア、②のみ集中
	開発	, ラ	理工系キャリアマネジメント	1 • 22		2		0									集中
	•	~	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0									へ ②のみ集中
		科	情報セキュリティ	1 • 2(1)		2		Ō									オムニバス
		_	MOT入門	1 • 213		1		Ō								兼1	
			アントレプレナーシップ概論	1 • 2①		1		0								兼1	
			小計 (15科目)	_	0	20	0		_		7	2	0	0	0	兼44	_
	研		人間社会科学特別講義	1①	2			0			21	11	1	4		× 11 ·	オムニバス
	究		人間社会科学のための科学史 異分野協働プロジェクト	1 · 2② 1 · 2①		2 2		0			18 4	13 2	1	4		兼14 兼4	オムニバス
	科共		未来創造思考(基礎)	1 • 2(1)		1		Ö			4	2				兼1	
	通		国際標準化論	1 • 22		1		0								兼1	
	科		理工系のための経営組織論 平和教育の構築への実践的アプローチ	1 · 2② 1②		1 2		0								兼2 兼2	
	目		小計(7科目)	-	2	9	0		_	l	39	26	2	8	0	兼29	_
#	専		人文社会科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		00			16	9	1	1			オムニバス
	攻		人文社会科学と社会 リサーチメソッド	1 · 2② 1① · ③		2 2		0			18	15		1		末4	オムニバス
	通		小計 (3科目)	_	0	6	0		_		32	24	1	3	0	兼4	_
		基礎	社会科学のための数理・計量分析	1①		2		0						1			
		科	調査方法論基礎	13		2			0		_		_	ļ ,		兼1	
	-	目	小計 (2科目) 開発ミクロ経済学I	13	0	4	0	0	_	ı	0	0	0	1	0	兼1 兼1	_
			開発ミクロ経済学II	14)		2		0			1					兼1	
		コ	開発マクロ経済学Ⅰ	13		2		0			1					兼1	
		ア	開発マクロ経済学II	1(4)		2		0			1					兼1	
		1-1	開発計量経済学I	1①	2			Ō				1				兼1	
			開発計量経済学II	12	2			0				1				兼1	
			小計(6科目)	_	4	8	0		_		2	1	0	0	0	兼3	-
プ			経済統計分析論	12		2		0								兼1	
ログ			グローバルガバナンス論	13		2		0						1			
ラ			都市経済学	12		2		0								兼1	
内専			農村開発論	13		2		0			1						
菛			技術経営論	1①		2		0				1					
科日		応	人的資源開発論	14		2		0				1					
目		\blacksquare	公共管理論	14		2 2		0			1						
		个十	経営組織論経営戦略論	13 1(1)		2		0			1					兼1	
		H	環境政策論	13		2		0								兼1	
			都市政策論	1(4)		2		0						1		AK1	
			国際協力論	1①		2		O			1			-			
			労働政策論	12		2		0			1	1					
			国際金融論	12		2		0			1						
			小計 (14科目)	_	0	28	0		_		4	2	0	2	0	兼4	_
			特別研究	1~2	4				0		4	2				兼4	
			小計 (23科目)	_	8	40	0		_		4	2	0	3	0	兼6	
			合計 (48科目)	_	10	75	0		_		71	51	3	14	0	兼73	_
学位	又は利	弥号	修士(経済学),修士(経営学),修士 学),修士(学術)	(国際協力	学	位又は	は学和	斗の分	野					経済	*学関	係	

	 教	 育	 課	———— 程	2		等		σ	`		概			要	
	7 X	Ħ	杯	1:	±		শ		U.	,		1141		-	女	
(人文社会科	学専攻 博士課程前期	男 国際経	済開発プロ	グラム)												
						単位数	χ	授	受業形態		1	専任を	数員等	の配置	<u>.</u>	
科目区分	授業科目	の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	教授	師	教	手	
卒	業 要 件	. 及	び履	修	方	法		l		П		l .	担	受業期	間等	
	な単位数を30単位以上 けた上で,修士論文及	び最終試験							1	学年	- の学	期区	分			2学期(4ターム)
	科目区分	要修得単 位数		指定科目	目等					. , ,		<i>/</i> /// — .	,,			2 1 //1 (1)
大学院共通	持続可能な発展科目	1 単位 以上														
科目	キャリア開発・データリ テラシー科目	1 単位 以上														
研究科共通和	斗目	4 単位 以上	「必修」 人間社会科学	△特別講義:2	単位											
専攻共通科目	1	2 単位 以上	「必修」 リサーチメン	/ ッド:2 単位					1	学期	の授	業期	間			15週
プログラム専門科目	国際経済開発プログラ ム専門科目	12 単位 以上		等学 I:2 単位 等学 II:2 単位	:											
-341 141 H	特別研究	4 単位	「必修」 特別研究:4	単位												
他プログラム		2 単位 以上								0±7F	の授	*****	88			90分
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ěプログラム専門科目 ログラム専門科目	4 単位 以上								14年)近	い仅	来吁	目			90A
合計		30 単位 以上														

		教	育	課	程		4	等		O)		概			要	
(人文社	:会和	科学専攻 博士課程前期	人間総合科学	プログラム)							П					1	
						単位数	数	抒	受業形	態実		専任参	女員等	の配置	<u> </u>		
科目区	分	授業科目の	の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助		備考
	,,		· · · · · · ·		修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		VIII 3
					19	DX	ш	秋	Н	習	IX.	IX	hib	47	,		
		Hiroshimaから世界平和を		1 • 2124		1		0			1	1				兼3	オムニバス
抖	ā	Japanese Experience of Economy, Infrastructure		1 · 2②		1		0			2					兼5	オムニバス・メディア
超	č	Japanese Experience of	Human Davidlanman	×+-													
能力を	ŝ	Culture, Education, and		1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
発展	1	SDGsへの学問的アプローチ	6 A	1 • 2(1)		1		0								***o	オムニバス・共同(一部) メディア
大	ř .	SDGsへの学問的アプロータ SDGsへの学問的アプローチ		1 • 2①		1		0			1	1					^{メディア} オムニバス・メディア
大学院		SDGsへの実践的アプローチ		1 • 22		2		_	0								共同・集中
共		ダイバーシティの理解		1 • 22		1		0			2						オムニバス・共同(一部)・集
通キャリ	データ	データリテラシー		1 • 2①②		1		0									オムニバス
目 ア 開	クリテ	医療情報リテラシー 人文社会系キャリアマネシ	ジメント	1 · 23 1 · 223		1 2		0									オムニバス・共同(一部 メディア,②のみ集中
発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ラシ	理工系キャリアマネジメン		1 • 22		2		0									集中
	 科	ストレスマネジメント		1 • 224		2		0								兼1	②のみ集中
	目	情報セキュリティ		1 • 2①		2		0									オムニバス
		MOT入門 アントレプレナーシップ根	# ≅≙	1 · 2①③ 1 · 2①		1 1		0								兼1 兼1	
<u> </u>		小計 (15科目)	M. DHI	-	0	20	0		_	ļ	7	2	0	0	0	兼44	_
		人間社会科学特別講義		1①	2			0			21	11	1	4			オムニバス
研		人間社会科学のための科学	学史	1 • 22		2		0			18	13	1	4			オムニバス
究 科		異分野協働プロジェクト		1 • 2①		2		0			4	2				兼4	
共		未来創造思考(基礎) 国際標準化論		1 · 2② 1 · 2②		1		0								兼1 兼1	
通 科		理工系のための経営組織論		1 • 22		1		0								兼2	
目		平和教育の構築への実践的	りアプローチ	12		2		0								兼2	
		小計(7科目)		_	2	9	0		_		39	26	2	8	0	兼29	_
専攻		人文社会科学のための研究	で法と倫理	1 • 2①		2		0			16	9	1	1			オムニバス
目共		人文社会科学と社会 リサーチメソッド		1 · 2② 1① · ③		2 2		0			18	15		1		兼4	オムニバス
通 科		小計 (3科目)		-	0	6	0		_		32	24	1	3	0	兼4	_
		総合科学系演習		12	2				0		3						
ſ		人間総合科学特論	tel -te	1~2		4		0			3						集中・共同
		コンピュータと言語研究・ 言語構造論	・教育	1 · 24 1 · 21		2 2		0			2	2					オムニバス・共同(一部 オムニバス
		言語類型研究		1 • 24		2		0			1	2					オムニバス
	ŗ	心理言語的アプローチから	っの第二言語習得	1 • 2①		2		0			1	1					オムニバス・共同(一部
	身と	実験言語学		1 • 22		2		0				2					オムニバス・共同(一部
	言	運動生理・生化学 運動適応学		1 • 23		2		0			1	1					オムニバス・共同(一部
	語研	連動制御学		1 · 2② 1 · 2③		2 2		0			1	1		1			オムニバス・共同(一部 オムニバス・共同(一部
	究プ	運動精神科学		1 • 24		2		0			1	1		1		7.17	オムニバス・共同(一部
	D	認知科学論		1 • 2①		2		0			1	2					オムニバス・共同(一部
	ジェ	比較認知論		1 • 24		2		0			1	2					オムニバス・共同(一部
	クィ	環境行動論		1 • 2①		2		0			1	١,					オムニバス・共同(一部
	<u>۲</u>	適応行動論 社会行動論		1 · 2② 1 · 2③		2 2		0			1	1					オムニバス・共同 (一部 オムニバス・共同 (一部
プ		BCM (Business Community	Management)	1・2後			2	0				•				兼1	•
ログ		小計 (15科目)		_	2	32	2		_		11	12	0	1	0	兼3	_
ラ		現代哲学		1 • 22		2		0				1					オムニバス・共同(一部
ム 専		美的感性論 文化哲学		1 · 2② 1 · 2③		2 2		0			1	1					オムニバス・共同 (一部 オムニバス・共同 (一部
門科		比較芸術論		1 • 23		2		0			1	1					共同
目		実践倫理学		1 • 24		2		0				1					オムニバス・共同(一部
	地	比較宗教思想史		1 • 23		2		0				2					オムニバス・共同(一部
	域	マイノリティ文化思想		1 • 23		2		0				2					オムニバス・共同(一部
	と文	日本地域研究 日本文藝社会研究		1 · 2② 1 · 2①		2 2		0				2 2					共同 共同
	化研	アジア文化論(現代文化)		1 • 23		2		0				2					共同
	究	アジア文化論 (表象文化)		1 • 24		2		0			1	1					共同
	プロ	アジア文化論 (伝統文化)		1 • 22		2		0			1	1					集中・共同
	ジェ	ヨーロッパ社会論		1 • 2①		2		0			1		1				オムニバス・共同(一部
	エク	ヨーロッパ文化論 欧米地域研究		1 · 24 1 · 22		2 2		0			1	2	1				オムニバス・共同 (一部 オムニバス・共同 (一部
	1	アジア地域研究		1 • 2①		2		0			2	<u> </u>					オムニバス・共同(一部
		英米社会論 (国際関係)		1 • 22		2		0									集中
		英米文化論		1 • 23		2		0				2					共同
		英米文藝社会研究		1 • 2①	l	2	1	0	l		l	2	l	l	l	l	共同

/ 	↓ △ 1.	教	育		課	程		4	等		σ)		概			要	
(人又在	1会科	学専攻 博士課程前	明 人间系	6合科学プロ	クラム)	l	単位数	t	授	業形	能	I :	専任者	数員等	の配置	f		
											実							
科目区	分	授業科目	目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助		備考
						修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		ヒロシマ平和学			1 • 23		2		0		白	2						共同
	I -	小計 (20科目)			-	0	34	0		_	1	5	12	1	0	0	兼2	
İ		宗教学			1 • 23		2		0			1	1					オムニバス・共同 (一部)
İ		宗教聖典論 社会人類学			1 · 24 1 · 23		2 2		0 0			1	1					共同共同
Ì		社云人類子 民族誌論			1 • 2(2)		2		0			1 1	1					共同
		科学・技術・社会論			1 • 22		2		0			1	1					オムニバス・共同(一部)
		社会文化史			1 • 23		2		0			2						共同
	2	教育文化史			1 • 23		2		0			2						共同
	>4<	異文化理解			1 • 2①		2		0			1	1					共同
	研	持続可能な観光発展論 文化観光論			1 · 2② 1 · 2③		2 2		0 0			1 1		1				オムニバス・共同 (一部) オムニバス・共同 (一部)
	35	社会動態論			1 • 24		2		0			1	1	1				共同
プ	口:	社会構造論			1 • 23		2		0			1	1					共同
ログ	エ	社会学研究法			1 • 2①		2		0				2					共同
ラム	/	福祉社会論			1 · 2② 1 · 2③		2		0				2					オムニバス・共同(一部)
専		世界経済体制論 産業システム論			1 • 2(3)		2 2		0 0				2 2					共同共同
門科		農村環境社会論			1 • 23		2		0			1	1					共同
目		持続可能地域論			1 • 22		2		0			1	1					共同
	I -	地域情報論			1 • 22		2		0				2				ļ	共同
	-	小計 (19科目) 生命機能化学			- 1 • 23	0	38	0	*	-		9	12	1	0	0	0 ***2	ー ※講義・共同
		生叩機能化子 生態系循環論			1 • 23		2		0									※講義・共同オムニバス
		情報システム論			1 • 23		2		0									オムニバス
	:	地球表層物質輸送論			1 • 22		2		0								兼2	オムニバス
		自然環境リスク論			1 • 22		2		0									オムニバス
		気候変動災害論 生物多様性科学			1 · 2② 1 · 2②		2 2		0 0									オムニバス オムニバス
		生物多像性科子 特別研究			1~2	4	4		0	0		24	35	2			兼3	1
	-	小計 (64科目)			_	6	124	2		_	1	25	36	2	1	0	兼22	
		合計 (89科目)	1		_	8	159	2		-		81	77	5	12	0	兼90	-
																小学	関係	
学位又は	:称号	1	修士(学術			学	位又	は学利	中の分	野						法学	関係	
				-,						•				社			学関係 会福祉	学関係
		. Alle — de		=	- W.	<u> </u>												
修了に	. 必 悪 :	<u>業</u> 要件な単位数を30単位以上		び 原		方 1 .	法かつご	/. 西 /:	£II.						授:	業期	間等	
究指導	必受し	は単位数を30単位以上 けた上で,修士論文及	び最終試	下のこねり, 験又は博士i	単位を修得 論文研究基礎	力審	査にも	公安な	かる									
こと。	/H-																	
修了要	14-		要修得単															
		科目区分	位数		指定科目等	-]	L 学年	三の学	期区	分				2学期(4ターム)
大学院	完共通	持続可能な発展科目	1 単位 以上															
科目		キャリア開発・データリ テラシー科目	1 単位 以上	-														
研究和	+共通*	1	4 単位	「必修」	ALL PAYERS AS				1									
			以上 2 単位	人間社会科学	特別講義:2単	1立			-									·
専攻非	: 迪科	=	以上	「必修」					_									
				総合科学系演	習:2単位													
		人間総合科学プログラ	12 単位	「選択必修」						1	L 学期	明の授	業期	間				15週
プロク 専門科		ム専門科目	以上		クト提供専門科 クト以外の専門													
-d+1 1/L				間総合科学特	論を履修した場	合は,	所属フ											
		特別研究	4 単位	「必修」	門科目の単位と	する。)		-									
			4 単位 2 単位	特別研究:4	単位				_									
		ム専門科目	以上															
		学プログラム専門科目 ログラム専門科目	4 単位 以上															
合計			30 単位								p+ 25	ساس!	- 11/- 11-4-1	88				00.4
<u> </u>			以上								L 時限	め授	業時	间				90分

			教	育	課	程		4	等		の)		概			要	
人	文社会	科学専攻	博士課程後期	人文学プロ	コグラム)		単位数	fr	1 22	業形	能		宙红.类	h昌 笙	の配置	4	1	
科	目区分		授業科目の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准 教授	講師	助教	助手		備考
	持続可能 な を展科目	SDGsの観	型SDGsアイディアマイニン 点から見た地域開発 和を目指して		1 · 2 · 3②3 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3①②4		1 1 1		0	0	習		2				兼1	集中 集中 オムニバス
大学院共通科目	キャリア開発・データリテラシー科目	パターン データサ 医療情報 リーダー ^{高度イノベー} イノベー	イエンス 認識と機械学習 イエンティスト養成 リテラシー活用 シップ手法 ・ション人財のためのキャリ ション演習 ターンシップ		1·2·3④ 1·2·3② 1·2·3② 1·2·3④ 1·2·3① 1·2·3③ 1·2·3③ 1·2·3前後		2 2 1 1 1 1 2 2		0 0 0 0 0	0 0							兼 1	オムニバス・共同(一部
_	共研		17-144		1 · 2 · 3① - 1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3②	0	1 16 2 2	0	0	-		0 6 5	2	0	0	0		— 共同 共同
和	科科 ラプ ムロ	小計(2和 特別研究	,		- 1~3	6	4	0		0		10 30	1 20	0	1	0	兼8 兼2	_
	専グ		十 (15科目)	(文学)	_	6	0 20 位又(0	100	_		30	20	0	0	0 0 文学	兼27	
多.	でに必要	卒 業 要な単位数	要件な10単位以上とし	及 U , 以下の	べ 履 修 とおり、単位を修行 試験に合格するこ。	方 导し,	法				<u> </u>					文子		
	要件[. , ,	科目区分	要修得 単位数 1 単位	1	科目等				1	L 学年	の学	期区	分 ——				2学期(4ターム)
		大学院共 通科目 研究科共通	持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目	以上 2 単位						1	L 学期	の授	業期	間				15週
		プログラ ム専門科 目 合計	特別研究	以上 6 単位 10 単位 以上	「必修」 特別研究:6単位					1	上時限	の授	業時	間				90分

			教	育	課	程		\$	手		の)		概		;	要	
人	文社会	科学専攻	博士課程後期()理学プロ	コグラム)		غلا ما <i>با</i> کند		Jac.	: Alle 1177	44s		士 / 4	LP kk	o II B	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ı	
科	目区分		授業科目の名称		配当年次	必修	単位数 選 択	自由	講義	業形 演習	実験・実	教授	専任拳 准教授	講師	の配置助教	助手		備考
	持続可能な キ	SDGsの観 普遍的平	ト型SDGsアイディアマイニング L点から見た地域開発 和を目指して		1 · 2 · 3②③ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3①②④		1 1 1		0	0	習		2				兼1 兼2	集中 集中 オムニバス
大学院共通科目	イヤリア開発・	パターン データサ 医療情報 リーダー ^{高度イノベー} イノベー	イエンス 認識と機械学習 イエンティスト養成 リリテラシー活用 シップ手法 -ション人財のためのキャリア ・ション) 演習 ケターンシップ	マネジメント	1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3① 1 · 2 · 3③ 1 · 2 · 3③ 1 · 2 · 3③ 1 · 2 · 3前後 1 · 2 · 3①		2 2 1 1 1 1 2 2		000000 0	0 0							兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	オムニバス・共同(一部)
	共研	小計 (12			- 1 · 2 · 3(4)	0	16	0		-		0	2	0	0	0	兼17	— 共同
E	通究科科	人間社会 小計(2和	科学講究		1 · 2 · 3② -	0	2	0	0	_		5 10	1	0	1	0	兼5 兼8	共同 —
]ラプ - - -	特別研究			1~3	6				0		8	6	1			兼1	
E	専グ	小計 (1和			_	6	0	0		_		8	6	1	0	0	兼1	_
	又は称号	卒 業	計(15科目) 博士(A 英	及 ひ		方	20 位又(法			·野		9	9	1		0 文学 		_
究指	当導を受了要件	受けた上で	で,博士論文の審査 ^{科目区分}	及び最終 要修得 単位数 1単位	試験に合格すること	手し, <u>1。</u> 科目等		少安/	J. 11/JT	1	Ⅰ 学年	の学	期区	分				2学期(4ターム)
	_	大学院共 通科目 研究科共通	持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目	以上 1 単位 以上 2 単位 以上						1	し 学期	の授	業期	間				15週
		プログラ ム専門科 目	特別研究	6 単位	「必修」 特別研究:6単位					1	時际	の授	業時	間				90分

			教	育	Ī	課	程		\$	等		の)		概			要	
人)	文社会	科学専攻	博士課程後	後期 法学	・政治	含学プログラム)	1						1					1	
								単位数	<u>×</u>	授	業形			専任参	負等	の配置	Ē		
科	目区分		授業科目の)名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
			IXXII II I			HU - I V	修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		via 3
	持 発	スペシャリス	ト型SDGsアイディア・	マイニンが学生	セミナー	1 • 2 • 323	-	1			0	習						華 1	集中
	統 展 可 能 目		点から見た地			1 • 2 • 3②		1			0							7.11	集中
	形 H な		和を目指して		_	1 • 2 • 3(1)(2)(4)		1		0				2					オムニバス
	キデャー		イエンス			1 • 2 • 34		2		0								兼1	
大	リタ	パターン	認識と機械学	習		1 • 2 • 32		2		0								兼1	
学院	ア リ 開 テ	データサ	イエンティス	ト養成		1 • 2 • 32		1		0								兼1	
共	発ラ・シ	医療情報	リテラシー活	用		1 • 2 • 34		1		0								兼9	オムニバス・共同(一部)
通	Ì	リーダー	シップ手法			1 · 2 · 3①		1		0								兼1	
科目	科目	高度イノベー	-ション人財のための	のキャリアマネ	ジメント	1 • 2 • 324		1		0								兼1	
_		イノベー	ション演習			1 • 2 • 33		2			0							兼1	
		長期イン	ターンシップ			1・2・3前後		2			0							兼1	
		事業創造	概論			1 • 2 • 3①		1		0								兼1	
		小計 (12	:科目)			_	0	16	0		_		0	2	0	0	0	兼17	_
	共研	プロジェ	クト研究			1 • 2 • 34		2			0		6	1				兼4	共同
E	通究	人間社会	科学講究			1 • 2 • 32		2		0			5			1		兼5	共同
	科科	小計 (2和	斗目)			_	0	4	0		_		10	1	0	1	0	兼8	_
	月ラプ ムロ	特別研究				1~3	6				0		12	9				兼1	
	専グ	小計 (1和	斗目)			_	6	0	0		-		12	9	0	0	0	兼1	_
		合詞	計(15科目)			_	6	20	0		-		19	11	0	1	0	兼26	_
学位	又は称号	클	博士(法学),博	士 (学	学術)	学	位又	は学科	斗の分	野				社		法学 • 社会		学関係
		卒 業	要	件 及	U	履 修	方	法				I				授美	 美期間	等	
						とおり,単位を修う 試験に合格するこ		かつ	必要	な研									. 35.00
修	了要件		科目区分		要修得単位数	指定	科目等					L 学年	-の字	期区	分				2学期(4ターム)
			持続可能な発用	屈利日	1 単位														
		大学院共 通科目	キャリア開発リテラシー科	・データ	以上 1 単位 以上						1	L 学期	の授	業期	間				15週
		研究科共通			2 単位 以上														
		プログラ ム専門科 目	特別研究		6 単位	「必修」 特別研究:6単位					1	上時限	の授	***	謂				90分
		合計								r ኩ/Lhħ	、~/]又	>K+17	ы				90 <i>)</i> J		

			教	育	課	程		4	等		Ø)		概			要	
人)	文社会	会科学専攻	博士課程後期	月 経済学プロ	コグラム)							1					1	
							単位数	女	授	業形]	態実		専任教	人員等	の配置	<u> </u>		
科	目区分		授業科目の名	称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助		備考
						修	択	由	義	習	実習	授	教授	師	教	手		
	持 発 続 展 可 科	スペシャリス	ト型SDGsアイディアマイ	ニング学生セミナー	1 • 2 • 323		1			0							兼1	集中
	明日な		見点から見た地域	開発セミナー	1 • 2 • 32		1		_	0							7 11 -	集中
	キデ		和を目指して		1 • 2 • 3①②④		1		0				2				7111	オムニバス
大	ヤーリタ		トイエンス ✓認識と機械学習		1 · 2 · 34 1 · 2 · 32		2 2		0								兼1 兼1	
学	アリ		~配礖 ⊂ 傚傚 子百 トイエンティスト	姜よ	1 • 2 • 3(2)		1		0								兼1	
院共	開 テ 発 ラ	医療信息	オエンティスト: Bリテラシー活用	天八	1 • 2 • 3(4)		1		0								7.11	オムニバス・共同(一部)
通	・シー		・シップ手法		1 • 2 • 3①		1		0								兼1	A ST. ST. ST. ST. A (Hb)
科目	科目		ーション人財のためのキ	・ャリアマネジメント	_		1		Ō								兼1	
		イノベー	-ション演習		1 • 2 • 33		2			0							兼1	
		長期イン	/ターンシップ		1・2・3前後		2			0							兼1	
		事業創造	b 概論		1 • 2 • 3①		1		0								兼1	
		小計 (1:			_	0	16	0		_		0	2	0	0	0	兼17	-
l .	共研		クト研究		1 • 2 • 34		2			0		6	1					共同
F	通究科科		科学講究		1 • 2 • 32		2		0		l	5			1			共同
		小計 (2	, , , , ,		_	0	4	0		-	l	10	1	0	1	0	兼8	_
	見ラプ ↓ムロ	特別研究	Ĕ		1~3	6				0		13	8					
	専グ	小計 (1	科目)		-	6	0	0		_		13	8	0	0	0	0	-
			計 (15科目)		-	6	20	0		_		21	11	0	1	0	兼25	_
学位	又は称	-		等学),博士(位又	は学科	斗の分	野							関係	
14-	ブリナ ハ	卒 業		<u>及 て</u>	ド 履 修 とおり、単位を修行	方	法	N art.	} √ Tπ*						授到	美期間]等	
					とぬり,単位を修作 試験に合格すること		112-7	业安/	よが									
	了要件		科目区分	要修得		科目等] 1	l 学年	の学	期区	分				2学期(4ターム)
			持続可能な発展科	単位数 1 単位														
		大学院共 通科目	キャリア開発・デ	以上														
		-211 H	リテラシー科目	以上						1	上 学期	の授	業期	間				15週
		研究科共通	科目	2 単位 以上														
		プログラ ム専門科 目	特別研究	6 単位	「必修」 特別研究:6単位					_	n+#5	المالا		38				001
		合計		10 単位 以上							上時限	その授	柔 時[Ħ]				90分

			教	育	課	程		4	等		の)		概			要	
(人	文社会	科学専攻	博士課程後期	マネジメン	ノトプログラム)		W 11 W	,	-	. 1110 6	/de	1 -			- 2017			
科	目区分		授業科目の名称	尓	配当年次	必修	単位数 選 択	自由	講義	業形演習	態実験・実習	教授	事任教 准 教授	講師	の配置助教	助手		備考
	持続可能な	SDGsの領 普遍的平	kト型SDGsアイディアマイニ 見点から見た地域開 平和を目指して		1 · 2 · 3②③ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3①②④		1 1 1		0	0	白		2				兼1	集中 集中 オムニバス
大学院共通科目	キャリア開発・データリテラシー科目	パターン データサ 医療情幸 リーダー 高度イノベー	トイエンス レ記識と機械学習 ナイエンティスト養 はリテラシー活用 -シップ手法 ーション人財のためのキャーション演習 レターンシップ を概論	,,,-	1·2·3④ 1·2·3② 1·2·3② 1·2·3④ 1·2·3① 1·2·3③ 1·2·3③ 1·2·3③ 1·2·3前後 1·2·3①		2 2 1 1 1 1 2 2		0000000	0 0							兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	オムニバス・共同(一部)
E	共研 通究		□クト研究 会科学講究		- 1 · 2 · 34 1 · 2 · 32	0	16 2 2 4	0	0	0		6 5	1	0	1	0	兼5	— 共同 共同
彩	ラプ ラプロ 専グ	特別研9	t L		1~3 -	6	0	8		0		4	6	0	0	0	兼8 兼1 兼1	_
		合	計 (15科目)		_	12	20	8		_		14	8	0	1	0	兼25	_
学位	又は称	号	博士(マネジメ	ント),博	士(学術)	学	位又は	は学利	斗の分	·野				社	経	文学 済学 ・社会	関係,	· 学関係
究指		要な単位		査及び最終 要修得 ^{単位数}	とおり、単位を修行 試験に合格すること		法かつ	必要	な研	1	 L 学年	の学	期区	分	授弟	Ě期間]等	2学期(4ターム)
		大学院共 通科目 研究科共通 プログラ	持続可能な発展科目 キャリア開発・デー リテラシー科目 科目	以上						1	上 学期	の授	業期	門				15週
	-	フログラ ム専門科 目	特別研究	6 単位 10 単位 以上	「必修」特別研究:6単位					1	L時限	の授	業時	間				90分

				教	育	課	程		4	手		の			概			要	
(人	文社会	会科学 専攻	博士	課程後期	国際平和共	է生プログラム)													
								単位数	女	授	業形	態	:	専任参	員等	の配置	Ē		
科	目区分		授業	科目の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
	持続可能な	SDGsの観 普遍的平	見点から. 四和を目:	見た地域開 指して	/グ学生セミナー 発セミナー	1 · 2 · 3②③ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3①②④		1 1 1		0	0	習		2				兼1 兼2	集中 集中 オムニバス
大学院共通科目	キャリア開発・データリテラシー科目	データサ医療情報	・認識と ナイエン サリテラーションパーション ・ション	機械学習 ティスト養, シー活用 手法 けのためのキャ 寅習	成	1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3① 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3③ 1 · 2 · 3③ 1 · 2 · 3③ 1 · 2 · 3①		2 2 1 1 1 1 2 2		000000 0	0 0							兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	オムニバス・共同(一部)
		小計 (1:	2科目)				0	16	0		_	•	0	2	0	0	0	兼17	_
E	共研	プロジェ 人間社会	科学講	_		1 · 2 · 34 1 · 2 · 32		2 2		0	0		6 5	1		1		兼5	共同 共同
	科科	小計 (2	科目)			_	0	4	0		_		10	1	0	1	0	兼8	_
]ラプ - ムロ	特別研究	e L			1~3	6				0		4	6	1				
	専グ	小計 (1	科目)			-	6	0	0		-		4	6	1	0	0	0	_
		合	計(15和	-目)		_	6	20	0		-		13	8	1	1	0	兼25	_
学位	又は称	号	博士	(国際協力	力学),博士	(学術)	学	位又に	は学利	中の分	野				社会		文学 法学 • 社会		学関係
16-		卒 業			及び		方	法	\ -m*	777						授美	美期間	等	
究指		受けた上゛	で,博士 _{科目区}	ニ論文の審	査及び最終 要修得 単位数	とおり,単位を修作 試験に合格すること 指定		かつ	必要7	よ研]	↓ 学年	の学	期区	分				2学期(4ターム)
		大学院共 通科目 研究科共通	キャリ リテラ	能な発展科目 ア開発・デー シー科目	以上							l 学期	の授	業期	間			-	15週
		プログラ ム専門科 目 合計	特別研	究	6 単位 10 単位 以上	「必修」 特別研究:6単位					1	上時限	の授	業時	間				90分

			教		育	課	程		4	等		O))		概			要	
(人	文社会	科学専攻	博士課程	全後期 国	国際経済	開発プログラム)													
								単位数	t	授	業形		1	専任教	負等	の配置	E		
科	目区分		授業科目	の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助		備考
							修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	持発統展	スペシャリスト	型SDGsアイディ	アマイニング	学生セミナー	1 • 2 • 323		1			0							兼1	集中
	可科能目	SDGsの観	点から見たサ	地域開発す	セミナー	1 · 2 · 3②		1			0							兼1	集中
	な	普遍的平	和を目指して	て		1 • 2 • 3 1 2 4		1		0				2				兼2	オムニバス
	キデャー	データサ	イエンス			1 • 2 • 34		2		0								兼1	
大学	リタ	パターン	認識と機械	学習		1 • 2 • 32		2		0								兼1	
子院	ア リ 開 テ	データサ	イエンティ	スト養成		1 • 2 • 32		1		0								兼1	
共	発 ラ ・ シ	医療情報	リテラシー注	活用		1 • 2 • 34		1		0								兼9	オムニバス・共同 (一部)
通科	1	リーダー	シップ手法			1 • 2 • 3①		1		0								兼1	
科目	科目	高度イノベー	ション人財のたる	めのキャリア・	マネジメント	1 • 2 • 324		1		0								兼1	
		イノベー	ション演習			1 • 2 • 33		2			0							兼1	
		長期イン	ターンシッ:	プ		1・2・3前後		2			0							兼1	
		事業創造	概論			1 • 2 • 3①		1		0								兼1	
		小計 (12	科目)			_	0	16	0		_		0	2	0	0	0	兼17	-
	共研	プロジェ	クト研究			1 • 2 • 34		2			0		6	1				兼4	共同
	通究	人間社会	科学講究			1 • 2 • 32		2		0			5			1		兼5	共同
	科科	小計 (2科	斗目)			1	0	4	0		_		10	1	0	1	0	兼8	-
	ラプムロ	特別研究				1~3	6				0		4	2				兼4	
	専グ	小計(1科	斗目)			-	6	0	0		_		4	2	0	0	0	兼4	-
		合計	計 (15科目)			_	6	20	0		_		14	5	0	1	0	兼27	-
学位	又は称号	博士		,博士(紿 学),博士		博士(国際協力	学	位又は	は学和	斗の分	·野					· 希	圣済学	丝関係	
		卒 業	要	件	及び	ド 履 修	方	法								授業	期間	等	
						とおり,単位を修 試験に合格するこ		かつ	必要	な研		, 24.F		#0 ===	^				024441 (4 24 24)
修丁	"要件		科目区分		要修得 単位数	指定	科目等					1 学年	-07字	别区?	ガ				2学期(4ターム)
		大学院共	持続可能な多		1 単位 以上														
	-	通科目	キャリア開発リテラシーを		1 単位 以上 2 単位						1	1 学期	の授	業期	間				15週
		研究科共通	科目		以上														
	ļ	プログラ ム専門科 目	特別研究		6 単位	「必修」 特別研究:6単位					1	1 時限	の拇	業時 !	間				90分
		合計			10 単位 以上						1	11/12	·-/1X	木ツコ	H-1				J07J

			教	育	課	程		4	手		Ø)		概			要	
人)	文社会	科学専攻	博士課程後其	月 人間総合和	学プログラム)							1						
科	目区分		授業科目の名	称	配当年次	必修	単位数選択	自由	講義	業形演習	態実験・実習	教授	事任 准 教授	講師	の配置助教	助手	-	備考
+	持続可能な キャ	SDGsの観 普遍的平 データサ	^{型SDGsアイディアマイ} 点から見た地域 和を目指して イエンス		$ \begin{array}{c} 1 \cdot 2 \cdot 3 @ \ 3 \\ 1 \cdot 2 \cdot 3 @ \ 2 \\ 1 \cdot 2 \cdot 3 \ 0 \ 2 \ 4 \\ 1 \cdot 2 \cdot 3 \ 4 \end{array} $		1 1 1 2		0	0	一		2				兼1 兼2 兼1	集中 集中 オムニバス
大学院共通科目	リア開発・タリテラシー科目	データサ 医療情報 リーダー ^{高度イノベー}	認識と機械学習 イエンティスト リテラシー活用 シップ手法 -ション人財のためのキ ション演習		$ \begin{array}{cccc} 1 \cdot 2 \cdot 3 & & \\ nd{array} $		2 1 1 1 1 2		00000	0							兼1 兼1 兼1 兼1	オムニバス・共同(一部)
	共研目通究	事業創造 小計 (12 プロジェ			1・2・3前後 1・2・3① - 1・2・3④ 1・2・3②	0	2 1 16 2 2	0	0	0		0 6 5	2	0	0	0	- 111	— 共同 共同
	科科 ラプ ムロ	小計(2和 特別研究	,		- 1~3	6	4	0		-		10 24	1 35	0 2	1	0	兼8 兼3	_
	専グ	小計 (1			-	6	0	0		-		24	35	2	0	0	兼3	_
学位	又は称号		計(15科目) 博	注(学術)	_	9	20	0	斗の分	- 野		32	38	2	糸			
究排			女を10単位以上	とし、以下の 審査及び最終 要修得 単位数 1単位 以上	とおり、単位を修行 試験に合格すること			必要	な研			の学			授業	Ě 期間	等	2学期(4ターム)
		研究科共通 プログラム専門科目 合計	リテラシー科目	以上 2 単位 以上 6 単位 以上	「必修」特別研究:6単位							の授						90分

			教 育 課	程	!		等		σ)		概	(用	科星		上美力	規格 A 4 縦型)
(教	育和	斗学	事攻 博士課程前期 教師教育デザイン学フ				٠,					1-70					
						単位数	女	抒	受業形]]	専任教	員等	の配置			
科	目区	(分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
		->0	22,411,211	727 191	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		VIII 9
	ı		n. 1.) > III = 175.2 # > 7	1 0000						習							1.)
			Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development-	1 • 2124		1		0								兼5	オムニバス
		持続	Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0								兼7	オムニバス・メディ
			Japanese Experience of Human Development-			١.										*	1.)
	- 3	な 発	Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					7.11	オムニバス・メディ
/-		科	SDGsへの学問的アプローチA	1 • 2①		1		0			3						オムニバス・共同 (一部) メディア
大学院			SDGsへの学問的アプローチ B SDGsへの実践的アプローチ	1 · 23 1 · 22		1 2		0	0								オムニバス・メディ 共同・集中
共	L.		ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0				1				7.01	オムニバス・共同(一部)・1
通科	キャリ	- 1	データリテラシー 医療情報リテラシー	1 · 2①② 1 · 2③		1		0									オムニバス オムニバス・共同(一部)
目	ッア開	11	 人文社会系キャリアマネジメント	1 • 223		2		0								7111	メディア、②のみ集
	発		理工系キャリアマネジメント	1 • 22		2		0								兼1	集中
		 #3L	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0									②のみ集中
		目	情報セキュリティ	1 • 2①		2		0								2111	オムニバス
			MOT入門 アントレプレナーシップ概論	1 · 2①③ 1 · 2①		1		0								兼1 兼1	
	_		小計 (15科目)	-	0	20	0	0	_		4	1	0	0	0	兼48	_
			人間社会科学特別講義	1①	2			0			5	1	1			兼42	オムニバス
	研		人間社会科学のための科学史	1 • 22		2		0			4	2	1				オムニバス
	究科		異分野協働プロジェクト	1 • 2①		2		0			1					兼9	
	共		未来創造思考(基礎) 国際標準化論	1 · 2② 1 · 2②		1		0								兼1 兼1	
	通 科		国际保守11 調 理工系のための経営組織論	1 • 2(2)		1 1		0								兼2	
	目		平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0								兼2	
			小計 (7科目)	-	2	9	0		_		7	3	2	0	0	兼92	_
			教育科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		0			5	1					オムニバス
	専		教育科学と社会	1 • 22		2		0			7	2					オムニバス
	攻		Sheltered Instruction: Making Content Comprehensible	1 • 23		2		0					1				
	共通		Religious culture in public education	1 • 24		2		0					1				
	科		Academic Writing for Graduate Students in Education	1 • 23		2		0				1					
	目		日本の教育開発経験	1 • 23		2		0			4	4					オムニバス
			小計(6科目)	-	0	12	0		_		9	4	2	0	0	0	_
			学習開発学特別研究	1~2		4			0		3	3					
			カリキュラム開発特別研究	1~2		4			0		4	3	0				
			特別支援教育学特別研究 自然システム教育学特別研究A	1~2 1~2		4			0		2 3	3	2				
			自然システム教育学特別研究B	1~2		4			0		1	2					
			数学教育学特別研究A	1~2		4			0		3	_	1				
			数学教育学特別研究B	1~2		4			0		1	1					
			技術・情報教育学特別研究(技術・工業)A	1~2		4			0		1	2					
			技術・情報教育学特別研究(技術・工業)B	1~2		4			0			1					
			技術·情報教育学特別研究(情報) A	1~2		4			0		2	1					
プ			技術・情報教育学特別研究(情報)B	1~2		4			0		1						
ログ			社会認識教育学特別研究(社会・地理歴史) A 社会認識教育学特別研究(社会・地理歴史) B	1~2 1~2		4			0		1 1	1					
ラ		峚	社会認識教育学特別研究(社会·公民)A	1~2		4			0		1		2				
ム専			社会認識教育学特別研究(社会・公民)B	1~2		4			0		1	1	_				
明	ţ	域	国語文化教育学特別研究A	1~2		4			0		2	1				兼1	
計目			国語文化教育学特別研究B	1~2		4			0		2						
□			英語教育学特別研究A	1~2		4			0		1	1					
	1		英語教育学特別研究B	1~2		4			0		1	1					
			健康スポーツ教育学特別研究A	1~2		4			0		3	2					
			健康スポーツ教育学特別研究B	1~2		4			0		1	1 3					
			人間生活教育学特別研究A 人間生活教育学特別研究B	1~2 1~2		4			0		2	3					
			子等教育学特別研究A	1~2		4			0		2	1					
			音楽教育学特別研究B	1~2		4			0		آ ا	1					
			造形芸術教育学特別研究A	1~2		4			0		3	1					
						1	Ī	Ī		1	i i		Ī	I	1	Ī	:
			造形芸術教育学特別研究B	1~2		4			0		L	2					<u> </u>

叙月1	4学	専攻 博士課程前期 教師教育デザイン学フ ■	プログラム) T	ı	况 计本	fr	449	ž Ψ; π∕ .	éle I	II -	古バギ	· le //r		8	ı	
					単位数	ζ	疹	業形]	態実	-	専任教	(貝等	の配面			
科目区	分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
			<u> </u>	修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		教室環境デザイン基礎研究	1 ①		2		0			1						
	学		1 ③		2			0		١.	1					
	習空	人間関係(コミュニケーション)デザイン基礎研究a	1 ①		2		0			1	١.					
	間	人間関係(コミュニケーション)デザイン基礎研究b	1 ②		2		0			,	1					
	デザ	人間関係(コミュニケーション)デザイン発展研究a	1 ③		2			0		1	١,					
	イ	人間関係(コミュニケーション)デザイン発展研究b ICT空間デザイン基礎研究	1 4		2			0			1	٠,				
	ン	ICT空間ブリイン 医硬切 先 ICT空間デザイン発展研究	1 ② 1 ④		2 2		0	0		1		1				
	科目	T C T 空间	2前		2				0	1 1	2					
	群	フィールドラーニングデザイン研究(理科)	2前		2				0	2	2					
		小計 (10科目)	2 HII	0	20	0		_		6	6	2	0	0	0	
		学習開発学基礎研究	1 ①	Ů	2	0	0			1	3		Ů			オムニバス
		学習開発学発展研究	1 ③		2			0		2						オムニバス
		学習開発学特論	1 ①		2		0			5	5	2	1			・ オムニバス
		教科課程デザイン基礎研究 a	1 ①		2		Ō			3						
	カリ	教科課程デザイン基礎研究 b	1 ①		2		Ō				1					
	羊	教科課程デザイン基礎研究 c	1 ①		2		Ō			1						
	<u>그</u>	教科課程デザイン発展研究 a	1 ③		2			0		3						
	ラム	教科課程デザイン発展研究 b	1 ③		2			0			1					
	デ	指導・評価法デザイン基礎研究	1①又は②		2		0			5	4					
	ザ	指導・評価法デザイン発展研究	1 ③又は④		2			0		5	4					
	イン	学力・コンピテンシーデザイン基礎研究	1①又は②		2		0			2	1					
	科	学力・コンピテンシーデザイン発展研究	13又は4		2			0		2	1					
	目	比較カリキュラムデザイン基礎研究	1①又は②		2		0			2	1					
	群	比較カリキュラムデザイン発展研究	1③又は④		2			0		2	1					
		カリキュラムデザイン史基礎研究	1 ②		2		0				1					
		カリキュラムデザイン史発展研究	1 4		2			0			1					
		小計 (16科目)	_	0	32	0		-		17	15	2	1	0	兼1	_
		子どもと学習材デザイン基礎研究 a	1 ①		2		0				2				兼1	
ρ		子どもと学習材デザイン基礎研究 b	1 ①		2		0				1					
!		子どもと学習材デザイン基礎研究 c	1 ①		2		0				1					
展		子どもと学習材デザイン発展研究 a	1 ③		2			0			2				兼1	
開加		子どもと学習材デザイン発展研究 b	1 ③		2			0			1					
1 領		STEMと学習材デザイン基礎研究(理科)a	1 ①		2		0			1						
1		STEMと学習材デザイン基礎研究(理科)b	1 ②		2		0				1					
1		STEMと学習材デザイン基礎研究(数学)	1 ①		2		0			1						
		STEMと学習材デザイン基礎研究(情報)	1 ①		2		0	_		1						
		STEMと学習材デザイン発展研究(理科)a	1 ③		2			0		1						
		STEMと学習材デザイン発展研究(理科)b	1 4		2			0			1					
		STEMと学習材デザイン発展研究(情報)	1 ③		2			0		1						
		環境・社会と学習材デザイン基礎研究(理科)a	1 ①		2		0			1						
		環境・社会と学習材デザイン基礎研究(理科)b	1 ②		2		0				1					
		環境・社会と学習材デザイン基礎研究(技術・工業)	1 ②		2		0				1					
	学習		1 (1)		2		0			I	1					
	材	環境・社会と学習材デザイン基礎研究(家庭)	1 ②		2		0	_		1,	1					
1	デ	環境・社会と学習材デザイン発展研究(理科)a	1 ③		2			0		1	,				Ī	
	ザイ	環境・社会と学習材デザイン発展研究(理科)b	1 4		2			0			1					
	ン	環境・社会と学習材デザイン発展研究(技術・工業)	1 (4)		2			0			1					
	科	環境・社会と学習材デザイン発展研究(社会・地理歴史)	1 3		2			0			1					
	目群	環境・社会と学習材デザイン発展研究(家庭) 科学・文化と学習材デザイン基礎研究(理科)a	1 4		2 2					1	1					
	11+	科学・文化と学習材デザイン基礎研究(理科)a 科学・文化と学習材デザイン基礎研究(数学)a	1 ① 1 ①		2		0			1 1						
1	Ì	科学・文化と学習材デザイン基礎研究(数学)a 科学・文化と学習材デザイン基礎研究(数学)b	1 ②		2		0			1						
	Ì	科学・文化と学習材デザイン基礎研究(数学)D 科学・文化と学習材デザイン基礎研究(技術・工業)	1 ②		2		0			1	1					
	Ì	科学・文化と学習材デザイン基礎研究(社会・公民)	1 (1)		2		0			I	1	1				
	Ì	科学・文化と学習材デザイン基礎研究(社会・公民)	1 ①		2		0			1		1				
		科学・文化と学習材デザイン基礎研究(美術)	1 ①		2		0			1					Ī	
1	Ì	科学・文化と学習材デザイン発展研究(乗納) a	1 (3)		2			0		1						
	Ì	科学・文化と学習材デザイン発展研究(技術・工業)	1 (4)		2			0		1	1					
	Ì	科学・文化と学習材デザイン発展研究(社会・公民)	1 3		2			0		I	1	1				
	Ì	科学・文化と学習材デザイン発展研究(家庭)	1 3		2			0		1		1				
1	Ì	科学・文化と学習材デザイン発展研究(美術)	1 3		2			0		1						
	1	付子・文化と子首例プリイン	1 (1)		2		0			1						
			1 (1)	I						1 1	١.,			1		
			1 ②		9		()				- 1					•
		ものづくり教育と学習材デザイン基礎研究 (情報) ものづくり教育と学習材デザイン発展研究 (技術・工業)	1 ② 1 ③		2 2		0	0		1	1					

(教育科	学	教育課事攻 博士課程前期 教師教育デザイン学フ				等		σ,)		概		马	更		
. 20-1 2 17		19 — en i = 1977 10 en i 0 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1			単位数	t	授	受業形1	態	Ī	専任教	員等	の配置	量		
科目区	分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
TIPE.	<i>J</i> J	及未刊日の石が	配当干风	修	択	由	義	習	実羽	授	教 授	師	教	手		C tHI
	学習材デザイン科目群	社会・生活と学習材デザイン基礎研究(社会・公民) 社会・生活と学習材デザイン基礎研究(社会・公民) 社会・生活と学習材デザイン基礎研究(社会・公民) 創造性と学習材デザイン基礎研究(社会・公民) 創造性と学習材デザイン基礎研究(社会・公民) 創造性と学習材デザイン基礎研究(主会・公民) 創造性と学習材デザイン基礎研究(主会・公民) 創造性と学習材デザイン基礎研究(美術) 創造性と学習材デザイン系展展研究(社会・公民) 創造性と学習材デザイン系展展研究(社会・公民) 創造性と学習材デザイン発展展研究(主会・公民) 創造性と学習材デザイン発展展研究(美術) 言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(真論) 言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(国語) 言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(国語) 言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(実語) 言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(主会・地理歴史) 地域・歴史と学習材デザイン基礎研究(社会・地理歴史) 地域・歴史と学習材デザイン発展研究(社会・地理歴史) 地域・歴史と学習材デザイン基礎研究(国語) 言語・コミュニケーション表現と学習材デザイン発展研究(主会・地理歴史) 地域・歴史と学習材デザイン基礎研究(国語) ここころ・身体と学習材デザイン基礎研究(健康スポーツ) こころ・身体と学習材デザイン基礎研究(健康スポーツ) こころ・身体と学習材デザイン基礎研究(健康スポーツ) こころ・身体と学習材デザイン基礎研究(実施研究(実活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科) 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科) 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科) 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科) 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科) 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科) 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(理科) 生活・科学と学習材デザイン基礎研究(国語) 表現と学習材デザイン発展研究(音楽) 表現と学習材デザイン発展研究(美術)	1 2 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		00 0000 000 00 000 000 000	00 0000 000 00 000 000 000	阳		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1			兼1 兼1	
	教育支援専門職デザイン	小計 (80科目) 教育支援者専門知デザイン基礎研究 教育支援者専門知デザイン発展研究 教師の成長・キャリアデザイン基礎研究 教師の成長・キャリアデザイン発展研究 教職課程・現職研修カリキュラムデザイン基礎研究 教職課程・現職研修カリキュラムデザイン発展研究 教職課程・現職研修カリキュラムデザイン発展研究 教師教育プラクティカム基礎研究 教師教育プラクティカム発展研究	1 ① 1 ③ 1 ③ 1 ① 1 ③ 1 ① 1 ③ 1 ① 1 ③ 1 ② 1 ② 1 ④ 1 ① 1 ③	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	0 0 0	0 0 0		22 2 2 1 1	19 3 3 1 1 1	2	0	0	兼2	-
	ン科目群	実習指導・授業研究デザイン基礎研究 実習指導・授業研究デザイン発展研究	1 ② 1 ④	0	2 2 20	0	0	0		4	1 1 5	0	0	0	0	
	ur	小計 (10科目) 小計 (116科目)		0	232	0		_		43	36	5	1	0	兼2	<u> </u>
特別支援専修免許科目	月之美字 50 日午4	特別支援教育学特論 特別支援教育実践研究 発達障害指導法特論 コミュニケーション障害指導法特論 重複障害指導法特論 視覚障害指導法特論 視覚障害少演習 視覚障害心理学特論 聴覚障害指導法特論 聴覚障害者導法特論	1 ② 1 前 1 ③ 1 ③ 1 ② 1 ① 1 ③ 1 ② 1 ② 1 ②		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 0000 00	0 0 0		1 2 1 1	3 1 1 1 1	2 1 1 1	1 1		ZING	

~ -	育科学	学専攻 †	專士課程前期 教	育 師教育ラ	部 デザイン学:		-		等		σ.			概		٤	更		
								単位数	女	授	受業形]	_	Ī	専任教	員等	の配置	登		
科目	区分		授業科目0	の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実界	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
I	41.	知的障	害指導法特論			1①		2		0		習		1					•
	特 別	知的障	害学演習			1 4		2			0		1						
	支 援		害心理学特論			1 ①		2		0			1						
	専		自由指導法特論 自由心理学特論			1 ① 1 ②		2 2		0					1				
	修 免	病弱教				1 3		2		0					1				
	許	病弱生	理・病理特論			1 前		2		0					1				
	科目		援教育ファシリテー	ーション諸	À	1 通		2		0				1					
F		小計()学校心				1 4	0	38	0	0	_		2	3	2	1	0	0	_
	学 校	学習支持				1 ①		2		0			1	4				兼1	
	心		床心理学			1 ③		2		0			1					7	
	理士		育的アセスメント海			1 ②		2			0		1						
	資 格	4 6 4	ウンセリング論演習	3		1 4		2			0		1						
	科	土佐ヤ	ャリア形成支援論 成論			1 ② 1 ④		2 2		0			1	1					
	目	小計 (7				-	0	14	0		_		2	3	0	0	0	兼2	-
		小計 (]	169科目)			_	0	392	0		-		43	36	5	1	0	兼3	-
		1	合計 (197科目)			_	2	433	0		_		51	42	7	1	0	兼139	-
ZZ	ては称:	号 修士	(教育学),修士	(教育心	理学),修	士 (学術)	学	位又に	は学科	斗のケ	野				教育	育学・	保育	デ学関係	系
			業 要 件数を30単位以上と	及			方	法							挖	受業其	朋間等	į	
		大学院共通	持続可能な発展科目	1単位以上								W 6	"					- 224	the /
	-	研究科共通和專攻共通科目	キャリア開発・データリ テラシー科目	以上	「選択必修」 学習開発学特 カリキュラシム 特別支援教テム 自然システム 自然システム	開発特別研究:4 単位 学特別研究:4 単位 教育学特別研究 A:4 教育学特別研究 B:4	単位				1	. 学年	の学	期区	分			2学	期(4ターム)
		科目 研究科共通和	キャリア開発・データリ テラシー科目 科目 教師教育デザイン学プ	以上 1単位 以上 4単位 以上 2単位 以上 12単位	人間社会科學 「選習中、一個人工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	引研究:4 単位 開発特別研究:4 単位 学特別研究:4 単位 教育学特別研究 A:4	単位 単位 ・工業 (A:4 1 (B) B:4 1 地理歴 地理歴 公公	B:4 単 単位 単位 史) A:4 史) B:4	:				- の学					2学	期(4夕一厶)
	-	研究科共通科 専攻共通科目 マンマン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン	キャリア開発・データリ テラシー科目 科目 動師教育デザイン学プログラム専門科目	以上 1 單位 以上 4 單位 以上 2 單位 以上 12 單位 以上	人	別研究:4 単位 開発特別研究:4 単位 学特別研究:4 単位 教育学特別研究 B:4 教別研究 B:4 単位 教別研究 B:4 単位 育学特別研究 (技術 育学特別研究(技術 育学特別研究(社会・ 学特別研究(社会・ 学特別研究系(社会・ 学特別研究 A:4 単位	単単位 単単位 ・ 工業 (3) A:44 1 (4) 1 (4) 2 (4)	B:4 単 単位 単位 史) A:4 史) B:4	:		1	学期		業期				2学	

科 大学院共通科目	目区: 持続可能	分	専攻 博士課程前期 教育学プログラム) 授業科目の名称	The beaut		単位数	t	拉	業形]	能]	専任教	7昌等	の配品	a		
大学院共通科目	持続可能		授業科目の名称	The state of				1.2									
共通科目	続 可 能			配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助		備考
共通科目	続 可 能				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
共通科目	続 可 能		Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2124		1		0								兼5	オムニバス
共通科目	可能	4	Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0								兼7	オムニバス・メディフ
共通科目	な	j E	Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
共通科目	発展	亳	SDGsへの学問的アプローチA	1 • 2(1)		1		0			3					兼5	オムニバス・共同 (一部) メディア
共通科目	科目		SDGsへの学問的アプローチB	1 • 23		1		0									^{ハノイノ} オムニバス・メディフ
共通科目			SDGsへの実践的アプローチ	1 • 22		2			0							兼3	共同・集中
科目			ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0				1				兼3	オムニバス・共同(一部)・集中
目	キャ	デー	データリテラシー	1 • 2112		1		0									オムニバス
			医療情報リテラシー	1 • 23		1		0									オムニバス・共同(一部)
			人文社会系キャリアマネジメント	1 • 223		2		0									メディア,②のみ集中
	•	シ	理工系キャリアマネジメント	1 · 2② 1 · 2②④		2 2		0									集中
		科	ストレスマネジメント 情報セキュリティ	1 • 2(1)		2		0									②のみ集中 オムニバス
			MOT入門	1 • 2(1)(3)		1		0								兼1	オムニハス
			アントレプレナーシップ概論	1 • 2(1)		1		0								兼1	
L			小計 (15科目)	-	0	20	0		_		4	1	0	0	0	兼48	_
			人間社会科学特別講義	1(1)	2			0			5	1	1				オムニバス
	研		人間社会科学のための科学史	1 • 22		2		0			4	2	1			兼43	オムニバス
	究		異分野協働プロジェクト	1 • 21		2		0			1					兼9	
	科共		未来創造思考 (基礎)	1 • 22		1		0								兼1	
	通		国際標準化論	1 • 22		1		0								兼1	
	科		理工系のための経営組織論	1 • 22		1		0								兼2	
	目		平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0								兼2	
			小計 (7科目)	-	2	9	0		_		7	3	2	0	0	兼92	-
			教育科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		0			5	1					オムニバス
	専		教育科学と社会 Sheltered Instruction: Making Content	1 • 22		2		0			7	2					オムニバス
	攻		Comprehensible	1 • 23		2		0					1				
	攻共通		Religious culture in public education	1 • 24		2		0					1				
	科		Academic Writing for Graduate Students in Education	1 • 23		2		0				1					
	目		日本の教育開発経験	1 • 23		2		0			4	4					オムニバス
			小計 (6科目)	_	0	12	0		_		9	4	2	0	0	0	_
			教育哲学特講 I	12		1		0			1						
			教育哲学特講 II	12		1		0			1						
			日本東洋教育史特講 I	1①		1		0			1						
			日本東洋教育史特講 II	1①		1		0			1						
			西洋教育史特講 I	1①		1		0				1					
			西洋教育史特講 II 教育社会学特講 I	1①		1		0			١.	1					
			教育社会学特講 II	13 13		1 1		0			1 1						
			教育方法学特講 [12		1		0			1	1					
			教育方法学特講 II	12		1		0				1					
			社会教育学特講 I	12		1		0				1					
プロ			社会教育学特講 II	12		1		O				1					
グ	ř	教育	教育行財政学特講 I	13		1		0				1					
ラ			教育行財政学特講 II	13		1		0				1					
タ専		コ	比較国際教育学特講 I	1①		1		0			1						
門		ース	比較国際教育学特講 II	1①		1		0			1						
科目			教育経営学特講 I	12		1		0			1						
Н			教育経営学特講 II	12		1		0			1						
			幼児教育学特講 I	14		1		0				1					
			幼児教育学特講 II	14		1		0			1	,					
			異文化間理解の社会理論と実践特講I	12		1		0				1					
			異文化間理解の社会理論と実践特講 II 数否哲学演習 I	12 14		1		0			1	1					
			教育哲学演習 I 教育哲学演習 II	1(4)		1 1			0		1 1						
			教育哲子與音 II 日本東洋教育史演習 I	1(4)		1			0		1						
			日本東洋教育史演習 II	13		1			0		1						
			西洋教育史演習 I	13		1			0		1	1					
			西洋教育史演習 II	13		1			0			1					

		教育調	程	!		等		σ.)		概		3	更		
教育 和	学	専攻 博士課程前期 教育学プログラム) 「	<u> </u>	1	単位数	fr	長	受業形	能	1	恵任 素	#昌笙	の配置	- 平	1	
					中山坂	Ì	12	く未が	実		41下年	人只寸	VZHLE	<u>.</u>	1	
斗目区	分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	教授	師	教	手		
		教育社会学演習 I	14		1			0	Н	1						
		教育社会学演習 II	14		1			0		1						
		教育方法学演習 I	1③		1			0			1					
		教育方法学演習 II	1③		1			0			1					
		社会教育学演習 I	13		1			0			1					
		社会教育学演習 II	13		1			0			1					
	教	教育行財政学演習 I	12		1			0			1					
	育	教育行財政学演習 II	12		1			0			1					
	学	比較国際教育学演習 I	13		1			0		1	_					
	コー	比較国際教育学演習 II	1(3)		1			0		1						
	ス	教育経営学演習 I	13		1			0		1						
		教育経営学演習 II	13		1			0		1						
		幼児教育学演習 I	1(1)		1			0		1	1					
		幼児教育学演習 II	1①		1			0		1	1					
		教育調査統計学演習	1前		2			0		1						
Ĵ		教育学フィールドワーク演習	1(4)		2			0		1	1					
D D		秋月子フィールトリーク 横百 小計 (44科目)	1(4)	0	46	0		U		6	6	0	0	0	0	_
グ		高等教育基礎論 I (理論・手法)	1前・後	0	2	0	0		I	3	3	1	0	U	U	
ラム		高等教育基礎論Ⅱ (制度・政策)	1前・後		2		0			3	3	1				
其		同寺教育葢姫禰 I (前及・政東) Comparative Studies in Higher Education	1前・後		2		0			3	3					
ij		*									,	1				
〕 〕		大学教育論	1・2後		2		0			١.	1					
1		大学カリキュラム開発論	1・2前		2		0			1						
	高	高等教育目標論	1・2前		2		0			1					24.	
	等	高等教育経済論	1・2後		2		0								兼1	
	教	高等教育組織論・職員論	1・2前		2		0				1					
	育	高等教育評価論	1・2後		2		0				1					
	学コ	高等教育アドミッション論	1・2後		2		0			1					×4	
	1	学術政策論	1・2後		2		0								兼1	
	ス	学生論	1・2後		2		0								兼1	
		Advanced Statistics	1・2後		2		0								兼1	
		Higher Education in Japan	1前		2		0			2	3	1			兼1	
		Development of Higher Education	1・2前		2		0			1					l	
		学費政策論	1・2後		2		0								兼1	
		高等教育基礎演習 I (実践研究)	1・2前		2			0		2	3	1				
	Щ	小計 (6科目)	-	0	34	0		_		4	3	1	0	0	兼4	-
		特別研究	1~2	4				0		9	9	1		<u> </u>	兼1	
		小計 (62科目)	-	4	80	0				10	9	1	0	0	兼4	
		合計 (75科目)	_	6	121	0		_		19	15	3	0	0	兼140	_
7 V 14	称号	修士(教育学)	-	学	位又に	は学科	斗のケ	子野				教育	育学・	保育	デ 学関係	Ŕ

		教		育		課		程			等		σ)		概		戛	Ę		
専攻	尊士課 科	呈前期	教育	学プロ	1グラム	.)															
									Ì	単位数	ζ	授	業形	_		専任参	負等	の配置	Ī		
		授業 彩	目の名	称			配当年	/hr	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
		IX ACT	I H 42-7H	W.			HL I T		修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		C. Hill
									113	1/1	Щ	找	П	習	1又	1又	th	叙	于		
	//-	要出位的	件	及	び	履いり	修 単位をf	方 佐御 1		法	m's	E TIT					ž	受業期	間等		
受けた上 士論文研	究基礎				こと。		よる研究	成果∅	審	查及证	び最終	終試									
	科目区分		単位数 1単位		-	指定科目	等														
大学院共 通科目	持続可能な	R発展科目 開発・データ	以上 7 1 単位																		
	リテラシー		以上 4 単位	「必修	:1																
研究科共通			以上 2 単位		会科学特別語	講義:2 ¹	単位														
専攻共通科	· E		以上		等教育学コー								1	学年	ミの学	期区	分			2学期	(4タール
ブロダーラ科目	教育学プレリア科目	コグラム専	12 単位 以上	会	たに有し、これ 内に有握 運車 乗込 乗込 をは、 は、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が	nらを人が、情になる。 能理な用用である。 を選手を選びる。 は、できをされる。 は、できをもれる。 は、できをもれる。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	0	ら総合でい、 観明 はい は					1	. 学其	明の授	業期	間				1
	特別研究 ム専門科目 グラム専門 ログラム専門		4 単位 2 単位 以上 4 単位 以上 30 単位 以上	在		習							1	. 時间	その授	業時	司用 用				9(

		教 育 課	程			等		σ.)		概		要	Ē		
(教	育科学	専攻 博士課程前期 日本語教育学プログラ T	5ム)		07.71.38	,	1 1-	: M/c 77/	Als I	ı .	+ 10 10	1 12 1/2	~ W7 E			
					単位数	ζ	授	業形	態実		専任教	対員等	の配置	Ē.		
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		Hiroshimaから世界平和を考える	1 • 2124		1		0		Н						兼5	オムニバス
	持	Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0								兼7	オムニバス・メディア
	続可	Japanese Experience of Human Development-														
	能な発	Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2					兼4	オムニバス・メディア
大	発展科	SDGsへの学問的アプローチA	1 • 2①		1		0			3						オムニバス・共同 (一部) メディア
学	目	SDGsへの学問的アプローチB SDGsへの実践的アプローチ	1 • 23		1		0									オムニバス・メディア
院共		SDGsへの美践的アフローテ ダイバーシティの理解	1 · 2② 1 · 2②		2		0	0			1					共同・集中 **ムニバス・共同(一部)・集中
通	キ デャー	データリテラシー	1 • 2(1)(2)		1		0				1				71111	オムニバス
科目	リタ	医療情報リテラシー	1 • 23		1		0								7111	オムニバス・共同(一部)
П		人文社会系キャリアマネジメント	1 • 223		2		0								7111	メディア,②のみ集中
	発ラシ	理工系キャリアマネジメント	1 • 22		2		0								兼1	集中
	1	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0								兼1	②のみ集中
	科目	情報セキュリティ	1 • 2①		2		0								兼3	オムニバス
		MOT入門	1 • 2113		1		0								兼1	
		アントレプレナーシップ概論	1 • 2①		1		0								兼1	
		小計(15科目)	-	0	20	0	_	_		4	1	0	0	0	兼48	i
		人間社会科学特別講義	1①	2	_		0			5	1	1				オムニバス
	研 究	人間社会科学のための科学史	1 • 22		2		0			4	2	1				オムニバス
	科	異分野協働プロジェクト 未来創造思考(基礎)	1 · 2① 1 · 2②		2		0			1					兼9 兼1	
	共	国際標準化論	1 • 22		1		0								兼1	
	通科	理工系のための経営組織論	1 • 22		1		0								兼2	
	Ħ	平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0								兼2	
		小計 (7科目)	-	2	9	0		_		7	3	2	0	0	兼92	_
		教育科学のための研究法と倫理	1 • 21		2		0			5	1					オムニバス
	+	教育科学と社会	1 • 22		2		0			7	2					オムニバス
	専 攻	Sheltered Instruction: Making Content	1 • 23		2		0					1				
	攻共通	Comprehensible Religious culture in public education	1 • 24		2		0									1
	迪 科		1 10									1				
	目	Academic Writing for Graduate Students in	1 . 00		0						,	1				
		Education	1 • 23		2		0				1	1				
		Education 日本の教育開発経験	1 • 23		2					4	4					オムニバス
		Education 日本の教育開発経験 小計(6科目)	1 • 23	0		0	0	_		9	4	2	0	0	0	-
		Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論	1·2③ — 1·2前	2	2	0	0	_		9	4 4 3		0	0	0	ー オムニバス
		Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト	1·2③ — 1·2前 1·2後		2	0	0	_ _		9 7 7	4		0	0	0	-
		Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講	1 · 2③ — 1 · 2前 1 · 2後 1 · 2③	2	2 12 2	0	0 0	_ O		9 7 7 1	4 4 3		0	0	0	ー オムニバス
		Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト	1·2③ — 1·2前 1·2後 1·2③ 1·2③	2	2 12 2 2	0	0 0	0		9 7 7	4 3 3		0	0	0	ー オムニバス
		Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講	1 · 2③ — 1 · 2前 1 · 2後 1 · 2③	2	2 12 2	0	0 0	- O		9 7 7 1	4 4 3		0	0	0	ー オムニバス
		Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講	1·2③ — 1·2前 1·2後 1·2③ 1·2③ 1·23	2	2 12 2 2 2	0	0 0 0 0 0 0	_ O		9 7 7 1	4 4 3 3		0	0	0	ー オムニバス
		Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講 年少者日本語教育特講	1·2③ — 1·2前 1·2後 1·2③ 1·2③ 1·2③ 1·2③	2	2 12 2 2 2 2	0	0 0 0 0 0 0	0		9 7 7 1 1	4 4 3 3		0	0	0	ー オムニバス
		Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語構造論特講	1·2③ — 1·2前 1·2後 1·2③ 1·2③ 1·2③ 1·23 1·23 1·23	2	2 12 2 2 2 2 2	0		0		9 7 7 1 1	4 4 3 3		0	0	0	ー オムニバス
		Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語構造論特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講	1 · 2③ 	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2	0	0 0 0 0 0 0 0 0 0	0		9 7 7 1 1 1	4 4 3 3		0	0	0	ー オムニバス
	プ	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語構造論特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講 異文化間教育学特講	1·2③	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		0		9 7 7 1 1 1	4 4 3 3 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	口	Education 日本の教育開発経験 小計 (6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語構造論特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講 文化社会学特講	1·2③	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		0		9 7 7 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ロ グ	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語構造論特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講 社会言語学特講 文化社会学特講 日本近代文学特講	1·2③	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0				9 7 7 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育研究プロジェクト 日本語習得論特講 言語教育心理学特講 日本語教育評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講 文化社会学特講 日本語で学時講 日本正代文学特講 日本語習得論演習	1·2③	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		0		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育心理学特講 日本語教育市評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講 文化社会学特講 日本近代文学特講 日本語習得論演習 言語教育心理学演習	1·2③	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		00		9 7 7 1 1 1 1 1	4 3 3 1 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育心理学特講 日本語教育育評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講 社会言語学特講 文化社会学特講 日本語習得論演習 言語教育心理学演習 日本語教育評価法演習	1·2③	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		000		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育心理学特講 日本語教育市評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講 文化社会学特講 日本近代文学特講 日本語習得論演習 言語教育心理学演習	1·2③	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		00		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1	4 3 3 1 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育神講 言語教育心理学特講 日本語教育育評価法特講 年少者日本語教育特講 日本語表現法特講 対照言語学特講 社会言語学特講 文化社会学特講 日本近代文学特講 日本語教育学講 日本語教育神講 日本語教育神講 日本語教育神講 日本語教育神講 日本語教育神講 日本語教育神講 日本語教育神講 日本語教育神講 日本語教育神講 日本語教育神講	1·2③	2	2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		0000		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研究 書語教育心理学特講 日本語教育育語教育特講 日本語構造論特講 日本語表現法特講 対照言語等特講 社会言語教育学特講 文化社会学特講 日本近代得論演習 言語教育有評価法演習 日本語教育評価法演習 日本語教育演習 日本語教育演習 日本語教育演習	1·2③	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		00000		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研究 日本語教育学研究 日本語教育等講 日本語教育神講 日本語教育特講 日本語表記 日本語表記 日本語表現 日本語表明 音話教育学特講 日本語表学特講 社会言語教育学特講 文化社会学特講 日本近代得論演習 目本語教育神話教育 日本語教育可理 日本語教育 首語教育神話 日本語教育 首語教育 音話教育 音話教育 音話教育 音話教育 音話教育 音話教育 音話教育 音話	1·2③	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		00000		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研第 言語教育學研第 言語教育神講 日本語教育育語教育特講 日本語表記等特講 日本語表記等特講 社会言語教育学特講 文化社会学特講 日本語習習過程 文化社会学特講 日本語教育学時講 日本語教育学時講 日本語教育学時講 日本語教育学時講 日本語教育習 言語教育可理学演習 日本語教育資習 日本語教育資習 日本語表現法演習 対照言語学演習	1·2③	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		000000		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究プロジェクト 日本語教育学研講 言語教育學時講 目本語教育等書 日本語教育特講 日本語書語教育特講 日本語書語教育特講 日本語書語等特講 対照言語教育学特講 文化社会学特講 日本近代得論漢習 言語教育有語教育習 目本語教育資習 日本語教育資習 日本語教育資習 日本語表現漢習 日本語表現漢習 日本語表現漢習 日本語表現漢習 日本語表現漢習 日本語表現漢習 日本語表現漢習 日本語表現漢習 対照言語等漢習	1·2③	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		0000000		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4 3 3 1 1 1		0	0	0	ー オムニバス
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究第 得論理学特講 言話教育學研講 言話教育學研講 言話教育學等時講 日本者者語教育等 日本本語書語語特講 日本本語言語語教育等 日本本語言語語教育等 異文化社会学等 講文化社会学等 時講 日本近代習育育語教育 日本語教育習 日本語教育習 日本語教育習 日本語語表語表語言語語教育習 日本語表語表語言語語教育習 日本語表語表語言語語教育習 日本語表演習 日本古造演習 日本本語表語言語語教育 対 民意 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対	1·2③	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			00000000		9 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1 1 1 1 1		0	0	0	- オムニバス 共同
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育研究方法論 日本語教育等研究方法論 日本語教育學研轄 言語教育學研講 言語教育學研講 言語教育學科講 日本者 書語教育本語 語表 書語語教育 時講 日本本語言語語教育 日本本語言語語教育 大社会文學特講 日本近代習育育選習 日本本語表 語語語教育習 日本本語語語語教育 日本本語語語語語教育 「言語教育」 「言語教育、 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育、 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育」 「言語教育、 「言語教育」 「言語教育、 「言述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述	1·2③	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2		00000000	0	9 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1 1 1 1 1 1 2		0	0	0	- オムニバス 共同
	ログラム専門	Education 日本の教育開発経験 小計(6科目) 日本語教育研究方法論 日本語教育研究方法論 日本語教育学研究第 得論理学特講 言話教育學研講 言話教育學研講 言話教育學等時講 日本者者語教育等 日本本語書語語特講 日本本語言語語教育等 日本本語言語語教育等 異文化社会学等 講文化社会学等 時講 日本近代習育育語教育 日本語教育習 日本語教育習 日本語教育習 日本語語表語表語言語語教育習 日本語表語表語言語語教育習 日本語表語表語言語語教育習 日本語表演習 日本古造演習 日本本語表語言語語教育 対 民意 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対 に 対	1·2③	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			00000000	00	9 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4 4 3 3 1 1 1 1 1 1		0	0	0	- オムニバス 共同

		教	Ī	育	課		程			等		C	D		概		婱	Ę		
教育科学 専	攻博		日本語	教育学プ	ログラ	(ム)														
									単位数	<u>χ</u>	授	受業形	態		専任教	負等	の配置	1		
科目区分		授業科目	の名称	;		配当年	年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
		合計 (40科目)						10	0.5				習		10	0		^	** **********************************	
位又は称号		修士(教		修士 (r)	学徒)	_	_	10 ***	85 位又(4 学手	31.07.2	二	ı	15	10	2 #π⊋	5学.	(見幸	兼136 学関係	
立义はから	<u>አ</u> 🗎	業 要 件				信	Ę	方	法	は丁 作	4000] 注[<u> </u>				受業期			
了に必要な	な単位	数を30単位以上 で,修士論文及	:とし,	以下のと	とおり,	単位	を修得	Ŀl,	かつ									1111111111		
了要件		科目区分	要修得 単位数		指定	科目等														
4	大学院共	持続可能な発展科目	1単位 以上																	
	N子院共 通科目	キャリア開発・データ	1単位					\exists												
ā	开究科共通	<u>リテラシー科目</u> 科目	以上 4単位	「必修」		- 114 **		-												
-	p 攻共通科		以上 2単位 以上	人間社会科学	等別講義:	: 2 単位		-					1 学年	Fの学	期区	分			2学期	(4ターム)
	プログラ ム専門科 目	日本語教育学プログラ ム専門科目	12 単位 以上	童識 グ の	別加の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	をたどる日本に対応し、 に対応し、 に対応し、 に対応し、 になるため。 とは、 にに育する。 にに育する。 は、 にに育する。 は、 にに育する。 は、 は、 に、 は、 に、 に、 は、 は、 は、 に、 は、 は、 に、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	本語学習度 った、には、 のたった、には、 はは、 にわわおお有し、 はのでする。 がある。 がある。 がある。 がある。 はいのでする。 はいのででな。 はいのででな。 はいのででな。 はいのででな。 はいででな。 はいででな。 はいででな。 はいでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	「A 教「日、研て 多解援い児知 育教本理究い すをでる					1 学其	明の授	業期	間				15)
F		特別研究 ム専門科目 学プログラム専門科目 ログラム専門科目	4 単位 2 単位 以上 4 単位 以上 30 単位	日本語構造 日本語書表現 対照言語学 社会言語等 文化社会学 日本近代文 ◎は必修科目 「必修」 特別研究:4	法演習 演習 演習 資本 資本 資本 資本 資本 資本 資本 資本 資本 資本 資本 資本 資本			0 0 0 0 0 0					1 時冏	艮の授	業時	間				90分

(≱⊦	杏利学	教育 言専攻 博士課程前期 国際教育開発プログ	果を	<u>!</u>		等		σ.)		概		曼	更		
(教	.育科子	等攻 博士誄桂削期 国際教育開発プログ 	フム) 		単位数	女	授	業形	態	Ī	専任教	付員等	の配置	£		
									実							
科	目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選	自由	講	演習	験 -	教	准教	講	助教	助工		備考
				1135	択	由	義	百	実習	授	授	師	叙	手		
		Hiroshimaから世界平和を考える Japanese Experience of Social Development	1 • 2124		1		0								兼5	オムニバス
	持続	Economy, Infrastructure, and Peace	1 • 22		1		0								兼7	オムニバス・メディ
	可能	Japanese Experience of Human Development-													}	
	な 発	Culture, Education, and Health	1 • 24		1		0			2						オムニバス・メディ
大	展科目	SDGsへの学問的アプローチA SDGsへの学問的アプローチB	1 · 2① 1 · 2③		1 1		0			3						オムニバス・共同 (一部) メディア オムニバス・メディ
大学完		SDGsへの実践的アプローチ	1 • 22		2			0								共同・集中
元		ダイバーシティの理解	1 • 22		1		0				1					オムニバス・共同(一部)・集
重	キデャー	データリテラシー	1 • 2①②		1		0									オムニバス
目	リタ		1 • 23		1		0									オムニバス・共同(一部
-		人文社会系キャリアマネジメント	1 • 223		2		0								兼1	メディア,②のみ集
	発 ・ ・ シ	理工系キャリアマネジメント	1 • 22		2		0								兼1	集中
	 科	ストレスマネジメント	1 • 224		2		0									②のみ集中
	目	情報セキュリティ	1 • 2①		2		0									オムニバス
		MOT入門	1 • 2 ① ③		1		0								兼1	i
		アントレプレナーシップ概論	1 • 2①	0	1 20	0	0		<u> </u>	_	-	_	0	_	兼1	
		小計 (15科目) 人間社会科学特別講義	1(1)	0	20	0	0	_		4 5	1	0	0	0	兼48	ー オムニバス
	7711	人間社会科学のための科学史	1 • 22	4	2		0			4	2	1				オムニバス
	研 究	異分野協働プロジェクト	1 • 2①		2		0			1	2	1			兼9	7 44/1/
	科	未来創造思考(基礎)	1 • 22		1		0			1					兼1	
	共通	国際標準化論	1 • 22		1		Ō								兼1	
	科	理工系のための経営組織論	1 • 22		1		0								兼2	
	目	平和教育の構築への実践的アプローチ	12		2		0								兼2	
		小計(7科目)	-	2	9	0		_		7	3	2	0	0	兼92	_
		教育科学のための研究法と倫理	1 • 2①		2		0			5	1					オムニバス
	専	教育科学と社会	1 • 22		2		0			7	2					オムニバス
	攻	Sheltered Instruction: Making Content Comprehensible	1 • 23		2		0					1				
	共通	Religious culture in public education	1 • 24		2		0					1				
	科	Academic Writing for Graduate Students in	1 • 23		2		0				1					
	目	Education	_							4						十1 ー バコ
		日本の教育開発経験 小計 (6科目)	1 • 23	2	10	0	0	<u> </u>	_	9	4 5	9	0	0	0	オムニバス -
		教育基礎論	1 • 24	2	2	0	0	ı	1	9	1		- 0	- 0	0	
		国際教育協力論	1 • 2①		2		0			1	1					
		教育人材開発論	1 • 22		2		0				1					
		ノンフォーマル教育論	1 • 24		2		0				1					
		理科教育開発論	1 • 22		2		0			1					兼1	共同
		科学教育開発基礎論	1 • 2①		2		\circ			1					兼1	共同
		数学教育開発論	1 • 23		2		0			1						
		高等教育開発論	1 • 2①		2		0			1						
		教育協力実践基礎論 I	1 • 2①		2		0			2	2					オムニバス・共同(一部
		教育協力実践基礎論Ⅱ	1 • 22		2		0			2	2					オムニバス・共同(一部
	プ	国際教育協力実践研究	1 • 24		2			0			1					
	ロ グ	基礎教育開発論 教育協力事業評価論	1 • 2①		2 2		0			1	1					
	ラ	教科教育授業論	1 · 2③ 1 · 2②		2		0			1 2	1					オムニバス
	ム 専	途上国の比較教育学	1 • 23		2		0			2	1					7
	导 門	インクルーシブ教育論	1 • 22		2		0			1	1					
	科	平和社会のための教育	1 • 2①		2		0				1					
	目	教育統計慨論	1 • 24		2		0			1						
		教育開発フィールドワーク論	1 • 22		2		0				3					
		地域カリキュラム開発論	1 • 23		2		0				1					
		スポーツ教育開発論	1 • 24		2		0			1						
		グローバルシティズンシップ教育論	1 • 24		2		0				1					
		幼児教育・保育開発論 I	1 • 23		2		0				1					
		幼児教育・保育開発論Ⅱ	1 • 24		2		0				1					
		高等教育基礎論Ⅰ(理論・手法)	1前・後		2		0			3	3	1				教育学プログラム共
		高等教育基礎論Ⅱ(制度・政策)	1前・後		2		0			3	3	1				教育学プログラム共
		Comparative Studies in Higher Education 大学教育論	1 • 2 前		2		0				,	1				教育学プログラム共 教育学プログラム共
		■ A 子参 百 篇	1・2後	1	2	1		1	i l	II I	1		Ī		i	教育学プログラム共

冷育科学専攻	女 博士課程前期	国際教	育開発:	プログラ	,													
·目区分					<i>,</i> — <i>,</i>													
目区分							単位数	女	授	業形	態	Ē	専任教	(員等)	の配置	Ē.		
<u> </u>	授業科	目の名称	ĸ		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助		備考
						修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
大	学カリキュラム開発	論			1・2前		2		0			1						教育学プログラム
	等教育経済論				1・2後		2		0								兼1	教育学プログラム
ログ高	等教育組織論·職員	論			1 • 2前		2		0				1					教育学プログラム
ラ高	等教育評価論				1・2後		2		0				1					教育学プログラム
ム高	等教育アドミッショ	ン論			1・2後		2		0			1						教育学プログラム
専 Ad	vanced Statistics				1 • 2後		2		0								兼1	教育学プログラム
門 科 Hi:	gher Education in	Tanan			1前		2					2	3	1			兼1	教育学プログラム
4-1	·別研究	Japan			1~2	4	_			0		8	8	1			兼1	: · · · · ·
	計 (36科目)					4	70	0		_		10	9	1	0	0	兼4	
1/11.	合計 (64科)	∄)			_	8	109	0		_		16	12	3	0	0	兼142	•
又は称号 作	修士(教育学),(修士(国	際協力	学), 修	士 (学術)	学	位又は	は学科	斗の分	淨				教育	学・	保育	学関	<u>:</u> 係
卒				ド層		方	法								受業期			
	科目区分	要修得単 位数	「選択必		6定科目等					1	学年	の学	期区	分			2学	期(4ターム)
大学院共 通科目	持続可能な発展科目	1 単位 以上	Japanese Economy Japanese Developm Health: SDGs ~	Experier Infrastru Exp nent-Cultu 1単位 の学問的ア の学問的ア	ace of Social Dev lecture, and Peace erience of are, Education プローチA:1単 プローチB:1単	:1 単位 Hum n, s	an											
	キャリア開発・データ リテラシー科目	1 単位 以上	N-9 1 AH	P.														
研究科共通科	4目	4 単位 以上	「必修」	自当性回溯	義:2単位					1	字期	の授	業期	剒				15退
専攻共通科目	1	2単位以上	「必修」	件子特別課 育開発経験														
プログラ ム専門科 -	国際教育開発プログラ ム専門科目	12 単位 以上	11111111111	777707110	, ,													
	特別研究	4 単位	「必修」 特別研究	: 4 単位														
他プログラム		2 単位 以上																
	€プログラム専門科目 2グラム専門科目	4 単位 以上								_	n+ ==	1 1 1 1 1 1	/바~ ti-f~ t	38				00.7
合計		30 単位 以上								1	時限	の授	業時	削				90分

(教	育科学	学専攻 博	教 士課程後期 教師教	育 対育デザイ	課 (ン学プログラム)	程		4	手		の	1		概	(/1;	社	日本上業規格A4 純型 要
							単位数	t	授	業形!	態		専任教	負等	の配置	1	
科	目区分	,	授業科目の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
	持続可能な	SDGsの観 普遍的平	・型SDGsアイディアマイニングが 点から見た地域開発する ・和を目指して		1 · 2 · 3②③ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3①②④		1 1 1		0	0	Ħ						兼1 集中 兼1 集中 兼4 オムニバス
大学院共通科目	rャリア開発・ノータリテラシー科目	パターン データサ 医療情報 リーダー ^{高度イノベー} イノベー	イエンス 認識と機械学習 イエンティスト養成 リテラシー活用 シップ手法 -ション入財のためのキャリア・ ション演習 ターンシップ	マネジメント	1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3① 1 · 2 · 3③ 1 · 2 · 3③ 1 · 2 · 3③		2 2 1 1 1 1 2 2		000000	0 0							兼1 兼1 兼9 オムニバス・共同(一部 兼1 兼1 兼1
	共研	事業創造 小計 (12 プロジェ	概論		$ \begin{array}{c} 1 \cdot 2 \cdot 3 \\ \hline 1 \cdot 2 \cdot 3 \\ \hline - \\ 1 \cdot 2 \cdot 3 \\ \hline 4 \\ 1 \cdot 2 \cdot 3 \\ \end{array} $	0	1 16 2 2	0	0	-		0 2 2	0	0	0	0	兼1 兼19 — 兼9 共同 兼9 共同
	科科	小計 (2和	斗目)		-	0	4	0		-		4	0	0	0	0	兼16 —
形	ヺラプ ゚゚゚゚゚ おログ	特別研究			1~3 -	6	0	0		<u> </u>		47	39 39	3	0	0	兼1 —
_		合調	計 (15科目)		_	6	20	0		_		50	39	3	0	0	兼36 -
学位	又は称	号 博士	(教育学),博士(巻 要 件	数育心理等		学	位又に法	は学科	斗の分	野		I.		į		ド・保 学・保 学期間	
究排		要な単位数受けた上で	女を10単位以上とし、 で、博士論文の審査。 ^{科目区分}	,以下の	とおり、単位を修行 試験に合格すること	导し,		必要	な研	1	L 学年	の学	期区	分	1又月	マガ 川	2学期(4ターム)
		大学院共 通科目 研究科共通	持続可能な発展科目 キャリア開発・データ リテラシー科目 科目	以上 1単位 以上 2単位 以上						1	l 学期	の授	業期	間			15週
		プログラ ム専門科 目 合計	特別研究	6 単位 10 単位 以上	「必修」 特別研究:6単位						上時限	の授	業時	間			90分

		教		育	課	程		4	手		Ø)		概		-	要	
(教育科学	中文 博	士課程後期	教育学	≐プログラ	ラム) 	1	単位数	fr	捋	業形	能		専任差	か 昌 等	の配置	=	1	
科目区分		授業科目	の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
持続可能な	SDGsの観	ト型SDGsアイディ 点から見た: 和を目指し	地域開発さ		$ \begin{array}{c} 1 \cdot 2 \cdot 3 @ 3 \\ 1 \cdot 2 \cdot 3 @ \\ 1 \cdot 2 \cdot 3 @ 4 \end{array} $		1 1 1		0	0	習						兼1	集中 集中 オムニバス
大学完ま面斗目	パターン データサ 医療情報 リーダー ^{高度イノベー}	イエンス 認識と機械: イエンティー リテプチ法ーション人財のた ション ション ション ション	スト養成 活用	マネジメント	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 2 1 · 2 · 3 · 2 1 · 2 · 3 · 3 1 · 2 · 3 · 3 1 · 2 · 3 · 2 · 4 1 · 2 · 3 · 3		2 2 1 1 1 1 2		0 0 0 0 0 0	0							兼1 兼 兼 兼 兼 兼 1 1	オムニバス・共同(一部
共研	事業創造 小計(12		プ 		1・2・3前後 1・2・3① - 1・2・3④	0	2 1 16 2	0	0	0		0 2	0	0	0	0	兼1 兼1 兼19	_
共研 目通究 科科		科学講究			1 · 2 · 3②	0	2 4	0	0	_		2	0	0	0	0	兼9 兼16	共同
プログラム 専門科目	教育学习 大学授業 教職授業 教職授業	同研究講究 イールドワ 養成講座 構成論講究 プラクティ プラクティ プラクティ ポートフォ	カム I カム II カム III		$1 \sim 3 4$ $1 4$ $1 \sim 3 3$ $1 \sim 3 1 \otimes 2$ $2 \cdot 3 3 2$ $2 \cdot 3 3 4$ $2 \cdot 3 3 2$ $2 \cdot 3 3 3$	6		2 1 2 2 1 1 1	0 0	00	000	2 1 1 1 6 6 6 1 8	1 1 3 1 5 5 5 1	1			兼1	
	小計 (97				_	6	0	11		_		8	11	1	0	0	兼1	_
		計 (23科目)			_	6	20	11		_		12	11	1	0	0	兼36	_
学位又は称-	卒 業			及 て	104	方	位又に法			'野		U		Į		学・保 美期間	育学]等	関係
		で,博士論: 科目区分	文の審査		とおり,単位を修う 試験に合格するこ 指定		()4~)	业安"	よが	1	↓ 学年	の学	期区	分				2学期(4ターム)
	大学院共 通科目 研究科共通	持続可能なる キャリア開る リテラシー和 科目	ě・データ	以上 1単位 以上 2単位 以上]	上 学期	の授	業期	間				15週
	プログラ ム専門科 目	特別研究		6 単位	「必修」 特別研究:6単位					-	上時個	りの授	業時	間				90分
	合計			10 単位 以上							1 192	· 1X	⁄~~ν1	~1				30)

			-	教		育	課	程		4	手		の	,		概			要	
(教	育科学	学専攻	博士	課程後期	日本語	語教育学:	プログラム)													
									単位数	女	授	業形]			専任拳	員等	の配置			
科	目区分	,		授業科目	の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
	持発		M	**************************************		2011 2 2 1		-					習						36.4	#L
	持続可能な	SDGs 0	り観点	型SDGsアイディ 気から見た: 口を目指し	地域開発 ⁻		1 · 2 · 3②3 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3①②④		1 1 1		0	0							兼1	集中 集中 オムニバス
大学	キャリア	パター	-ン部	イエンス 忍識と機械:			1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3②		2 2		0 0								兼1 兼1	
学院共通	別 発 シー	データ	青報!	イエンティ リテラシー マエエ			1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3④		1		0 0								2114-	オムニバス・共同(一部)
科目	科目	高度イ	·ベー:	レップ手法 ション人財のた レヨン演習	めのキャリア	マネジメント	$1 \cdot 2 \cdot 3 $ $1 \cdot 2 \cdot 3 $ $2 \cdot 4 $ $1 \cdot 2 \cdot 3 $ $3 \cdot 3 \cdot 3 \cdot 3 \cdot 4 $		1 1 2		0	0							兼1 兼1 兼1	
			インタ	ターンシッ	プ		1 · 2 · 3前後 1 · 2 · 3①		2		0	0							兼1	
		小計	(12季	斗目)			_	0	16	0		_	•	0	0	0	0	0	兼19	-
E	共研 目通究			ケト研究 科学講究			1 · 2 · 3④ 1 · 2 · 3②		2 2		0	0		2 2					7111	共同 共同
	科科	小計	(2科	目)			_	0	4	0		_		4	0	0	0	0	兼16	-
	月ラプ	特別研	开究				1~3	6				0		7	3					
	 専グ	小計	(1科	目)			_	6	0	0		_		7	3	0	0	0	0	_
			合計	(15科目)			_	6	20	0		_		10	3	0	0	0	兼35	
学位	又は称					,博士(位又		半の分	野				į			育学	関係
like -	71+ N	卒	業	要		<u>及 び</u>	ド 履 修 とおり,単位を修	方	法		k - 7π						授美	美期間	等	
究排		受けた	上で			及び最終 要修得 ^{単位数}	試験に合格するこ		رددرر	业安/	よ切け	1	Ⅰ 学年	の学	期区	分				2学期(4ターム)
		大学院共通科目	ė	持続可能な新 キャリア開新 リテラシー科	ミ・データ	1 単位 以上 1 単位 以上 2 単位						1	1 学期	の授	業期	間				15週
		研究科却 プログラ ム専門科	,	特別研究		以上 6 単位	「必修」 特別研究:6 単位						nt r	1-	My m.t. "					
		合計	- '			10 単位 以上						1	上時限	の授	莱時	萷				90分

			教		育	課	程		4	等		の)		概			要	
(教	育科学	専攻 博	士課程後期	国際教	育開発.	プログラム)													
								単位数	女	授	業形!	態		専任参	女員等	の配置	<u>E</u>		
科	目区分		授業科目	の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
	持続可能なし	SDGsの観 普遍的平	ト型SDGsアイディン 点から見たり 和を目指して	也域開発さ		1 · 2 · 3②③ 1 · 2 · 3② 1 · 2 · 3①②④		1 1 1		0	0							兼1 兼4	集中 集中 オムニバス
大学院共通科目	キャリア開発・データリテラシー科目	パターン データサ 医療情報 リーダー 高度イノベー	イエンス 認識と機械だった イエンティン ・シップ手法 ・ション人財のため ・ションシップ ・ターンシップ	スト養成 舌用 ^{かのキャリア・}	マネジメント	1·2·3④ 1·2·3② 1·2·3② 1·2·3④ 1·2·3① 1·2·3③ 1·2·3③ 1·2·3③		2 2 1 1 1 1 2 2		0 0 0 0 0 0	0 0							兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	オムニバス・共同(一部)
		事業創造				1 · 2 · 3①		1		0								兼1	
<u> </u>		小計 (12				-	0	16	0		_		0	0	0	0	0	兼19	
E	共研目通究		クト研究 :科学講究			1 · 2 · 34 1 · 2 · 32		2 2		0	0		2 2						共同 共同
	科科	小計 (2和	科目)			-	0	4	0		_		4	0	0	0	0	兼16	_
	月ラプ	特別研究				1~3	6				0		8	7				兼1	
	 専グ	小計 (1和	科目)			_	6	0	0		_		8	7	0	0	0	兼1	-
		合詞	計 (15科目)			_	6	20	0		-		10	7	0	0	0	兼36	_
学位	又は称り	号 博士(教育学),博	事士 (国	際協力学) ,博士(学術)	学	位又に	は学科	斗の分	野				ā	教育	学・伢	マイス マイス マイス マイス マイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス ア	関係
		卒 業			及 び	104	方	法								授業	美期間	等	
究技	了に必要 皆導を 了要件	要な単位数受けた上で	で,博士論文 科目区分	での審査	以下の 及び最終 要修得 ^{単位数} 1単位	とおり、単位を修行 試験に合格するこ。 指定	导し, 上。 ^{科目等}		必要	な研	1	Ⅰ 学年	の学	期区	分				2学期(4ターム)
1		大学院共 通科目 研究科共通	持続可能な列 キャリア開列 リテラシー科	色・データ	以上 1単位 以上 2単位 以上						1	↓ 学期	の授	業期	間				15週
Ì		プログラ ム専門科 目 合計	特別研究		6 単位 10 単位 以上	「必修」 特別研究:6単位					1	上時限	の授	業時	間				90分

科目区分															
				単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	女員等(の配置			
		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
	δΩ Λ Δ1 Δ2 γ2-7171						_	習		=-					:
必	総合科学演習 コア科目A	1前	2				0		43	51	3				i !
修	コア科目B	1① 1②	2 2				0		6 6	4	2 2				
科目	特別研究	1(2)	8						43	51	3				i !
	小計 (4科目)	_	14	0	0		_		43	51	3	0	0		! !
	代謝生化学	1 • 2		2		0			1					兼1	
	生命機能化学	1・2後		2		\circ			1					兼1	共同
	キラル有機化学	1 • 2		2		\circ								兼1	i i
	進化生命環境学	1 • 23		2		0									オムニバス・ 共同 (一部)
	環境機能化学	1 • 23		2		0								* :0	オムニバス・ 共同 (一部)
	大気水圏化学	1 • 24		2		0								兼2	オムニバス・ 共同 (一部)
	先端的神経細胞科学	1 • 24		2		0								兼4	※演習,オムニバス・共同(一部)
	神経情報制御論	1 • 2		2		0								兼1	
	脳機能解析学	1 • 2		2		0								兼1	; !
	認知行動論	1 • 2①		2		0				2					共同
	時間行動論	1 • 23		2		\circ			1						
	認知言語論	1 • 2		2		\circ								兼1	
	環境行動論	1 • 22		2		\circ			2						オムニバス・ 共同 (一部)
	適応行動論	1 • 23		2		0				1					
	社会行動論	1 • 24		2		0			1	1					オムニバス・ 共同 (一部)
	身体運動神経生理学	1 • 22		2		0			1						
llí	人 間 身体運動生化学	1 • 23		2		0			1						!
1	身体運動適応学	1 • 2①		2		0			1	1					オムニバス・ 共同 (一部)
	学 身体運動心理学	1 • 23		2		0			1						光间 (即)
		1 • 24		2		0				1					
	身体運動文化哲学	1 • 22		2		0				1					
	身体運動栄養学	1 • 23		2		\circ				1					
	音声学音韻論セミナー	1 • 24		2		\circ				1					
	認知意味論	1 • 23		2		\circ				1					
	対照言語学	1・2前		2		\circ			1	1					オムニバス・ 共同 (一部)
	比較語用論	1・2前		2		0			1						i !
	現代英語の文法と語法	1 • 23		2		\circ			1						
	言語構造論	1 • 22		2		0			1	1					オムニバス・ 共同 (一部)
	コンピュータ言語学	1・2後		2		\circ								兼1	i ! !
	応用言語学インターフェイス	1 • 23		2		\circ				1					
	心理言語学	1・2後		2		0				1					
	哲学・思想	1 • 23		2		0				1					
	応用倫理学	1 • 24		2		0				1					<u> </u>
	美的存在論 藝術存在論	1 • 22		2		0			1						
	警 日本文化論	1 · 2② 1 · 2①		2 2		0			1	1					i !
	藝術文化論	1・2色		2		0				1				兼1	<u> </u>
	メディア芸術論	1 • 23		2		0				1				VIV.T	i !

(総会	教 育 合科学研究科総合科学専攻(博士課		【既	程		等		の	村	<u>(用;</u> 犹	要			LTH IX	4 純望)
(1/10.1		111111111111111111111111111111111111111		単位数	ξ	授	受業形!	態		専任教	女員等:	の配置	ı.		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実羽	教授	准教授	講師	助教	助手		備考
選択必修科目選埓禾芎音門	相関系物質論 相関系計測論	1 · 23 1 · 2 1 · 2 1 · 2 1 · 22 1 · 23 1 · 22 1 · 23 1 · 23 1 · 23 1 · 23 1 · 23 1 · 23 1 · 22 1 · 23 1 · 23 1 · 22 1 · 23 1 · 22 1 · 23 1 · 22 1 · 23 1 · 22 1 · 23 1 · 20 1 · 22 1 · 22 1 · 22 1 · 22 1 · 22 1 · 22 1 · 23 1 · 20 1 · 23 1 · 20 1 · 22 1 · 22 1 · 22 1 · 22 1 · 23 1 · 20		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				習	1 1 1 1 2 1 1 1 1	1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1	1			兼3 兼1	オ共才共才 オ オ オ共才共才 オ オ ム同ムに
	個位性芸師 世界経済体制論 産業システム論 コミュニティー論 文明共存論	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		2 2 2 2		0 0 0			1	1 1 1				兼1	オムニバス・
	科学·技術·社会論 宗教学 民族学研究 社会人類学研究 社会文化史 比較教育社会論 比較文学 異文化理解	1 · 2④ 1 · 2④ 1 · 2④ 1 · 2③ 1 · 2① 1 · 2後 1 · 2前 1 · 2④ 1 · 2①		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 0 0 0 0 0			1 1 1 1 1	1 1 1 1 1					共同 (一部) 共同 オムニバス・ 共同 (一部)

(用紙 日本工業規格A4縦型)

({	公合:	教 育 科学研究科総合科学専攻(博士課	課程前期))	【既	程設】		等	(の	朴	<u>(用)</u> 燛	要	<u> </u>	<u>-</u> 宋/5	titi A	4 縦型)_
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	.о. д		121111111		単位数		授	受業形態	態		専任教	0 員等	の配置			
	·目 :分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	,	備考
-		日本地域研究	1 • 23		2		0				1					
	文	日本文藝社会研究	1・2前		2		Ō				1					
	明科	アジア地域研究	1 • 2(2)		2		0			1						
	学	アジア文化論(現代文化)	1 • 2(1)		2		0				1					
	部	アジア文化論(表象文化)	1 • 2		2		Ō				1					
	門	アジア文化論(伝統文化)	1 • 2(2)		2		0			1						
		ヒロシマ平和学	1 • 2		2		Ō			1						
		ヨーロッパ地域研究	1 • 21		2		0			1						
		ヨーロッパ文化社会論	1 • 24		2		0					1				
		ヨーロッパ思潮社会論	1・2前		2		0								兼1	
		英米地域研究	1 • 2(2)		2		0				1				/,,,	
		英米文藝社会論	1 • 23		2		0				1					
		英米社会論(歴史)	1 • 2		2		0								兼1	
		英米社会論(国際関係)	1・2前		2		0								兼1	
		英語圏地域研究	1 • 23		2		0				1				7,,,	
		イギリス環境史研究	1 • 23		2						1					
		小計 (99科目)	_	0	193	0		_		41	50	3	0	0	兼27	
		研究倫理	1 • 2①			1	0				1					
自	各	ICTリテラシー	1 • 2①			1	0			1						
由選	部	文書管理論	1 • 24			2	0								兼3	
提 択 科	共	BCM(BusinessContinuityManagemen t)	1・2後			2		0							兼1	
目	通	リスク管理技術論	1 • 23			2	0								兼1	
		小計(5科目)	_	0	0	8		_		1	1	0	0	0	兼5	
		合計 (108科目)	_	14	193	8		_		43	51	3	0	0	兼32	
	学	位又は称号修士(学術			位又		4の分	野					際領			
		卒業要件及び	履修	方	法						-	授業基	閉間等			
	総合 特別	法 『科目 14単位 『科学演習 2単位 『研究 8単位(主指導教員と協議) 『科目 4単位						1	. 学年	の学	期区	分		2	学期(4	1ターム)
3. ○修	選手他自要	R必修科目 12単位以上 原域科目 8単位以上 原域科目 4単位以上(他部門の科目を含む 1選択科目 4単位以上	ことが望まし	,い。)				1	_ 学期	 の授	業期	間				15週
2.	研究	74日 必修科日 14年位 選択必修科目 12単位以上 自由選択科目 4単位以上 記指導 論文						1	時限	- - の授	業時	間				90分

(注)

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教 育	課	租	<u> </u>	等		の		既	要		<u>→ /1∼/y</u>	_ I H	4 桃空)
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前期)	【既設】												
				単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	效員等	の配置		
科目								実						
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実	授	授	師	教	手	
		1						習						
専攻共通 科目(大	総合人間学	1・2前	2			0			4	3		1		オムニバス
学院基礎 科目)	小計(1科目)	_	2	0	0		_		4	3	0	1	0	
	人間文化学 I (日本文化論)	1・2後		2		0	*							※演習,兼1
専	人間文化学Ⅱ(歴史文化論)	1・2後		2		*	0		1					※講義
攻 共	人間文化学Ⅲ(漢字文化論)	1・2前		2		*	0							※講義,兼1
通	人間文化学IV(言語文化論)	1・2後		2		*	0							※講義,兼1
科	人間文化学V(表象文化論)	1・2前		2		*	0							※講義,兼1
目	人間文化学VI(現代文化論)	1・2後		2		*	0							※講義,兼1
	小計 (6科目)	-	0	12	0		_		1	0	0	0	0	
	比較日本文化学研究A	1・2前		2			0					1		
	比較日本文化学研究B	1・2後		2			0		,			1		
	比較日本文化学研究 C 比較日本文化学研究 D	1・2前		2		·•/	0		1					少無辛
	思想文化研究A	1・2後 1・2前		2 2		*	0		1 1	2				※講義 共同
分	思想文化研究B	1・2領		2		0			2					共同
野共	応用倫理・哲学研究	1・2後		2			0		2	2				共同
通	歴史文化研究	1・2版		2		0			6	3				オムニバス、隔年
科	文化交流ー日本と世界ー	1・2前		2		0			6	3				オムニバス,隔年
目	日中言語文化交流論A	1・2前		2		0			3					オムニバス、隔年
	日中言語文化交流論B	1・2前		2		0			2	1				オムニバス、隔年
	欧米文学語学・言語学概説	1・2後		2		0			6	4		3		オムニバス
	地表圏システム学の世界	1・2前		2		0			5	4				オムニバス
	小計 (13科目)	-	0	26	0		_	1	28	16	0	4	0	
	日本文化論講義A	1・2前		2		0								兼1
	日本文化論講義B	1・2前		2		0						1		
	日本文化論演習A	1・2後		2			0							兼1
	日本文化論演習B	1・2後		2			0					1		
	歴史文化論講義A	1・2前		2		0			1					
	歴史文化論講義B	1・2後		2		0			1					
	歴史文化論演習 A	1・2前		2			0		1					
	歴史文化論演習 B	1・2後		2			0		1					
	表象文化論講義A	1・2前		2		0			1					
	表象文化論講義B	1・2後		2		0	_		1					
	表象文化論演習A	1・2前		2			0		1					
	表象文化論演習B	1・2後		2			0		1					
	言語文化論講義A	1・2前		2		0			1					
	言語文化論講義B	1・2後		2		0			1					
	言語文化論演習 A	1・2前		2			0		1					
	言語文化論演習 B 超域文化論講義 A	1・2後		2			0		1	1				
	超域文化論講義 A 超域文化論講義 B	1・2前		2		0				1				
	超域文化論演習 A	1・2後		2 2						1				
	超域文化論演習 B	1・2前		2			0			1				
	西洋古代哲学研究	1・2後 1・2①		2			0			1				隔年
	西洋古代哲学演習A	1 • 2①		2			0			1 1				
I		1 - 2(1)		l [∠]	I	I	ı	l l	l	1	I	I	I	ı İ

	教育	課	趏	1	等		の		既	要	<u> </u>			
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前期))	【既設】				ı			n					
				単位数	ζ	抒	受業形!			専任教	数員等(の配置		_
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
			152	3/2	Н	42	П	習	,,	1/2	Hills	**	j	
	西洋古代哲学演習B	1 • 24		2			0			1				
	西洋中世哲学研究	1 • 2①		2			0			1				
	西洋中世哲学演習	1 • 24		2			0			1				
	西洋古代中世哲学演習A	1 • 22		2			0			1				隔年
	西洋古代中世哲学演習B	1 • 23		2			0			1				隔年
	西洋哲学史文献資料演習	1 • 2①		2			0			1				
	西洋近現代哲学特講	1・2前		2		0								兼1
	西洋現代哲学演習A	1 • 22		2			0			1				
	西洋現代哲学演習B	1 • 23		2			0			1				
	西洋現代哲学文献研究A	1 • 2①		2			0		1					隔年
	西洋現代哲学文献研究B	1 • 23		2			0		1					隔年
	西洋近世哲学演習A	1 • 22		2			0		1					隔年
	西洋近世哲学演習B	1 • 22		2			0		1					
	西洋近世実践哲学研究A	1 • 24		2			0		1					隔年
	西洋近世実践哲学研究B	1 • 24		2			0		1					
	インド哲学研究	1・2後		2			0			1				隔年
	インド哲学史講義	1・2前		2		0				1				隔年
	インド哲学演習A	1・2前		2			0			1				
	インド哲学演習B	1・2後		2			0			1				
	インド哲学史演習A	1・2前		2			0			1				
	インド哲学史演習B	1・2後		2			0			1				隔年
	仏教学研究	1・2後		2			0		1					
	仏教思想史研究	1・2前		2			0		1					
	仏教学演習A	1・2前		2			0		1					兼1,共同
	仏教学演習B	1・2後		2			0		1					兼1, 共同
	仏教思想史講義A	1・2前		2		0			1					隔年
	仏教思想史講義B	1・2後		2		0			1					隔年
	インド哲学仏教学総合演習A	1・2前		2			0		1	1				共同
	インド哲学仏教学総合演習B	1・2後		2			0		1	1				共同
	インド哲学・仏教学大学院基礎演習A (サンスクリット)	1・2前		2			0		1	1				共同, 隔年
l	インド哲学・仏教学大学院基礎演習B (サンスクリット)	1・2後		2			0		1	1				共同,隔年
	 倫理学基礎演習A	1・2前		2			0			1				
	倫理学基礎演習B	1・2前		2			0			1				
	応用倫理学方法論研究A	1・2後		2			0			1				
	応用倫理学方法論研究B	1・2後		2			0			1				
	応用倫理学基礎演習A	1・2板		2			0		I	1		1		
	応用倫理学基礎演習B	1・2前		2			0					1		
	応用倫理学文献研究A	1・2街		2			0					1		
	応用倫理学文献研究B	1・2後 1・2後		2			0							
	倫理思想史基礎演習A						_					1		共1
		1 • 23		2			0		I					兼1
	倫理思想史基礎演習B	1 • 23		2			0							兼1
	倫理思想史文献研究A	1・2後		2			0		1					
	倫理思想史文献研究B	1・2後		2			0		1					
	応用倫理思想基礎演習A	1・2前		2		I	0		1		I		l	

	教 育	課	租	Ē	等	_	の	7	既	要	<u>-</u>			
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前期)) 【既設】												
				単位数	攵	ž	受業形	態		専任教	数員等	の配置		
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	1文未行日 07 名 作	配当牛扒								教		-		7#1/5
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	応用倫理思想基礎演習B	1・2前		2			0		1					
	応用倫理思想文献研究A	1・2後		2			0		1					隔年
	応用倫理思想文献研究B	1・2後		2			\circ		1					隔年
	諸子学文献研究A	1・2前		2			0		1					
	諸子学文献研究B	1・2後		2			0		1					
	諸子学文献研究C	1・2前		2			0		1					
	諸子学文献研究D	1・2後		2			0		1					
	中国古代中世思想文献研究A	1・2前		2			0					1		
	中国古代中世思想文献研究B	1・2後		2			0					1		
	中国古代中世思想文献研究C	1・2前		2			0					1		
	中国古代中世思想文献研究D	1・2後		2			0					1		
	中国近世思想文献研究A	1・2前		2			0		1					
	中国近世思想文献研究B	1・2後		2			0		1					
	中国近世思想文献研究C	1・2前		2			0		1					
	中国近世思想文献研究D	1・2後		2			0		1					
	中国思想文化学出土文献講義	1 • 23		2			0		1					隔年
	東アジア思想文化交流論	1 • 22		2			0		1					隔年
	中国思想学専題講義	1・2前		2		0								兼1,隔年
	中国文化学専題研究	1 • 23		2			0		1					隔年
	中国思想文化学研究法A	1・2前		2			0		2			1		共同
	中国思想文化学研究法B	1・2後		2			0		2			1		共同
	中国思想文化学研究法C	1・2前		2			0		2			1		共同
	中国思想文化学研究法D	1・2後		2			0		2			1		共同
	日本地域文献資料実習	1・2前		1				0	2	1		1		共同
	日本地域史研究実習	1・2前		1				0	2	1				共同
	日本古代資料解析論A	1・2前		2			0			1				兼1, 隔年
	日本古代資料解析論B			2										
	日本古代社会文化研究A	1・2後					0							兼1,隔年
		1・2前		2			0							兼1,隔年
	日本古代社会文化研究B	1・2後		2			0		Ⅱ.					兼1,隔年
	日本中世資料解析論A	1・2後		2			0		1					隔年
	日本中世資料解析論B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本中世社会文化研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本中世社会文化研究B	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近世資料解析論A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近世資料解析論B	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近世社会文化研究A	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近世社会文化研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近代資料解析論A	1・2前		2			0			1				隔年
	日本近代資料解析論B	1・2後		2			0			1				隔年
	日本近代社会文化研究A	1・2前		2			0			1				隔年
	日本近代社会文化研究B	1・2後		2			0			1				隔年
	日本社会文化史特論A	1・2後		2			\circ							兼1,隔年
	日本社会文化史特論B	1・2後		2			\circ							兼1,隔年
	アジア歴史文化論A	1 • 22		2			0		1					隔年
	アジア歴史文化論B	1 • 22		2			0		1					隔年
	アジア社会史史料研究A	1 • 2①		2			0		1					隔年

	教 育	課	趏	 !	等		の		既	要				
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前期)	【既設】												
				単位数	ζ	授	受業形!	態		専任教	数員等(の配置		
科目	極楽利日の友新	#1 \\ \fr\\\\	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	(#: 北.
区分	授業科目の名称	配当年次								教		-		備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	アジア社会史史料研究B	1 • 23		2			0		1					隔年
	アジア政治史史料研究A	1 • 2①		2			0		1					隔年
	アジア政治史史料研究B	1 • 23		2			0		1					隔年
	東アジア地域史研究A	1 • 2①		2			0		1					隔年
	東アジア地域史研究B	1 • 2①		2			0		1					隔年
	東アジア地域文化論A	1 • 2①		2			0			1				隔年
	東アジア地域文化論B	1 • 21		2			0			1				隔年
	東アジア国際関係史史料研究A	1 • 22		2			0			1				隔年
	東アジア国際関係史史料研究B	1 • 24		2			0			1				隔年
	中国制度史史料講義A	1 • 23		2		0				1				隔年
	中国制度史史料講義B	1 • 23		2		0				1				隔年
	中国社会経済史史料研究A	1 • 22		2			0		1					隔年
	中国社会経済史史料研究B	1 • 24		2			0		1					隔年
	中国政治社会史史料講義A	1 • 23		2		0			1					隔年
	中国政治社会史史料講義B	1 • 23		2		0			1					隔年
	中国文化史史料研究A	1 • 22		2			0			1				隔年
	中国文化史史料研究B	1 • 24		2			0			1				隔年
	中国档案史料研究A	1 • 22		2			0		1	1				隔年
	中国档案史料研究B	1 • 24		2			0		1					隔年
	東南アジア歴史社会論A	1 • 24		2			0		1					隔年
	東南アジア歴史社会論B	1 • 24		2					1					隔年
	近代国家論の比較研究	1・2前		2			0		1					兼1, 隔年
	異文化交流史研究	1・2前		2			0			1				隔年 隔年
	欧米社会構造論研究									1				
	欧米政治文化論研究A	1・2前		2			0		∥ ,					兼1,隔年
		1 • 2①		2			0		1					隔年
	欧米政治文化論研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	欧米社会経済史文書研究A	1 • 2①		2			0		1					隔年
	欧米社会経済史文書研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	欧米政治文書解析学A	1 • 23		2			0		1					隔年
	欧米政治文書解析学B	1 • 23		2			0		1					隔年
	西洋中世年代記解析学A	1 • 2①		2			0			1				
	西洋中世年代記解析学B	1 • 22		2			0			1				
	西洋中世文化史文書研究A	1 • 23		2			0			1				
	西洋中世文化史文書研究B	1 • 24		2			0			1				
	ヨーロッパ行財政史文書解析学A	1 • 24		2			0		1					隔年
	ヨーロッパ行財政史文書解析学B	1 • 24		2			0		1					隔年
	地中海地域社会論	1 • 2①		2			0		1					隔年
	ギリシア・ラテン碑文解析学A	1 • 23		2			0		1					隔年
	ギリシア・ラテン碑文解析学B	1 • 2①		2			0		1					隔年
	ギリシア・ローマ史料解析学	1 • 23		2			0		1					隔年
	日本古代文学注釈研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本古代文学注釈研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本古代文学解読研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本古代文学解読研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本中世文学注釈研究A	1 • 22		2			0		1					
	日本中世文学注釈研究B	1 • 23		2			0		1					

	教	新	趏	1	等		の	₹	既	要	Ī			
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前	前期))【既設】												
				単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	数員等(の配置		
科目	位 学到 口 の 夕 社	#1\V\ /=:\Ve	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	/#= 1 z.
区分	授業科目の名称	配当年次								教				備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	日本近世文学注釈研究A	1・2前		2			0	Ħ	1					隔年
	日本近世文学注釈研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近世文学解読研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近世文学解読研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学注釈研究C	1・2前		2			0			1				隔年
	日本近現代文学注釈研究D	1・2後		2			0			1				隔年
	日本近現代文学解読研究A	1・2前		2			0		1					隔年
	日本近現代文学解読研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	日本近現代文学解読研究C	1・2前		2			0			1				隔年
	日本近現代文学解読研究D	1・2後		2			0			1				隔年
	日本語学研究A	1・2前		2			0			1				隔年
	日本語学研究B	1・2後		2			0			1				隔年
	日本語史研究A	1・2前		2			0			1				隔年
	日本語史研究B	1・2後		2			0			1				隔年
	中国文字学研究A	1・2後		2			0		1	1				1113 1
	中国文字学研究B	1・2後		2			0		1					
	中国語学演習A	1・2前		2			0		1					
	中国語学演習B	1・2後		2			0		1					
	中国語学演習C	1・2前		2			0		1					
	中国語学演習D	1・2後		2			0		1					
	漢語語彙語法演習A	1・2前		2			0		1					
	漢語語彙語法演習B	1・2後		2			0		1					
	漢語語彙語法演習C	1・2前		2			0		1					
	漢語語彙語法演習D	1・2後		2			0		1					
	中国語学特殊講義	1・2前		2		0			1					兼1,隔年
	中国古代中世文学研究A	1・2前		2			0							兼1,隔年
	中国古代中世文学研究B			2			0							兼1,隔年
	六朝唐代散文演習A	1・2前 1・2前		2			0							兼1,隔年
	六朝唐代散文演習B			2			_							兼1,隔年
	六朝唐代散文演習C	1・2後 1・2前		2			0							兼1,隔年
	六朝唐代散文演習D			2			0							兼1,隔年
	六朝唐代韻文演習A	1・2後					0		,					飛1,隔平
	六朝唐代韻文演習B	1・2前 1・2後		2 2			0		1					
専	六朝唐代韻文演習C								1					长 1
門科	六朝唐代韻文演習D	1・2前		2 2			0							兼1
目	中国近世小説研究A	1・2後					0		1					兼1
	中国近世小説研究A 中国近世小説研究B	1・2後		2			0		1					
	中国近世小説研究B 中国古代中世散文演習A	1・2後		2			0		1	1				
	中国古代中世散义演習A 中国古代中世散文演習B	1・2前		2			0			1				
		1・2後		2			0			1				
	中国古代中世散文演習C	1・2前		2			0			1				
	中国古代中世散文演習D	1・2後		2		_	0			1				→
	中国文学特殊講義	1・2前		2		0								兼1,隔年
	現代アメリカ文学演習A	1・2前		2			0							兼1
	現代アメリカ文学演習B	1・2前		2		l	0		l			l		兼1

	教育	課	租	1	等		の	1	既	要	<u> </u>			
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前期)【既設】	ı						п					
				単位数	ζ	ž	受業形!			専任教		の配置		
科目	 授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分			修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手	
				1/2	щ	4%	П	習	1,0	1,0	ыh	10	,	
	近代アメリカ文学演習A	1 • 2①		2			0		1					
	近代アメリカ文学演習B	1 • 2①		2			0		1					
	エスニック文学演習A	1・2後		2			0							兼1
	エスニック文学演習B	1・2後		2			0							兼1
	アメリカ小説作品演習A	1 • 23		2			0		1					
	アメリカ小説作品演習B	1 • 23		2			0		1					
	アメリカ文学特殊講義A	1 • 2①		2			0		1					
	アメリカ文学特殊講義B	1 · 2①		2			0		1					
	アメリカ小説作品研究演習A	1 • 23		2			0		1					
	アメリカ小説作品研究演習B	1 • 23		2			0		1					
	批評理論演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	批評理論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	批評理論演習C	1・2前		2			0		1					隔年
	批評理論演習D	1・2後		2			0		1					隔年
	イギリス詩文学作品演習A	1 • 23		2			0					1		
	イギリス詩文学作品演習B	1 • 23		2			0					1		
	イギリス詩文学作品研究演習A	1 • 24		2			0					1		
	イギリス詩文学作品研究演習B	1 • 24		2			0					1		
	イギリス小説作品研究演習A	1 • 24		2			0			1				隔年
	イギリス小説作品研究演習B	1 • 24		2			0			1				隔年
	イギリス小説作品演習A	1 • 2(1)		2			0			1				隔年
	イギリス小説作品演習B	1 • 2(1)		2			0			1				隔年
	イギリス戯曲文学演習A	1 • 22		2			0		1					1113
	イギリス戯曲文学演習B	1 • 23		2			0		1					
	英語圏文学概論A	1 • 23		2			0		1			1		隔年
	英語圏文学概論B	1 • 24		2			0					1		隔年
	英語圏文学特殊講義A	1 • 2①		2			0		1		1	1		共同
	英語圏文学特殊講義B	1 • 22		2			0		1		1	1		共同
	世界英語圏文学批評演習A	1・2後		2			0		1		1	1		共同
	世界英語圏文学批評演習B	1・2後		2			0							
	英語圏文学作品演習A	1・2版		2			0		1					
	英語圏文学作品演習B	1・2前		2			_		1					
	英語圈文字作品研究演習A			2			0		1					
	英語圏文学作品研究演習B	1・2後		_			0		1					
		1・2後		2			0		1					
	英語圏詩文学作品演習A	1・2後		2			0		1					
	英語圏詩文学作品演習B	1・2後		2			0		1					r≓ (~
	ドイツ文学理論演習A	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ文学理論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	近現代ドイツ語学演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	近現代ドイツ語学演習B	1・2後		2			0			1				隔年
	近現代ドイツ語学演習C	1・2前		2			0			1				隔年
	近現代ドイツ語学演習D	1・2後		2			0			1				隔年
	ドイツ文学語学特殊講義A	1・2前		2		0								兼1,隔年
	ドイツ文学語学特殊講義B	1・2前		2		0								兼1, 隔年
	ドイツ文学語学特殊講義C	1・2前		2		0								兼1, 隔年
	ドイツ語圏文化論演習A	1・2前		2			0							兼1, 隔年

	教 育	課	程	!	等		の	ŧ	既	要				王顺生/
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前期))	【既設】												
				単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	数員等(の配置	•	
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	技耒代日 <i>0</i> 7名称	配当午次								教		,		7佣 45
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	ドイツ語圏文化論演習B	1・2前		2			0							兼1,隔年
	ドイツ語圏言語文化演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習C	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ語圏言語文化演習D	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ文学発展演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	ドイツ文学発展演習 B	1・2後		2			0		1					隔年
	ドイツ近現代文学演習A	1・2前		2			0					1		隔年
	ドイツ近現代文学演習B	1・2後		2			0					1		隔年
	ドイツ小説演習A	1・2前		2			0					1		隔年
	ドイツ小説演習B	1・2後		2			0					1		隔年
	ドイツ語コーパス言語学A	1・2前		2			0			1				隔年
	ドイツ語コーパス言語学B	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス文芸研究A	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス文芸研究B	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス文芸批評研究A	1・2後		2			0		1					隔年
	フランス文芸批評研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	フランス文学語学演習A	1・2後		2			0							兼1, 隔年
	フランス文学語学演習B	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス文学語学特別研究演習A	1・2後		2			0			_		1		隔年
	フランス文学語学特別研究演習B	1・2後		2			0					1		隔年
	近現代フランス文学作品研究演習A	1・2前		2			0		1			1		隔年
	近現代フランス文学作品研究演習B	1・2前		2			0		1					隔年
	近現代フランス文芸批評演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	近現代フランス文芸批評演習B	1・2前		2			0		1					隔年
	近現代フランス小説研究A	1・2例		2			0		1					隔年
	近現代フランス小説研究B	1・2後		2			0		1					隔年
	フランス文学テーマ研究A	1・2版		2			0		1					隔年
	フランス文子/一マ切元A フランス文学テーマ研究B								1					
		1・2前		2			0		1	,				隔年
	フランス語表現法演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス語表現法演習B	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス語表現法演習C	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス語表現法演習D	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス文化論演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス文化論演習B	1・2前		2			0			1				隔年
	フランス文化論演習C	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス文化論演習D	1・2後		2			0			1				隔年
	フランス文学語学特殊講義A	1・2前		2		0			1					隔年
	フランス文学語学特殊講義B	1・2後		2		0			1					隔年
	言語研究法講義IA	1・2前		2		0			1	1				共同, 隔年
	言語研究法講義 I B	1・2前		2		0			1	1				共同,隔年
	言語研究法講義 II A	1・2後		2		0			1	1				共同,隔年
	言語研究法講義ⅡB	1・2後		2		0			1	1				共同,隔年
	一般言語学演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	一般言語学演習B	1・2前		2			0		1					隔年
	一般言語学特別演習A	1・2後		2			0		1					隔年

	教 育	課	趏	1	等	_	の	7	既	要	<u> </u>	_		
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前期)	【既設】												
				単位数	ζ	疹	受業形	態		専任教	数員等	の配置		
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	技業性日の名称	配ヨ午次						•		教		-		1佣 45
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	一般言語学特別演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	理論・応用言語学演習A	1・2前		2			0							兼1,隔年
	理論・応用言語学演習B	1・2前		2			0							兼1,隔年
	理論・応用言語学特別演習A	1・2後		2			0							兼1,隔年
	理論・応用言語学特別演習B	1・2後		2			0							兼1,隔年
	歴史・対照言語学演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	歴史・対照言語学演習B	1・2前		2			0			1				隔年
	歴史・対照言語学特別演習A	1・2後		2			0			1				隔年
	歴史・対照言語学特別演習B	1・2後		2			0			1				隔年
	ヨーロッパ語比較構文論講義A	1・2前		2		0								兼1,隔年
	ヨーロッパ語比較構文論講義B	1・2前		2		0								兼1,隔年
	ヨーロッパ語比較構文論演習A	1・2後		2			0							兼1,隔年
	ヨーロッパ語比較構文論演習B	1・2後		2			0							兼1,隔年
	英語学概論A	1 • 2(1)		2		0			1	1				共同
	英語学概論B	1 • 23		2		0			1	1				共同
	英語学理論演習A	1・2前		2			0		1	_				241.4
	英語学理論演習B	1 • 2①		2			0		1					
	近代英語作品研究演習A	1・2後		2			0		1					隔年
	近代英語作品研究演習B	1 • 23		2			0		1					隔年
	中期英語概論A	1・2前		2		0			1	1				隔年
	中期英語概論B	1 • 2(1)		2		0				1				隔年
	中期英語作品研究演習A	1・2後		2			0			1				隔年
	中期英語作品研究演習B	1 • 23		2			0			1				隔年
	英語学特殊講義A	1 • 2①		2		0			1	1				共同
	英語学特殊講義B	1 • 23		2		0			1	1				共同
	人文地理学特別講義A	1·2旬 1·2前		2		0			1	1				兼1,隔年
	人文地理学特別講義B	1・2後		2		0								兼1,隔年
	人文地理学基礎論演習A	1・2版		2						1				隔年
	人文地理学基礎論演習B			2			0			1				
	人文地理学特論演習A	1・2前					0		1	1				隔年
	人文地理学特論演習B	1・2前		2			0		1					隔年
	大人地理子村舗領省D 世界地域システム論演習A	1・2前		2 2			0		1	1				隔年 隔年
	世界地域システム論演習B	1・2後								1				
	世界地域システム論領省B グローバル経済地域論演習A	1・2後		2			0		1	1				隔年
		1・2後		2			0		1					隔年
	グローバル経済地域論演習B	1・2後		2		\• <i>z</i>	0		1					隔年
	現代インド地誌学	1・2前		2		*	0		1					※講義
	条件不利地域の地理学	1・2後		2		*	0			1				※講義
	自然地理学特別講義A	1・2前		2		0								兼1,隔年
	自然地理学特別講義B	1・2前		2		0								兼1,隔年
	自然地理学基礎論演習A	1・2前		2			0			1				隔年
	自然地理学基礎論演習B	1・2前		2			0			1				隔年
	自然地理学特論演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	自然地理学特論演習B	1・2前		2			0		1					隔年
	地表変動論演習A	1・2後		2			0			1				隔年
	地表変動論演習B	1・2後		2			0			1				隔年
	自然地域形成論演習A	1・2後		2			0		1					隔年

	教 育	課	程	1	等		の	1	既	要				· 子 //(上)
(文学	研究科人文学専攻(博士課程前期))	【既設】												
				単位数	ζ	疹	受業形!	態		専任教	数員等	の配置		
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
			-					習						
	自然地域形成論演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	自然地域システム論研究	1・2前		2			0		1					
	地表変動論研究	1・2後		2			0			1				
	地理情報システム学講義	1 • 2①		2		0				1				
	地理情報システム学演習	1 • 24		2			0			1				
	地理学研究法A	1・2前		2			0		2					共同
	地理学研究法B	1・2後		2			0		2					共同
	地理学野外実験	1・2前		1				0	2	2				共同
	地理学野外演習	1・2後		2			0		2	2				共同
	日本考古学解析A	1 • 2①		2			0		1					隔年
	日本考古学解析B	1 • 21		2			0		1					隔年
	アジア考古学解析	1・2後		2			0							兼1,隔年
	日本考古学特論	1・2後		2			0							兼1,隔年
	世界考古学解析A	1 • 24		2			0		1					隔年
	世界考古学解析B	1 • 24		2			0			1				隔年
	考古学広領域講義	1・2後		2		0								兼1,隔年
	考古文献評論A	1 • 22		2			0		1					隔年
	考古文献評論B	1 • 22		2			0		1					隔年
	考古資料評論	1 • 23		2			0		1					
	アジア比較考古学演習A	1 • 23		2			0		1					隔年
	アジア比較考古学演習B	1 • 23		2			0			1				隔年
	考古学資料実習A	1 • 2①		1				0	1					隔年
	考古学資料実習B	1 • 24		1				0	1					隔年
	考古学資料実習C	1 • 2(1)		1				0	1					隔年
	総合文化財調査研究法	1 • 24		2				0		1				
	総合文化財調査研究実習A	1·2前		1				0		1				隔年
	総合文化財調査研究実習B	1・2後		1				0		1				隔年
	総合文化財調査研究演習A	1 • 2(2)		2			0			1				隔年
	総合文化財調査研究演習B	1 • 24		2			0			1				隔年
	有形文化財調査研究法	1 • 22		2			0		1	1				ן נדויין
	文化財保存修復調査研究演習A	1・2前		2			0		1					隔年
	文化財保存修復調査研究演習B	1・2後		2			0		1					隔年
	有形文化財調查案習A	1 • 20		1				0	1					隔年
	有形文化財調查実習B	1 • 24		1				0	1					隔年
	文化財保存解析研究	1・2後		$\frac{1}{2}$			0							 兼1, 隔年
	文化財保存調查演習A	1・2後 1・2後		2										兼1, 隔年 兼1, 隔年
	文化財保存調査演習B	1・2後 1・2後		2			0							兼1, 隔年 兼1, 隔年
	文化財保存活用演習A						0							
		1・2前		2			0							兼1,隔年
	文化財保存活用演習B	1・2前		2		_	0							兼1,隔年
	総合文化財学特殊講義A	1・2後		2		0								兼1,隔年
	総合文化財学特殊講義B	1・2後		2		0	_		I					兼1,隔年
	特別研究指導 I (人間文化学)	1~2	4				0		5			1		
	特別研究指導 I (思想文化学)	1~2	4				0		5	4		1		
	特別研究指導 I (歴史文化学)	1~2	4				0		6	3				
	特別研究指導Ⅰ(日本・中国文学語学)	1~2	4				0		5	3				
	特別研究指導 I (欧米文学語学・言語学)	1~2	4				0		8	6		1		

(用紙 日本工業規格A4 縦型)

											()11)	F	–	-/10/90	1 H	4 派王/
		教	育	課	趏	1	等		の	木	既	要	<u>:</u>			
(文学	研究科人文学専	攻(博士課	程前期))	【既設】												
						単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	女員等(の配置		
科目区分	授業和	科目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
				修	択	由	義	習	実習	授	投	師	教	手		
	特別研究指導I	(地表圏シス	テム学)	1~2	4				0		5	4				
	小計 (391科目)			_	24	756	0		_		34	19	0	6	0	
	合計(4115	科目)		_	26	794	0		_		34	19	0	6	0	
学	位又は称号	修士(文学	学)		学	位又	は学科	の分	野	文学	関係					
	卒 業 要	更 件)	及び	履修	方	法	;					授	業期間	等		
	34単位,選択必何									1 学年	の学	期区分	}	2学	期(4	ターム)
	∆要な研究指導を₹ 上げてその審査及で				ては特別	定課題	研究⊄)		1 学期	の授	業期間	Ħ			15週
	斗目の登録上限:			5						1 時限	の授	業時間	ij			90分

(注)

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教 育	課	程	1	等		の	†	既	要	<u> </u>			
(教育:	学研究科学習開発学専攻(博士課程	前期))【	既設】	<u> </u>										
				単位数	(授	受業形!	態		専任教	女員等(の配置		
科目	٠٠ - بمارون		21	\pp	14	2##	一	実	-tx1-	\LL-	2#	пт	пL	pro-1:
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験 •	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実 習	授	授	師	教	手	
	学習開発学特講	1・2前	2			0		百	2	3	1			
	学習開発基礎実践研究	1前後	2)	0		2	3	1			
必	学習開発基礎特別研究	1前後,2前後	4					0	5	3	1			
修	カリキュラム開発特講	1・2前	2			0			2	1				
科目	カリキュラム開発特別研究	1・2前後	4				0		9	8				兼1
	特別支援教育特論	1前	2			0			1					2114-
	小計 (6科目)	_	16	0	0		_		15	13	2	0	0	兼1
	学習開発学研究方法論	1・2前		2		0			2	2				
	学習指導開発論特講	1・2後		2		0			2	1				
	学習方法開発特講	1・2後		2		0			3					
	学習材構造特講	1・2後		2		0			1	3				
	特別支援教育実践研究 I	1・2前		2					2	4	2	1		
	学習開発基礎原論特講	1・2前		2		0			1					
	学習開発基礎原論演習	1・2後		2			0		1					
	学校教育史特講	1・2前		2		0			1					
	学校教育史演習	1・2後		2			0		1					
	学級経営論演習	1・2後		2			0		1	1				
	教師教育論特講	1・2前		2		0				1				
	教師教育論演習	1・2後		2			0			1				
	生涯キャリア形成支援論特講	1・2後		2		0			1					
	生涯キャリア形成支援論演習	1・2前		2			0		1					
	学校心理学特講	1・2前		2		0			1					
	学校発達心理学演習	1・2後		2			0		1					
	学校カウンセリング論特講	1・2後		2		\circ			1					
	学校カウンセリング論演習	1・2前		2			0		1					
	学校臨床心理学特論	1・2前		2		\circ			1					兼1
	知識構成論特講	1・2前		2		\circ				1				
	知識構成論演習	1・2後		2			0			1				
	学習支援論特講	1・2前		2		0				1				
	学習支援論演習	1・2後		2			0			1				
	心理教育的アセスメント演習	1・2前		2			0		1					
	カリキュラム開発特論 I a	1・2前		2		0			1					
	カリキュラム開発特論 I b	1・2前		2		0			1					
	カリキュラム開発セミナーIa	1・2後		2			0		1					
	カリキュラム開発セミナーIb	1・2後		2			0		1					
	カリキュラム開発特論Ⅱa	1・2前		2		0			1					
	カリキュラム開発特論Ⅱb	1・2前		2		0				1				
選	カリキュラム開発セミナーⅡa	1・2後		2			0		1					
択	カリキュラム開発セミナーⅡb	1・2後		2			0			1				
必修	カリキュラム開発特論Ⅲa	1・2前		2		\circ								兼1
科	カリキュラム開発特論Ⅲb	1・2前		2		0			1					
目	カリキュラム開発セミナーⅢa	1・2後		2			0			1				
	カリキュラム開発セミナーⅢb	1・2後		2			0		1					
	カリキュラム開発特論IVa	1・2前		2		0			1					
	カリキュラム開発特論IVb	1・2前		2		0								兼1
	カリキュラム開発セミナーIVa	1・2後		2			0		1					

	教 育	課	程	1	等		の	ŧ	既	要				<u> </u>
(教育	学研究科学習開発学専攻(博士課程 T	前期))【	既設】			45	O 게스 TC	ek.	1	まけも	L P kk	a II P		
				単位数	[抄	受業形! 			學仕₹	双貝等	の配置	: I	
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分			修	択	由	義	習	・実	授	教 授	師	教	手	
			1	J/C	I	77	Ħ	習	12	100	Hila		1	
	カリキュラム開発セミナーIVb	1・2後		2			0							兼1
	カリキュラム開発特論Va	1・2前		2		0				1				
	カリキュラム開発セミナーVa	1・2後		2			0			1				
	カリキュラム開発特論VIa	1・2前		2		0			1					
	カリキュラム開発特論VIb	1・2前		2		0				1				
	カリキュラム開発セミナーVIa	1・2後		2			0		1					
	カリキュラム開発セミナーVIb	1・2後		2			0			1				
	カリキュラム開発特論Ⅶa	1・2前		2		0			1					
	カリキュラム開発特論Ⅶb	1・2前		2		0				1				
	カリキュラム開発セミナーⅦa	1・2後		2			0		1					
	カリキュラム開発セミナーⅦb	1・2後		2			0			1				
	カリキュラム開発特論VIIIa	1・2前		2		0			1					
	カリキュラム開発セミナーVⅢa	1・2後		2			0		1					
	カリキュラム開発特論IXa	1・2前		2		0			1					
	カリキュラム開発特論IXb	1・2前		2		0				1				
	カリキュラム開発セミナーIXa	1・2後		2			0		1					
	カリキュラム開発セミナーIXb	1・2後		2			0			1				
	カリキュラム開発特論Xa	1・2前		2		0				1				
	カリキュラム開発特論Xb	1・2前		2		0				1				
	カリキュラム開発セミナーXa	1・2後		2			0			1				
	カリキュラム開発セミナーXb	1・2後		2			0			1				
	カリキュラム開発教育実践研究 I	1・2後		2				0	9	6				
	カリキュラム開発教育実践研究Ⅱ	1・2前		2				0	9	6				
	特別支援教育特別研究	1・2前後		4			0		2	4	2	1		
	特別支援教育課題研究	1・2前後		4			0		2	4	2	1		
	小計 (64科目)	_	0	132	0		_		16	14	2	1	0	兼3
	特別支援教育実践研究Ⅱ	2前		2		_	0		2	4	2	1		
	発達障害指導法特論	1後		2		0			1					
	コミュニケーション障害指導法特論	1後		2		0			1					
	重複障害指導法特論	1前		2		0	_				1			
	視覚障害指導法特論	1前		2			0				1			
	視覚障害指導法演習	1後		2		0					1			
	視覚障害心理学特論	1前		2		0	_			1				
	視覚障害心理学演習	1後		2			0			1				
	聴覚障害指導法特論	1前		2		0				1				
	聴覚障害指導法演習	1後		2		_	0			1				
	聴覚障害心理学特論	1前		2		0				1				
選	聴覚障害心理学演習	1後		2		_	0			1				
択科	知的障害指導法特論	1前		2		0				1				
科 目	知的障害指導法演習	1後		2			0		1					
,	知的障害心理学特論	1前		2		0	_		1					
	知的障害心理学演習	1後		2			0		1					
	肢体不自由指導法特論	1前		2		0					1			
	肢体不自由心理学特論	1後		2		0					1			
	病弱教育特論	1前		2		0					1			
	病弱生理・病理特論	1後		2		0								兼1

											(用)	ル	<u> </u>	山木が		4 縦型)
		教	育	課	程	1	等		の	ŧ	既	要	<u>ī</u>			
(教育	学研究科学習開	発学専攻	(博士課程	前期))【	既設)	1										
						単位数		疹	受業形態	態		専任教	效員等	の配置		
科目					24	가라	ь.	⇒# #	Sep-	実	+//-	744-	>#÷	пL	DT.	erro to
区分	授業	科目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	特別支援教育フ	アシリテー	ション論	1・2前後		2		0				1				
	体験型海外教育	実地研究		1・2集中		2				0	2	2				
	学術文章の書き 一大学教員を目		導法	1・2前		2			0		2					兼1
	Research Method	ds in Educa	ntion	1・2前		2			0				1	1		
	小計(24科目)			_	0	48	0		_		6	6	3	2	0	兼2
	合計 (94	科目)		_	16	180	0		_		16	14	4	2	0	兼4
学位又は称号 修士 (教育学),修士 (心 理学),修士 (学術) 学位又は学科の分野 教育学・保育学													関係			
	1 /14		及び									授	業期間	等		
												ターム)				
開発論特講」「学習方法開発特講」「学習材構造特講」「特別支援教育 実践研究 I」から4単位,他の選択必修科目4単位,選択必修科目及び 選択科目から14単位以上を修得し,30単位以上修得すること。 カリキュラム開発基礎専修: 必修科目8単位,選択必修科目の「学習開発学研究方法論」「学習指導												15週				
究方法 特講」	支援教育課題が 論」「学習指導 「特別支援教育 修得し,30単	算開発論特 育実践研究	講」「学社 I」から:	習方法開発 2 単位,選	特講	」「学	習材	構造		1 時限	見の授	業時間				90分

(注)

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合, 大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は, この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教 育	課	程		等		の	−	既	要	<u>_</u>			
(教育	学研究科教科教育学専攻(博士課程	!前期)) 【	既設】	<u> </u>										
				単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	数員等(の配置		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手	
必	教科教育学研究方法論	1前	2			0		省	8	6	1			
修	教科教育学融合プロジェクト	1前	2			0			9	4	1			
科目	小計 (2科目)	-	4	0	0		_		14	9	2	0	0	
,	自然システム教育学特別研究 (科学教育)	1・2通		4			0		1	1				
	自然システム教育学特別研究 (教育方法)	1・2通		4			0			1				
	自然システム教育学特別研究 (物理)	1・2通		4			0			1				
	自然システム教育学特別研究 (化学)	1・2通		4			0		1	1				
	自然システム教育学特別研究 (生物)	1・2通		4			0		1	1				
	自然システム教育学特別研究 (地学)	1・2通		4			0		1	1				
	自然システム教育学特講 (科学教育)	1前		2		0			1					
	自然システム教育学特講 (教育方法)	1前		2		0				1				
	自然システム教育学特講 (実践研究)	1前		2		0				1				
	自然システム教育学特講(物理) I	1前		2		0								
	自然システム教育学特講(物理)Ⅱ	1前		2		0					1			
	自然システム教育学特講(化学) I	1前		2		0			1					
	自然システム教育学特講(化学)Ⅱ	1前		2		0				1				
	自然システム教育学特講(生物)I	1前		2		0			1					
	自然システム教育学特講(生物)Ⅱ	1前		2		0				1				
	自然システム教育学特講(地学)I	1前		2		0			1	١.				
	自然システム教育学特講(地学)Ⅱ 自然システム教育学演習 (科学教育)	1前 1後		2 2		0	0		1	1				
	自然システム教育学演習 (教育方法)	1後		2			0			1				
	自然システム教育学演習(実践研究)	1後		2			0			1				
	自然システム教育学演習(物理)I	1後		2			0							
	自然システム教育学演習(物理)Ⅱ	1後		2			0			1				
	自然システム教育学演習(化学)I	1後		2			0		1	_				
	自然システム教育学演習(化学)Ⅱ	1後		2			0			1				
	自然システム教育学演習(生物) I	1後		2			0		1					
	自然システム教育学演習(生物)Ⅱ	1後		2			0			1				
	自然システム教育学演習(地学) I	1後		2			0		1					
	自然システム教育学演習(地学)Ⅱ	1後		2			0			1				
	数学教育学特別研究	1・2通		4			0		1	1				
	数学内容学特别研究	1・2通		4			0		3		1			
	数学教育学特講	1前		2		\circ			1					

	教 育	課	程	1	等		の	ŧ	既	要	<u> </u>			
(教育	学研究科教科教育学専攻(博士課程	計期))【	既設】	1				,	11					
				単位数	ζ	抄	受業形			専任教	数員等(の配置		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
四刀			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
	数学内容学特講(代数学)	1前		2		0		習			1			
	数学内容学特講(幾何学)	1前		2		0			1		1			
	数学内容学特講(解析学 I)	1前		2		0			1					
	数学内容学特講(解析学Ⅱ)	1前		2		0			1					
	数学内容学特講(確率論・統計学)	1前		2		0			1					兼1
	数学教育学演習	1後		2			0			1				Æ1
	数学内容学演習 (代数学)	1後		2			0			1	1			
	数学内容学演習 (幾何学)	1後		2			0		1		1			
	数学内容学演習 (解析学 I)	1後		2			0		1 1					
	数学内容学演習(解析学Ⅱ)	1後		2										
	数学内容学演習(確率論・統計学)						0		1					举 1
	技術内容学特別研究	1後		2			0			9				兼1
	技術教育学特別研究	1・2通		4			0			3				
		1・2通		4			0		0	1				
	情報内容学特別研究	1・2通		4			0		3					
	情報教育学特別研究	1・2通		4			0		1					
	技術教育学特講	1前		2		0	_			1				
	技術教育学演習	1後		2		_	0			1				
	技術内容学特講 I (材料と加工I)	1前		2		0				1				
	技術内容学特講Ⅱ (材料と加工II)	1前		2		0				1				
	技術内容学特講Ⅲ (エネルギー活用)	1前		2		0				1				
	技術内容学特講IV (メカトロニクス)	1前		2		0				1				
	技術内容学特講V (技術とコンピュータ)	1前		2		0				1				
	技術内容学演習 I (材料と加工I)	1後		2			0			1				
	技術内容学演習Ⅱ (材料と加工II)	1後		2			0			1				
	技術内容学演習 Ⅲ	1後		2			0			1				
	(エネルギー活用)									1				
	技術内容学演習IV (メカトロニクス)	1後		2			0			1				
	技術内容学演習 V (技術とコンピュータ)	1後		2			0			1				
	情報教育学特講	1前		2		0			1					
	情報教育学演習	1後		2			0		1					
	情報内容学特講I(ハードウェア)	1前		2		0			1					
	情報内容学特講Ⅱ (ソフトウェア)	1前		2		0			1					
	情報内容学特講Ⅲ (ネットワーク)	1前		2		0			1					
	情報内容学特講IV (メディアと情報)	1前		2		0								兼1
	情報内容学特講V (情報と社会)	1前		2		0			1					
	情報内容学演習I(ハードウェア)	1後		2			0		1					
	情報内容学演習Ⅱ (ソフトウェア)	1後		2			0		1					
	情報内容学演習Ⅲ(ネットワーク)	1後		2			0		1					
	情報内容学演習IV	1後		2			0		1					兼1
	情報内谷子供省IV (メディアと情報)	11/2												XK.1

情報内容学演習V(情報と社会) 1後 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						• •			σ,		等			課	育	教		
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本													既設】	前期))【	博士課程	.教育学専攻(学研究科教科	教育:
特別	等の配置	数員等(任教員	専任			態	形息	受業	挖		単位数						
区分 技案科目の名称 配当年人 記 日 日 日 日 日 日 日 日 日	助	譁	¥ :	准	纵			宝	ÿ	謙	Ū.	遊	.Yı.	エコルケッケ		光刊日本月刊	F ^소 개	科目
情報内容学演習V(情報と社会) 1後 2			效	教				•						配当年次	ļ	美科目の名称	授業	
情報内容学演習V(情報と社会) 1後 2	教	師	受	授	授		実習	3	Ì	義	由	択	修		ļ			
(社会科・地理歴史科) 社会認識教育学特別研究Ⅱ 1・2通 4					1	\dagger)	(2		1後	上会)	習V(情報と社	情報内容学演習	
(社会科・公民科) 1・2通 4 1 社会認識教育方法学特別研究 I (社会科・地理歴史科) 1・2通 4 1 社会認識教育方法学特別研究 II (社会科・公民科) 1・2通 4 1 1 地理認識内容学特別研究								C	(4		1・2通	ļ			
(社会科・地理歴史科) 社会認識教育方法学特別研究Ⅱ (社会科・公民科) 地理認識内容学特別研究 1・2通 4 ○ 1 1 市民性・社会科学認識内容学特別研 1・2通 4 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1	1				C	(4		1・2通				
(社会科・公民科) 地理認識内容学特別研究 市民性・社会科学認識内容学特別研 完 社会認識教育学特講 I (社会科・公民科) 社会認識教育学特講 II (社会科・公民科) 社会認識教育学特講 II (社会科・公民科) 社会認識教育学特講 II (社会科・地理歴史科) 社会認識教育学特講 IV (社会科・地理歴史科)					1			Э	(4		1•2通	∄ I			
市民性・社会科学認識内容学特別研 1・2通 4 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1)	(4		1・2通	ž II			
 完 社会認識教育学特講 I (社会科・公民科) 社会認識教育学特講 II (社会科・公民科) 社会認識教育学特講 II 1・通 4 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1	1	1			\sim	(4		1・2通		学特別研究	地理認識内容学	
(社会科・公民科) 社会認識教育学特講Ⅱ (社会科・公民科) 社会認識教育学特講Ⅲ (社会科・地理歴史科) 社会認識教育学特講Ⅳ (社会科・地理歴史科) 社会認識教育学特講Ⅳ (社会科・地理歴史科)		1			1			C	(4		1・2通	\$特別研	科学認識内容等		
(社会科・公民科) 1・通 4 社会認識教育学特講IV 2・通 4 (社会科・地理歴史科) 2・通 4			1	1						0		4		1•通				
(社会科・地理歴史科) 社会認識教育学特講IV (社会科・地理歴史科) (社会科・地理歴史科)			1	1						0		4		2•通				
(社会科・地理歴史科)	1									0		4		1•通				
九△羽並松本十分於此珠 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	1									0		4		2•通				
社会認識教育方法学特講 I					1					0		4		1•通				
社会認識教育方法学特講Ⅱ 2・通 4 ○ 1 1 (社会科・公民科)					1					0		4		2•通				
社会認識教育方法学特講Ⅲ 1・通 4 ○ 1 1 1 (社会科・地理歴史科)					1					0		4		1•通				
社会認識教育方法学特講IV 2・通 4 0 1 1 (社会科・地理歴史科)					1					0		4		2•通				
地理認識内容学特講 I 1・通 4 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1					0		4		1•通		学特講 I	地理認識内容等	
地理認識内容学特講Ⅱ2・通4○11					1					\circ		4		2•通		学特講Ⅱ	地理認識内容学	
地理認識内容学特講Ⅲ			1	1						\circ		4		1•通		学特講Ⅲ	地理認識内容学	
地理認識内容学特講Ⅳ			1	1						\circ		4		2•通		学特講Ⅳ	地理認識内容学	
市民性・社会科学認識内容学特講 I 1・通 4 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1					0		4		1•通	└特講 I	科学認識内容等	市民性・社会科	
市民性・社会科学認識内容学特講Ⅱ 2・通 4 ○ 1 1					1					\circ		4		2•通	҈特講Ⅱ	科学認識内容等	市民性・社会科	
市民性・社会科学認識内容学特講Ⅲ 1・通 4 ○ 0 1 1 1		1								0		4		1•通	⁴特講Ⅲ	科学認識内容等	市民性・社会科	
市民性・社会科学認識内容学特講Ⅳ 2・通 4 ○ 1		1						J		0		4		2•通	≒特講Ⅳ	科学認識内容等	市民性・社会科	
市民性・社会科学認識内容学特講V 1・通 4 ○ 1		1								0		4		1•通	≦特講 V	科学認識内容等	市民性・社会科	
市民性・社会科学認識内容学特講VI 2・通 4 ○ 1 1		1								0		4		2•通	² 特講VI	科学認識内容等	市民性・社会科	
地理認識内容学演習 I 1・通 4 0 1 1					1			\supset	(4		1•通		学演習 I	地理認識内容学	
地理認識内容学演習Ⅱ1・通4○1			1	1				\supset	(4		1•通		学演習Ⅱ	地理認識内容学	
市民性・社会科学認識内容学演習 I 1・通 4 0 0 1 1					1			\supset	(4		1•通	≦演習 I	科学認識内容等	市民性・社会科	
市民性・社会科学認識内容学演習Ⅱ 1・通 4 0 0 1		1						\supset	(4		1・通	≦演習Ⅱ	科学認識内容等	市民性・社会科	
市民性・社会科学認識内容学演習Ⅲ 1・通 4 0 0 1		1						\supset	(4		1•通	△演習Ⅲ	科学認識内容等	市民性・社会科	
国語教育学特別研究 1・2前後 4 0 2 2					2			\supset	(4		1・2前後	ļ	別研究	国語教育学特別	
国語文化学特別研究 1・2前後 4 0 3 2				9	3	I		$\overline{}$	(4		1 • 9前後		別研究	国語文化学特別	
国語教育学特講 I 1・2前 2 2 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1		4	4	U	ш		_	١,			4		1 2010		クルシェンロ	HHD>410 1 1479	

	教 育	課	程		等	_	の	†	既	要	į	_		
(教育	学研究科教科教育学専攻(博士課程	前期))【	既設】											
				単位数	(授	受業形			専任教	枚員等(の配置		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実	教授	准教授	講師	助教	助手	備考
	()— Top del — W. ()— Top del — L. ()— ()		115	υC	щ	表	Н	習	JX	JX	Hill	47	J	
選択必	(国語教育学・国語教育史領域) 国語教育学特講Ⅱ (国語教育方法論領域)	1・2前		2		0			1					
修 科	国語文化学特講 I (国語学:国語史領域)	1・2前		2		0			1					
目	国語文化学特講 II (国語学:現代語領域)	1・2前		2		0				1				
	国語文化学特講Ⅲ (国文学:古典文学領域)	1・2前		2		0			1					
	国語文化学特講IV (国文学:近現代文学領域)	1・2前		2		0				1				
	国語文化学特講 V (漢文学領域) 英語教育学特別研究 I (英語指導法領域)	1·2前 1·2通		2 4		0	0		1 1					
	英語教育学特別研究 II (第二言語習得領域)	1・2通		4			0		1					
	英語教育学特別研究Ⅲ (英語教授過程領域)	1・2通		4			0		1					
	英語教育学特別研究IV(評価領域)	1・2通		4			0							兼1
	英語内容学特別研究 I (構文論領域)	1・2通		4			0			1				
	英語内容学特別研究Ⅱ (言語使用論領域)	1・2通		4			0							兼1
	英語内容学特別研究Ⅲ (言語表現論領域)	1・2通		4			0		1					
	英語教育学特講 I (英語指導法領域)	1前		2		0			1					兼1
	英語教育学特講 II (第二言語習得領域)	1前		2		0			1					
	英語教育学特講Ⅲ (英語教授過程領域)	1前		2		0			1					
	英語教育学特講IV (評価領域) 英語内容学特講 I (構文論領域)	1前 1前		2 2		0				1				兼1
	英語内容学特講 II (言語使用論領域)	1後		2		0				1				兼1
	英語内容学特講Ⅲ (言語表現論領域)	1前		2		0								兼1
	健康スポーツ教育学特別研究 I (スポーツ学)	1・2通		4			0		1					
	健康スポーツ教育学特別研究Ⅱ (スポーツ学)	1・2通		4			0			1				
	健康スポーツ教育学特別研究Ⅲ (スポーツ学)	1・2通		4			0		1					
	健康スポーツ教育学特別研究 I (スポーツ方法学)	1・2通		4			0			1				
	健康スポーツ教育学特別研究Ⅱ	1後		4			0			1				

	教 育	課	程	!	等		の	−	既	要	<u></u>			
(教育	学研究科教科教育学専攻(博士課程	!前期)) 【	既設	<u> </u>										
				単位数	(授	受業形	態		専任教	枚員等(の配置		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	(スポーツ方法学)							白						
	健康スポーツ教育学特別研究Ⅲ (スポーツ方法学)	1・2通		4			0		1					
	健康スポーツ教育学特別研究 I (スポーツ教育学)	1・2通		4			0			1				
	健康スポーツ教育学特別研究Ⅱ (スポーツ教育学)	1・2通		4			0		1					
	健康スポーツ教育学特講 I (スポーツ学)	1前		2		0			1					
	健康スポーツ教育学特講Ⅱ (スポーツ学)	1後		2		0				1				
	健康スポーツ教育学特講Ⅲ (スポーツ学)	1前		2		0			1					
	健康スポーツ教育学特講 I (スポーツ方法学)	1前		2		0				1				
	健康スポーツ教育学特講 II (スポーツ方法学)	1後		2		0				1				
	健康スポーツ教育学特講Ⅲ (スポーツ方法学)	1後		2		0			1					
	健康スポーツ教育学特講 I (スポーツ教育学)	1後		2		0				1				
	健康スポーツ教育学特講 II (スポーツ教育学)	1前		2		0			1					
	人間生活教育学特別研究	1・2通		4			0		1					
	人間生活内容学特別研究	1・2通		4			0		2	3				兼1
	人間生活教育学特講 I	1前		2		0			1					
	人間生活教育学特講Ⅱ	1後		2		0			1					兼1
	人間生活内容学特講 I	1後		2		0								兼1
	人間生活内容学特講Ⅱ	1前		2		0			1					兼1
	人間生活内容学特講Ⅲ	1後		2		0			1					
	人間生活内容学特講IV	1後		2		0				1				
	人間生活内容学特講V	1前		2		0				1				
	人間生活内容学特講VI	1前		2		0			1					兼1
	人間生活内容学特講Ⅶ	1後		2		0			1					
	人間生活内容学特講Ⅷ	1前		2		0				1				
	人間生活教育学演習	1後		2			0		1					
	人間生活内容学演習I	1後		2			0		1					
	人間生活内容学演習Ⅱ	1後		2			0		1	3				
	音楽文化教育学特別研究 (音楽教育学) I	1・2通		4			0			1				
	音楽文化教育学特別研究 (音楽教育学) Ⅱ	1・2通		4			0		1					
	音楽文化教育学特別研究(作曲)	1・2通		4			0			1				
	音楽文化教育学特別研究(器楽)I	1・2通		4			0		1					
	音楽文化教育学特別研究(器楽) II	1・2通		4			0		1					
	音楽文化教育学特別研究 (声楽)	1・2通		4			0		1					

	教 育	課	看	Ē	等		の	- <u>-</u> -	既	要				
(教育	学研究科教科教育学専攻(博士課程	計期))【	既設]										
				単位数	ζ	抒	受業形態	_		専任教	数員等(の配置		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	音楽文化教育学特講 (音楽教育学) I	1後		2		0		Н		1				
	音楽文化教育学特講 (音楽教育学) Ⅱ	1前		2		0			1					
	音楽文化教育学特講 (作曲)	1前		2		0				1				
	音楽文化教育学特講(器楽) I	1前		2		0			1					
	音楽文化教育学特講(器楽)Ⅱ	1前		2		0			1					
	音楽文化教育学特講 (声楽)	1前		2		0			1					
	音楽文化教育学演習 (音楽教育学) I	1前		2			0			1				
	音楽文化教育学演習 (音楽教育学)Ⅱ	1後		2			0		1					
	音楽文化教育学演習(作曲)	1後		2			0			1				
	音楽文化教育学演習(器楽) I	1後		2			0		1					
	音楽文化教育学演習(器楽) I I	1前後		2			0		1					
	音楽文化教育学演習(声楽)	1後		2			0		1					
	造形芸術教育学特別研究 I (美術科)	1・2前後		4			0			1				
	造形芸術教育学特別研究Ⅱ (美術科)	1・2前後		4			0			1				
	造形芸術教育内容学特別研究 I (絵画)	1・2前後		4			0		1					
	造形芸術教育内容学特別研究Ⅱ (彫刻)	1・2前後		4			0		1					
	造形芸術教育内容学特別研究Ⅲ (デザイン)	1・2前後		4			0			1				
	造形芸術教育内容学特別研究IV (工芸)	1・2前後		4			0		1					
	造形芸術教育内容学特別研究V (造形芸術学)	1・2前後		4			0		1					
	造形芸術教育学特講 I (美術科)	1後		2		0				1				
	造形芸術教育学特講 II (美術科)	1前		2		0				1				
	造形芸術教育内容学特講 I (絵画)	1後		2		0			1					
	造形芸術教育内容学特講Ⅱ(彫刻)	1後		2		0			1					
	造形芸術教育内容学特講Ⅲ	1前		2		0			1	1				
	(デザイン)	1 111		-						1				
	造形芸術教育内容学特講IV(工芸)	1前		2		0			1					
	造形芸術教育内容学特講 V (造形芸術学)	1前		2		0			1					
	造形芸術教育学演習 I (美術科)	1前		2			0			1				
	造形芸術教育学演習Ⅱ (美術科)	1後		2			0			1				
	造形芸術教育内容学演習 I (絵画)	1前		2			0		1					
	造形芸術教育内容学演習Ⅱ(彫刻)	1前		2			0		1					
	造形芸術教育内容学演習Ⅲ (デザイン)	1後		2			0			1				
	造形芸術教育内容学演習IV(工芸)	1後		2			0		1					

	教 育	課	趏	<u> </u>	等		の	1	既	要				工作(上)
(教育	学研究科教科教育学専攻(博士課程 I	前期))【	既設			, .	5 2044	- I	П	± 10.1	//. El	- Head bear		
				単位数		抒	受業形態	態実		専任教	文員等·	の配置	: 	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手	
	造形芸術教育内容学演習V	1後		2			0	首	1					
	(造形芸術学)			=00										26.40
	小計(192科目)理科教育ラボラトリーラーニング特		0	530	0		_ 	0	40	28	3	1	0	兼12
	注料教育ノホノトリーノーニング特 論 I	2 111		2						1				
	理科教育ラボラトリーラーニング特 論Ⅱ	2前		2				0	1	1				
	理科教育フィールドラーニング特論 I	2前		2				0	1	1				
	理科教育フィールドラーニング特論 II	2前		2				0	1	1				
	理科教育評価開発セミナー	2前		2			0		1					
	理科教育学習指導法開発セミナー	2前		2			0			1				
	国語教育学演習 I (国語教育学・国語教育史領域)	1・2後		2			0		1					
	国語教育学演習 II (国語教育方法論領域)	1・2後		2			0		1					
	国語文化学演習 I (国語学:国語史領域)	1・2後		2			0		1					
	国語文化学演習 II (国語学:現代語領域)	1・2後		2			0			1				
	国語文化学演習Ⅲ (国文学:古典文学領域)	1・2後		2			0		1					
	国語文化学演習IV (国文学:近現代文学領域)	1・2後		2			0			1				
	国語文化学演習 V (漢文学領域)	1・2後		2			0		1					
	国語教育学特論 I (国語教育学・国語教育史領域)	2前		2		0			1					
	国語教育学特論 II (国語教育方法論領域)	2前		2		0			1					
	国語文化学特論 I (国語学:国語史領域)	2前		2		0			1					
	国語文化学特論Ⅱ (国語学:現代語領域)	2前		2		0				1				
	国語文化学特論Ⅲ (国文学:古典文学領域)	2前		2		0			1					
	国語文化学特論IV (国文学:近現代文学領域)	2前		2		0				1				
選	国語文化学特論 V (漢文学領域)	2前		2		0			1					
択 科 目	国語文化学特論VI (書写・書道領域)	2前		2		0			1					
	英語教育学演習 I (学習指導法開発)	1後		2			0		1					
	英語教育学演習Ⅱ (学習材開発)	1後		2			0		1					
	英語教育学演習Ⅲ(教育課程論)	1後		2			0		1					
	英語教育学演習IV(評価開発)	1後		2			0							兼1

	 教 育	課	程	!	等		の	1	既	要				子似土/
(教育	学研究科教科教育学専攻(博士課程	前期))【	既設	ı										
(3)(1)				単位数	(ž	受業形]	態		専任教	数員等	の配置		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
公 刀			修	択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手	
	英語教育学演習 V (マイクロティーチング)	1後		2			0	П		1				
	英語内容学演習 I (構文論領域)	1後		2			0			1				
	英語内容学演習Ⅱ (言語表現論領域)	1後		2			0		1					
	英語教育実践事例研究	1後		2			0			1				
	英語教育学特論	1後		2		0								
	健康スポーツ教育学演習 I (スポーツ学)	2通		2			0		1					
	健康スポーツ教育学演習 II (スポーツ学)	2通		2			0			1				
	健康スポーツ教育学演習Ⅲ (スポーツ学)	2通		2			0		1					
	健康スポーツ教育学演習 I (スポーツ方法学)	2通		2			0			1				
	健康スポーツ教育学演習Ⅱ (スポーツ方法学)	2通		2			0			1				
	健康スポーツ教育学演習Ⅲ (スポーツ方法学)	2通		2			0		1					
	健康スポーツ教育学演習 I (スポーツ教育学)	2通		2			0			1				
	健康スポーツ教育学演習Ⅱ (スポーツ教育学)	2通		2			0		1					
	造形芸術教育特論	2前		2		0			1					兼1
	教科教育学の実践的展開	1・2前後		2		0			5	9				
	教科教育学の実践的検証	1・2前後		2			0		5	9				
	学術文章の書き方とその指導法 一大学教員を目指して一	1・2前		2			0		2					
	Research Methods in Education	1・2前		2			0				1	1		
	小計 (44科目)	_	0	86	0		_		25	20	1	1	0	兼4
	合計 (238科目)	_	4	616	0		-		42	29	4	1	0	兼12
学	位又は称号 修士(教育学), 理学),修士(学	— <u>—</u> 修士(心 術)	学	位又	は学科	 の分	野	教育	 学・伊	R 育学	関係			
	卒業要件及び	履修	方	法						授	業期間	等		

		教	育	課	程	!	等		の	ŧ	既	要				4 概望)
(教育	学研究科教科教育	学専攻(博士課程	前期))【							П					Г
						単位数		授	受業形]	態実		専任教	文員等 	の配置		
科目 区分	授業科	目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
の験履自必42か数 らら目技必演以社必究8上に修然修単単ら学修42か術修習上会修4単,合方シ科位位1教系単単ら・科2を認科単位	-件30格法ス目,,8育斗位位1情目単修識目位,得以前的公司,公单特特位專単「「単教単,し育単特別当以こ以教位講別以修位特特位育位特,学位別研3該とと下育,」研上:,講別以学,別3専,研究の課修。の学選を究を 選っ研上専選研の修選完を単程得。と専択付」修 退研上専選研の修選完を単程得と専択付」修 とを探げし とりにし よ修立しを得 択り」修:必をは立いたし よんじし まんり」修:必を	、 り:修た付し 凶しを得 修除以 修いた修 。 科科し、 修た付し 科い上 科た選士 目目たる 目手たり 科し、 日と修 日選択	論 かいい の目に3 の選集 の尺込をを ち2を位 ちら目単 うが科0 う択す う必修科 ち必る ち修科 ちぶる ち修科 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	学 「立ゝと 「单余以 時斗」 と目おいた 「立ゝと 「単余以 時外」 とかよに 別目。 とかよび で主選得 別「選得 究び て主選別「選択す 4選 専と択り	し 」 」 」 し 」 」 し 」 し と で 科 と で り し に の に 。 。 に 。 。 。	審 寸寸目 付を呼ら 目 る専査 しし及 付付目。 特か 領攻及 たたひ じし及 講ら 域す	び 科科選 たたび 21 のる	終れが科 は目択 位単 引域試 らら目 かか科 ,位 研の			!	期区分	}	2学	:期(4	ターム)
国必学学修こ英必特し健必位か語修特特科と語修別,康修及ら文科別講目。教科研3ス科び18	得し,30単位と (日4単位) (日4単位のいた (日4単位のいか科) (日4単位のから目のがいた (日4単位のから目のがいた。 (日4単位のででででででででででいます。 (日4単位のでででででででできます。 (日4単位のででででできます。 (日4単位のででできます。 (日4単位のできまする。 (日4単位のできまする。 (日4世のできまする。 (日4のできまする。	修科単位、 4 単れ 2 単位 1 8 単位 1 8 単位 6 修存る: 8 特別研 1 8 世間の 1 8 世 1 8	から「国語 「国語 単位,上を が 以上を のうち, な び 選択 い ら 主 と で 、 と で 、 と が 、 と で 、 と が 、 り で 、 り で り 、 り で り で 、 り で 、 り で 、 と り で 、 ら で 、 ら と ら と ら と ら 、 に の 、 の と の と の と の と の と の と の と の と の と	吾教育学特講 教育学特講 ではいる。 を得し、3 特別研究4 時別研究5 特別のでも は は は は は は は は り は り り り り り り り り り	I・ 別研3 0単位 単位, 8単位 を を を す 目 を す を り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	II」「 完を以上 立 対 立 な な な た な た が よ た る ち り た う た う た う た う た う た う た う た う た う た	修得 44単 を修 別研究	文択す 位得 24		1 学期	明の授	業期間				15週
必演以音必究び造必究び造料2を文科単択芸科単択芸科単択芸	活 4 年 6 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7	院以上修演以上修演と 科習上 科習上 科習を 科習を 科習を 科 2 を イ の は で は ま か い か い か い か い か い か い か い か い か い か	選界 か 単多 か 単し は 、 特 が	科1 主 注 主 と と研 で と と研 で と と研 で と と で と で と で の と で と で の と で と で の	択科 すた修 すたすす	目 る選号 る選るるか 領択す 領択す 領択こ者	18 物料と、物料な物質を	単 引目。 引目お講位 研及 研及,		1 時隙	その授	業時間				90分

(用紙 日本工業規格A4 縦型)

(教育	学研究科教科教育	教 育学専攻(育博士課程	課 前期)) 【	程既設】		等		の	ħ	既	要	į			
科目区分	授業科	・目の名称		配当年次	必修	単位数 選 択	自由	講義	後業形 演 習	実験・実習	教授	専任教 授	講師	か配置 助 教	助手	備考

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	± ±	=m	10		<u>~</u>				(用) err				LTH II	4 紙型)
	教 育	課	程	Ē	等		の	1	既	要	:			
(教育:	学研究科日本語教育学専攻(博士課	程前期))	【既	没】		1			П					
				単位数	ζ	抄	受業形!			専任教	数員等	の配置		
科目	拉米到口の力量	ボコンレ ケニング・	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	/#= ±z.
区分	授業科目の名称	配当年次						•		教				備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
必	日本語教育研究方法論	1前	2			0		Н	1					
目修	日本語教育学研究プロジェクト	1後	2				0			2				
科	小計(2科目)	_	4	0	0		_		1	2	0	0	0	
	日本語教育学特講 I	1前		2		0				2				兼1
	日本語教育学特講Ⅱ	1前		2		0			1	1				
選	日本語教育学特講Ⅲ	1前		2		0			1					
択	日本語教育学特講IV	1後		2		0			1	1				
必 修	日本語教育学特講V	1後		2		\circ			3					兼1
科	日本語教育学特別研究 I	1・2前後		4			0		3	3				
目	日本語教育学特別研究Ⅱ	1・2前後		4			0		4	2				
	日本語教育学特別研究Ⅲ	1・2前後		4			0		3					兼1
	小計(8科目)	_	0	22	0		_		6	4	0	0	0	兼2
	日本語教育学演習 I	1前		2			0		1	2				
	日本語教育学演習Ⅱ	1前		2			0		1	1				
	日本語教育学演習Ⅲ	1前		2			0		1					
	日本語教育学演習IV	1後		2			0		1	1				
	日本語教育学演習V	1後		2			0		3					兼1
\zt.	日本語教育学特論 I	2前		2		0			1	2				
選 択	日本語教育学特論Ⅱ	2前後		2		0			3	2				
科	日本語教育学特論Ⅲ	2後		2		0			3					兼1
目	日本語教育実践研究A	1前		2				0	1					>114-
	日本語教育実践研究B	2前		2				0	1					
	学術文章の書き方とその指導法	1・2前		2			0		2					兼1
	一大学教員を目指して一	1 200		_										AIK I
	Research Methods in Education	1・2前		2			0				1	1		
	小計 (12科目)	_	0	24	0		_		8	4	1	1	0	兼2
	合計 (22科目)	_	4	46	0		_		8	4	1	1	0	兼2
学	位又は称号 修士(教育学), 理学),修士(学			学位又(は学科	一の分	 野	教育	学・伊	R育学	関係			
	 卒 業 要 件 及 び	履修	方	法	:			<u> </u>		授:	業期間	等		
の上, :	件は,当該課程に2年以上在学し, 30単位以上修得し,修士論文を在学	細則に定る	かる授	業科	目を履			1 学年	三の学				期(4:	ターム)
履修方	格すること。 法は,以下のとおり。 目4単位,選択必修科目のうち,!	日本語教育	学特語	溝2単	单位,	日本		1 学期	の授	業期間	1			15週
語教育	学特別研究4単位,選択必修科目7 し,30単位以上修得すること。	及び選択科	目か	620	単位.	以上		1 時限	見の授	業時間	引			90分

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教 育	課	程	1	等		の	1	既	要	<u> </u>			
(教育	学研究科教育学専攻(博士課程前期)) 【既設		単位数	T .	Æ	受業形	能	II	恵任差		の配置		
				T 122.00	` 	12		実		1712	A.F. (1)	7 10 15.		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
科必	教育学研究法特講	1・2集中	2			0		習	1					
目修	小計(1科目)	_	2	0	0		_		1	0	0	0	0	
	教育哲学特講	1・2集中		2		0								兼1
	日本東洋教育史特講	1・2前		2		0			1					
	西洋教育史特講	1・2前		2		0				1				
	教育社会学特講	1・2後		2		0			1					
	教育方法学特講	1・2集中		2		0				1				
	社会教育学特講	1・2前		2		0				1				兼1
	教育行政学特講	1・2後		2		0			1					
	比較教育学特講	1・2前		2		0			1					
	教育経営学特講	1・2前		2		0			1					
	幼児教育学特講	1・2後		2		0			1	1				
	異文化間理解の社会理論と実践特講	1・2前		2		0	_							兼1
	教育哲学演習	1・2後		2			0		1					
	日本東洋教育史演習	1・2後		2			0		1					
	西洋教育史演習	1・2後		2			0			1				
	教育社会学演習	1・2後		2			0		1					
選	教育方法学演習	1・2集中		2			0			1				兼1
択	社会教育学演習	1・2後		2			0			1				
必	教育行財政学演習	1・2前		2			0			1				
修 科	比較教育学演習	1・2後		2			0		1					
目	教育経営学演習	1・2後		2			0		1					
	幼児教育学演習	1・2後		2			0		1					
	質的な教育研究演習	1・2後		2			0		1					
	教育調査統計学演習	1前		2			0		1					
	教育における多変量解析演習	1後		2			0			1				
	教育哲学特別研究	1・2後		4			0		1			1		兼1
	日本東洋教育史特別研究	1・2前		4			0		1			1		
	西洋教育史特別研究	1・2前		4			0			1				
	教育社会学特別研究	1・2前		4			0		1					
	教育方法学特別研究	1・2前		4			0		1	1				
	社会教育学特別研究	1・2前		4			0			1				
	教育行財政学特別研究	1・2前		4			0		1	1				21.
	比較教育学特別研究	1・2前		4			0		1					兼1
	教育経営学特別研究	1・2前		4			0		1	_				
	幼児教育学特別研究	1・2前		4			0		1	1				
	教育実践課題研究	1・2前	^	4			0		1		^			
	小計 (35科目)	1 024	0	92	0		_	I	8	5	0	1	0	兼2
選 択	学術文章の書き方とその指導法 一大学教員を目指して一	1・2前		2			0		2					兼1
科	Research Methods in Education	1・2前		2			0				1	1		
目	小計(2科目)	_	0	4	0		_		2	0	1	1	0	兼1
	合計 (38科目)	_	2	96	0		_		8	5	1	1	0	兼3
学	位又は称号 修士(教育学), 理学),修士(学		学	位又	は学科	 4の分	—— 野	教育	学・伊	 R育学	関係			

(用紙 日本工業規格A4縦型)

		教	育	課	程		等		の	ħ	既	要				<u> </u>
(教育	学研究科教育学典	厚攻(博士課	程前期)) 【既設	:]											
						単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	数員等(の配置		
科目区分	授業科	目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	卒 業 要	件 及	•	履修		- 1-						授	業期間	事		
の上,3 験に合	牛は, 当該課程に 80単位以上修得し 各すること。	, 修士論								1 学年	≦の学	期区分	}	2学	期(4:	ターム)
必修は, 主とし	去は,以下のとま 必修科目の教育 て専攻する領域の を含めて16単位	育学研究法 3 特講 2 単								1 学期	月の授	業期間	1			15週
		-								1 時限	見の授	業時間	1			90分

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

- سار ر	教育	課		1	等		の	1	既	要				<u> </u>
(教育	学研究科心理学専攻(博士課程前期))【既設 ┃		単位数	ζ	疹	受業形	態		専任教	数員等	の配置		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実 験 •	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	心理学研究法特講I	1・2前		2		0		П		1				
	心理学研究法特講Ⅱ	1・2後		2		0								兼1
	認知心理学特講	1・2前		2		0								兼3
	認知心理学演習 I	1・2前		1			0		1					
	認知心理学演習Ⅱ	1・2後		1			0			1				
	認知心理学演習Ⅲ	1・2集中		1			0		1			1		
	認知心理学演習IV	1・2集中		1			0			1				
	認知心理学特別研究	1・2前		4			0		1	1				
	学習心理学特講	1・2前		2		0			1					
	学習心理学演習 I	1・2前		1			0		1					
	学習心理学演習Ⅱ	1・2後		1			0		1					
	学習心理学演習Ⅲ	1・2集中		1			0		1					
	学習心理学演習IV	1・2集中		1			0		1					
	学習心理学特別研究	1・2後		4			0		1			1		
	社会心理学特講	1・2後		2		0			1		1			
	社会心理学演習 I	1・2前		1			0			1				
	社会心理学演習Ⅱ	1・2後		1			0		1					
	社会心理学演習Ⅲ	1・2集中		1			0			1				
	社会心理学演習IV	1・2集中		1			0		1		1			
	社会心理学特別研究	1・2前		4			0		1	1	1			
選	教育心理学特講	1・2後		2		0			2					
択 必	教育心理学演習 I	1・2前		1			0		1					
修	教育心理学演習Ⅱ	1・2後		1			0		1					
科	教育心理学演習Ⅲ	1・2集中		1			0		1					
目	教育心理学演習IV	1・2集中		1			0		2					
	教育心理学特別研究	1・2後		4		_	0		2					
	発達心理学特講	1・2前		2		0	_		1	1				
	発達心理学演習 I	1・2前		1			0		1	1				
	発達心理学演習Ⅱ	1・2後		1			0		1					
	発達心理学演習Ⅲ	1・2集中		1			0		1	1				
	発達心理学演習IV	1・2集中		1			0		1	1				
	発達心理学特別研究	1・2前		4			0		1	1				
	臨床心理学特講I	1・2前		2		0			1	2		1		
	臨床心理学特講Ⅱ	1・2後		2		0				1				ac.
	保健医療分野に関する理論と支援の 展開 I	1・2後		2		0								兼4
	臨床心理学特別研究	1・2後		4			0		3	2				
	幼児心理学特講	1・2後		2		0			1	1				
	幼児心理学演習 I	1・2前		1			0		1					
	幼児心理学演習Ⅱ	1・2後		1			0			1				
	幼児心理学演習Ⅲ	1・2集中		1			0			1				
	幼児心理学演習IV	1・2集中		1			0		1	1				
	幼児心理学特別研究	1・2前		4			0		1	1				
	幼児心理学観察演習	1・2前		1			0		1	1				
	小計 (43科目)	_	0	75	0		_		10	6	1	2	0	兼8

	教 育	課	程	Ė	等		の	₹	既	要	-			
教育	学研究科心理学専攻(博士課程前期))【既設							П					
				単位数	(授	受業形]			専任教		の配置		
斗目	極地也日本人生	エンクケッ	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	/4ta -l-a
区分	授業科目の名称	配当年次	业	迭	Н	再	供	•	叙	教	冊	功	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	心理支援に関する理論と実践(臨床 心理面接特講 I)	1・2集中		2		0		П	1					
	臨床心理面接特講Ⅱ	2後		2		0				2				
	心理的アセスメントに関する理論と 実践(臨床心理査定演習 I)	1・2前		2			0		1	1 1				
	臨床心理査定演習Ⅱ	1・2後		2			0		1	1				
	臨床心理基礎実習 I	1・2前		1			0		1			1		
	臨床心理基礎実習Ⅱ	1・2集中		1			0		1	1				
	心理実践実習IV(臨床心理実習 I)	2前		1			0		3	2		1		
	臨床心理実習Ⅱ	2後		1			0		2	1				
	家族関係・集団・地域社会における 心理支援に関する理論と実践	1・2後		2		0			1					
	心理療法特講	2前		2	0				1					
	福祉分野に関する理論と支援の展開	1・2集中		2	0									兼1
	教育分野に関する理論と支援の展開	1・2前		2	0				1	1				
選択	司法・犯罪分野に関する理論と支援 の展開	1・2前		2	0									兼1
科 目	産業・労働分野に関する理論と支援 の展開	1・2前		2	0									兼1
	心の健康教育に関する理論と実践	1・2後		2	0				3	2		1		
	心理実践実習 I	1・2通		1		\circ			1	1		1		
	心理実践実習Ⅱ	1・2前		1		\circ			3	2		1		
	心理実践実習Ⅲ	2後		1		\circ			3	2		1		
	心理実践実習V	2前		1		\circ			3	2		1		
	心理実践実習A	1・2通		1		0			3	2		1		兼1
	心理実践実習B	1・2通		1		\circ			3	2		1		
	心理実践実習C	2前		1		\circ				2				
	心理実践実習D	2通		1		0			3	2		1		
	Academic writing in psychology I	1・2前		1		\circ				1		1		兼1
	Academic writing in psychology II	1・2前		1		0				1		1		
	学術文章の書き方とその指導法 一大学教員を目指して一	1・2前		2		0			2					兼1
	Research Methods in Education	1・2前		2		0					1	1		
	小計 (27科目)	_	0	40	0				3	3	1	3	0	兼6
	合計 (70科目)	_	0	115	0		_	ı	12	6	1	3	0	
学	修士(教育学), 理学),修士(学		学	位又は	は学科	の分	野	教育	学・係	R 育学	関係			
	卒業要件及び	履修	方	法	:					授	業期間	事		
上,	件は,当該課程に2年以上在学し, 30単位以上修得し,修士論文を在学							1 学年	きの学:	期区分	}	2学	対(4:	ターム)
修方	格すること。 法は,以下のとおり。 ,主として専攻する領域の科目及で	ド「心理学	研究	去特講	ξΙ·	II J		1 学期	明の授	業期間	引			15週
うち	から12単位とする。ただし、4単 領域以外の心理学専攻開設科目の単	単位を上限	とし	て, 主	とし	て専		1 時限	見の授	業時間	ij			90分

(教育	学研究科心理学項	教 專攻(博士	育課程前期	課))【既設	程 】	<u>[</u>	等		の	ħ	既	要				工州(土)
科目区分	授業科	目の名称		配当年次	必修	単位数 選 択	自由	講義	後業形 演 習	態実験・実習	教授	専任教 授	講師	の配置 助 教	助手	備考

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には,実技も含むこと。

	 教 育	——— 課	- 程	!	等		の	ŧ	用 既	要			LTH II	4 似望)
(数套	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		既設】	•	ন		0)	1.	197	4				
(教育	子听九件同寺教育子导攻 ()等工味性 			単位数	r	Ŕ	受業形!	能		恵任熱	分昌等 (の配置	1	
				十四数	` 	12	(実		4174	人只可	が配直		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助	備考
区別			修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手	
						-		習					·	
必	高等教育基礎論Ⅰ(理論・手法)	1・2通年	2				0			2				
目修科	高等教育基礎論 II (制度・政策)	1・2通年	2	0	0		<u> </u>		1	1	0	0	0	
	小計 (2科目)	1.0台	4	2	0				1	3	0	0	0	
	Comparative Studies in Higher Education	1・2前		2			0				1			
	大学教育論特講	1・2後		2			0			1				
	大学カリキュラム開発論特講	1・2後		2			0		1					
	高等教育目標論特講	1・2後		2			0		1					
	大学財政・経営論	1・2後		2			0		1					
	高等教育経済論特講	1・2後		2			0		1					
	高等教育組織論・職員論特講	1・2前		2			0			1				
選択	高等教育評価論特講	1・2後		2			0			1				
必	高等教育アドミッション論特講 学術政策論特講	1・2前 1・2前後		2			0		1					
修	学生論特講	1・2削後 1・2集中		2			0		1					兼1
科目	子生調付講 Advanced Statistics	1・2乗中		2			0		1					₹1
	Higher Education in Japan	1・2後		2			0		5	3	1			
	高等教育基礎演習 I (実践研究)	1・2版		2			0		υ	1	1			
		1・2後		2			0		1	1	1			
	Practice of Higher Education Foundation II (Research and Readings)	1 20							1	1				
	高等教育開発論特別研究	1・2前後		4			0		5	3	1			
	高等教育開発論課題研究	1・2前後		4			0		5	3	1			
	小計 (17科目)	_	0	38	0		_		6	3	1	0	0	兼1
選択	学術文章の書き方とその指導法 一大学教員を目指して一	1・2前		2			0		2					兼1
科	Research Methods in Education	1・2前		2			0				1	1		
目	小計(2科目)	_	0	4	0		_		2	0	1	1	0	兼1
	合計 (21科目)	_	4	42	0		_		8	3	1	1	0	兼2
学	位又は称号 修士(教育学), 修 理学), 修士(学		学	位又	は学科	中の分	野	教育	学・伊	R 育学	関係			
		履修		法						授	業期間]等		
上, 30	件は,当該課程に2年以上在学し,) 単位以上修得し,修士論文を在学中 すること。							1 学年	三の学	期区分	}	2学	生期(4:	ターム)
履修方 必修科 「高等	法は,以下のとおり。 目4単位,選択必修科目のうち「高 教育開発論課題研究」4単位,「高	等教育開	発論特	別研	究」	支び		1 学期	明の授	業期間	ij			15週
	教育開発論課題研究」を除く選択必 科目及び選択科目から6単位以上を 。							1 時限	見の授	業時間	Ī			90分
												I		

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教 育	課	程	:	等	<i>ග</i>)	概	3	更				
(社会	科学研究科法政システム専攻(博: 	士課程前期) 【) [既設】 単位数	f	‡ŧ	受業形	能	1	直任#	数員等(の配置		I
*4 ·-				一二二岁	<u> </u>	13		実			ハベ ザ	- pu 匣.		1
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実	授	授	師	教	手	
	十宗院中诏检索切口 / 井神/	1 025/4						習						
基礎科目	大学院共通授業科目(基礎)	1・2前後	2		_	0	<u> </u>			-				
	小計(1科目) 特別研究 I	1 24	2	0	0	-			177	0				_
	特別研究 II	1前	2				0		17	9				
	特別研究Ⅲ	1後	2				0		17	9				
	特別研究IV	2前 2後	2 2				0		17 17	9				
	憲法理論	1・2①		2	1	0	U		1/	1	-	-		-
	行政過程論	1 • 2(1)		2		0			1	1				隔年
	刑事システム論	1 • 23		2		0			1	1				1414]
	現代憲法論	1 • 2(1)		2		0			1	1				隔年
	社会変動分析論	1 • 2②		2		0			1					ma I.
	社会構造分析論	1 • 2(1)		2		0			1					
	家族支援社会論	1 • 2①		2		0			1					隔年
	政治倫理論	1 • 2①		2		0			1					
	政策過程論	1 • 22		2		0			1					隔年
	比較自治体論	1・2後		2		0				1				隔年
	租税法	1・2前		2		0			1					隔年
	国際租税法	1・2前		2	1	0			1					隔年
	公共法政特講	1 • 2(1)(3)(4)		2		0			1		1			
	憲法理論演習	1 • 24		2		1	0			1				
	行政過程論演習	1 • 24		2			0		1					隔年
	刑事システム論演習	1 • 23		2			0			1				
	現代憲法論演習	1・2前		2			0		1					隔年
	社会変動分析論演習	1 • 22		2			0		1					
	社会構造分析論演習	1 • 24		2			0		1					
	家族支援社会論演習	1・2後		2			0		1					
	政治倫理論演習	1 • 22		2			0		1					
	比較自治体論演習	1・2後		2			0			1				隔年
	租税法演習	1・2後		2			0		1					隔年
	国際租税法演習	1・2後		2			0		1					隔年
	不動産法	1 • 23		2		0			1					
	物件管理法	1 • 2①		2		0						1		
	契約法	1 • 2①		2		0				1				
	家族法	1 • 22		2	1	0	1			1				
	経営法	1・2前		2	1	0	1		1					隔年
	企業法	1 • 23		2		0				1				隔年
	民事訴訟の理論と実務	1 • 22		2		0			1					隔年
	裁判外紛争処理論	1 • 22		2		0			1					隔年
	雇用関係法	1・2前		2		0			1					隔年
	不動産法演習	1・2前		2			0		1					
専	物件管理法演習	1 • 24		2	1	1	0					1		
門 科	契約法演習	1 • 23		2	1	1	0			1				
科目	家族法演習	1 • 23		2			0			1				
	経営法演習	1・2前		2			0		1					隔年
	企業法演習	1 • 2①		2			0			1				隔年
	民事訴訟の理論と実務演習	1 • 23		2			0		1					隔年
	裁判外紛争処理論演習	1 • 23		2			0		1					隔年
	雇用関係法演習	1・2後		2			0		1					

		 課	程	4	等	の)	概	<u>報</u> 星	更	-/1	現格 <i>[</i>	- 47	/
(社会	科学研究科法政システム専攻(博士		-	既設】	•				_					
<u> </u>		1 IX 1 I I I I I I I I I I I I I I I I I		単位数	Ċ	授	受業形	態		専任教	数員等	の配置		
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分			修	択	由	義	習	・実習	授	教 授	師	教	手	VII. 3
	国際法	1・2前		2		0		百	1					隔年
	国際機構法	1・2前		2		0			1					隔年
	国際政治経済論	1 • 2(2)		2		0				1				
	国際刑事政策	1 • 24		2		0			1					
	安全保障論	1・2前		2		0			1					隔白
	外交論	1 • 22		2		0				1				1113
	国際秩序構築論	1・2後		2		0			1					
	比較政治思想論	1 • 2(1)		2		0						1		隔年
	国際関係私法	1 • 22		2		0				1		_		1113
	グローバル法政特講	1 • 24		2		0			1	1				集中
	国際法演習	1・2後		2			0		1					隔年
	国際機構法演習	1・2後		2			0		1					隔年
	国際政治経済論演習	1 • 24		2			0		1	1				נדויו
	国際刑事政策演習	1 • 22		2			0		1	1				
	安全保障論演習	1・2後		2			0		1					隔至
	外交論演習	1 • 24		2					1	1				村一
	国際秩序構築論演習	1・2重		2			0		1	1				
	比較政治思想論演習	1 · 2fij 1 · 2③		2			0		1			1		隔生
	国際関係私法演習	1 • 24		2			0			1		1		州行工
	医療と人権	_							1	1				17 of 2
	医事法制度論	1・2前		2		0			1	١,				隔生
		1 • 22		2		0				1				隔年
	医事刑法論	1 • 22		2		0				1				隔年
	医療刑事手続論	1 • 24		2		0			1					隔年
	医療労務管理と法	1・2前		2		0			1					隔年
	社会調査論	1・2前		2		0			1					隔年
	医療社会学特論	1・2前		2		0			1					隔台
	精神科医療法制論	1・2後		2		0			1					隔台
	医療アナリスト特講	1・2後		2		0	_		1					隔台
	特殊研究I	1前		2			0		4	2				
	特殊研究Ⅱ	1後		2			0		4	2				
	特殊研究Ⅲ	2前		2			0		4	2				
	特殊研究IV	2後		2			0		4	2				
	小計(74科目)	_	8	148	0				17	9	1	2	0	
	合計 (75科目)	_	10	148	0		_		17	9	1	2	0	
学	:位又は称号 修士(法学), 修 術)	*士(字	学	位又	は学科	の分	野	法学	関係,	社会	学・社	土会福	祉学	関係
	卒 業 要 件 及 び	履修	方	法						授業	期間等	Ę		
	目10単位(大学院共通授業科目2単							1 学年	三の学	期区分	}	2学其	別(4タ	ーム
から	指導教員が指定する選択必修科目 上を習得し、かつ修士論文を提出	10単位,選	択科	目10単	値位の	計30		1 学期	朋の授	業期間	il .		1	5週
こと。	工で自付し,パツ修工論人で促出	し留宜及び	取形	14河火 (へ	- 口 恰	りる		1 時限	見の授	業時間	1		9	0分
(沙)								±1 l3	··· 1X	/< ''') [F	ų		J	~ JJ

¹ 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与る学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関る基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること

² 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする合は、この書類を作成する必要はない。

³ 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。

^{4 「}授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教 育		租		等		の		概	孠	更			
(社会和	科学研究科社会経済システム専 ¹	攻(博士課程頁 ────────────────────────────────────	1) 【 艮 単位数		łä	受業形!		11	亩/1.数	4日本	の配置		
				半世多	T	12	(未)(2)		-	サエモ	以 貝守		· I	_
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分			1,45	+ □	-	类	য়য	•	457	教	在工	±2/-	т.	
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
基	統計学序説	1・2前		2		0			1					
礎 科	数量経済分析	1 • 22		2		0			1					
ii e	小計(2科目)	_	0	4	0		_		2	0	0	0	0	
4	特別研究I	1前	2				0		13	8				
4	特別研究Ⅱ	1後	2				0		13	8				
4	特別研究Ⅲ	2前	2				0		13	8				
4	特別研究IV	2後	2				0		13	8				
)	応用ファイナンス	1・2前		2		0				1				
:	理論ファイナンス	1・2前		2		0								
J	財務戦略論	1・2前		2		0								
:	金融資本市場分析	1・2後		2		0				1				
j	経済数学	1・2後		2		0								兼 1
,	マクロ経済学	1 • 22		2		0						1		
	ミクロ経済学	1 • 23		2		0				1				
	マクロ金融分析	1 • 24		2		0			1					
	計量経済学1	1 • 2(2)		2		0			1					
	計量経済学2	1 • 2(1)		2		0								兼 1
	経済統計分析	1 • 23		2		0			1					7114 -
	経済時系列分析	1・2後		2		0			1					
	財政政策	1 • 22		2		0			1					兼 1
	労働市場分析	1・2前		2		0			1					NK I
	財政学	1 • 2(1)		2		0								
	和政子 経済発展分析	$1 \cdot 2 \cdot 1$							1					
	経済戦略論	_		2		0				,				
ľ		1 • 2①		2		0			١.,	1				**・ローオムニバ
	日本銀行連携講義 1 日本銀行連携講義 2	1・2通		2		0			1					# 2 隔年
		1・2通		2		0			1					兼 2 隔年 ま≀- ば
	金融庁連携講義 1	1・2通		2		0			1					兼2 隔年 兼2 居年
	金融庁連携講義 2	1・2通		2		0			1					
守	日本政策投資銀行連携講義1	1・2後		2		0								兼1 隔:
,	日本政策投資銀行連携講義2	1・2後		2		0								兼1 隔4
	地方財政論	1 • 23		2		0			1					
, ,	経済情報分析	1 • 23		2		0				1				
	経済学特講	1 • 22		2		0								兼 1
	公共システム論	1 • 24		2		0				1				
	医療経済学	1 • 23		2		0			1					
	地域発展論	1・2後		2		0								
ŀ	公共政策論	1 • 23		2		0			1					
	国際公共政策1	1 • 2①		2		0			1					
	国際公共政策 2	1 • 2①		2		0				1				
	国際金融システム論	1 • 2①		2		0			1					
[国際政治経済論	1・2前		2		0				1				
;	社会変動分析論	1 • 22		2		0			1					
Į.	政策過程論	1 • 22		2		0			1					隔
].	比較経済システム論1	1 • 22		2		0								兼1 隔
	比較経済システム論2	1 • 22		2		0								兼1 隔4
	欧米経済史1	1 • 24		2		0			1					隔细

		教	育	課	租	Ē	等		の		概	豆	更			
(社会	科学研究科社会	経済システ	- ム専攻(博士課程前	前期))	【朗	設】									
						単位数	ζ	授	受業形態	態		専任教	 負等	の配置		
科目区分	授業和	科目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	欧米経済史2			1 • 23		2		0			1					隔年
	日本経済史1			1 • 23		2		0								隔年
	日本経済史2			1 • 23		2		\circ								隔年
	政治経済学1			1 • 22		2		\circ								兼1 隔年
	政治経済学2			1 • 21		2		\circ								兼1 隔年
	経済学史1			1 • 24		2		\circ				1				隔年
	経済学史2			1 • 24		2		\circ				1				隔年
	外交論			1 • 22		2		\circ				1				
	国際秩序構築論			1・2後		2		\circ			1					
	エネルギー政策諸	前		1・2通		2		0								兼 1
	小計(53科目)			_	8	98	0		_		16	10	0	1	0	兼12
	合計 (55和	斗目)		_	8	102	0		_		16	10	0	1	0	兼12
学	位又は称号	修士(経 術)	済学),	修士(学	学	位又	は学科	中の分	野	経済	学関係	Ŕ				
	卒業	要 件	及び	履修	方	法	:					授	業期間	引等		
基礎科目	目から2単位,専門	明科目の必何	多科目8単	单位, 専門和	斗目のi	選択科	目 2 0	単		1 学年	三の学:	期区分	}	2	学期(4ターム)
位以上の	の, 合計30単位」	以上修得し,	かつ, 必	必要な研究指	導を	受けた	上,修	生		1 学期	別の授	業期間	引			15週
論文を存	生学期間中に提出	してその審	査及び最終	終試験に合格	する。	こと。				1 時限	見の授	業時間	引			90分

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教 育	課	程	1	等		の	7	既	要				王顺之王/
(社会	科学研究科マネジメント専攻(博士	課程前期)		既設】					П					ı
				単位数	ζ	授	受業形]	_		専任教	数員等	の配置	· -	
科目	 授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
			1	, ,		7~		習					Ť	
	リサーチ・リテラシー	1前	2			0			7	7	1			兼1 オムニバス
	特別研究	1~2通	8			0			7	7	1	1		
	イノベーション・マネジメント論	1・2後		2		0				1				
	経営戦略論	1・2前		2		0				1				
	市場戦略論	1・2前		2		0				1				
	サービス経営論	1・2後		2		0				1				
	経営組織論	1 • 2前		2		0			1					
	組織行動論	1・2後		2		0			1					
	人的資源管理論	1・2前		2		0			1					
	マーケティング論	1・2前		2		0				1				
	国際マーケティング戦略論	1・2後		2		0				1				
	アントレプレナーシップ	1 • 2前		2		0			1					
	経営管理論	1・2後		2		\circ			1					
	CSR論	1・2後		2		\circ			1					
	財務会計論	1 • 2前		2		\circ			1					
	会計政策論	1・2後		2		\circ			1					
	管理会計論	1・2前		2		0					1			
	コスト・マネジメント	1・2後		2		0					1			
	所得・法人税法	1・2前		2		0			1					
	税法ケーススタディ	1・2後		2		0			1					
	社会行動データ解析	1・2前		2		0				1				
	情報システム管理学	1・2前		2		0				1				
	経営情報システム論	1・2前		2		0				1				
	企業とコミュニケーション	1・2後		2		0				1				
	社会心理学特論	1・2後		2		0				1				
専	地域分析	1・2前		2		0								兼1
門	公共経営論	1・2前		2		0				1				71142
科 目	地域経営論	1・2後		2		0				1				
П	国際関係論	1・2前		2		0			1	1				
	地域協力論	1・2後		2		0			1					
	比較文化論	1・2版		2		0			¹	1				
	LT製工化調 コミュニケーション原論	1・2削		2		0				1				
	異文化コミュニケーション論	1・2版		2		0			1	1				
	異文化ゴミューケーション論 異文化ビジネスコミュニケーション			2		_			1					
		1・2後		_		0			1					
	アジア企業論	1・2後		2		0								兼1
	アジアビジネス事情	1・2後		2		0								兼4 オムニバフ ****1
	ビジネス日本語	1・2前		2		0								兼1
	アジアベンチャービジネス論	1・2後		2		0								兼1
	マネジメント特講(社会調査)	1・2前		2		0								兼1
	マネジメント特講 (経済人類学)	1・2前		2		0								兼1
	マネジメント特講(デジタルマーケティング)	1・2前		2		0								兼1
	マネジメント特講 (サステイナビリティ・マネジメント論)	1・2前		2		0						1		
	マネジメント特講(日本の組織と経営)	1・2前		2		0								兼8 オムニバフ
	マネジメント特講(経営学総論)	1・2前		2		0								兼1
	マネジメント特講(交通経営論)	1・2前		2		\circ								兼1
	マネジメント特講 (コミュニティ心理学)	1・2前		2		0								兼1

(用紙 日本工業規格A4縦型)

		教	育	課	程	!	等		の	ħ	既	要	<u> </u>			
(社会	科学研究科マネ	ジメント	専攻(博士	課程前期)) [既設】										
						単位数	(授	受業形!	態		専任教	女員等(の配置		
科目区分	授業和	科目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	マネジメント特講			1・2前		2				0	1					
	マネジメント特講(1・2後		2		\circ								兼1
	マネジメント特記	冓(地域活	性化)	1・2後		2		\circ								兼6 オムニバス
	マネジメント特記	冓(地域創	成論)	1・2後		2		\circ						1		
	マネジメント特請	毒(多変量)	解析特論)	1・2後		2		\circ								兼1
	情報ネットワーク	か論		1・2後		2		0				1				
	小計(52科目)			_	10	100	0		_		7	7	1	1	0	兼 31
	合計 (52	科目)		_	10	100	0		_		7	7	1	1	0	兼 31
学	位又は称号	修士(マ	マネジメン	ト)	学	位又	は学科	中の分	野	経済	学関係	Ŕ				
	卒業	要 件	及び	履修	方	法	:					授	業期間	等		
必修科	目10単位,選択	科目20単	位以上修行	导し, 30単	位以	上修得	する	こと。		1 学年	の学	期区分	}	2学期	リ(セメ	(スター制)
										1 学期	の授	業期間	i i			15週
										1 時限	の授	業時間	f			90分

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

		教	育	課		程		等	(カ	相	旡	要				- 4 //(上)
(国際	協力研究科開発科 I	学専攻(†	専士課程	前期))【	既設】			Ja.	5 444 TT/ 4	6h	п	士 / 1	L P kk	a iti ee		l	
						単位数		15	受業形	_	 	守仕名	数員等(が配直	T		
科目 区分	授業科	目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
					修	択	由	義	習	実習	授	教 授	師	教	手		
7711	平和共生特論			1 • 2(1) • (3)		2		0		首	4	3		1			オムニバス
研究	環境管理特論			1 • 2(2)		2					3	5		1			オムニバス
科	経済開発政策特論			1 • 2① • ③		2		Ō			1			1			
I 共 通	教育開発特論			1 • 2① • ③		2		0			2	4					オムニバス
科	アジア文化特論			1 • 22 • 4		2		0			2		1				オムニバス
目	小計(5科目)			_	0	10	0		_		12	12	1	2	0		
研	能力開発特論			1・2前		2		0			1	1					オムニバス
究	フィールドワーク			1・2前・後		2				0	1						
科Ⅱ共	インターンシップ			1・2前・後		2				0	1						
通	英語論文作法I			1・2前・後		2		0								兼1	
科目	英語論文作法II			1・2前・後		2		0			<u> </u>					兼1	
H	小計 (5科目)				0	10	0		_	1	2	1	0	0	0	兼2	
専	開発科学特論Ⅰ			1・2前		2		0								兼1	44 . 1 .
通攻共	開発科学特論II 小計(2科目)			1・2前 —	0	2	0	0				0	0	0	0	兼1	集中
	小計 (2科日) 経済開発論				0	4	0		_		0	0	0	0	0	兼2	生
	開発計量経済学			1・2前 1・2前		2					1					兼1	集中、隔年 集中
	時系列分析			1・2制		2					1					兼1	集中
	金融論			1・2版		2										兼1	集中
	比較経済発展論			1・2前		2					1					NK1	隔年
	環境資源経済論			1 • 2(1)		2					1						1913 1
	アジア開発論			1・2前		2		0								兼1	集中、隔年
	国際経済政策論			1・2前		2		0			1						
	政策評価論			1・2前		2		0								兼1	集中
	国際金融論			1 • 22		2		0			1						
	開発マクロ経済学I	[1 • 23		2		0			1						
	開発マクロ経済学I	II		1 • 24		2		0			1						
	経済統計分析論			1 • 22		2		\circ			1						
	経営戦略論			1・2前		2		0								兼1	集中
	国際人的資源開発記	論		1 • 22		2		0				1					
開	工業開発論			1 • 23		2		0				1					
発政	多国籍企業論			1・2後		2		0								兼1	
箫	企業の社会的責任記	論		1・2後		2		0			I .					兼1	集中
コ 	地球環境政策論			1 • 23		2		0			1					** -	
ス	開発政策論			1・2後		2		0								兼1	
	計量経済学Ⅰ			1 • 2①		2		0				1					
	計量経済学II リサーチメソッド			1 • 22		2 2		0				1		1			
	リサーテメクット 開発ミクロ経済学I	Г		1 · 2② · ③ 1 · 2③		2		0				1		1			
	開発ミクロ経済学I			1 • 23		2						1					
	国際貿易論			1·2年 1·2前		2						1				兼1	
	開発の制度経済学			1・2前		2						1				VIV.1	隔年
	中小企業開発論			1 • 2①		2						1					1714 1
	国際経済学			1・2前		2					1	1					
	交通経済学			1・2前		2		0			1						隔年
	サステナブル・ガル	バナンス		1・2前		2		0								兼3	オムニバス
	プロフェッショナル	ル倫理		1・2前		2		0								兼1	集中、隔年

	教育	課		程	;	等	(の	朴	焸	要	<u> </u>			
(国際	協力研究科開発科学専攻(博士課 科	程前期)) 【 【	既設】	 単位数	r	Į.	受業形]	能	1	重任勢	数員等の	の配置	ı	1	
				中区数		12	(実		寸圧を	X貝 守、				
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助		備考
<u>□</u> ,7			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		
								習							
	リーダーシップ手法	1・2後		2		0			Ⅱ .					兼1	集中、隔年
	リンケージ特別演習 経済開発論演習	1~2前・後 1~2前・後	8				0		4	3					
	小計 (35科目)	— 人	16	66	0		_		4	3	0	1	0	兼10	
	開発技術論	1・2前	10	4		0			1	5		2	Ť	AKIV	オムニバス
	リスク管理技術論	1 • 23		2		O				1					
	交通工学	1 • 2①		2		0			1						
	地域・都市工学	1 • 24		2		0			1						
	観光政策	1 • 23		2		0			1						
	交通計画	1 • 22		2		0			1			1			オムニバス
	地域開発工学	1 • 22		2		0								兼1	
	海洋流体学	1 • 22		2		\circ			1						
	地盤防災工学I	1 • 23		2		\circ			1						
	地盤防災工学II	1 • 24		2		0			1						
	応用海洋流体力学	1 • 24		2		0			1						
	耐震構造学	1・2後		2		0								兼1	
	地震防災論	1 • 22		2		0								兼1	
	建築計画学	1・2後		2		0			1						
	環境計画論	1 • 2①		2		0			1						
	環境モニタリング論	1・2後		2		0				1					集中
	草地生態学	1・2前		2		0				1					
	資源動物学	1・2前		2		0			2						
月月	資源生態学	1 • 2①		2		0				1					
開 発	資源植物学	1 • 22		2		0				1					
技	応用生態系論	1・2後		2		0								兼1	集中
術コ	バイオマス利用学	1 • 23		2		0								兼3	オムニバス
1	サスティナブル建築論I	1 • 22		2		0				1					
ス	サスティナブル建築論Ⅱ	1 • 2①		2		0				1					
	バイオマスエネルギー技術論	1 • 23		2		0				1					
	調査方法論基礎	1 • 23		2		0				1					#
	地理情報システム技術論	1・2後		2		0						1		¥: 1	集中
	森林資源学 エネルギー技術論	1・2後		2		0				1				兼1	集中
	エネルキー技術論 数値環境影響評価 I	1・2①		2 2		0				1					佳 中
	数恒環境影響評価 I 数值環境影響評価 II	1・2前 1・2後		2						1					集中
	数恒泉児影響評価Ⅱ 生態系保全・管理科学	1・2後 1・2④		2		0				1 1					果 甲
	生態系体室・管理科子 リンケージ特別演習I	1・2後	2				0		2	4					
	リンケージ特別演習II	1・2版	2				0		2	4					
	地域・都市工学演習	1~2前・後					0		2	+					
	技術開発論演習	1~2前・後					0		1	1					
	環境保全論演習	1~2前・後					0		1	1					
	動物資源開発論演習	1~2前・後					0		2						
	環境資源論演習	1~2前・後					0		∥	1					
	エネルギー資源管理技術演習	1~2前・後					0			1					
	リスク管理技術論演習	1~2前・後					0			1					
	生態系保全・管理科学演習	1~2前・後					0			1					
	小計 (42科目)	- and	68	66	0		_		7	5	0	2	0	兼7	

	教 育	課		程		等	C	カ	相	既	要	Ę			
(国際	協力研究科開発科学専攻(博士課程	前期))【	既設】												
				単位数	C	挖	受業形態	態		専任教	数員等(の配置			
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助		備考
			修	択	曲	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	国際紛争論	1・2前		2		0								兼1	集中
	アジア法	1 • 2①		2		0								兼1	
	紛争解決論I	1 • 23		2		0				1					
	紛争解決論II	1 • 24		2		0				1					
	平和外交論	1・2前		4		0								兼1	集中
	安全保障外交論	1・2前		2		0								兼1	
	協力外交論	1・2後		4		0			1						
平 和	平和と紛争研究	1・2前		4		0				1					
共	日本政治論	1 • 23		2		0								兼1	
生	国際政治学	1・2前		4		0			1						
コ	世界法秩序論	1 • 2①		2		0								兼1	
コス	平和学	1・2後		4		0			1						
,	平和構築論	1・2後		4		0			1						
	法と人権	1 • 2①		2		0			1						
	国際安全保障論	1・2前		4		0				1					
	平和・安全保障グローバル課題	1・2後		2		0								兼1	集中
	武力紛争のミクロ的基礎	1 • 2①		2		0						1			
	平和共生演習	1~2前・後	8				0		4	3					
	小計 (18科目)	_	8	48	0		_		4	3	0	1	0	兼6	
	合計 (107科目)	_	92	204	0		_		19	15	1	5	0	兼27	
修士 (学術) , 修士 (工 学位又は称号 学位又は称号 学位又は学科の分野 学際領域, 工学関係, 農学関係 (国際協力学)															
	卒業要件及び	履修	力	· 法	;			-			授業期	期間等			
	共通科目I・II(選択必修)6単位	(共通科目		单位必	修)、	、主		1 学年	三の学					≥期(4	ターム)
	教員指定科目(必修)12単位以上、 从上を修得し、30単位以上を修得す		修)					1 学期	別の授	業期間	引				15週
は中心と	A工で 10付し、30半世丛工を修行り	<i>'</i> ∂ ⊂ ⊂ ∘						1 時限	見の授	業時間	il .				90分

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教育	課		程	;	等	(カ	相	艾	要				
(国際	協力研究科教育文化専攻(博士課程	前期))【	既設】						П						
				単位数	ζ	授	受業形!			専任教	数員等(の配置	· ·		
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
区分	技業行員の名称	配当牛伙						•		教					加与
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
研	平和共生特論	1 • 2① • ③		2		0		П	4	3		1			オムニバス
	環境管理特論	1 • 22		2		0			3	5					オムニバス
科工业	経済開発政策特論	1 • 2① • ③		2		0			1			1			
I 共 通	教育開発特論	1 • 21 • 3		2		0			2	4					オムニバス
	アジア文化特論	1 • 22 • 4		2		0			2		1				オムニバス
目	小計(5科目)	_	0	10	0		_		12	12	1	2	0		
研	能力開発特論	1・2前		2		0			1	1					オムニバス
究 科	フィールドワーク	1・2前・後		2				0	1						
Ⅱ共	インターンシップ	1・2前・後		2				0	1					37	
通	英語論文作法I	1・2前・後		2		0								兼1	
科目	英語論文作法II 小計 (5科目)	1・2前・後 —	0	2	0	0			0	1	0	0	0	兼1	
-	日本語・日本文化論	1 • 23	0	10	0	0	_	1	2	1	0	0	0	兼2 兼1	
	教育研究方法論Ⅰ	1·2⑤ 1·2前		2		0				1				飛1	
	教育研究方法論II	1・2個		2						1					
	教育開発計画論Ⅰ	1・2前		2						1					
	教育開発計画論II	1・2後		2		0				1					
	国際教育協力論	1 • 2(2)		2		0			1	1					
	教育人材開発論	1 • 2(1)		4		0				1					
	開発教育・国際理解教育論	1 • 2(2)		2		0								兼1	
	教育開発とジェンダー	1・2後		2		0			5	8					オムニバス、隔年
	理科教育開発論	1 • 2①		4		0			1					兼1	オムニバス
	科学教育開発基礎論	1 • 24		4		0			1					兼1	オムニバス
	数学教育開発論	1・2前		4		0			1						
	数学教育開発基礎論	1・2後		2		0			1						
	運動機能科学論	1 • 24		2		0						1			
	民族言語教育論	1・2前		2		0			1						隔年
	民族言語文化論	1 • 2①		2		0			1						隔年
	ノンフォーマル教育論	1 • 22		2		0				1					
	科学技術基礎能力開発論I	1・2前		2		0			1						集中
	科学技術基礎能力開発論II	1・2後		2		0			1						集中
	高等教育開発論	1 • 22		2		0			1						
	国際教育交流論 言語教育メディア論	1・2後		2		0			1						
	言語教育メディア論 教育統計概論	1・2後 1・2④		2 2		0			1						
教	教育統計概論 比較言語文化論	1·2位 1·2前		2		0			1					兼1	
育	言語表現論	1 · 2 (2)		2		0				1				Ж1	
開発	教育協力実践基礎論 [1 • 2(1)		2		0			2	2				兼1	オムニバス
コ	教育協力実践基礎論II	1 • 2①		2		0			2	2				VIV.T	オムニバス
	国際教育協力実践研究	1 • 23		2					∥	1					
	基礎教育開発論	1 • 22		2		0				1					
	教科教育授業論	1 • 24		2		0			2	1					オムニバス
	途上国の比較教育学	1 • 2①		2		0				1					
	特別支援教育とインクルーシブ教育	1 • 22		2		0			1						
	平和社会のための教育	1 • 22		2		0				1					
	教育基礎論	1 • 23		2		0				1					
	教育開発フィールドワーク論	1 • 2①		2		0				3					オムニバス
	地域カリキュラム開発論	1・2後		2		0				1					隔年

	教育	課		程	;	等	(の	相	旡	要	Ę			
(国際	協力研究科教育文化専攻(博士課程)	前期))【	既設】												
				単位数	Ţ	ž	受業形:	態		専任教	数員等(の配置			
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
区分	3220118 2 817		修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		VII3 3
								習							
	グローバル・シティズンシップ教育論	1 • 24		2		0				1					隔年
	幼児教育・保育開発論Ⅰ	1 • 2①		2		0				1					
	幼児教育・保育開発論II	1 • 23		2		0				1					
	教育協力事業評価論	1 • 23		2		0			1						
	日本の教育開発経験	1 • 2(3)		2		0			3	4					オムニバ
	教育開発論演習	1~2前・後	8				0		1						
	カリキュラム開発論演習	1~2前・後	8				0		2	1					
		1~2前・後	8				0		1	_					
	言語教育論演習	1~2前・後	8				0		1	1					
	高等教育交流論演習	1~2前・後	8				0		1	1					
		1~2前・後	8				0		2	2					
							_			_					
		1~2前・後	8				0			1					
	幼児教育・保育開発論演習	1~2前・後	8				0			1				24	
	小計 (49科目)	"	64	90	0		_		7	7	0	1	0	兼5	44.1.
	開発と文化	1・2後		2		0								兼1	集中
	農村経済論	1 • 22		2		0			1						
	農村発展論	1 • 24		2		0			1						
	アジア社会文化論	1 • 22		2		0			1						
	地域研究論	1・2後		2		0								兼1	集中
文	途上国農村地域研究	1・2後		2		\circ								兼1	集中
化	南アジア農村社会発展論	1・2前		2		0								兼1	集中
コ	植民地文化論	1・2前		2		\circ								兼1	
	アジア地域研究論	1 • 24		2		0			1						
ス	開発途上国地域研究	1 • 2①		2		0					1				
	現代人類学	1 • 23		2		0					1				
	文化動態論演習	1~2前・後	8				0		1						
	農村経済論演習	1~2前・後	8				0		1						
	開発途上国地域研究演習	1~2前・後	8				0				1				
	小計 (14科目)	_	24	22	0		_		2	0	1	0	0	兼5	
	合計 (73科目)	_	88	132	0		_		17	15	1	3	0	兼12	
学	位又は称号 修士(学術),修: 学),修士(国際		学	位又	は学科	斗の分	野	学際	領域,	教育	学・信	. 呆育学	関係	1	1
		履修	方	· 注	:		1	<u> </u>			授業期	旧即竺	2		
子名科	共通科目I・II (選択必修) 6単位					主		1 学年	ニの学			列則守		学能 (4	ターム)
E指導	教員指定科目(必修)12単位以上、	演習(必		T-11-12	112/	`							ΔΞ	广为 (4	
単位以	以上を修得し、30単位以上を修得す	ること。						1 学期							15週
								1 時限	その授	業時間	ij .				90分

² 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。

² 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。

³ 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。

^{4 「}授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

(用紙 日本工業規格A4縦型)

		教	育	課	程	!	等		の	ħ	既	要	Ī			
(総合	科学研究科総合	科学専攻	(博士課程	後期))【	既設】	l										
						単位数	(授	受業形!	態		専任教)員等	の配置		
科目区分	授業科	斗目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
70 ID II	研究演習			1~3通	8				0		43	50	2			
目	小計(1科目)		_	8	0	0		_		43	50	2	0	0		
	合計(1科	4目)		_	8	0	0		_		43	50	2	0	0	
学	位又は称号	博士(学	:術)		学	位又	は学科	の分	野	学際	領域					
	卒 業 要	要 件	及び	履修	方	法						授美	業期間	等		
	方法 科目 8単位 し,主指導教員	と協議し、							1 学年	₹の学	期区分	}	2学	≄期(4	ターム)	
○修了· 1. 其	要件 厚門科目 研究演	寅習 8単位							1 学期	月の授	業期間	ij			15週	
	ff究指導 身士論文									1 時限	見の授	業時間	1			90分

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合, 大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は, この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

(用紙 日本工業規格A4縦型)

		教	育	課	程	!	等		の	ħ	既	要	<u> </u>			
(文学	研究科人文学専	攻(博士課	程後期))	【既設】												
						単位数	(授	受業形態	態		専任拳	女員等(の配置		
科目区分	授業科	目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	特別研究指導Ⅱ	(人間文化学	学)	1~3	6				0		5					
	特別研究指導Ⅱ	(思想文化学	学)	1~3	6				0		5	3				
+ nn 40	特別研究指導Ⅱ	(歴史文化学	学)	1~3	6				\circ		6	3				
専門科目	特別研究指導Ⅱ (日	日本・中国プ	て学語学)	1~3	6				0		5	2				
	特別研究指導Ⅱ (図	米文学語学	・言語学)	1~3	6				\circ		8	3				
	特別研究指導Ⅱ(地表圏シス	(テム学)	1~3	6				0		5	4				
	小計 (6科目)			_	0	0	0		_		34	15	0	0	0	
	合計 (6科	·目)		_	0	0	0		_		34	15	0	0	0	
学	位又は称号	博士(文	学)		学	位又	は学科	中の分	野	文学	関係					
	卒 業 要	件	及び	履修	方	法						授美	業期間	等		
専門科目	目6単位を修得し,	かつ. 必	要な研究指	6導を受けた	: E. †	東士論	文の審	香及		1 学年	の学	期区分	}	2学	期(4	ターム)
び最終認	式験に合格すること		~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	,	, 1	., — HIII	. ч . г. ш	/-		1 学期	の授	業期間	II .			15週
(復修木	斗目の登録上限: た	よし)								1 時限	の授	業時間	fl -			90分

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

(教育≒	学研究科教育学習科学専攻(博士課							ŧ		_				
	于明九代教月子百代于寻找(诗上妹)	程後期))	【既認	}]										
				単位数	ζ	擅	受業形態	態		専任教	数員等(の配置		
科目		are state and	21	\2Z	ь.	⇒#	> 	実	444	Y44-	>#	nı.	D.L.	fills also
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	学習開発学講究	1・2・3通		12		0			15	11				
	特別支援教育学講究	1・2・3通		12		0			2	4	2	1		
	教科教育学講究 (自然システム教育学領域)	1・2・3通		12		0			4	7				
	教科教育学講究(数学教育学領域)	1•2•3通		12		0			4	1				
	教科教育学講究 (技術・情報教育学領域)	1•2•3通		12		0			4	4				
	教科教育学講究 (社会認識教育学領域)	1・2・3通		12		0			4	2		1		
	教科教育学講究 (国語文化教育学領域)	1・2・3通		12		0			5	2				
	教科教育学講究 (英語教育学領域)	1•2•3通		12		0			4	1				
	教科教育学講究 (健康スポーツ教育学領域)	1•2•3通		12		0			4	3				
	教科教育学講究 (人間生活教育学領域)	1・2・3通		12		0			3	3				
	教科教育学講究 (音楽文化教育学領域)	1・2・3通		12		0			4	2				
	教科教育学講究 (造形芸術教育学領域)	1・2・3通		12		0			4	3				
	日本語教育学講究	1•2•3通		12		0			7	4				
į	教育学講究	1・2・3通		12		0			8	5				兼1
	心理学講究	1·2·3通		12		0			10	6				兼1
/C.	高等教育学講究	1•2•3通		12		0			7	2	1			
i)X.	学習開発学特別研究	1•2•3通		6			0		15	10				
修	特別支援教育学特別研究	1・2・3通		6			0		2	2				
科目	教科教育学特別研究 (自然システム教育学領域)	1•2•3通		6			0		4	5				
	教科教育学特別研究 (数学教育学領域)	1・2・3通		6			0		4	1				
	教科教育学特別研究 (技術・情報教育学領域)	1・2・3通		6			0		4	1				
	教科教育学特別研究 (社会認識教育学領域)	1・2・3通		6			0		4	3				
	教科教育学特別研究 (国語文化教育学領域)	1・2・3通		6			0		5	2				
	教科教育学特別研究 (英語教育学領域)	1•2•3通		6			0		4	1				
	教科教育学特別研究 (健康スポーツ教育学領域)	1・2・3通		6			0		4	3				
	教科教育学特別研究 (人間生活教育学領域)	1・2・3通		6			0		3	1				
	教科教育学特別研究 (音楽文化教育学領域)	1・2・3通		6			0		4	2				
į	教科教育学特別研究 (造形芸術教育学領域)	1・2・3通		6			0		4	1				
	日本語教育学特別研究	1・2・3通		6			0		7					
	教育学特別研究	1•2•3通		6			0		8	5				兼1
	心理学特別研究	1・2・3通		6			0		10	6				
-	高等教育学特別研究 小計(32科目)	1・2・3通		6			0		4					

							(用	/124	H / 	レオーク	CTD II	4 紙型)			
	教	育	課	程	1	等		の	1	既	要	<u>ī</u>			
(教育	学研究科教育学習科学専:	攻(博士課	程後期))	【既認	ይ]										
					単位数	Ţ	挖	受業形	態		専任教	效員等の	の配置		
科目 区分	授業科目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	プロジェクト研究		1・2・3通		6			0		11	1				兼2
	大学教授学講究		1後		2		0			1	1				
	教員養成学講究		1前		2		0				2				
	教職教授学講究		1前		2		0			38	9	2	1		
	教職授業プラクティカム I		2前		1				0	45	10				
	教職授業プラクティカムⅡ		2後		1				0	37	8				
	教職授業プラクティカムⅢ		3前		1				0	8	4				
選	教職教育ポートフォリオ		3後		1				0	1	1				
	高等教育学プラクティカム	I	2前		1				0	1					
科	高等教育学プラクティカム	2後		1				0	1						
目	学術文章の書き方とその指 一大学教員を目指して一		1・2前		2			0							
	Research Methods in Educa	ation	1・2前		2			0							
	Advanced academic writing psychology I	anced academic writing in						0			1		1		
	Advanced academic writing psychology II	g in	1・2・3前		1			0			1		1		
	小計 (24科目)		_	0	24	0		- 59 18 2			2	0	兼2		
	合計 (56科目)		_	0	312	0		-		90	60	3	3	0	兼3
学		(育学) , 博士 (学		学	位又	は学科	中の分	野	教育	学・伢	?健学	関係			
	卒 業 要 件	及び	履修	力	· 法	;			1		授	業期間	等		
修了要	件は, 当該課程に3年以上	~ ·	154 15		- 1-	を履	修の				***		r ·		
上, 10 に合格			学中に提出し,審査及び最終試験 1 学年の学期区分						}	2学期(4ターム)					
修了要 ①講究 するこ ②特別	件の10単位は,選択必修: の必修2単位は,主任指: と。	中から次のとおり履修する 以外の教員が担当する科目 教員が担当する科目を履修				愛修	1 学期の授業期間					15週			
と。 ③選択 修する	6 単位は、専門とする分 こと。	野・領域の)講究及び	特別研	ff究の	中から	履	1 時限の授業時間						90分	

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

	教 育	課	程	1	等		の	ħ	既	要				4 麻(土)
(社会	(社会科学研究科法政システム専攻(博士課程後期)) 【既設】													
				単位数	ζ.	授	受業形!			専任教	数員等(の配置		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
	法政システム特別演習 I	1	2				0		17	1				
	法政システム特別演習Ⅱ	1	2				0		17	1				
専	法政システム特別演習Ⅲ	2		2			0		17	1				
門 科	法政システム特別演習IV	2		2			0		17	1				
目	法政システム特別演習V	3		2			0		17	1				
	法政システム特別演習VI	3		2			0		17	1				
	小計(6科目)	_	4	8	0		_		17	1	0	0	0	
	合計 (6 科目)	_	4	8	0		_		17	1	0	0	0	
学	位又は称号 博士(法学),博 術)	中の分	分野 法学関係, 社会学・社会福祉学関係							関係				
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法 授業期間等														
心体到	・目4単位以上を習得し,かつ博士論	かね担山1	- ②本	: 乃ァド.	早级≉	A 34		1 学年	の学	期区分	}	2学	期(4	ターム)
	日4単位以上を首侍し,かつ傳工論 すること。	又を1年出り	ン番角	IX UN	取於邱	心吹		1 学期	の授	業期間	1			15週
1時限の授業時間												90分		

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

		教	育	課	程	!	等		の	₹ †	既	要	<u>ī</u>				
(社会	科学研究科社会	経済シスラ	テム専攻(博士課程征		【即	設】										
						単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	数員等 (の配置			
科目区分	授業和	斗目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考	
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	社会経済システム	ム特別演習	I	1前	2				0		13	6					
	社会経済システム			1後	2				0		13	6					
専門	社会経済システム	ム特別演習I	II	2前	2				0		13	6					
科	社会経済システム	会経済システム特別演習Ⅳ			2				0		13	6					
目	社会経済システム	ム特別演習 🕻	V	3前	2				\circ		13	6					
	社会経済システム	ム特別演習\	Л	3後	2				0		13	6					
	小計 (6科目)			_	12	0	0		_		13	6	0	0	0		
	合計(6科	斗目)		_	12	0	0	- 13 6					0	0	0		
学	学位又は称号 博士 (経済学) , 博士 (学 学位又は学利									経済	学関係	Ŕ					
	卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法										授業期間等						
専門科	目の必修科目1	2単位以_	上を修得し	ン <i>、かつ</i> ,	必要7	な研究	指導	を		1 学年	三の学	期区分	}	2学	期(4	ターム)	
受けた	上,博士論文を	提出してる	その審査』	及び最終試	験に1	合格す	つるこ	と。		1 学期	の授	業期間	ij.			15週	
										1 時限	の授	業時間	II.			90分	

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には,実技も含むこと。

(用紙 日本工業規格A4縦型)

	教育	課	程	1	等		の	ħ	既	要	ī			
(社会	科学研究科マネジメント専攻(博士	課程後期)) [既設】										
				単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	数員等(の配置		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	· 実 習	授	教 授	師	教	手	
	マネジメント特別演習 I	1前	2				0		7	6				
	マネジメント特別演習Ⅱ	1後	2				0		7	6				
	マネジメント特別演習Ⅲ	2前	2				0		7	6				
専門	マネジメント特別演習IV	2後	2				0		7	6				
科	マネジメント特別演習V	3前	2				0		7	6				
目	マネジメント特別演習VI	3後	2				0		7	6				
	マネジメント講究 I	1前			2		0		7	6				
	マネジメント講究Ⅱ	1後			2		0		7	6				
	小計 (8科目)	_	12	0	4		_		7	6	0	0	0	
	合計 (8科目)	_	12	0	4		_		7	6	0	0	0	
学	位又は称号 博士(マネジメン	位又	は学科	中の分	野	経済	学関係	Ŕ						
	卒業要件及び	;		授業期間等										
必修科	目12単位修得し、12単位以上修得で	トること。						1 学年	の学	期区分	}	2学期	引(セメ	スター制)
								1 学期	の授	業期間	1			15週
				1 時限	の授	業時間	1		•	90分				

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

									(用)					4 純型)
	教 育	課	程		等		の	ᡮ	既	要	<u>ī</u>			
(国際	協力研究科開発科学専攻(博士課程	後期)) 【	既設】											
				単位数		担	受業形]	態		専任教	效員等	の配置		
4N 🗆								実						
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
								習						
策開	経済開発論演習I	1~3前・後					0		4	3				
スコ発 政	経済開発論演習Ⅱ	1~3前・後	4				0		4	3				
	小計 (2科目) 地域・都市計画演習 I	1 024 44	8	0	0		_	1	4	3	0	0	0	
		1~3前・後					0		2					
	地域・都市計画演習Ⅱ 技術開発論演習Ⅰ	1~3前・後 1~3前・後	4				0		2 1	1				
	技術開発論演習 II	1~3前・後 1~3前・後	4						1	1 1				
	環境保全論演習I	1~3前・後	4						1	1				
	環境保全論演習Ⅱ	1~3前・後	_						1					
開 発 技	動物資源開発論演習I	1~3前・後					0		2					
	動物資源開発論演習II	1~3前・後					0		2					
術	環境資源論演習I	1~3前・後					0			1				
コ	環境資源論演習II	1~3前・後	4				Ō			1				
 ス	エネルギー資源モデリング演習I	1~3前・後	4				0			1				
,	エネルギー資源モデリング演習II	1~3前・後	4				\circ			1				
	リスク管理技術論演習I	1~3前・後	4				0			1				
	リスク管理技術論演習II	1~3前・後	4				0			1				
	生態系保全・管理科学演習 I	1~3前・後	4				0			1				
	生態系保全·管理科学演習 I I	1~3前・後	4				0			1				
	小計 (16科目)	_	64	0	0		_		6	5	0	0	0	
生平		1~3前・後					0		4	3				
スコ和 共	平和共生演習II	1~3前・後					0		4	3				
一六	71.11 (2年1日)	_	8	0	0		_		4	3	0	0	0	
	合計 (20科目)	_	80	0	0		_		14	11	0	0	0	
学	博士(学術),博 位又は称号 学),博士(農学) (国際協力学)	農学),博士 学位又は学科の分野					野	学際	領域,	工学	関係,	農学	:関係	
	卒業要件及び	履	修方法							授	業期間	等		
	(必修)4単位、演習II(必修)4単	位を修得し	し、8単	位修律	导する	۲	1 学年の学期区分 2学期(4タ				ターム)			
と。								1 学其	月の授	業期間				15週
							1 時限の授業時間 90分							
			1 時限の授業時間 90分											

- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

¹ 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。

² 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。

教育課程等の概要														4 縦型)
(国際	協力研究科教育文化専攻(博士課程		 【既設〕	_	•									
· III		NI//		単位数	τ.	扝	受業形態	熊		専任者	数員等	の配置		
				1 123	`	-	()(()()	実		7 12 2				
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助	備考
四刀			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
	教育開発論演習 I	1~3前・後	4				0	習	1					
	教育開発論演習 II	1~3前・後	4				0		1					
	カリキュラム開発論演習I	1~3前・後	4				0		2	1				
	教科教育開発論演習II	1~3前・後	4				0		2	1				
	開発基礎教育論演習I	1~3前・後	4				0		1	1				
	自然環境理解教育論演習Ⅱ	1~3前・後	4				0		1					
	科学技術基礎能力開発論演習 II	1~3前・後	4				0		1					
	数学教育開発基礎論演習Ⅱ	1~3前・後	4				0		1					
	民族言語教育論演習 II	1~3前・後	4				0		1					
	言語教育論演習 I	1~3前・後	4				0		1	1				
	言語教育論演習Ⅱ	1~3前・後	4				0			1				
Les I	高等教育交流論演習 I	1~3前・後	4				0		1	1				
教 育	高等教育交流論演習Ⅱ	1~3前・後	4				0		1					
開	南寺教育交流	1~3前·後 1~3前·後	4				0		1					
発	教育開発国際協力論演習 II	1~3前・後	4				0							
コース	投資開発国際協力	1~3前·後 1~3前·後	_						1	1				
							0			1				
	比較国際教育学演習II 途上国の比較教育学演習I	1~3前・後	4				0			1				
		1~3前・後	4				0			1				
	途上国の比較教育学演習II	1~3前・後					0			1				
	教育人材開発論演習Ⅰ	1~3前・後	4				0			1				
	教育人材開発論演習II	1~3前・後	4				0			1				
	幼児教育・保育開発論演習Ⅰ	1~3前・後	4				0			1				
	幼児教育・保育開発論演習II	1~3前・後	4				0			1				
	教育協力プロジェクトマネジメント 演習I	1~3前・後	4				0		1					
	教育協力プロジェクトマネジメント 演習II	1~3前・後	4				0		1					
	小計 (25科目)	_	100	0	0		_		7	6	0	0	0	
	文化動態論演習 I	1~3前・後	4				0		1					
文	文化動態論演習Ⅱ	1~3前・後	4				\circ		1					
化	農村経済論演習 I	1~3前・後	4				\circ		1					
コ	農村経済論演習Ⅱ	1~3前・後	4				\circ		1					
	開発途上国地域研究演習 I	1~3前・後	4				\circ				1			
ス	開発途上国地域研究演習Ⅱ	1~3前・後	4				0				1			
	小計(6科目)	_	24	0	0		_		2	0	1	0	0	
	合計 (31科目)	- 124 0 0 -					9	6	1	0	0			
学	位又は称号 博士(学術),博 学),博士(国際		学	位又	は学科	か分	野	学際	領域,	教育	学・伯	呆育学	関係	
	 卒業要件及び	履修	方	法						授	業期間	等		
	(必修)4単位、演習II(必修)4単	位を修得	l, 8	単位値	多得す	⁻ るこ 1学年の学期区分				2学期(4ターム)				
0							1 学期の授業期間				15週			
								1 7 79	10011	7577111	-J			1020

¹ 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。

² 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。

³ 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。

^{4 「}授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

(教育学研究科教職開発專攻 (専門職学位課程) 既設	•			育	課	程	1	等		の	ħ	既	要		2.472		4 服空)
単位数 授業科目の名称 一記当年次 必	(教育	学研究科教職開	発専攻(専	門職学位	課程))【	既設]										
投業科目の名称 配当年次 必 遊 自 講 演 教 教 教 教 教 教 談 師 教 版 実施 文 が が が が が が が が が							単位数		授	受業形	態		専任教	效員等	の配置		
区分 校来科目の名称 配当年の を 日 前 日 前 日 前 初 校 校 校 校 校 校 校 校 校	私日							,	-11				.,,				
修 択 由 義 習 実 授 授 師 教 教 教 教 教 教 教 表 版 表 表 表 表 表 表 表 表		授業和	斗目の名称		配当年次	必	選	自	講	演		教		講	助	助	備考
①教育課程の編 と評価 ②教科等の実践 お育課程開発の実践 1前 2 □ □ □ 2 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □						修	択	由	義	習	実	授		師	教	手	
成・実施 と評価 2 計簡 2 2 0 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		①教育課程の編	教 育課程盟	一番の主味	1前		2			0	首	2					
約な指導方法 発実践 2 2 2 2 2 2 2 2 2				170 47 2500	_,,,,												
発表表 アクティブ・ラーニングの開発実践 (ICTを含む) 1後 2 1 (ICTを含む) 道徳・人間関係教育 領域の開発実践 (ICTを含む) 1後 2 2 ③生徒指導,教 (ICTを含む) 1前				6教育の開	1前		2			0		1	1				
アクティブ・ラーニ 1後 2 0 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				き教育の開	1後		2			0			2				
(領域の開発実践 1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ングの開発	実践	1後		2			0			1				兼1
青相談 第八理所					1後		2			0		2					
日 教育相談・カウンセリングの理論と実践 1後 2 ○ 1 1 1 2 ※ 教経営の理論と実践 2前 2 ○ 1 1 1 1 ○ 2 ※ 教経営の理論と実践 2前 2 ○ 1 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 1 1 1 ○ 2 ○ 2	通		導・対人ス の理論と実	、キル指導 ミ践(特別	1前		2			0			1	1			兼1
機経営 践 学校経営の理論と実践 (地域とともにある学校を含む) (5)学校教育と教 現代教師教育の理論 2後 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1後		2			0				1			兼1
)理論と実	2前		2			0		1	1				
記載の			践(地域と	:ともにあ	2前		2			0		1	1				
小計 (11科目)				対育の理論	2後		2			0		1	1				
スクール・リーダーシップ 教育行政の理論と実践 教職員の人材育成 学校の危機管理 学校の経営戦略と評価 地域教育経営の理論と実践 教育法規の実務演習 学校経営・行政フィールド調査 家庭・地域と連携した教育プログラム ス 選 発達支援と幼児児童生徒理解 択 学校における教育相談 1後 2 2 3 1 1 1 2 2 2 3 1 2 3 2 2 3 3 3 4 3 4 3 5 6 7 7 7 7 8 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9			現代の教育	 	1前		2			0		1	2				
教育行政の理論と実践 1前 2 0 1 1 1 2 で 1 1 1 で 2 で 2 1 1 1 1 1 1 1 1		小計(11科目)	1		_	0	22	0		_		5	4	2	0	0	兼3
教職員の人材育成 1後 2 学校の危機管理 1前 2 学校の経営戦略と評価 1後 2 地域教育経営の理論と実践 1後 2 教育法規の実務演習 1前後 2 学校経営・行政フィールド調査 1後 1 家庭・地域と連携した教育プログラムの実践開発 1後 2 選 発達支援と幼児児童生徒理解 1前 2 状 学校における教育和診 16 2		スクール・リータ	ブーシップ		1後		2			0		1	1				
学校の危機管理 1前 学校の経営戦略と評価 1後 地域教育経営の理論と実践 1後 教育法規の実務演習 1前後 学校経営・行政フィールド調査 1 家庭・地域と連携した教育プログラムの実践開発 1後 選 発達支援と幼児児童生徒理解 1前 投 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2 2 3 2 4 2 3 3 4 3 5 4 5 4 6 4 7 4 8 4 8 4 9 4 1 4 1 4 1 4 2 4 3 4 4 4 5 4 6 4 7 4 8 4 9 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>兼1</td>																	兼1
学校の経営戦略と評価 1後 2 地域教育経営の理論と実践 1後 2 教育法規の実務演習 1前後 2 学校経営・行政フィールド調査 1後 1 家庭・地域と連携した教育プログラムの実践開発 16 2 選 発達支援と幼児児童生徒理解 1前 2 状 学校における教育相談 16 2			艾									1	1				
地域教育経営の理論と実践 教育法規の実務演習 学校経営・行政フィールド調査 1後 1 16 2 1 1 1 ご ス ス 選 発達支援と幼児児童生徒理解 択 学校における教育和診 16 2 2 2 16 2 2 2 16 2 2 2 17 2 1 1 16 2 1 1 16 2 1 1 17 2 1 1 18 2 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 10 1 1 1 11 1 1 1 11 1 1 1 11 1 1 1 12 1 1 1 12 1 1 1 12			That from														兼1
教育法規の実務演習 1前後 2 学校経営・行政フィールド調査 1後 1 家庭・地域と連携した教育プログラムの実践開発 16 2 選発達支援と幼児児童生徒理解 1前 2 状 学校における教育相談																	
学校経営・行政フィールド調査 1後 1 コースの実践開発 16 2 選発達支援と幼児児童生徒理解 1前 2 状 学校における教育相談																	
コ 家庭・地域と連携した教育プログラム 1後 2 0 2 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3				u - k -													
選 発達支援と幼児児童生徒理解 1前 2 1 1 1 状 学校における教育相談 1% 2 0 1 1		家庭・地域と連携											2				
択 学校における教育相談 1後 9 1 1			音音生徒理解	77	1 前		9			\circ			1	1			
	択			т									1				兼1
	科											1	1	1			AK.1
日 異校種連携接続の実践開発 1後 2 0 1 1 1 1 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3	日			多業分析								1					
教育実践研究の技法 1前 2 2 2 (校内研修を含む)		教育実践研究の打	支法	~/\~/V V1													
授業開発と評価(基礎) 1前 2 3 2					1前		9					્ર	9				兼5
授業開発と評価(応用) 1後 2 0 3 2																	兼5
授業開発と評価(発展) 2前 2 3 2																	兼5
授業開発と評価 (開発) 2後 2 3 2																	兼5
小計 (18科目)			(PH 2H)			0		0			-			9	n	0	兼8

					(用	紕	日本_	L業規	格A	4 縦型)					
	教 育	課	程	1	等		の	ħ	既	要					
(教育	学研究科教職開発専攻(専門職学位	:課程))【	既設]	1											
				単位数		挡	受業形	態		専任教	女員等	の配置			
科目				722	-	5##	\t.a	実	÷1.	N//-	3-Hr	ni.	n.		
区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験・	教	准教	講	助	助	備考	
			修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
コ	アクションリサーチ・セミナー I	1前	1				0		5	4	1				
l ス	アクションリサーチ・セミナーⅡ	1後	1				0		5	4	1				
必修	アクションリサーチ・セミナー Ⅲ	2前	1				0		5	4	1				
科目	アクションリサーチ・セミナーIV	2後	1				0		4	4	1				
Ħ	小計(4科目)	-	4	0	0		_		5	4	1	0	0	36.4	
学	アクションリサーチ実地研究I	1前	2					0	4	2	2			兼1	
校に	アクションリサーチ実地研究 I (教育行政職実務)	1前	2					0	2	2					
お	アクションリサーチ実地研究Ⅱ	1後	2					0	4	2	2			兼1	
ける	アクションリサーチ実地研究Ⅱ				0	2	2								
実	(学校管理職実務)														
習科	アクションリサーチ実地研究Ⅲ	2前	3					0	6	4	2			兼1	
目	アクションリサーチ実地研究IV	2後	3					0	6	4	2			兼1	
	小計 (6科目)	_	14	0	0		_		6	4	2	0	0	兼1	
	合計 (39科目)	_	18	57	0		_		6	6	2	0	0	兼11	
学	位又は称号 教職修士(専門職)		学	位又は	は学科	の分	野	教員	養成队						
	卒 業 要 件 及 び 件は,当該課程に2年以上在学し,	履修								業期間	『等				
の格履学(1)城単(2)て②教(2)のなって、1)のでは、1)のでは、2)のでは、2)のでは、2)のでは、2)のでは、2)のでは、2)の格では、2)のないないは、2)のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	45単位以上修得し、課題研究報告にと。 法は、以下のとおり。 ネジメントコース: 通科目:計20単位以上修得する。 2単位以上修得すること。なお、 うち6単位までは、以下に示す②(5めるコース選択科目の必要な単位 とができる。 等の実践的な指導方法に関する領	書を在学中 こと。ただ 改育上有益 ③④の領域 数を超え 域において	に し,(と 認 に と の 単 に て し は 、 に く し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し	出 ① からに かるに を を を を を を を を を を を を を	審査 ⑤の きえて 単位	に合 各領 の 充		1 学年	ミの学	期区分	ो	2学	禁期(4⊹	ターム)	
④学校 (2) コー を 接 (2) コー を 択 イ コ (3)	指導・教育相談に関する領域におい 経営・学級経営に関する領域におい 2単位。 一ス選択科目:11単位以上を修行 スのコース選択科目の全修1年を が、コース選択科目の全修2年を が、カー位は4割をを強いといい にの関係をを強くを関することが、要望する。 ではなける実習科目:所属するコークではなけるまでは、 ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	おいては、「学級経営の理論と実 を得すること。なお、教育実践開 を択科目の必要な単位として履修 でのうち、教育実践開発コースの さする。また、「学校経営・行政 になる。また、「学校経営・行政								15週					
教育実践開発コース: (1) 共通科目:計20単位以上修得すること。ただし,①から⑤の各領域から2単位以上修得すること。 (2) コース選択科目:11単位以上を修得すること。なお、学校マネジメントコースの選択科目4単位までをコース選択科目の必要単位に含めることができる。 (3) コース必修科目:4単位を修得すること。 (4) 学校における実習科目:所属するコースの実習科目10単位を修得すること。													90分		

- 1 学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には,授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等,研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

(注称)	研究科法務审协/電	。 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『	教育課程	等の)概多	Ę			() 13 /1				111 2 1			
(五街	明九件広饬寺以 ()	計 1 職子世际性 / 一【			単位数		挡	受業形!	態		専任教	数員等の	の配置	:		
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助		備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
必修科目	法律基本科目群	民民民民民民民民民刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑刑	1前前前後 11前前前後 12 13 14 16 12 13 14 16 12 22 20 22 23 24 24 22 23 24 26 22 23 24 26 26 27 28 29 29 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1		н				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1	1				オムニバス オムニバス オムニバス
		憲法演習 1 憲法演習 2 民事法総合演習 刑事法総合演習 公法総合演習 法曹倫理 1 法文書作成 民事訴訟実務基礎 1	2① 2後 3②③ 3②③ 3②③ 2前 3前	1 2 1 1 1 2 2 2			0	0 0 0 0		1 1 7 1 2 2 3	1					オムニバスオムニバスオムニバスオムニバスオムニバスオムニバス
	実務基礎科目群	民事訴訟実務基礎 2	2② 2③	1			0 0			3					* 1	オムニバス オムニバス オムニバス
		刑事訴訟実務基礎 模擬裁判	3前 3①	2 1					0	1 1					₹1	A A-//A
	N. 45 - 41 - 11	小計 (51科目) 刑法演習 1	2①	68	0	0		-		16 1	1	1	0	0	兼1	_
	法律基本科目群 (1単位選択)	刑法演習 2	24		1			0		1						
選択必修科	法律基本科目群 (1単位選択)	重点演習(公法1) 重点演習(公法2) 重点演習(民事法1) 重点演習(民事法2) 重点演習(民事法3) 重点演習(刑事法1) 重点演習(刑事法2) 重点演習(刑事法3) 重点演習(刑事法4)	33 34 33 34 34 33 34 34 34		1 1 1 1 1 1 1 1 1			0 0 0 0 0 0 0		2 2 6 2 3 2 1	1				兼1	オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
目	実務基礎科目群 (1単位選択)	リーガル・クリニック エクスターンシップ	3前 2後		1				0	1 1						

教育課程等の概要 (法務研究科法務専攻(専門職学位課程)) 【既設】 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 演 必 選 白 瀟 験 教 助 授業科目の名称 配当年次 備老 区分 教 習 修 択 曲 義 宔 授 授 舗 教 手: 法的思考法 2前 2 法理学 3後 2 其磁法学 • アジア法1 2(2) 隣接科目群 アジア法2 23 1 1 (4単位選択) 政治学 2後 2 \circ 兼] 法社会学 2前 2 兼1 小計 (19科目) 0 23 0 15 0 兼3 法曹倫理2 2後 2 2 オムニバン ローヤリング 3① 1 実務基礎科目群 臨床法務 \bigcirc 3前 2 1 公法実務基礎 3前 0 兼2 オムニバス 消費者法 2後 2 兼1 不動産登記法 3前 2 兼1 **倩梅** 回 収 法 3後 2 兼1 知的財産法1 3前 2 0 兼1 知的財産法2 3後 2 0 兼1 企業決済法 3① 択 1 科 企業金融法 3前 2 \circ 目 国際私法・取引法 2前 \bigcirc 2 兼1 展開・先端科目群 民事執行保全法 2 0 3前 倒産処理法1 \bigcirc 2 兼1 2前 倒産処理法2 3前 2 0 兼1 労働法1 0 2後 2 1 労働法2 3前 2 0 1 労働法演習 3後 2 1 社会保障法 3前 2 0 1 税法 3前 \bigcirc 2 小計(20科目) 37 合計 (90 科目) 68 60 17 0 兼15 0 0 学位又は称号 法務博士 (専門職) 学位又は学科の分野 法曹養成関係 卒 件 及 修 授業期間等 業 要 方 ■3年標準型 合計99単位以上修得すること。 □必修科目 ・【法律基本科目群】から59単位、【実務基礎科目群】から 9単位 □選択必修科目 1 学年の学期区分 2学期(4ターム) ■2年短縮型(法学既修者) 合計72単位以上修得すること。 ■ 2 年短縮型(法学既修者) 合計72単位以上修作9 のこと。 ②修称目 ・【法律基本科目群】から32単位、【実務基礎科目群】から9単位 □避択必修科目 ・【法律基本科目群(刑法演習1, 刑法演習2)】の中から1単位選択 ・【法律基本科目群(面点演習 (公法1〜2, 民事法1〜3, 刑事法1〜4)〕】の中から1単位選択 ・【実務基礎科目群】の中から1単位選択 ・【基礎法学・隣接科目群】の中から1単位選択 ・【基礎法学・隣接科目群】の中から1単位選択 ・選択必修科目「実務基礎科目群】の中から12単位以上選択 ・選択必修科目【実務基礎科目群】の中から12単位以上選択 ・ 定規則・光端科目群】の中から12単位以上選択 ・ 定規則・必定以修科目「実務基礎科目群」の中から5単位以上選 ・ 選択必修科目【実務基礎科目群】が中から7単位以上選択 。 ただし、選択必修科目として選択した科目を除く。 ・ 選択必修科目【全ての科目群】の中から7単位以上選択。 ただし、選択必修科目として選択した科目を除く。 1 学期の授業期間 15週 ※1 大学院共通授業科目及び他研究科の授業科目のうち研究科が認めるものについては、4単位まで修了要件単位数に含めることがで 1時限の授業時間 100分 この。 ※2 法律基本科目以外の科目(実務基礎科目群,基礎法学・隣接科目群,展開・先端科目群)を17単位以上取得すること。なお,展 開・選択科目群から12単位以上取得すること。

- 2部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。